

温水プール改築工事（建築工事）

図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称			
建築図			構造図			意匠解体図			電気設備解体図			機械設備解体図		
A-000	図面リスト	A-041	部分詳細図(3)	S-001	構造特記仕様書	K-001	解体工事特記仕様書(1)	E-001	配置図・外構図	M-001	給排水設備 配置図(撤去図)			
A-001	特記仕様書(1)	A-042	部分詳細図(4)	S-002	鉄筋コンクリート構造標準図-1	K-002	解体工事特記仕様書(2)	E-002	電気設備 管理棟平面図	M-002	給排水設備 詳細図(撤去図)			
A-002	特記仕様書(2)	A-043	屋根詳細図(駐車場)(参考図)	S-003	鉄筋コンクリート構造標準図-2	K-003	解体仕上表	E-003	機械室・休憩所詳細平面図	M-003	機械室廻り 詳細図(撤去図)			
A-003	特記仕様書(3)	A-044	屋根詳細図(プール室)(参考図)	S-004	鉄骨構造標準図-1	K-004	建物概要・敷地案内図・配置図	E-004	電灯設備 プール棟平面図 吹抜部 各動力盤及び開閉器盤結線図	M-004	空調・換気設備 平面図(撤去図)			
A-004	特記仕様書(4)	A-045	プール槽詳細図(1)(参考図)	S-005	鉄骨構造標準図-2	K-005	外構撤去図	E-005	コンセント設備 プール棟平面図 吹抜部	M-005	空調・換気設備 屋上平面図(撤去図)			
A-005	工事区分表	A-046	プール槽詳細図(2)(参考図)	S-006	鉄骨継手リスト	K-006	外構撤去完成図			M-006	暖房設備 平面図(撤去図)			
A-006	建築概要・敷地案内図・配置図	A-047	プール槽詳細図(3)(参考図)	S-007	スーパーハリーZ Mタイプ標準図(参考図)	K-007	平面、立面、断面図							
A-007	敷地求積図	A-048	プール槽詳細図(4)(参考図)	S-008	ダイヤレンNS設計-施工標準仕様書(参考図)	K-008	アスベスト範囲図							
A-008	求積図・面積表	A-049	プール槽詳細図(5)(参考図)	S-008A	F.T.Pile構法仕様書(参考図)	K-009	天井伏せ図							
A-009	仕上表	A-050	プール槽詳細図(6)(参考図)	S-008B	Hyper-MEGA工法(膨張型)特記仕様書(参考図)	K-010	管理棟平面詳細図							
A-010	ビット平面図	A-051	天井詳細図(1)(参考図)	S-008C	MAGNUM工法(膨張型)特記仕様書(参考図)	K-011	プール棟平面詳細図							
A-011	平面図	A-052	天井詳細図(2)(参考図)	S-009	ボーリング柱状図	K-012	プール棟断面詳細図(1)							
A-012	上部平面図	A-053	プール室 壁詳細図(参考図)	S-010	杭伏図	K-013	プール棟断面詳細図(2)							
A-013	屋根伏図	A-054	煙突周辺詳細図(参考図)	S-011	ビット伏図	K-014	展開図(1)							
A-014	立面図(1)	A-055	吊りバトン詳細図(参考図)	S-012	1階伏図	K-015	展開図(2)							
A-015	立面図(2)	A-056	駐輪場詳細図(参考図)	S-013	屋根伏図-1	K-016	展開図(3)							
A-016	断面図	A-057	サイン配置図	S-014	屋根伏図-2	K-017	展開図(4)							
A-017	断面詳細図(1)	A-058	サイン図(外構)	S-015	軸組図-1	K-018	建具表							
A-018	断面詳細図(2)	A-059	サイン詳細図(各室)	S-016	軸組図-2	K-019	建具符号図							
A-019	平面詳細図(1)	A-060	外構平面図	S-017	軸組図-3	K-020	杭伏せ図							
A-020	平面詳細図(2)	A-061	外構詳細図(1)	S-018	基礎・基礎梁リスト	K-021	軸組図							
A-021	平面詳細図(3)	A-062	外構詳細図(2)	S-019	基礎小梁リスト	K-022	基礎伏図							
A-022	平面詳細図(4)	A-063	外構詳細図(3)(擁壁展開図)	S-020	柱・大梁・二次部材リスト	K-023	梁伏図							
A-023	展開図(1)	A-064	外構植栽計画図	S-021	庇鉄骨リスト・雑詳細図	K-024	基礎詳細図・リスト							
A-024	展開図(2)	A-065	法テック図	S-022	架構配筋図	K-025	鉄骨部分詳細図							
A-025	展開図(3)	A-066	平均地盤算定図	S-023	鉄骨屋根伏図	K-026	休憩所平面立面図							
A-026	展開図(4)	A-067	仮設参考図(ステップ1、ステップ2)	S-024	鉄骨屋根リスト・詳細図	K-027	休憩所構造図							
A-027	展開図(5)	A-068	仮設参考図(ステップ3、ステップ4)	S-025	天井地下伏図	K-028	ユニット倉庫平面立面図							
A-028	展開図(6)					K-029	駐輪場平面立面図							
A-029	展開図(7)													
A-030	展開図(8)													
A-031	天井伏図													
A-032	建具共通事項													
A-033	建具符号図													
A-034	建具表(1)													
A-035	建具表(2)													
A-036	建具表(3)													
A-037	アルミ建具詳細図													
A-038	鋼製建具詳細図													
A-039	部分詳細図(1)													
A-040	部分詳細図(2)													

記 事	工事名称 温水プール改築工事（建築工事）							設計年月 令和6年2月	
	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士(大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行					印	図面名称 表紙・図面リスト	縮尺 N・S	図面番号 A-000

※A3版の場合は50%縮小とする。

6章 コンクリート工事	① 型枠 外部に面するコンクリート打ち直し仕上げの打増し (6.8.1) 打ち継ぎ目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.6.4)(9.7.3) ひび割れ誘発目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.8.1)(9.7.3) せき板の種類 ※厚さ 12mm (6.8.2) ※下記のいずれかとする。 (1)「コンクリート型枠用合板の農林規格」による表面加工品 (2)「コンクリート型枠用合板の農林規格」によるB-C (3)床型枠用鋼製デッキプレート 打ち直し仕上げの種類 (6.2.5)(表6.2.4)	② さび止め塗料 ・鉄骨造の鉄部錆止め塗料の種類は 標仕表18.3.1 の下記とする。 (7.8.4) ・JIS K 5625 ○ JIS K 5674 ○DP塗装の場合 JIS K 5552 + JIS K 5551(2回) 耐火被覆材の接着する面の塗装 ・行わない ・行う()	4 合成高分子系 ルーフィングシート 防水	脱気装置 ○設ける 材質 (ステンレス) 設置数量 (8) ・設けない 施工標準 ※設ける ・設けない	③ 張付け用材料 ※保水剤は、メチルセルロース等の水溶性樹脂とする。 (11.2.3)(11.3.3) ※有機接着材の種類 (表11.3.1) ※タイプI ・タイプII ※セメント混和用ポリマーディスパーションは JIS A6203による。 ※既調査目地材は、実績等の資料を監督職員に提出する。 ※下表による。 (11.2.6)(11.3.7)(表11.2.3)
	④ フレッシュコンクリート 試験・強度試験 (6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)(表6.9.2) ※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 20m ³ 以下の場合は試験については、監督職員の指示による。 20~50m ³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個試体を作成する。 50m ³ 以上は 標仕6.9.3(1) による。	18 耐火被覆 (7.9.2~7.9.8) 種 別 所要性能及び適用構造部位 ・耐火材 ・乾式吹付けロックウール 吹付け ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・耐火板張り ・ラス張りモルタル塗り ・耐火塗料	⑤ 塗膜防水 (9.4.2~9.4.4)(表9.4.1~2) 種 別 厚さ(mm) 施工箇所 仕上げ塗料 仕様区分 X-2 図示 仕上げ塗料 ・シルバー ・カラー	④ 壁タイル張り工法 仕上げ塗料の使用量 ※メーカー仕様による 可塑性移行防止用シート ※発泡ポリエチレンシート 機械固定工法に用いる断熱材 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ・押出法ポリスチレンフォーム断熱材の1種b、2種b又は3種b 接着工法に用いる断熱材 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・ポリエチレンフォーム断熱材	④ 壁タイル張り工法 種 別 厚さ(mm) 施工箇所 仕上げ塗料 仕様区分 X-2 図示 仕上げ塗料 ・シルバー ・カラー
⑤ 軽量コンクリートの 種別 (6.10.2)(表6.10.1)	⑥ マスコンクリート (6.13.1)	⑦ 無筋コンクリート (6.14.2)(6.14.3)	⑥ 塗膜防水 (9.4.2~9.4.4)(表9.4.1~2)	⑥ ケイ酸系塗布防水 (9.6.1)	12章 木工事
⑧ 鉄骨製工場 (7.1.3)	⑨ 鋼材 (7.2.1)(表7.2.1)	⑩ 高力ボルト (7.2.2)	⑪ その他防水 (7.1.4)	⑫ シーリング (9.7.2)(表9.7.1)	2 木材 (12.2.1)(表12.2.1)
⑫ 鋼材 (7.2.1)(表7.2.1)	⑬ ターンバックル (7.2.6)	⑭ デッキプレート (7.2.7)(表7.2.7)	⑬ 保証期間 (8.4.2~8.4.5)(表8.4.2~4)	⑬ シーリング (9.7.2)(表9.7.1)	3 集成材又は 単板積層材 (12.2.1)
⑮ 材料試験等 (7.2.10)	⑯ 工作 (7.3.2)	⑰ 仮組み (7.3.10)	⑭ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑭ その他防水 (8.4.2)	4 床張り用合板 (12.2.1)
⑰ 仮組み (7.3.10)	⑱ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑲ 施工管理技術者 (7.6.2)	⑯ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑯ その他防水 (8.4.2)	5 防露処理 (12.3.1)
⑲ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑳ 溶接施工 (7.6.7)	⑳ 改質アスファルト シート防水 (9.3.2~9.3.4)(表9.3.1~3)	⑰ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑰ その他防水 (8.4.2)	6 防蟻処理 (12.3.1)
⑳ 溶接施工 (7.6.7)	㉑ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉑ 改質アスファルト シート防水 (9.3.2~9.3.4)(表9.3.1~3)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	6 防虫処理 (12.3.2)
㉑ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉒ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉒ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	13章 屋根及び びと工事
㉒ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉓ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉓ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	① 長尺金属葺き (13.2.2)(13.2.3)(表13.2.1)
㉓ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉔ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉔ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	2 折板葺き (13.3.2)(13.3.3)(表13.2.1)
㉔ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉕ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉕ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	③ とい材料 (13.5.2)(表13.5.4)
㉕ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉖ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉖ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	4 鋼管製といの 防露巻き (13.5.3)(表13.5.5)
㉖ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉗ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉗ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉗ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉘ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉘ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉘ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉙ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉙ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉙ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉚ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉚ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉚ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉛ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉛ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉛ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉜ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉜ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉜ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉝ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉝ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉝ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉞ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉞ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉞ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉟ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㉟ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㉟ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊱ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊱ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊱ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊲ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊲ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊲ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊳ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊳ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊳ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊴ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊴ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊴ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊵ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊵ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊵ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊶ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊶ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊶ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊷ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊷ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊷ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊸ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊸ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊸ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊹ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊹ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊹ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊺ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊺ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊺ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊻ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊻ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊻ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊼ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊼ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊼ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊽ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊽ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊽ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊾ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊾ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊾ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊿ 高力ボルト接合 (7.4.2)	㊿ 高力ボルト接合 (7.4.2)	⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	
㊿ 高力ボルト接合 (7.4.2)			⑱ 鋼材の材質、規格 (7.2.1)(表7.2.1)	⑱ その他防水 (8.4.2)	

工事区分表

Table with columns for building type, electrical equipment, air conditioning, sanitary equipment, and other items. Includes sections for common items, mechanical base, body penetration, fire prevention, and plumbing.

Table with columns for building type, electrical equipment, air conditioning, sanitary equipment, and other items. Includes sections for equipment connection, fire prevention, and fire doors.

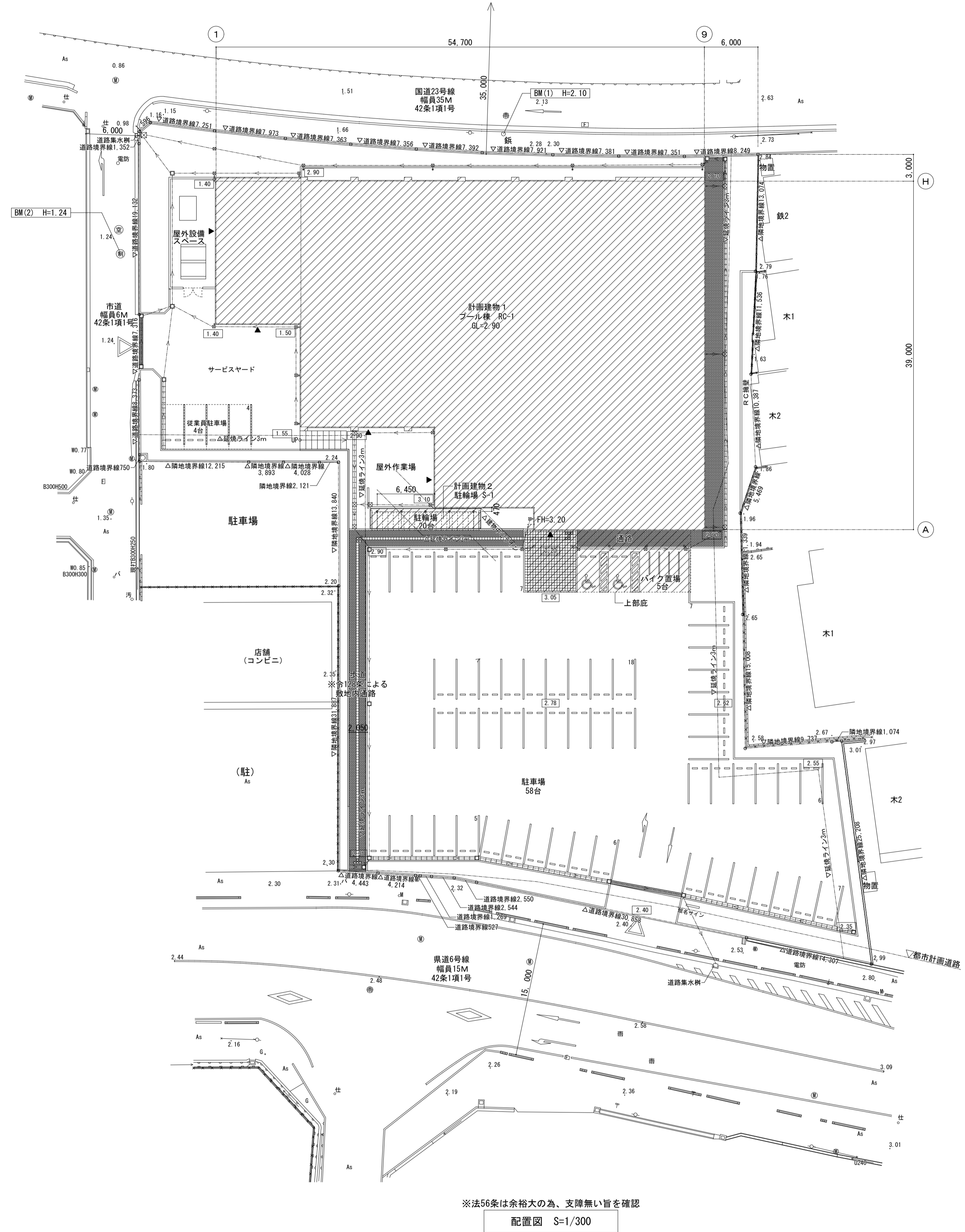
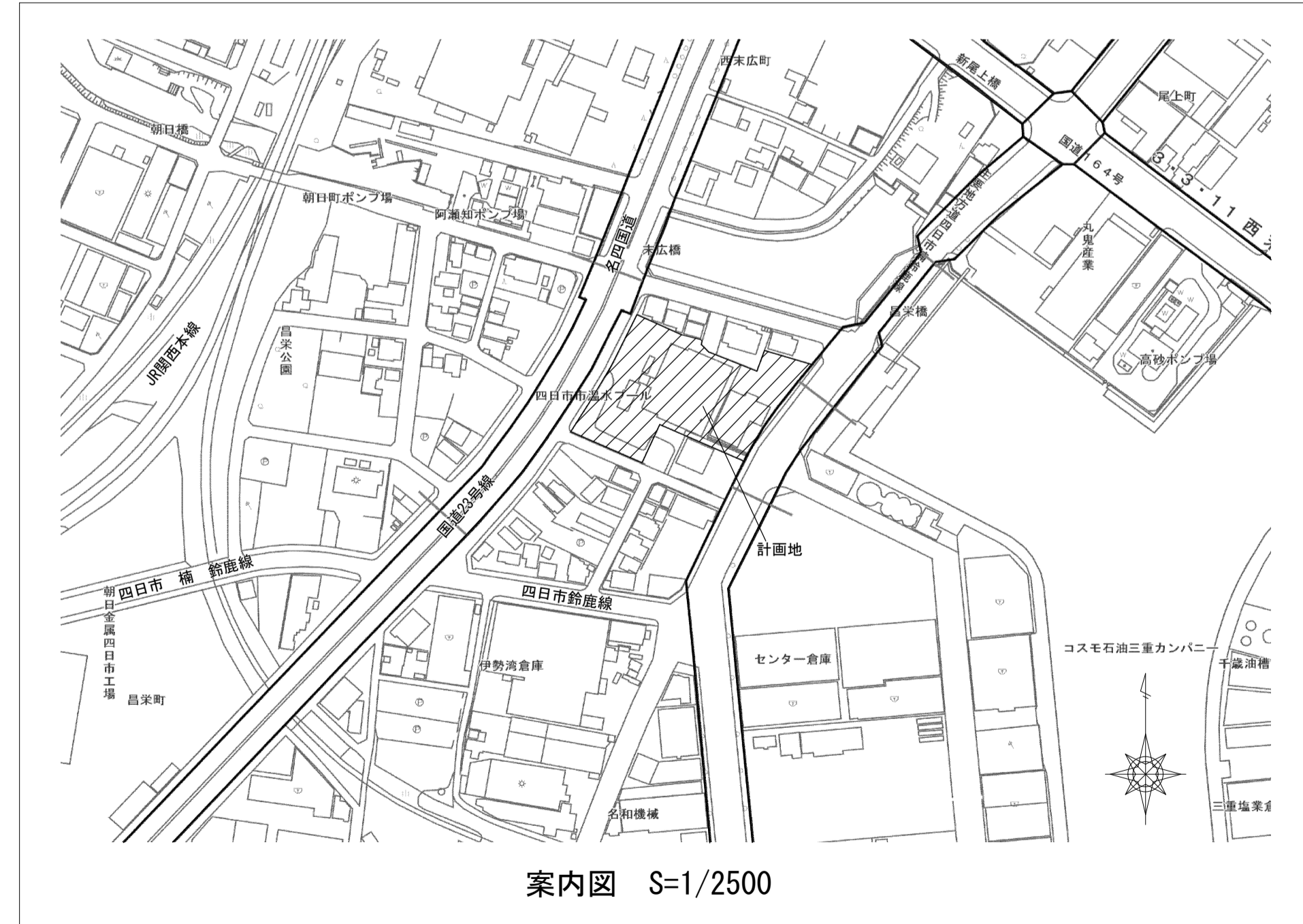
Table with columns for building type, electrical equipment, air conditioning, sanitary equipment, and other items. Includes sections for elevators, drainage, and other miscellaneous items.

Header information including project name (温水プール改築工事), client (株式会社 綜企画設計), and drawing title (工事区分表).

○ 建物概要

敷地概要	
敷地所在地	四日市市昌栄町206-2、207、210
敷地面積	4939.13 m ²
用途地域	工業地域
防火地域	指定なし
その他の地域地区	法22条区域内
指定建蔽率	60%
指定容積率	200%
前面道路	東：15m 南：6m 西：35m
計画概要	
建物用途	水泳場
構造・規模	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 平屋建て
耐火建築物等	準耐火建築物（ロ-2）
建築面積	プール棟：1,822.23m ² 駐輪場：27.28m ² 計：1,849.51m ²
延床面積	プール棟：1,849.54m ² 駐輪場：27.28m ² 計：1,876.82m ²
建蔽率	37.45%
容積率対象外床面積	120.52m ²
容積率対象床面積	1,756.30m ²
容積率	35.56%
最高の高さ	11.09m（平均GLより）
最高の軒高さ	10.65m（平均GLより）
消防法令別表第1	15項

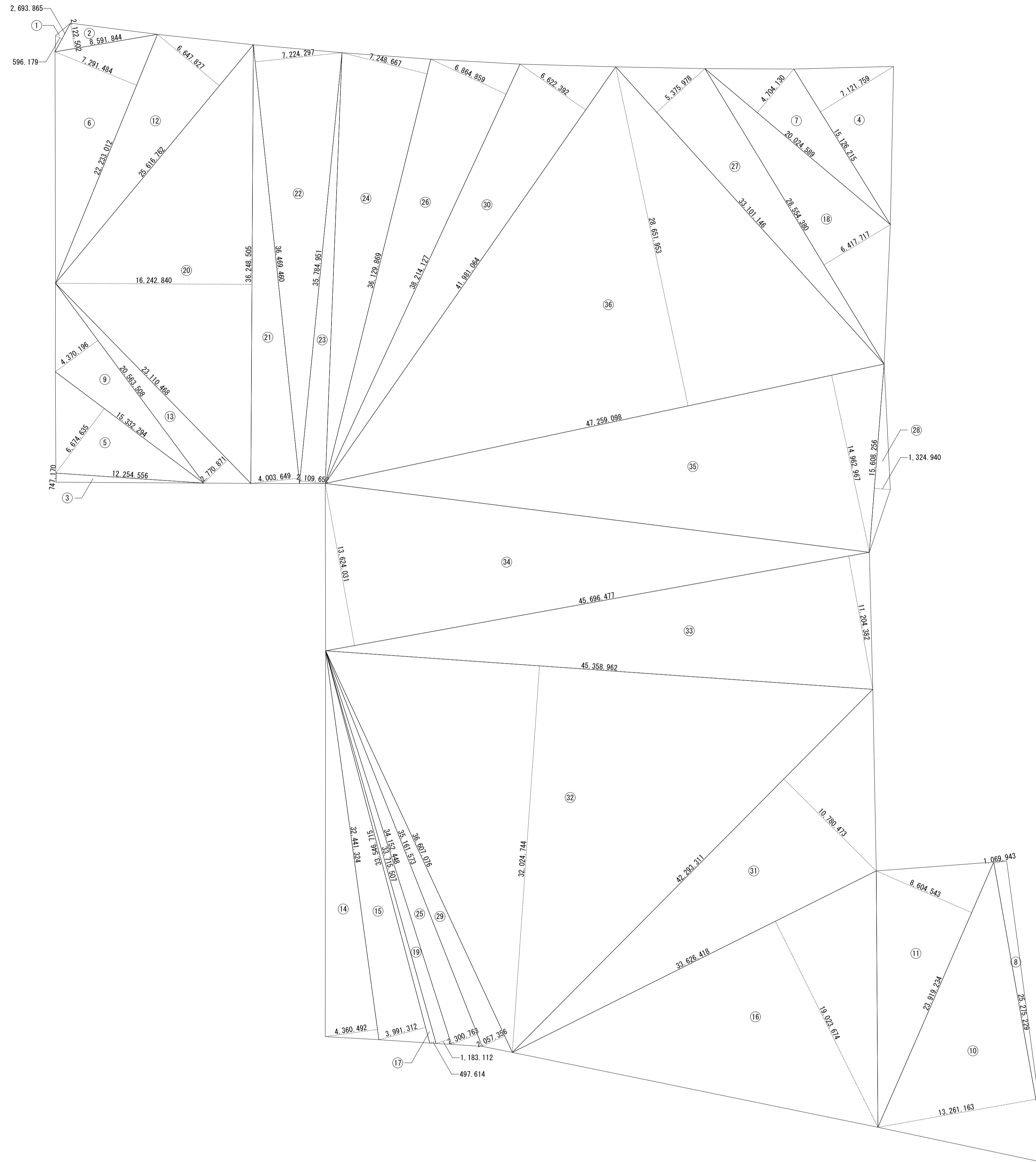
○ 敷地案内図



- 凡例
- 2.45 現況レベルを示す
 - 2.45 計画レベルを示す
 - 計画建物を示す
 - GL±0=KBM+800
 - FL±0=KBM+1,100
 - ▲ 建物出入口
 - △ 敷地出入口
 - 雨水排水経路

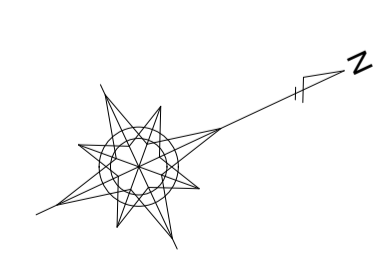
記 事	工事名称	温水プール改築工事（建築工事）		設計年月	令和6年2月
	図面名称	建物概要・敷地案内図・配置図		縮尺	A1:1/300
	株式会社 総企画設計 名古屋支店	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号	印	図面番号	A-006
		一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行			

※A3版の場合は50%縮小とする。



記号	計算式 (mm)	倍面積 (㎡)
1	2,693.865 × 596.179	1.606
2	8,591.844 × 2,122.502	18.236
3	12,254.556 × 747.170	9.156
4	15,126.215 × 7,121.759	107.725
5	15,332.294 × 6,674.635	102.337
6	22,233.012 × 7,291.484	162.111
7	20,024.589 × 4,704.130	94.198
8	25,275.229 × 1,069.943	27.043
9	20,563.508 × 4,370.196	89.866
10	25,275.229 × 13,261.163	335.178
11	23,919.234 × 8,604.543	205.814
12	25,616.762 × 6,647.827	170.295
13	23,110.468 × 2,770.871	64.036
14	32,441.324 × 4,360.492	141.460
15	33,546.715 × 3,991.312	133.895
16	33,626.418 × 19,023.674	639.698
17	33,715.507 × 497.614	16.777
18	28,554.380 × 6,417.717	183.253
19	34,152.448 × 1,183.112	40.406
20	36,248.505 × 16,242.840	588.778
21	36,469.460 × 4,003.649	146.010
22	36,469.460 × 7,224.297	263.466
23	35,784.951 × 2,109.652	75.493
24	36,129.869 × 7,248.667	261.893
25	35,161.573 × 2,300.763	80.898
26	38,214.127 × 6,864.859	262.334
27	33,101.146 × 5,375.978	177.951
28	15,008.256 × 1,324.940	20.680
29	36,607.076 × 2,057.356	75.313
30	41,981.064 × 6,622.392	278.015
31	42,293.311 × 10,780.473	455.941
32	45,358.962 × 32,024.744	1,452.609
33	45,696.477 × 11,204.382	512.000
34	45,696.477 × 13,624.031	622.570
35	47,259.098 × 14,962.967	707.136
36	47,259.098 × 28,651.953	1,354.065
倍面積合計		9,878.242
合計面積		4,939.13

敷地求積図 S=1/200

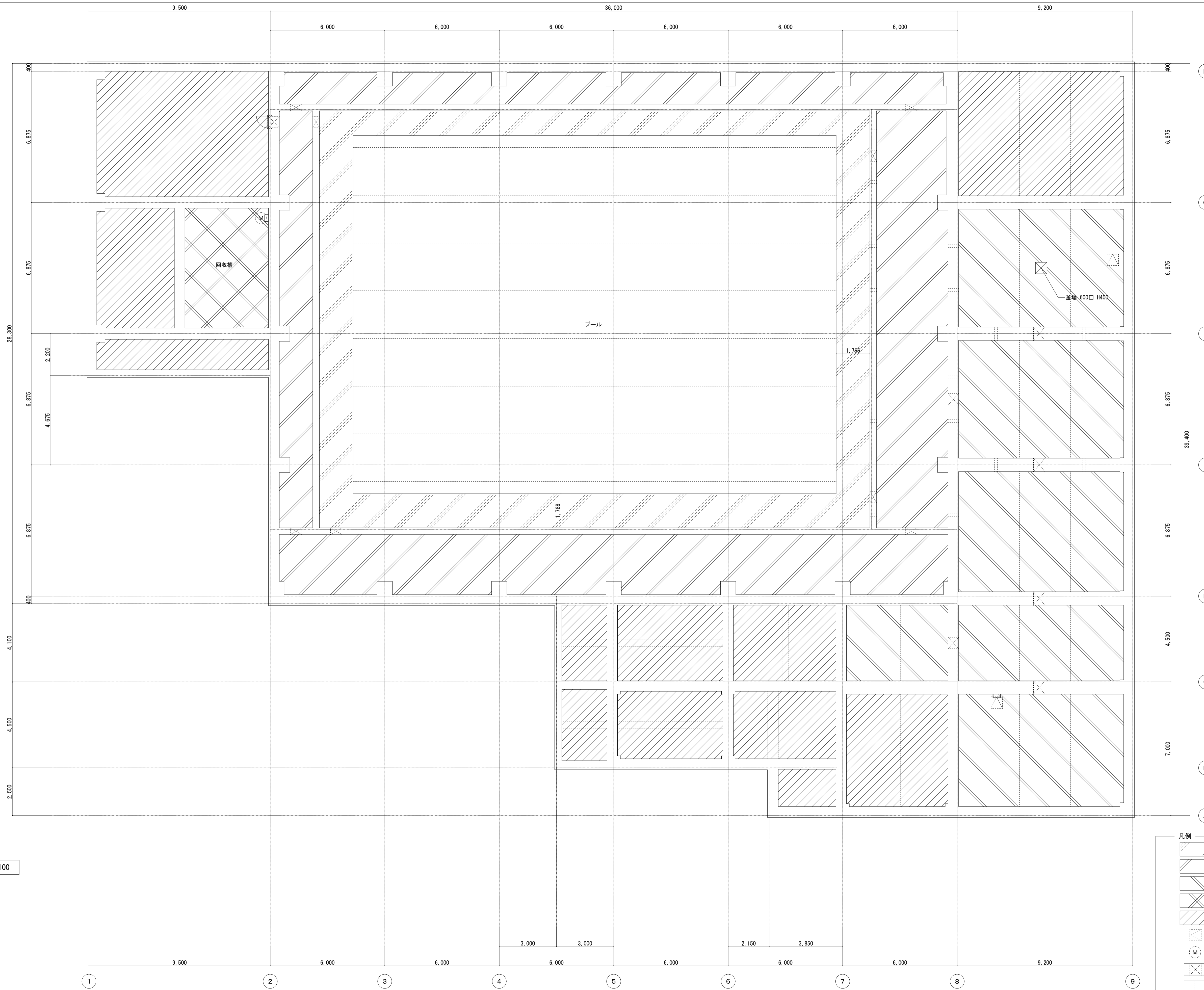


記 事	工事名称	温水プール改築工事（建築工事）	設計年月	令和6年2月
	株式会社 総企画設計 名古屋支店	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面名称	敷地求積図
			縮尺	A1:1/200
			図面番号	A-007

※A3版の場合は50%縮小とする。

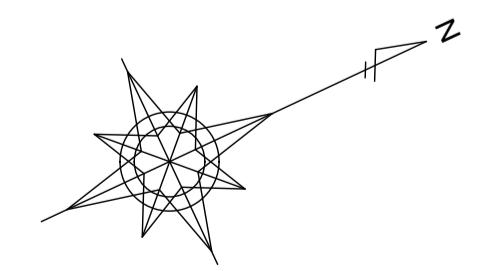
共通事項		材料表		内部仕上表					
床	1. 同一仕上げレベルで仕上げ材が変わる場合は、SUS FB-6×12の目地棒を設ける。	名称 (符号・呼び名)	品種・規格・寸法・仕上げの形状など	備考 (製造者・品番など)					
	2. 土間下には、全面断熱材、ポリエチレンフィルムシート t0.15 (重ね巾250以上) を敷込む。	多量匠性裝飾仕上塗り材	ベルアートF 同等 グラナドF 同等	エスケー化研 菊水化学工業					
	3. 長尺塩ビシートは熱溶接工法とする。								
	4. ウェットエリア床下地ワイヤーメッシュ6x150x150								
	5. ウェットエリア防水仕上げアスファルト防水の上押えコンクリート均し	ポリマーセメント系塗膜防水	バラテックス 同等 FTコート 同等 ハイボンドコート 同等	大関化学工業 ファインテック カナエ化学工業					
壁	1. ボード壁出隅部 (同仕上) の補強には、クロス・ベンキ下地用コーナーを設ける。	縦置き金属屋根	マツカールーフ型 同等 サンコーフラット1型 同等 ヨドルーフタイラ400 同等	元且ビユーティ工業 三晃金属工業 淀川製鋼所					
	2. ケイカル板は面取り突付目地とする。								
	3. 遮音壁は梁下端位とする。								
	4. クロスは量産クロスとする。	アルミハニカムパネル	アルスリム 同等	住軽白乾エンジニアリング 三協立山					
	5. 内部仕上・下地共、天井裏の使用材料は全てF☆☆☆☆とする。								
	6. 外壁の断熱仕様は発泡ウレタン吹付A種3 t=25 (内断熱)、一部無機質発泡系断熱材t=25 (外断熱) とする。	不燃バスパネル	バスパネル不燃200 同等 アルミ不燃パネル200 同等	フクビ化学工業 シノワ					
	7. ウェットエリアに面するRC壁面の断熱仕様は発泡ウレタン吹付t=20とする。								
天井	1. 天井見切縁は特記なき限り塩ビ製とする。	プール天井	バリスールド 同等 S2プール天井TⅡ 同等	染野製作所 三洋工業					
	2. 天井ボード張り下地は特記なき限り軽量鉄骨天井下地とする。								
	3. 天井塗装部分には全面寒冷砂ハテ処理の上EP塗装とする。	プール槽	軽量aqua天井 同等 25m国内基準プール(7レーン) 25m国内基準プール(7レーン)	橋井製作所 UAG/金属加工 アクアプロダクト					
その他	1. 土間下の断熱材はポリスチレンフォーム保温板1種125とする。	硬質ウレタンフォーム	アキレスボードGFノンフロロン (高密度) 同等 フォームナード 同等	アキレス株式会社 ニチアス					
	2. 図中の品番については全て同等品とする。								
	3. 倉庫、機械室を除くウェットエリアはH=900までアスファルト防水E-1とする。	プールサイドタイル	フレームー 同等 アルコディ6 同等	日本アコア LIXIL					
	4. ウェットエリアに使用するLGSは高耐食鋼製下地材とする。	カーテン	セラウォームDX 同等 エココード 同等	ダントーアタイル 東リ					
	5. 配管ピットは、床・土間コンクリート直直し、壁・コンクリート打放し補修とする。	シャワーカーテン	松装オリジナルMFS 同等 ジャマイカII 同等	東リ 松装					
	6. 配管ピットにて、土に接する壁面はケイ酸質系塗膜防水とする。								
	7. 回収槽は床・壁・塗膜防水(B-2α工法)とする。								
	8. 配管ピット外周及び過機逆洗排水槽、回収槽外周には止水板を施すこと。								
基材・工法・材料記号		防火材料一覧表 (材料名の○印は本工事に適用する)							
基材	C	コンクリート	VS	ビニル床シート (一般)	床・壁天井 見切				
	LC	軽量コンクリート	NS	防滑性ビニル床シート					
	SB	鉄筋	VT	ビニル床タイル					
	RS	一般構造用圧延鋼材	TC	タイルカーベット					
	LGS	一般構造用軽形鋼材	TL	磁器質タイル					
	SF	建築用鋼製下地材 (壁・天井下地材)	VC	ビニルクロス					
	GB	コンクリートブロック	GB-R	せっこうボード					
	ALC	オートクレーブ軽量気泡コンクリート	GB-F	強化せっこうボード					
	ECP	押出成形セメント板	GB-H	硬質せっこうボード					
	PC	プレキャストコンクリート	GB-S	シーリングせっこうボード					
	M	モルタル	GB-D	化粧せっこうボード					
	ST	鋼板	GB-NC	不燃積層せっこうボード					
	AL	アルミニウム	GB-PD	化粧せっこう吸音ボード					
	SUS	ステンレス	DR	ロックウール化粧吸音板					
工法	T	金ゴテ仕上げ	GW	グラスウール 24K					
	F	刷毛引き仕上げ	RW	ロックウールガラスクロス張り					
	SL	セルフベリング	F	繊維強化セメント板 (フレキシブル板)					
	SOP	合成樹脂調合ペイント	FK	繊維強化セメント板 (けい酸カルシウム板 (972))					
	CL	クリアーラッカー	化粧FK	化粧繊維強化セメント板 (けい酸カルシウム板 (972)) 塗装品					
	NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料	V	ビニル巾木					
	DP	耐候性塗料	W	木製巾木					
	EP-G	つや有り合成樹脂エマルションペイント (NM-8585)	SUSHL	ステンレスヘアライン					
	EP	合成樹脂エマルションペイント	AL	アルミ見切縁					
	EP-T	合成樹脂エマルション模様塗料	SUS	ステンレス見切縁					
	UC	ウレタン樹脂ワニス	V	塩ビ製見切縁					
	OS	オイルステイン	W	木製廻り縁					
	WP	木材保護塗料							
	MR	マステック塗材塗							
外部・外構仕上表		不燃材料							
建物本体	屋根	一般部	フッ素ガルバリウム鋼板t=0.4 縦置き外断熱工法	太陽光発電設備取付金具 (設備工事)	外構	駐車場	舗装	透水性アスファルト舗装A-5-20 側溝U-240 グレーチング蓋	
		野地板	耐火野地板t=21+発泡ポリスチレン板2種b t=40 改質727カクハ-Fi/G t1.0			駐車区画	白線引きW150 車止めブロック		
		廊下	アルミパネルt2.0フッ素樹脂換付塗装			出入口	チェーンバリアー 停止線・矢印		
		軒天	アルミパネルt2.0フッ素樹脂換付塗装			歩道	インターロッキングブロックt=60 視覚障がい者点字誘導ブロック敷設		
		軒縁	耐酸被覆鋼板t=0.5加工			植栽帯	低木密植 寄土: 表面300程度 周囲歩道境界ブロック		
	陸屋根	一般部	改質アスファルトシート防水 露出防水絶縁断熱工法 断熱材: 硬質ウレタンフォーム3種1号D t=25			囲障	敷地外周: コンクリート仕上げの上、メッシュフェンスH=1500 北側隣地境界: 一部RC構築 目隠しフェンスH=1500		
		笠木	ウレタン塗膜防水 (密着工法)			設備スペース	床 機軸基礎		
		壁	硬質塩化ビニル両端			壁	RC目隠し壁H=2500 外面: タイル貼 内面: 吹付タイル 目隠しフェンスH=2000 両開き門扉H=2000		
	玄関庇	一般部	フッ素ガルバリウム鋼板t=0.4縦置き 鉄部: DP塗装 床: TL300角貼 周囲地先境界ブロック			駐輪場	床: 土間コンクリート仕上 壁: 超耐久・低汚染フッ素樹脂系多量匠性裝飾仕上塗材 屋根: アルミ接着ハニカムパネルt=100 鉄部: DP塗装		
	外壁	一般部	超耐久・低汚染フッ素樹脂系多量匠性裝飾仕上塗材			おもいやり駐輪場	車椅子使用者用駐車区画表示 自立標識2ヶ所		
		西側避難通路	床: コンクリート刷毛引き ステンレス落下防止手摺 内面: ステンレス鋼板の上、アクリルウレタン塗装 外面: ステンレス鋼板の上、変成エポキシ塗装			館名サイン	SUS t1.5 曲げ加工		
		プール	床: コンクリート刷毛引き ステンレス落下防止手摺 内面: ステンレス鋼板の上、アクリルウレタン塗装 外面: ステンレス鋼板の上、変成エポキシ塗装			RC階段	モルタル金ゴテ仕上・段鼻タイル SUS手摺		
	配	工事名称		温水プール改築工事 (建築工事)		設計年月	令和6年2月		
		印		株式会社 綜企画設計 名古屋支店		図面名称	仕上概要書		
事	図面番号		A-009		縮尺	N・S			
	図面名称		A-009		縮尺		N・S		

※A3版の場合は50%縮小とする。



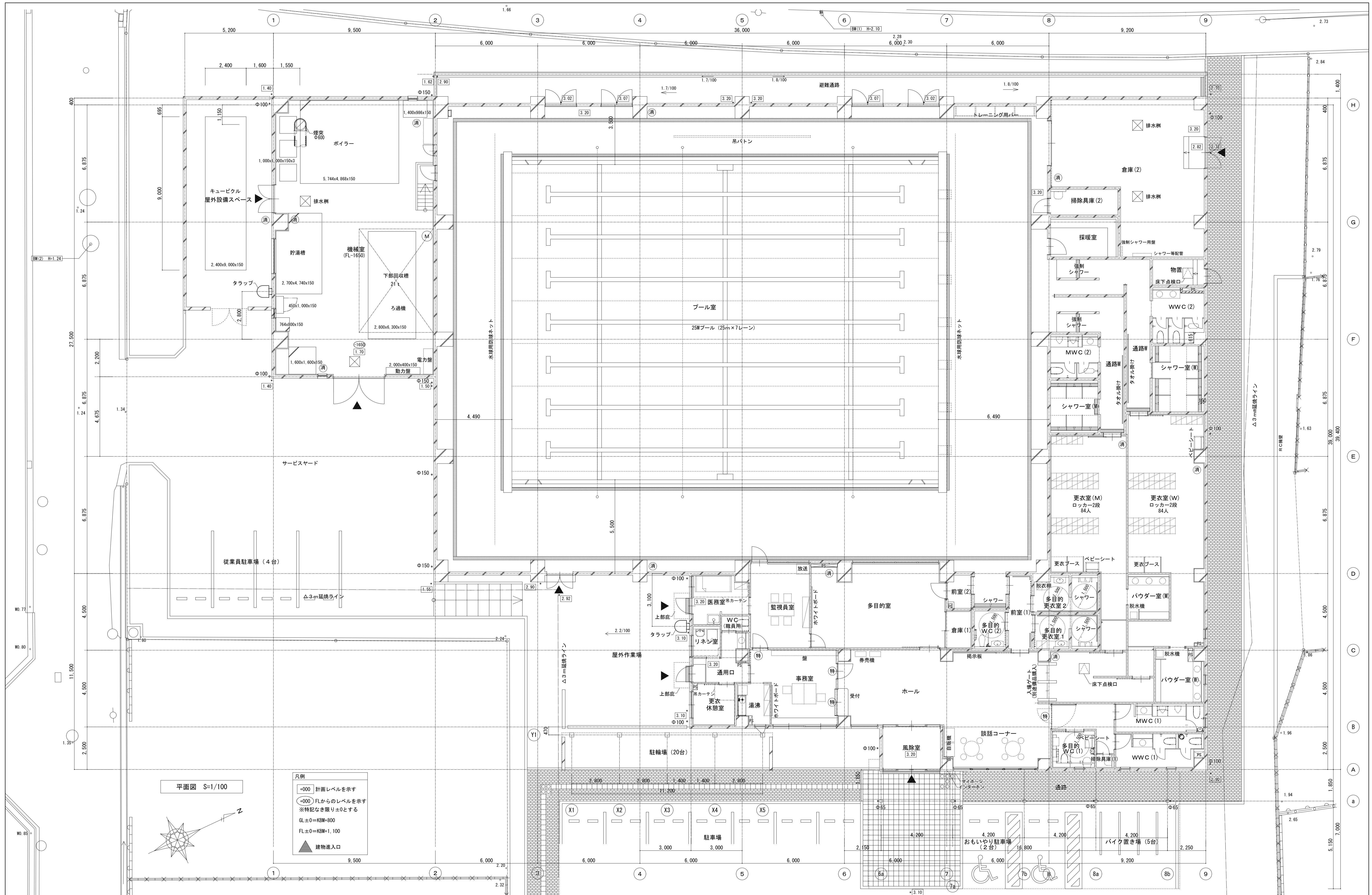
- ※ピットの床はコンクリート直均し仕上げとする。
- 凡例
- : 配管ピット範囲(スラブ)FL-1650
 - : 配管ピット範囲(スラブ)FL-1800
 - : 配管ピット範囲(土間)FL-1800
 - : 回収槽範囲(土間)FL-3850
 - : 埋戻し
 - : 上部点検ハッチ SUSタラップ
 - : マンホール SUSタラップ
 - : 人通り φ600 構造図参照
 - : 排水穴 φ100/2 (型枠: VP)

ピット伏図 S=1/100



記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)		設計年月	令和6年2月
	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一般建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一般建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行		図面名称	ピット平面図
	縮尺	A1:1/100		図面番号	A-010

※A3版の場合は50%縮小とする。



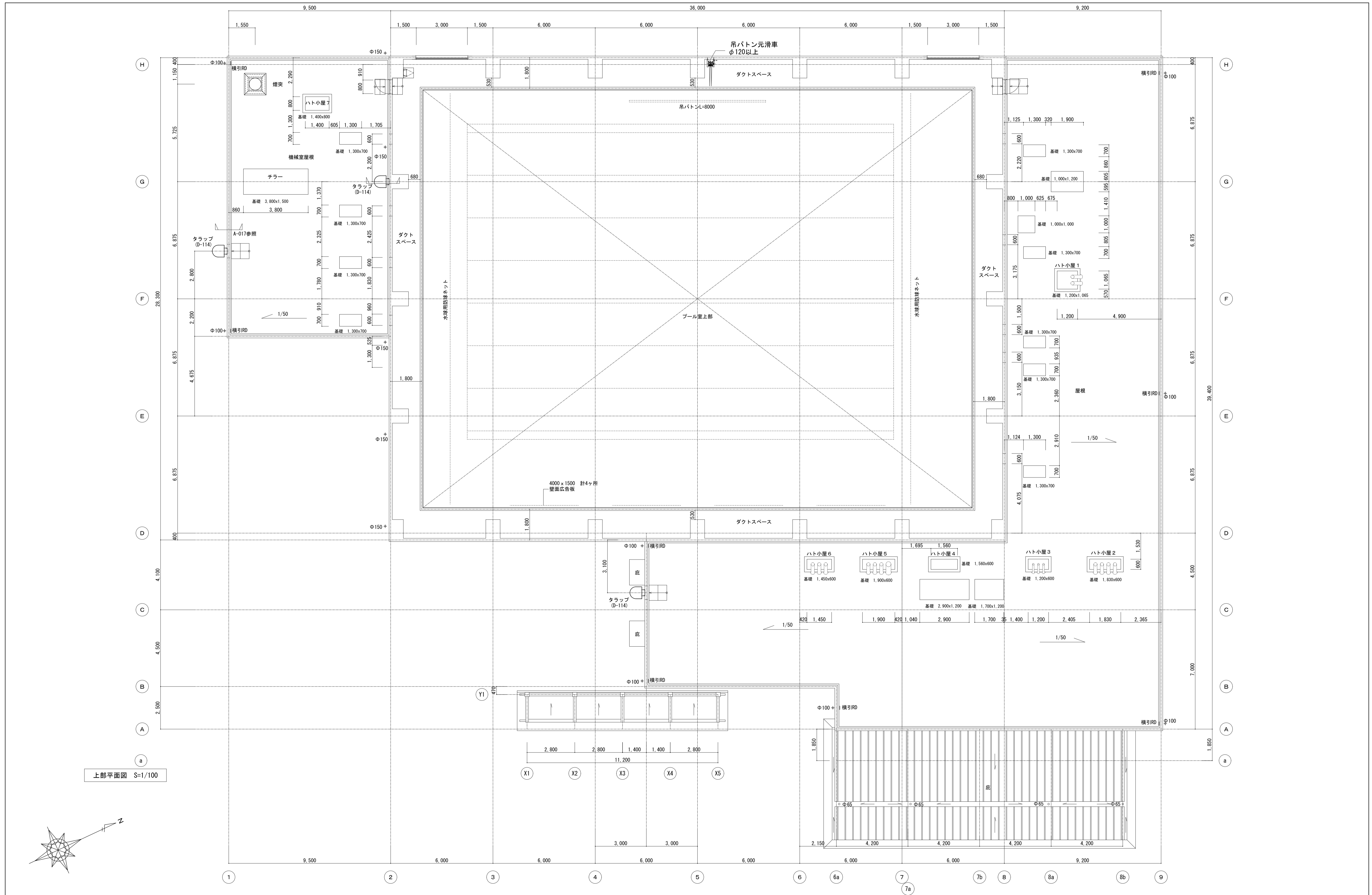
平面図 S=1/100

凡例

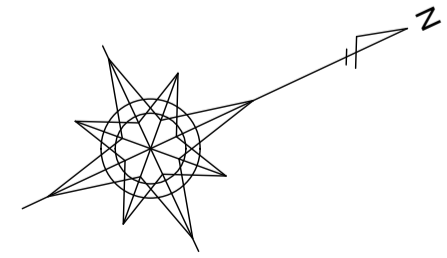
- +000 計画レベルを示す
- <000 FLからのレベルを示す
- ※特記なき限り±0とする
- GL±0=KBM+800
- FL±0=KBM+1,100
- ▲ 建物出入口

工事名称	温水プール改築工事（建築工事）	設計年月	令和6年2月
図面名称	平面図	縮尺	A1:1/100
図面番号	A-011	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店
監理者	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	印	

※A3版の場合は50%縮小とする。

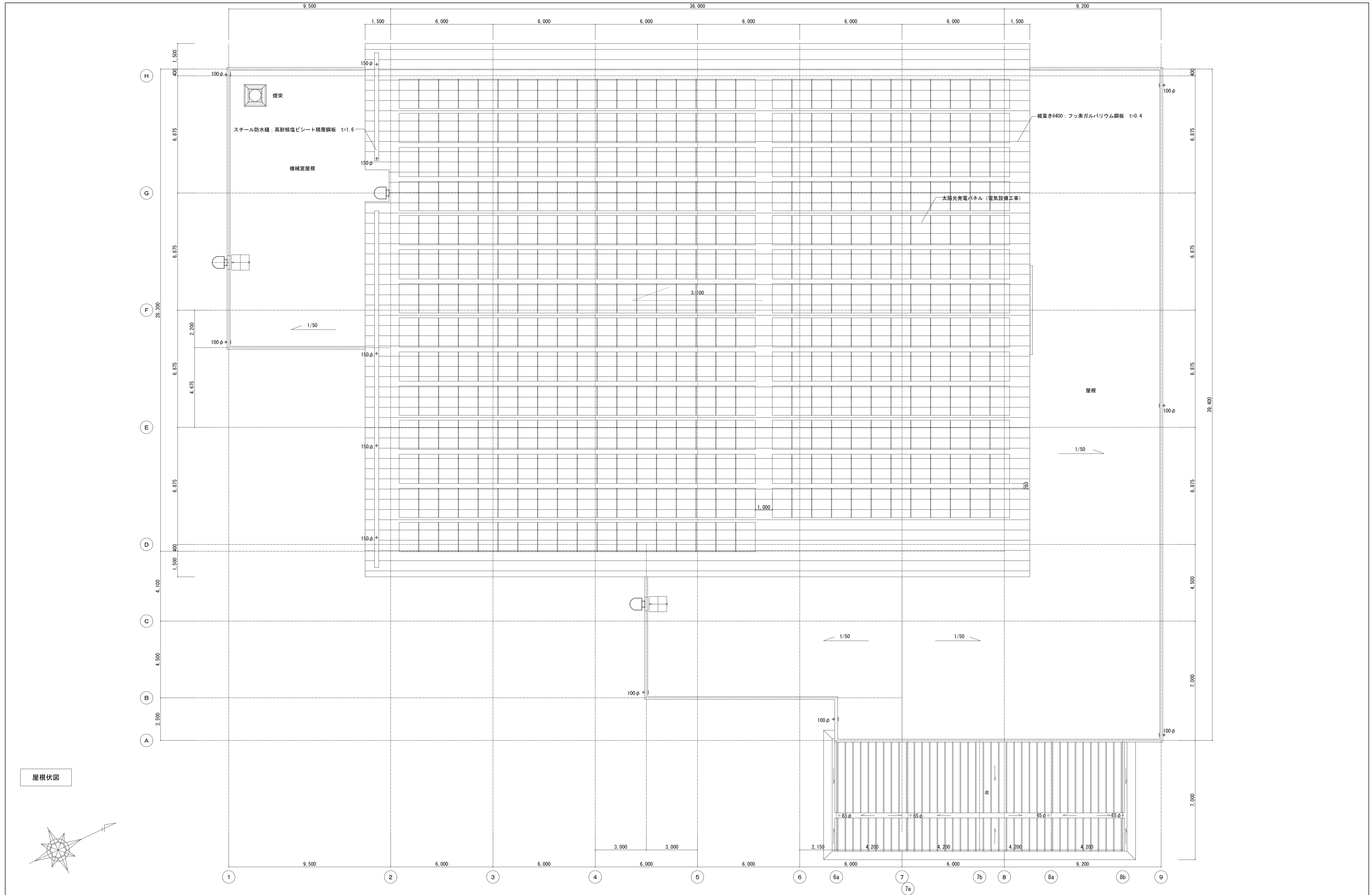


上部平面図 S=1/100

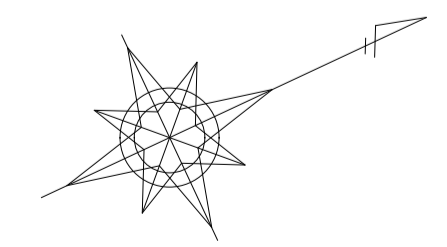


工 事 名 称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	工 事 名 称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	設 計 年 月 令 和 6 年 2 月	
	設 計 者 株 式 会 社 綜 企 画 設 計 名 古 屋 支 店 一 級 建 築 士 事 務 所 愛 知 県 知 事 登 録 一 級 建 築 士 大 臣 第 270315 号 管 理 建 築 士 犬 飼 和 行	図 面 名 称 上 部 平 面 図	縮 尺 A1:1/100

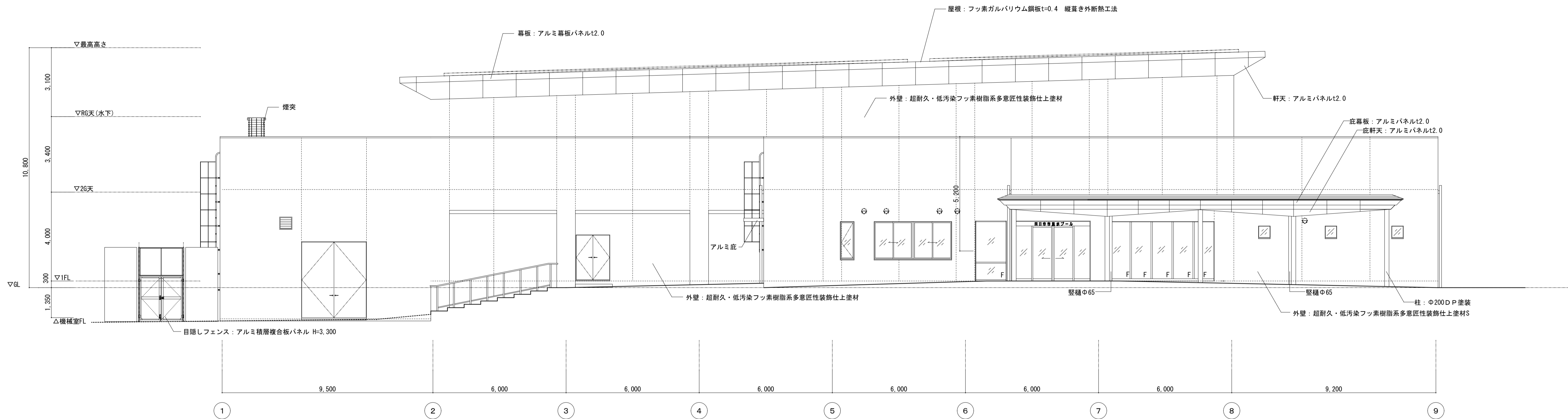
※A3版の場合は50%縮小とする。



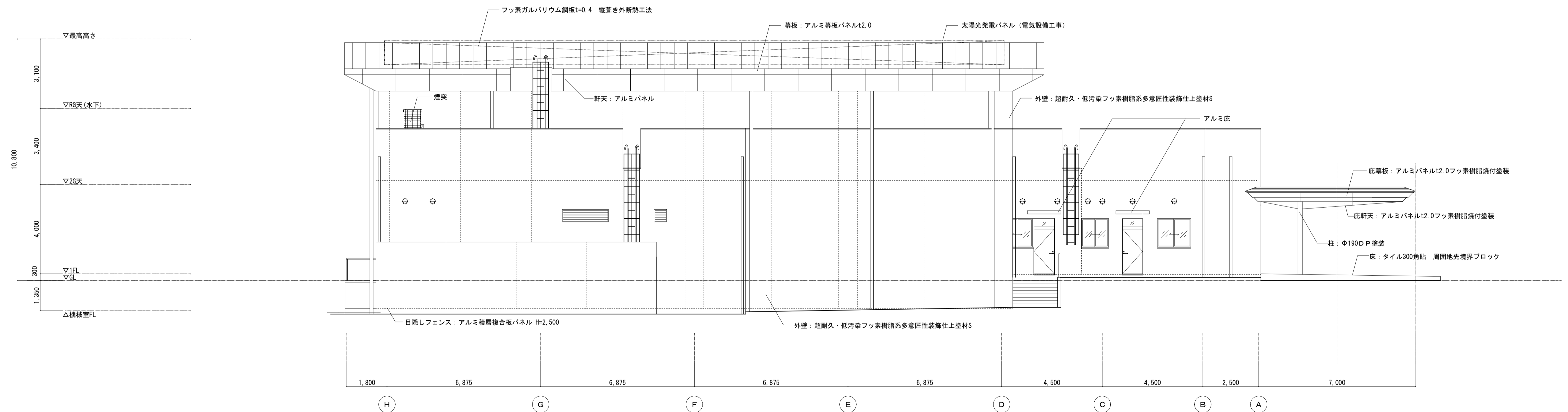
屋根伏図



工 事 名 称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	工 事 名 称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	一 級 建 築 士 事 務 所 愛 知 県 知 事 登 録 （ イ ー 4 ） 第 11452 号 一 級 建 築 士 （ 大 臣 ） 第 270315 号 管 理 建 築 士 犬 飼 和 行	印	図 面 名 称 屋 根 伏 図	縮 尺 A1:1/100	図 面 番 号 A-013	設 計 年 月 令 和 6 年 2 月
	※A3版の場合は50%縮小とする。						



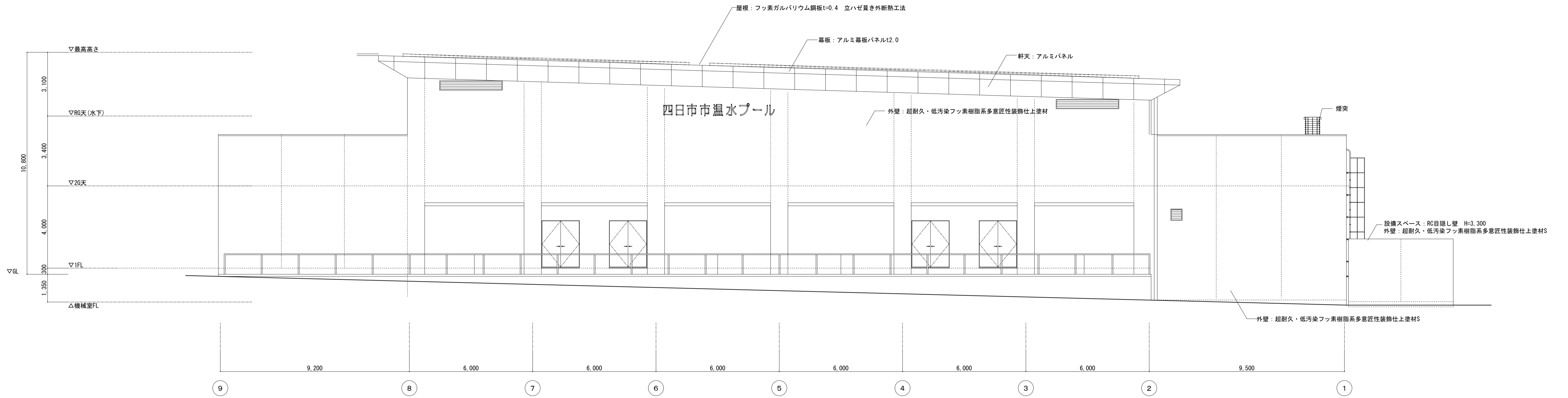
東立面図 外壁誘発目地を示す



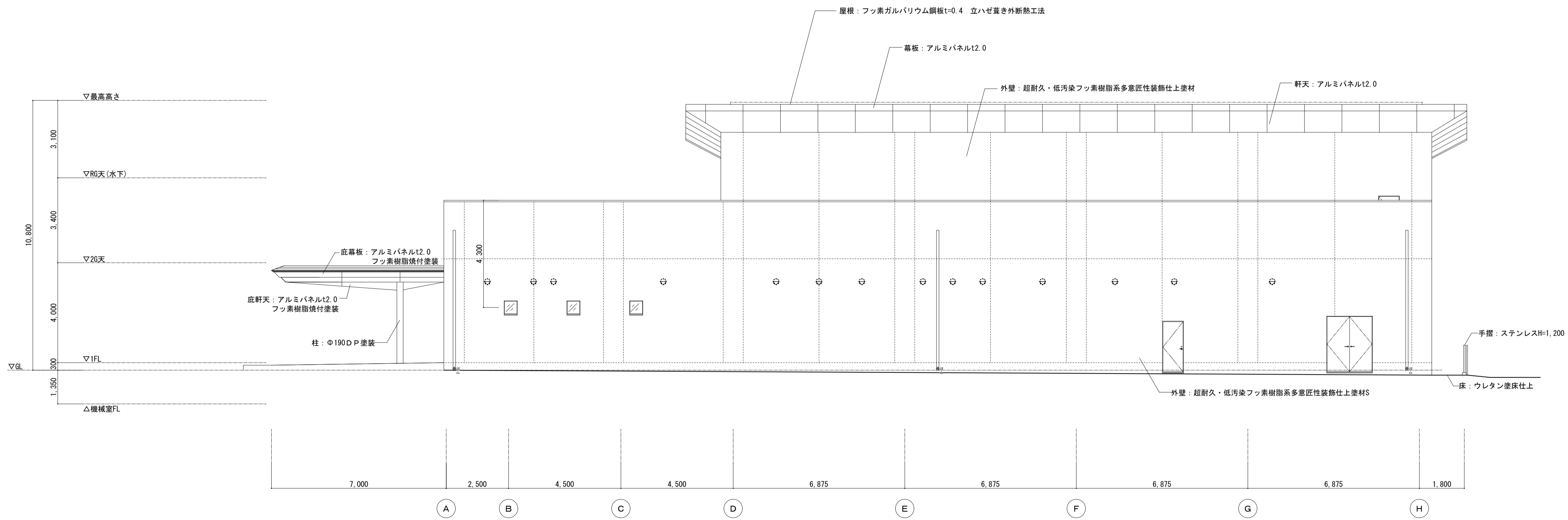
南立面図 外壁誘発目地を示す

工 事 名 称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	工事名称 温水プール改築工事（建築工事）	設計年月 令和6年2月	
	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一般建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一般建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面名称 立面図(1)	縮尺 A1:1/100

※A3版の場合は50%縮小とする。



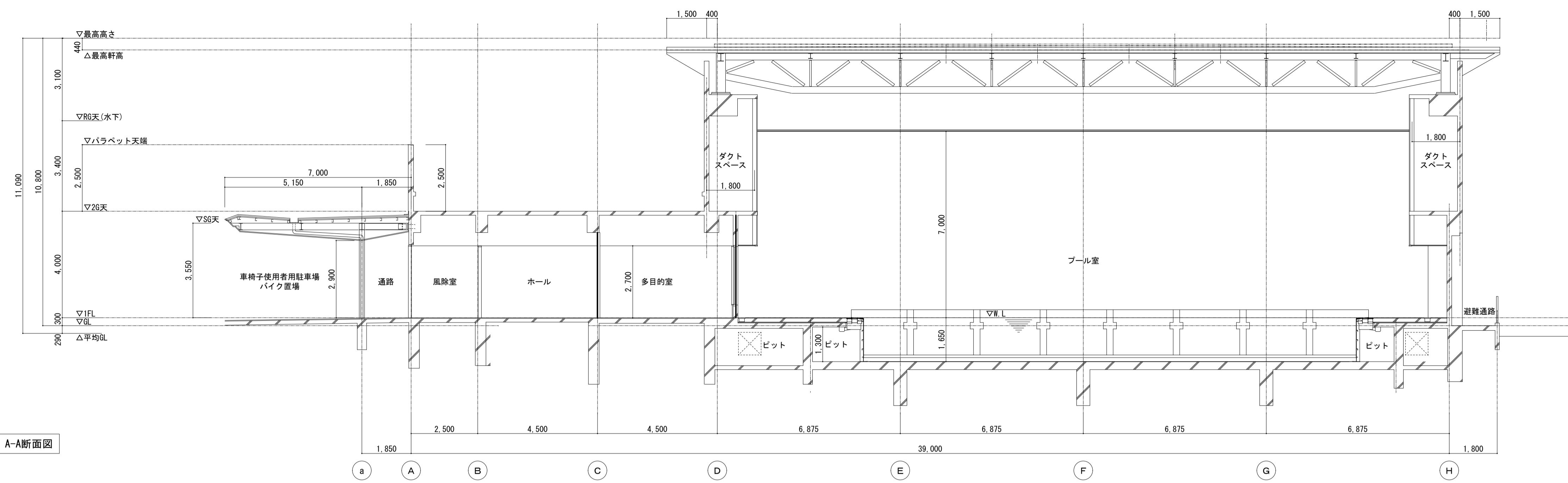
西立面図 外壁誘発目地を示す



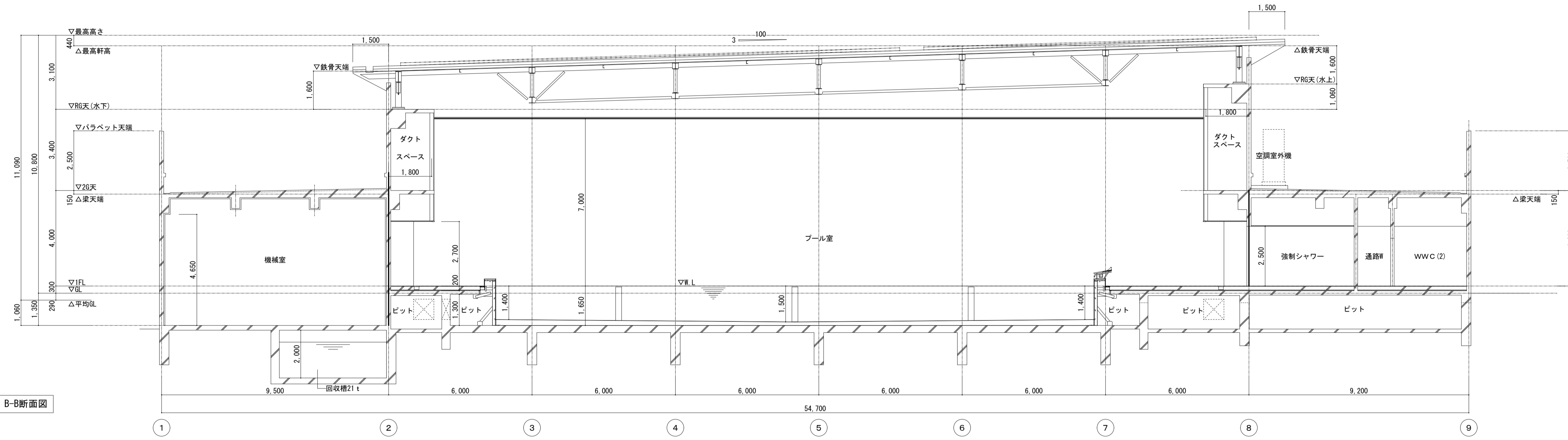
北立面図 外壁誘発目地を示す

工 事 名 称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	工事名称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	設計年月 令 和 6 年 2 月
	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	印 . . .
	縮尺 A1:1/100	図面番号 A-015

※A3版の場合は50%縮小とする。

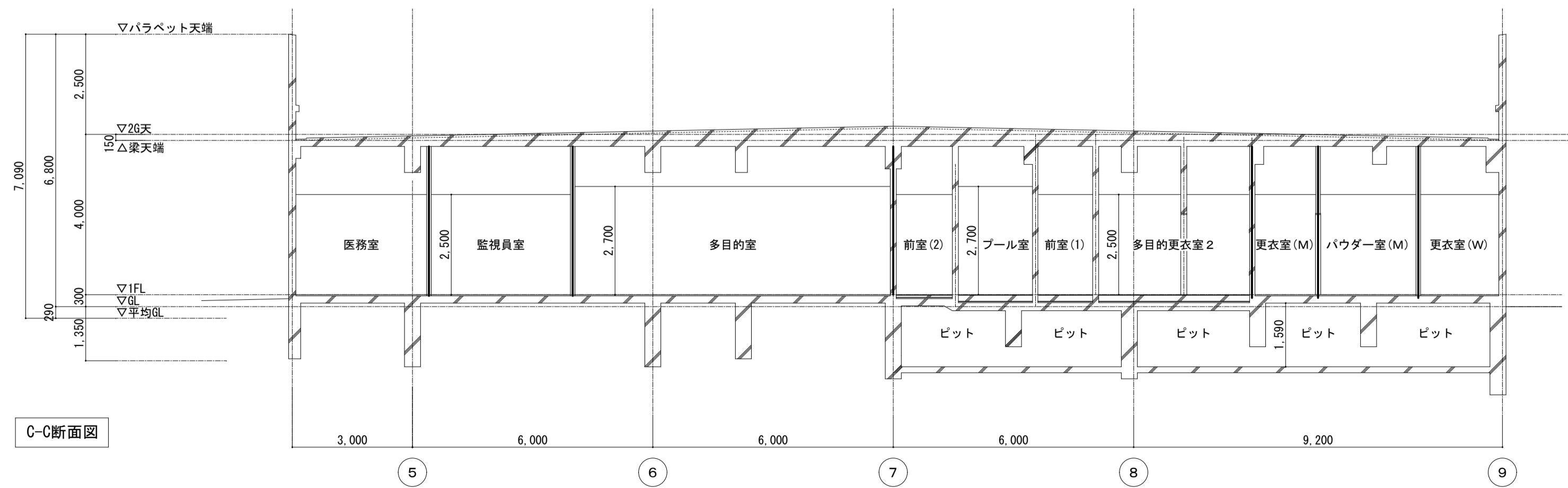


A-A断面図

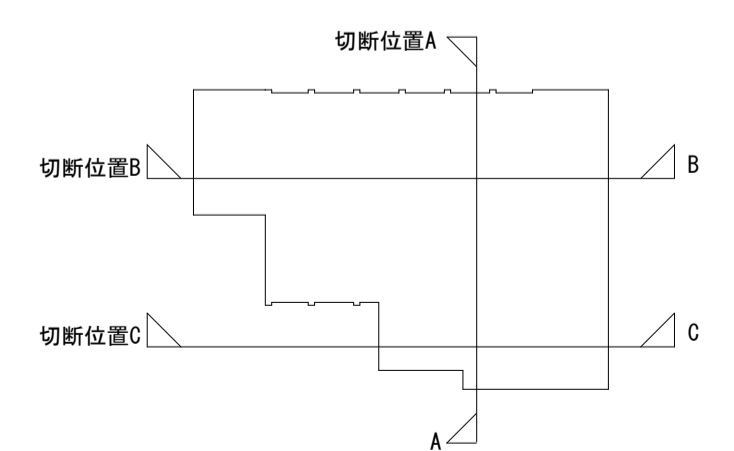


B-B断面図

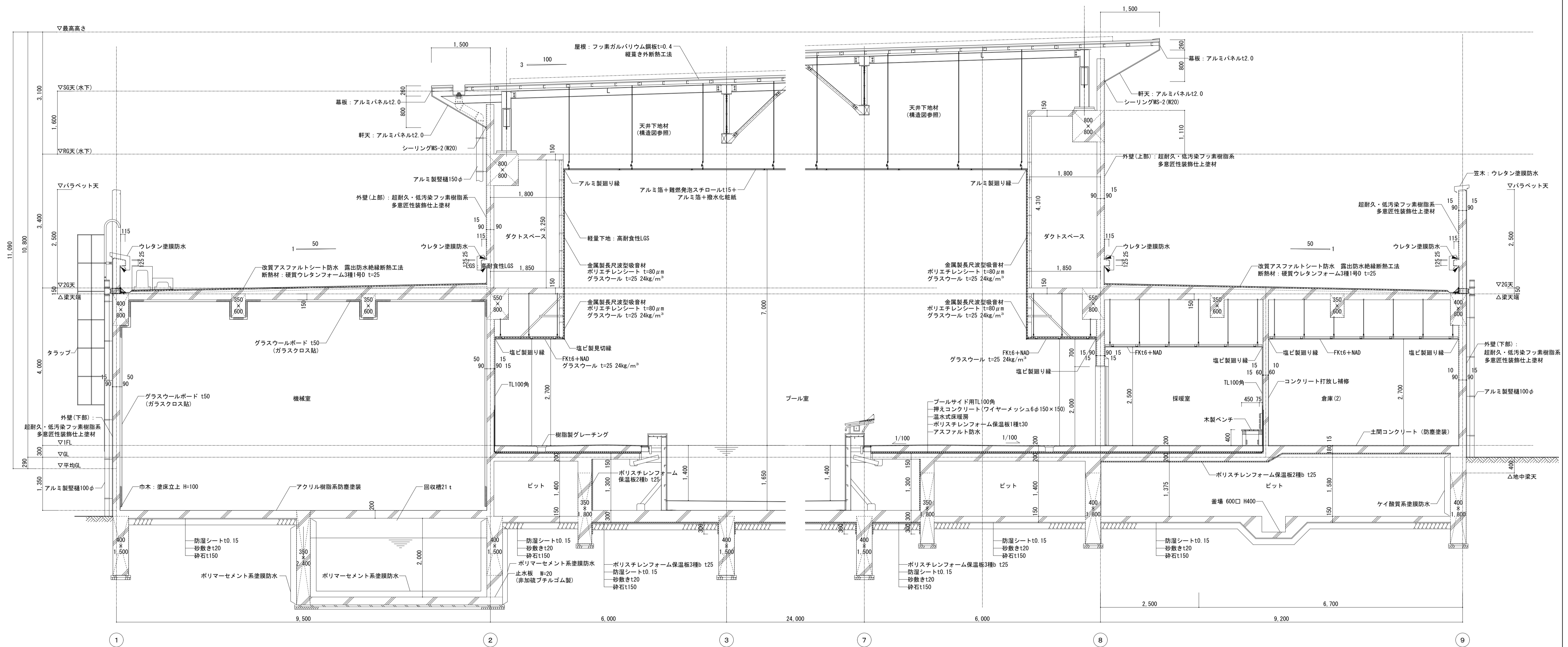
凡例	
記号	面積区画 (令112条1項)
記号	不燃区画 (RC壁、LGS壁) (仕様はA-009参照) (法35条の3)
記号	RC壁 (耐力壁、非耐力壁)、梁、床 (構造図参照)
記号	非耐力壁 (LGS下地の上、ボード) (A-009参照)



C-C断面図

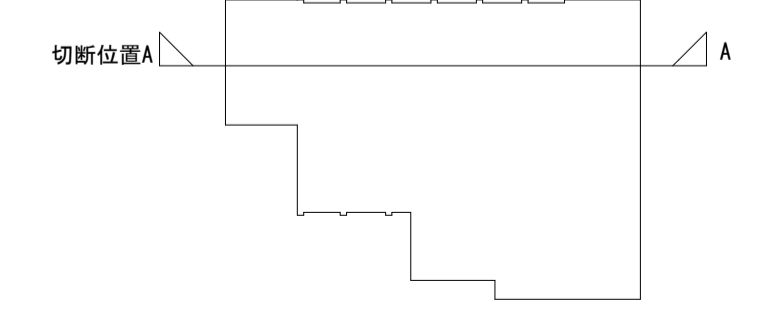


※A3版の場合は50%縮小とする。



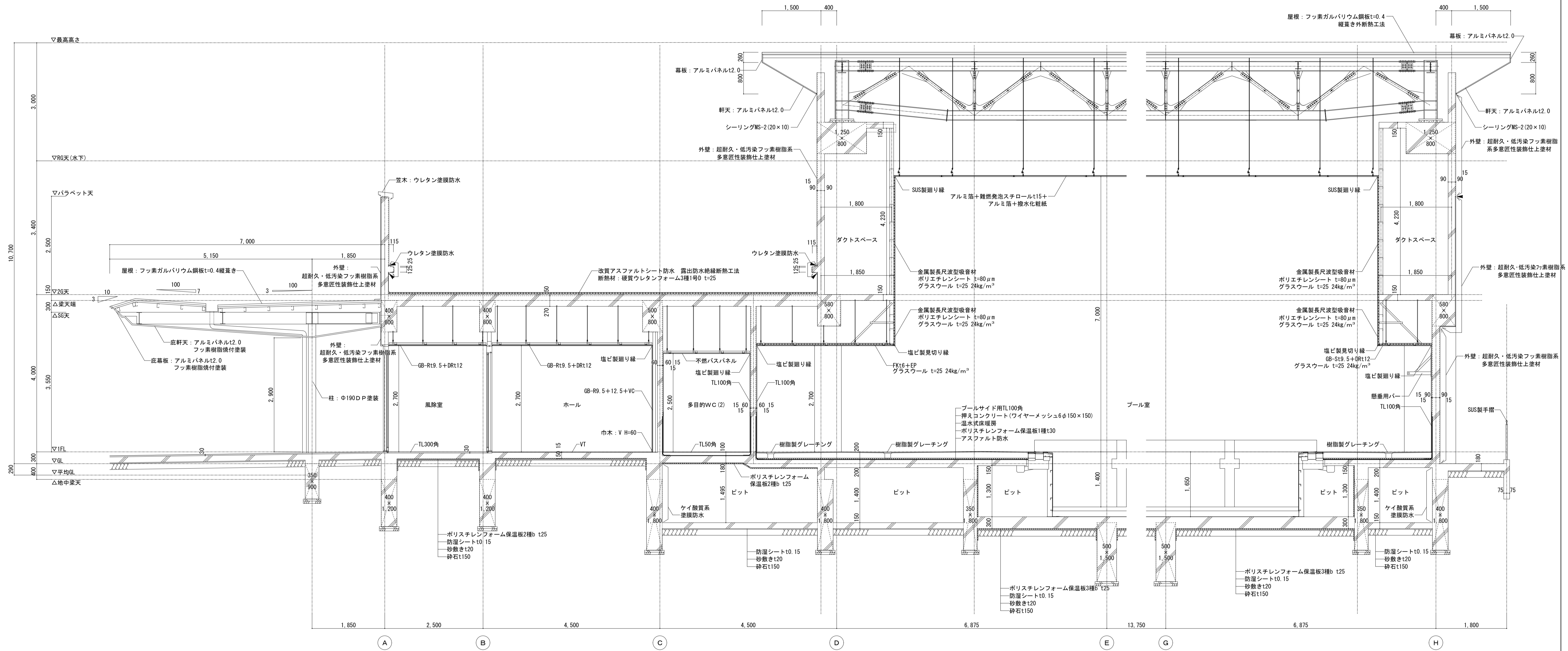
A-A断面詳細図 S=1/50

シリングMS-2(W15)



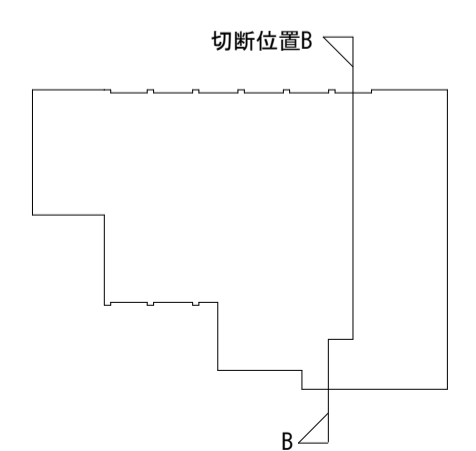
記 事	工事名称 温水プール改築工事（建築工事）				設計年月 令和6年2月	
	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大匠) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行		印	図面名称 断面詳細図(1)		図面番号 A-017

※A3版の場合は50%縮小とする。



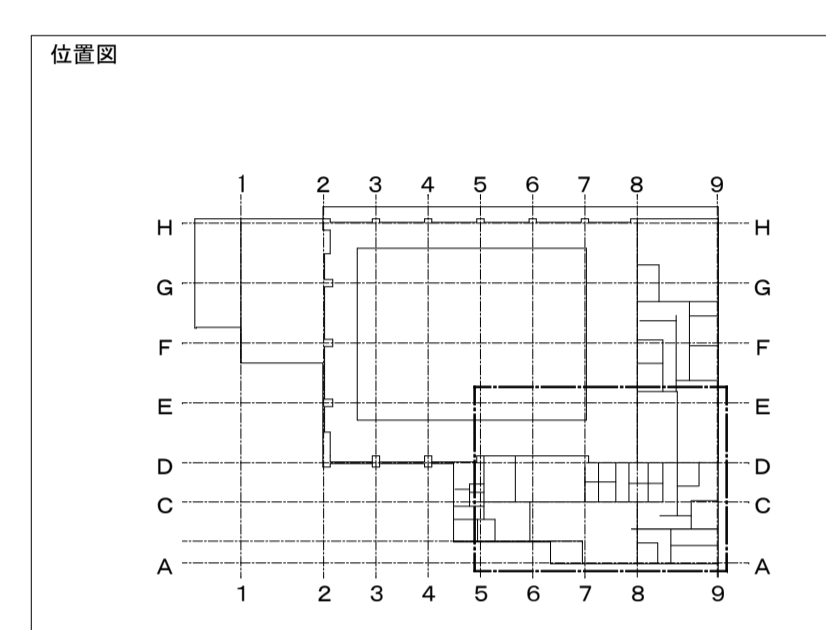
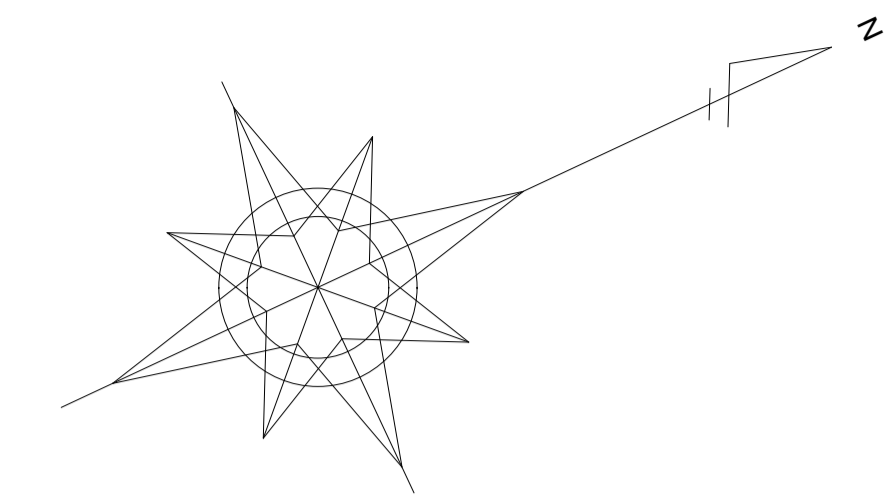
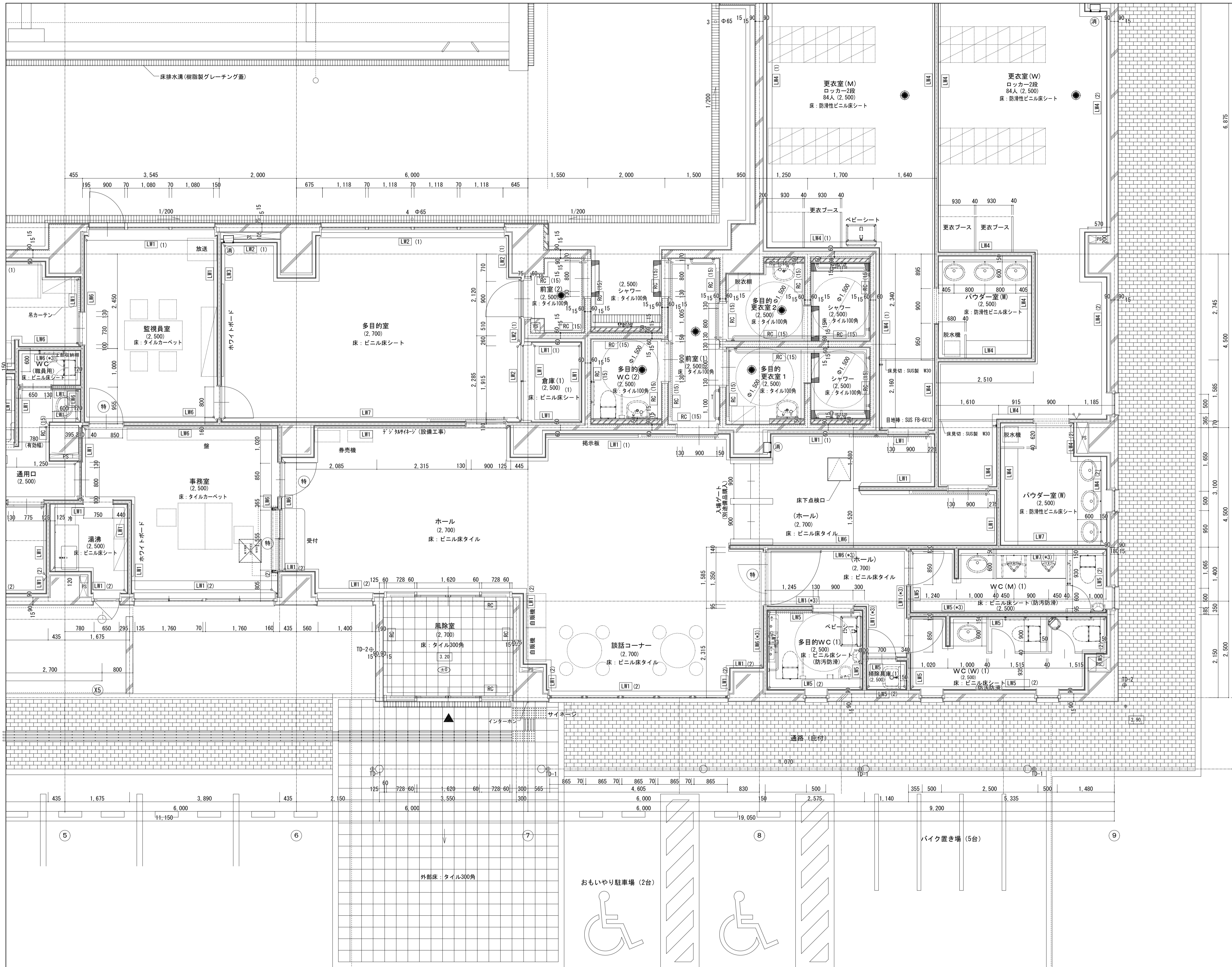
B-B断面詳細図 S=1/50

▲: シーリングMS-2(W15)



工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面名称 断面詳細図(2)
縮尺 A1:1/50	図面番号 A-018

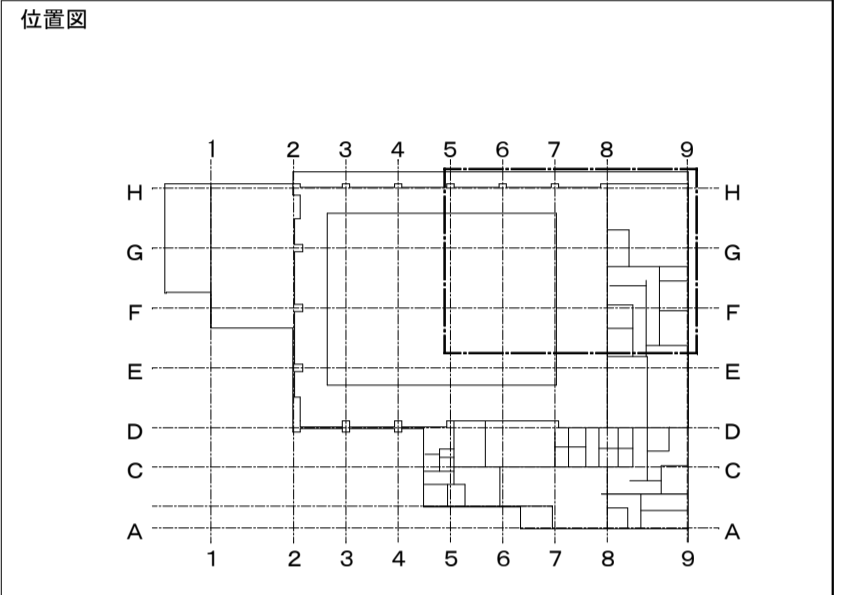
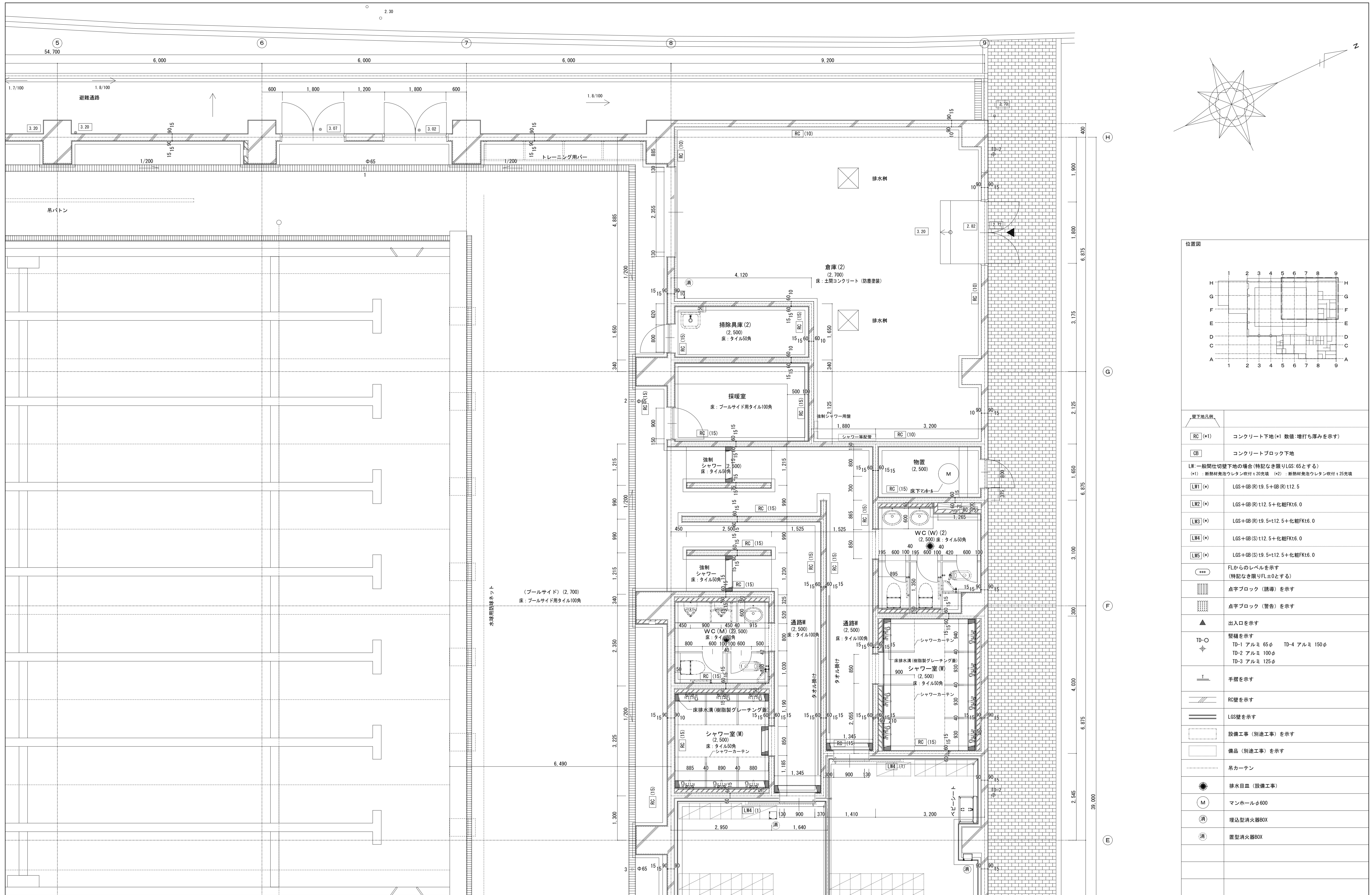
※A3版の場合は50%縮小とする。



壁下地凡例	
RC (※1)	コンクリート下地 (※1 数値: 増打ち厚みを示す)
CB	コンクリートブロック下地
LW: 一般間仕切壁下地の場合 (特記なき限りLGS: 65とする)	
(※1): 断熱材発泡ウレタン敷付 t20充填 (※2): 断熱材発泡ウレタン敷付 t25充填 (※3): GW 24k t50充填	
LW1 (※)	LGS+GB (R) t9.5+GB (H) t12.5
LW2 (※)	LGS+GB (R) t12.5+化粧FKt6.0
LW3 (※)	LGS+GB (R) t9.5+t12.5+化粧FKt6.0
LW4 (※)	LGS+GB (S) t12.5+化粧FKt6.0
LW5 (※)	LGS+GB (S) t9.5+t12.5+化粧FKt6.0
LW6 (※)	LGS+GB (F) t12.5+GB (H) t9.5
LW7 (※)	LGS+GB (F) t12.5+GB (H) t9.5+化粧FKt6.0
***	FLからのレベルを示す (特記なき限りFL±0とする)
■	点字ブロック (誘導) を示す
■	点字ブロック (警告) を示す
▲	出入口を示す
TD-O	壁継ぎを示す TD-1 アルミ 65φ TD-4 アルミ 150φ TD-2 アルミ 100φ TD-3 アルミ 125φ
I	手摺を示す
▨	RC壁を示す
▨	LGS壁を示す
□	設備工事 (別途工事) を示す
□	備品 (別途工事) を示す
●	排水目皿 (設備工事)
△	床下点検口600角
⊙	埋込型消火器BOX
⊙	置型消火器BOX

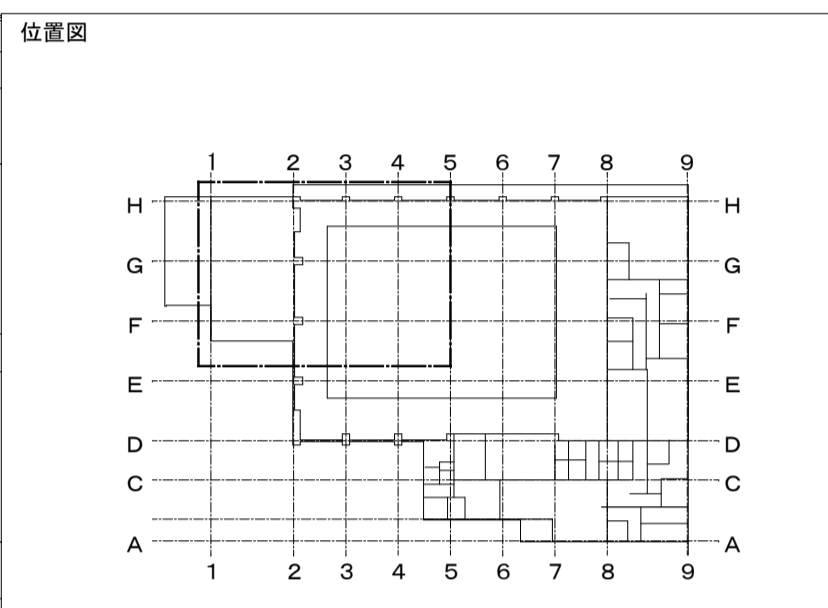
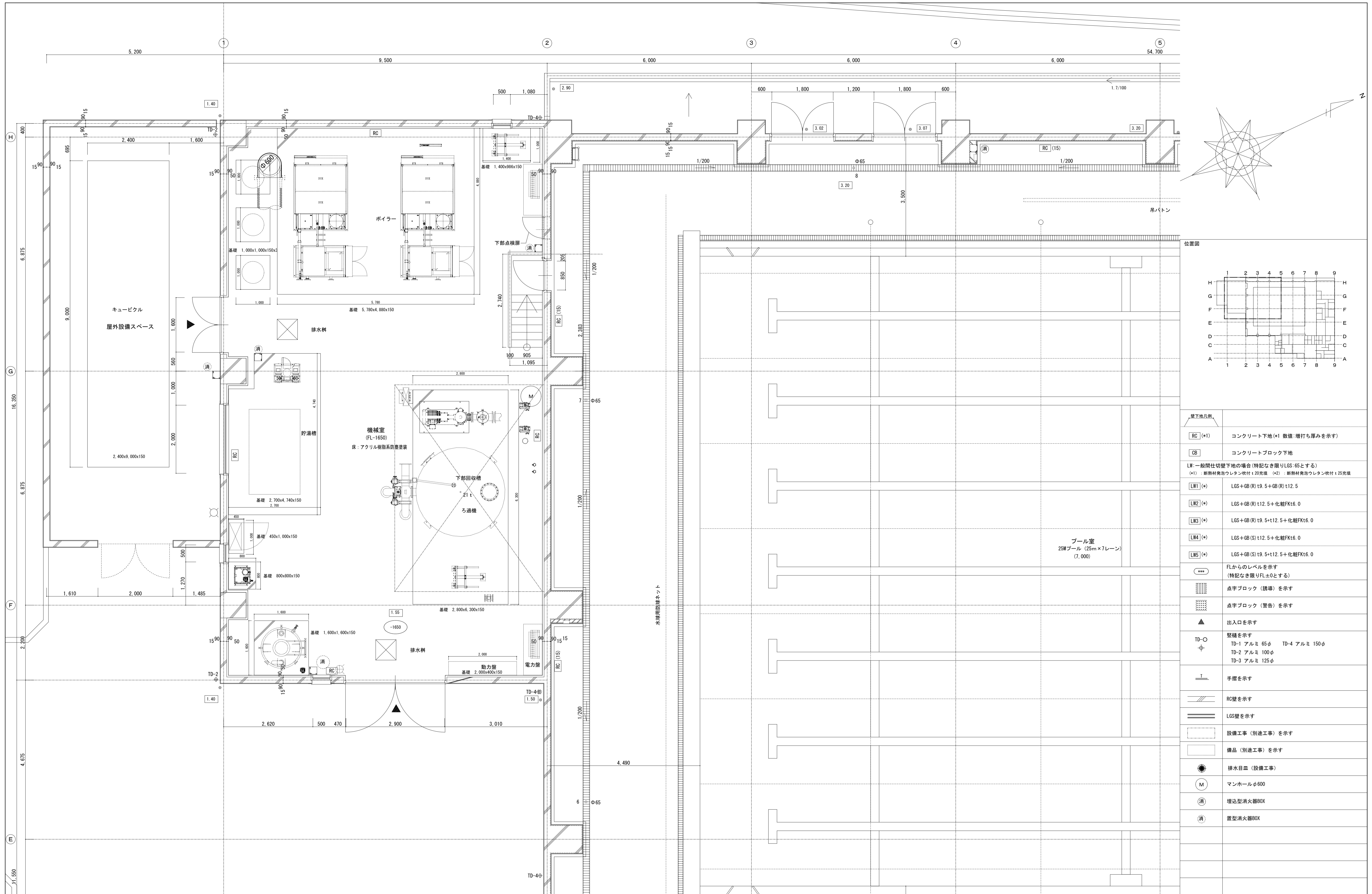
記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月	令和6年2月
	図面名称	平面詳細図 (1)	縮尺	A1:1/50
	図番	A-019	図面番号	A-019

※A3版の場合は50%縮小とする。



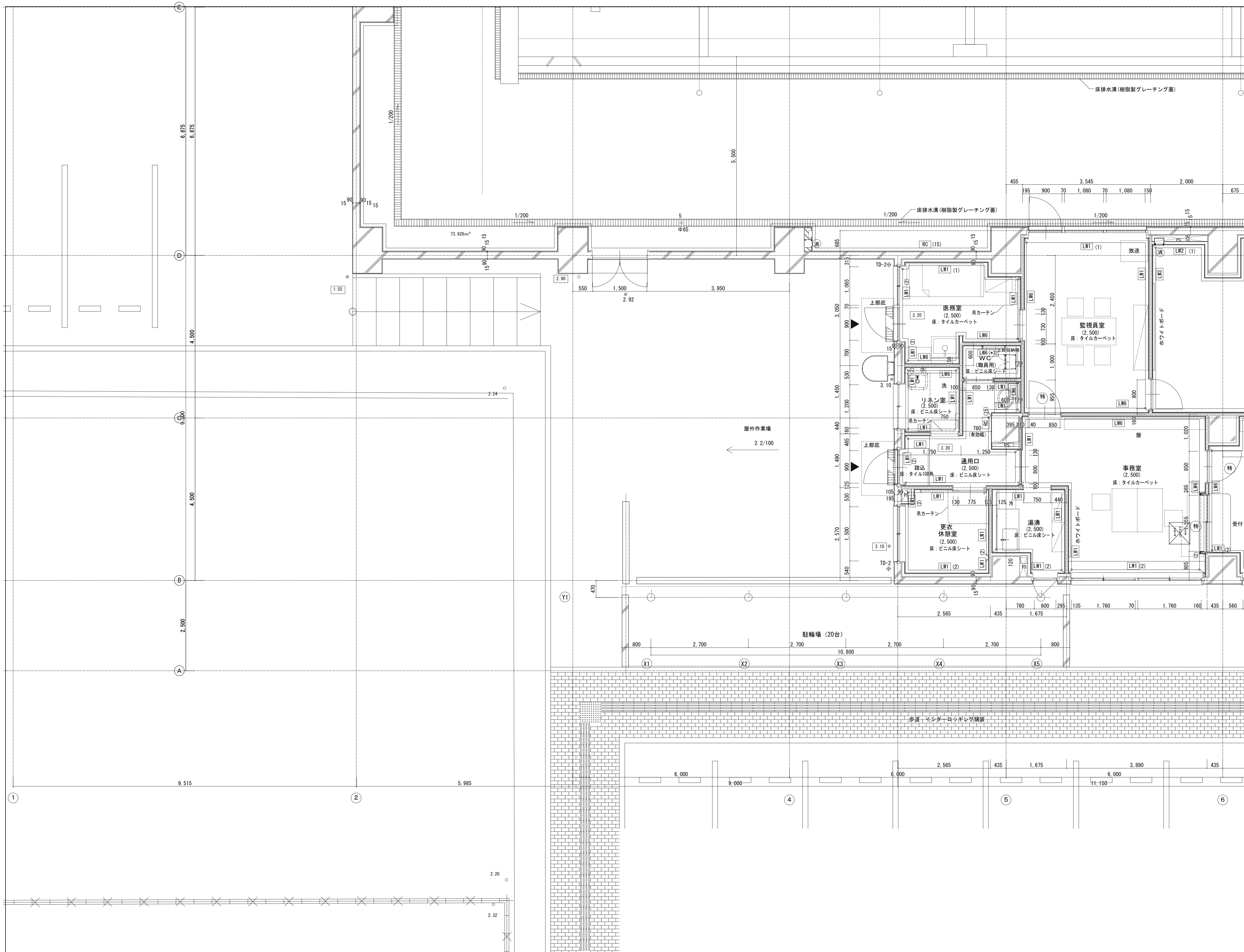
壁下地凡例	
RC (+)	コンクリート下地 (+1 数値:増打ち厚みを示す)
CB	コンクリートブロック下地
LW-一般間仕切壁下地の場合 (特記なき限りLGS:65とする)	
(+1) : 断熱材発泡ウレタン敷付 + 25充填 (+2) : 断熱材発泡ウレタン敷付 + 25充填	
LW1 (+)	LGS+GB (R) t19.5+GB (R) t12.5
LW2 (+)	LGS+GB (R) t12.5+化繊FKt6.0
LW3 (+)	LGS+GB (R) t9.5+t12.5+化繊FKt6.0
LW4 (+)	LGS+GB (S) t12.5+化繊FKt6.0
LW5 (+)	LGS+GB (S) t9.5+t12.5+化繊FKt6.0
***	FLからのレベルを示す (特記なき限りFL±0とする)
■	点字ブロック (誘導) を示す
■	点字ブロック (警告) を示す
▲	出入口を示す
TD-○	壁継ぎを示す
○	TD-1 アルミ 65φ TD-4 アルミ 150φ
○	TD-2 アルミ 100φ
○	TD-3 アルミ 125φ
I	手摺を示す
▬	RC壁を示す
▬	LGS壁を示す
▬	設備工事 (別途工事) を示す
▬	備品 (別途工事) を示す
▬	吊カーテン
●	排水目皿 (設備工事)
M	マンホールφ600
○	埋込型消火器BOX
○	置型消火器BOX

※A3版の場合は50%縮小とする。

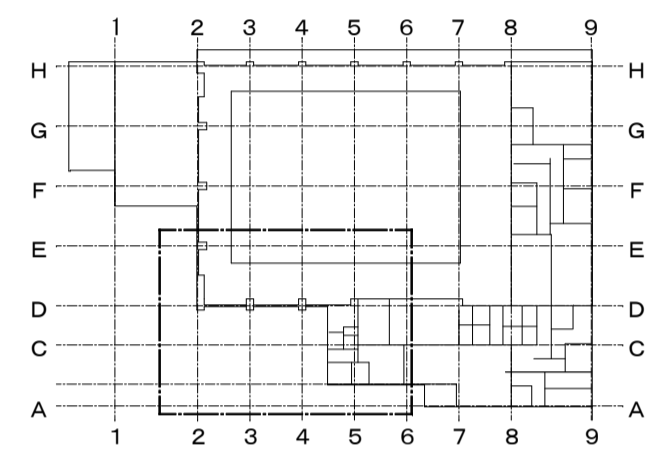


壁下地凡例	
RC (+)	コンクリート下地 (+1 数値:増打ち厚みを示す)
CB	コンクリートブロック下地
LW-一般間仕切壁下地の場合 (特記なき限りLGS: 65とする)	
(+1) : 断熱材発泡ウレタン吹付 + 20充填 (+2) : 断熱材発泡ウレタン吹付 + 25充填	
LW1 (+)	LGS+GB (R) t9.5+GB (R) t12.5
LW2 (+)	LGS+GB (R) t12.5+化粧FKt6.0
LW3 (+)	LGS+GB (R) t9.5+t12.5+化粧FKt6.0
LW4 (+)	LGS+GB (S) t12.5+化粧FKt6.0
LW5 (+)	LGS+GB (S) t9.5+t12.5+化粧FKt6.0
***	FLからのレベルを示す (特記なき限りFL±0とする)
■	点字ブロック (誘導) を示す
■	点字ブロック (警告) を示す
▲	出入口を示す
TD-○	縦樋を示す
○	TD-1 アルミ 65φ TD-4 アルミ 150φ
○	TD-2 アルミ 100φ
○	TD-3 アルミ 125φ
┌	手摺を示す
▨	RC壁を示す
▨	LGS壁を示す
▭	設備工事 (別途工事) を示す
▭	備品 (別途工事) を示す
●	排水目皿 (設備工事)
○	マンホールφ600
○	埋込型消火器BOX
○	置き型消火器BOX

※A3版の場合は50%縮小とする。



位置図

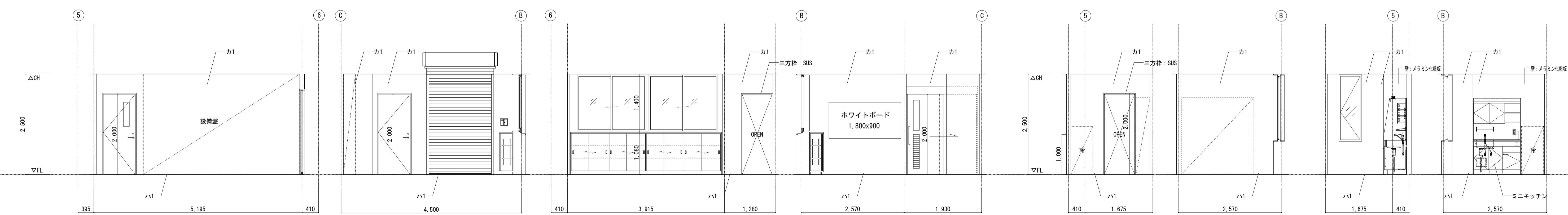
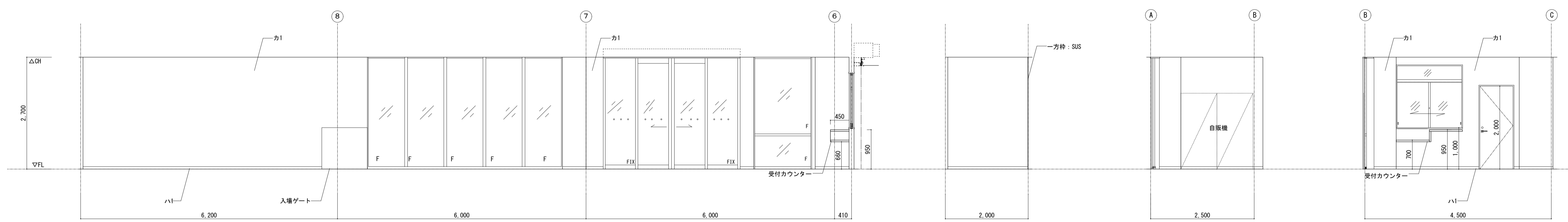
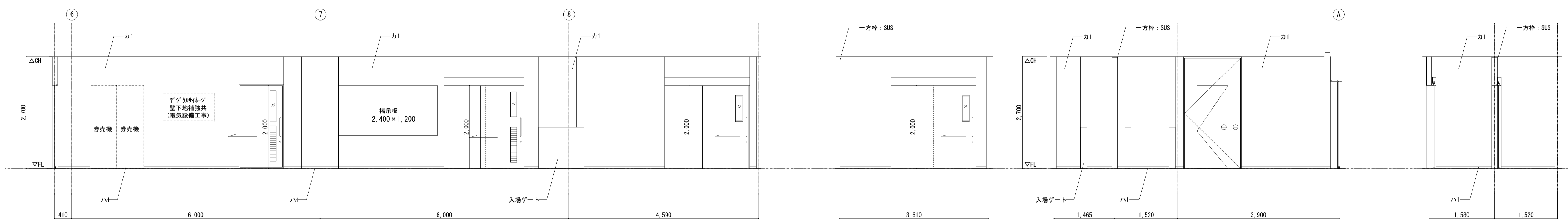
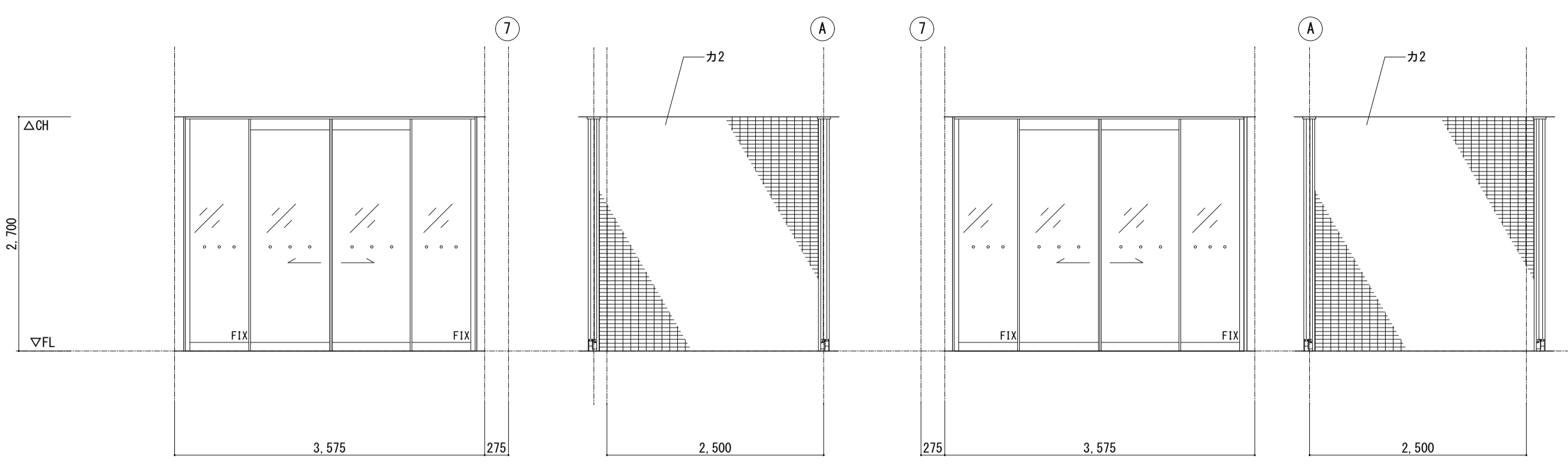


壁下地凡例	
RC (*1)	コンクリート下地 (*1 数値:増打ち厚みを示す)
CB	コンクリートブロック下地
LW-一般間仕切壁下地の場合 (特記なき限りLGS:65とする) (*1) : 断熱材発泡ウレタン吹付 t20充填 (*2) : 断熱材発泡ウレタン吹付 t25充填 (*3) : GW 24k t50充填	
LW1 (*)	LGS+GB (R) t9.5+GB (R) t12.5
LW2 (*)	LGS+GB (R) t12.5+化粧FKt6.0
LW3 (*)	LGS+GB (R) t9.5+t12.5+化粧FKt6.0
LW4 (*)	LGS+GB (S) t12.5+化粧FKt6.0
LW5 (*)	LGS+GB (S) t9.5+t12.5+化粧FKt6.0
LW6 (*)	LGS+GB (F) t12.5+GB (H) t9.5
LW7 (*)	LGS+GB (F) t12.5+GB (H) t9.5+化粧FKt6.0
***	FLからのレベルを示す (特記なき限りFL±0とする)
■	点字ブロック (誘導) を示す
■	点字ブロック (警告) を示す
▲	出入口を示す
TD-O	壁縫を示す TD-1 アルミ 65φ TD-4 アルミ 150φ TD-2 アルミ 100φ TD-3 アルミ 125φ
T	手摺を示す
▨	RC壁を示す
▨	LGS壁を示す
□	設備工事 (別途工事) を示す
□	備品 (別途工事) を示す
●	排水目皿 (設備工事)
○	埋込型消火器BOX
○	置型消火器BOX

記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月	令和6年2月
	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	縮尺	A1:1/50
	図面名称	平面詳細図4	図面番号	A-022

※A3版の場合は50%縮小とする。

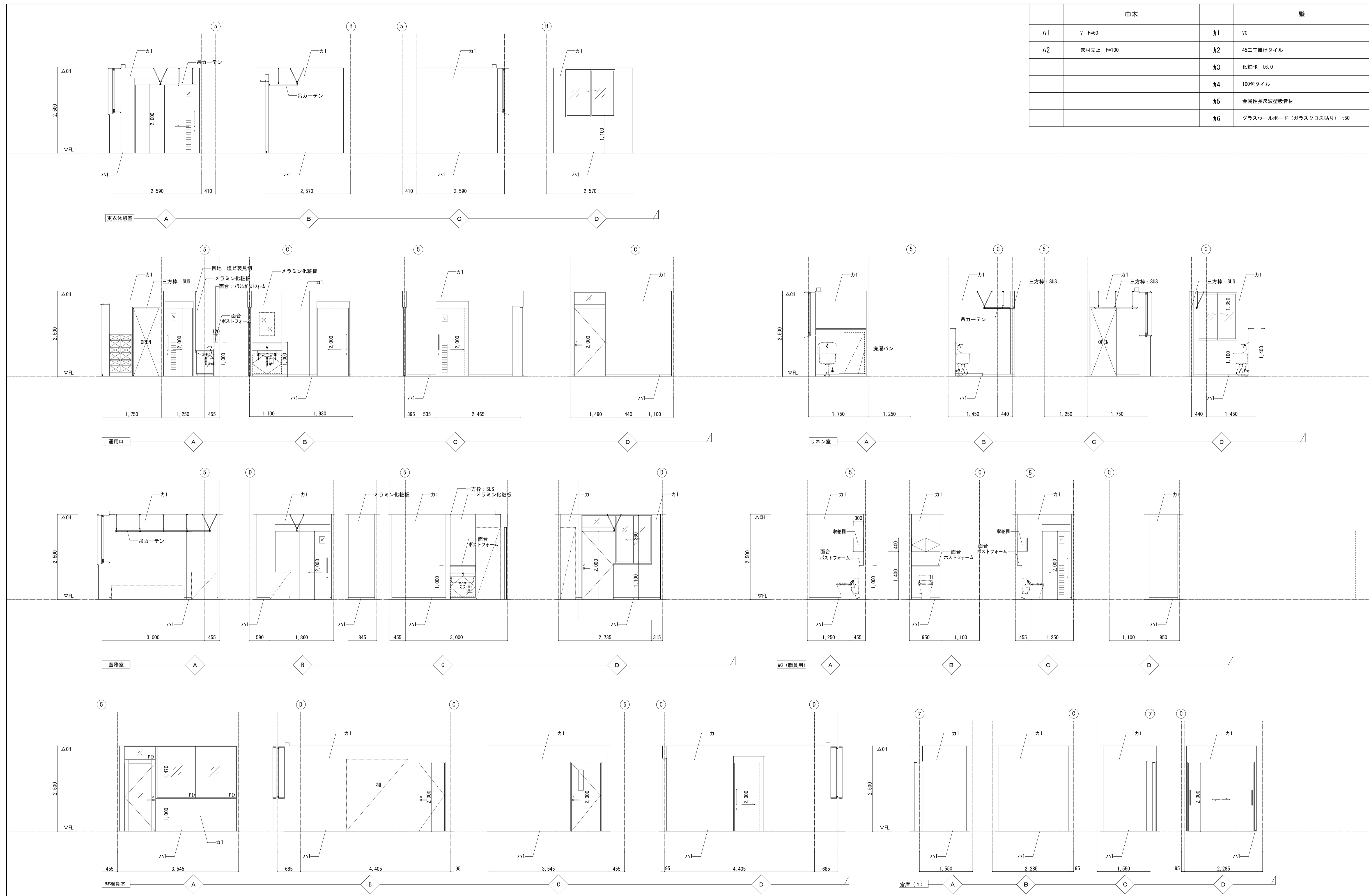
巾木		壁	
ハ1	V H=60	カ1	VC
ハ2	床材立上 H=100	カ2	45二丁掛けタイル
		カ3	化粧FK t6.0
		カ4	100角タイル
		カ5	金属性長尺波型吸音材
		カ6	グラスウールボード (ガラスクロス貼り) t50



工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面番号 A-023

※A3版の場合は50%縮小とする。

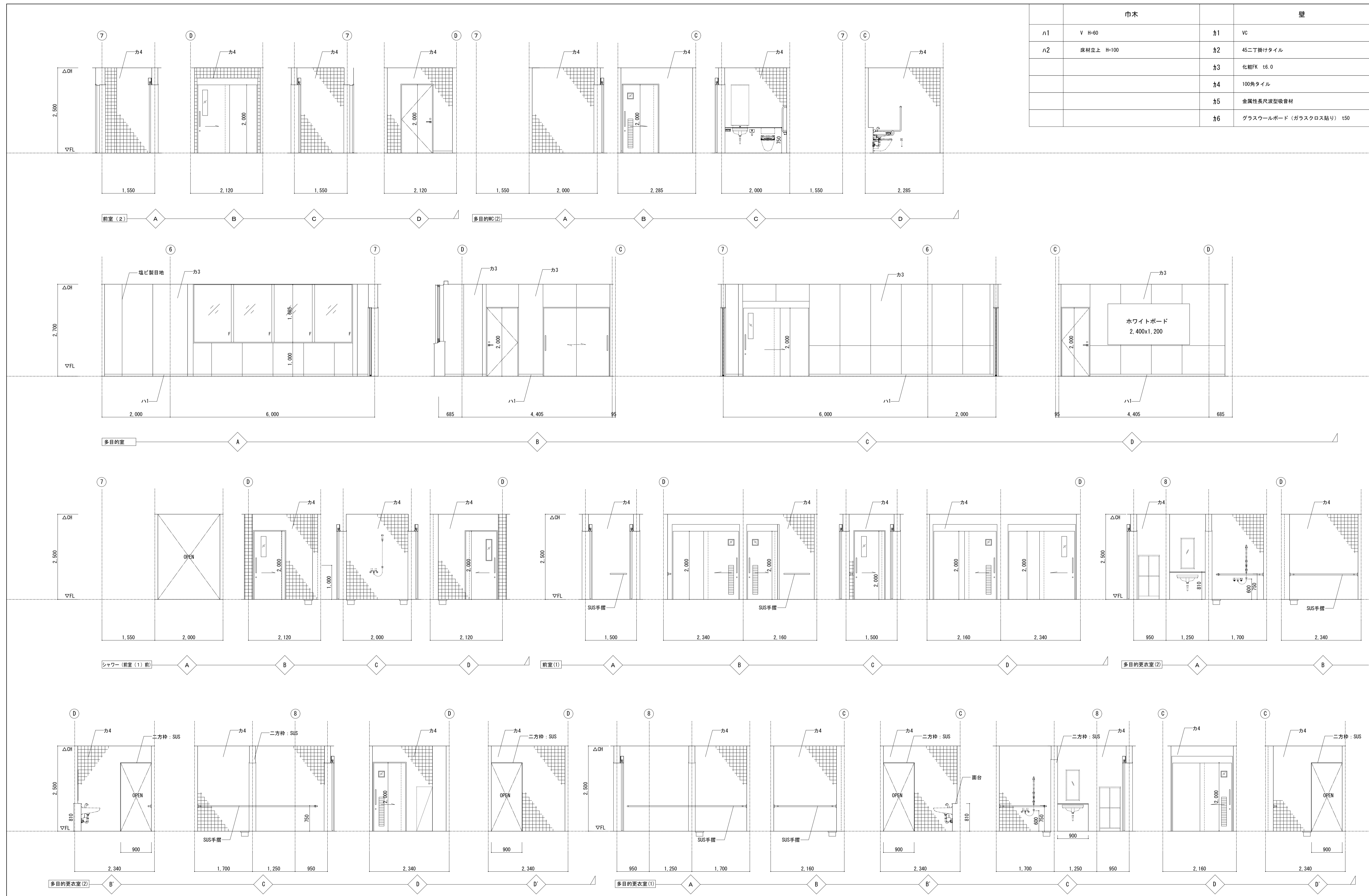
巾木		壁	
ハ1	V H=60	カ1	VC
ハ2	床材上 H=100	カ2	45二丁掛けタイル
		カ3	化粧FK t6.0
		カ4	100角タイル
		カ5	金属性長尺波型吸音材
		カ6	グラスウールボード (ガラスクロス貼り) t50



工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
図面名称 展開図 (2)	縮尺 A1:1/50
図面番号 A-024	倉庫 (1)

※A3版の場合は50%縮小とする。

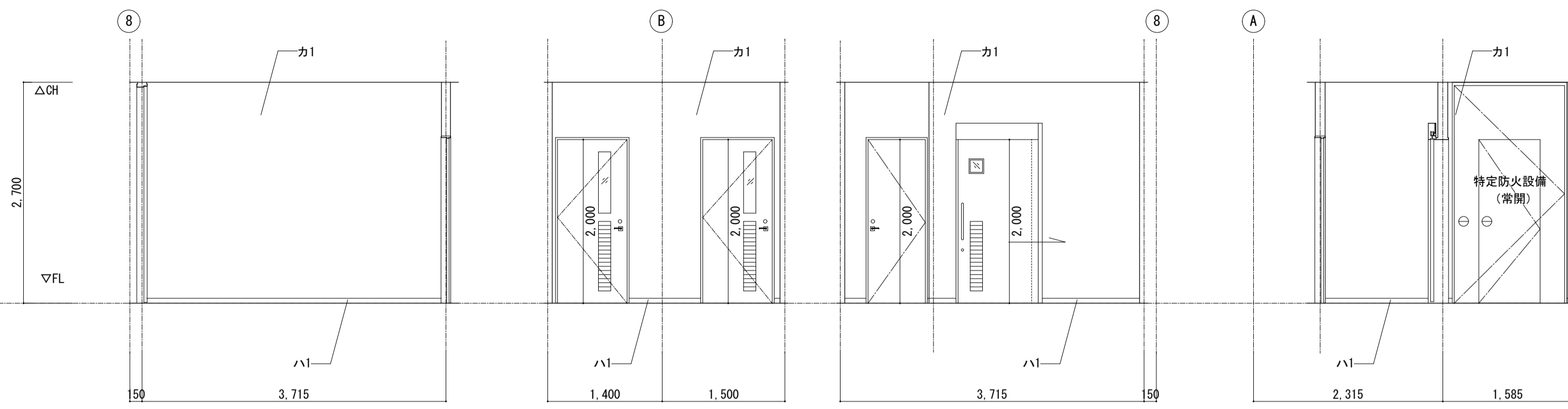
巾木		壁	
ハ1	V H=60	カ1	VC
ハ2	床材立上 H=100	カ2	45ニ丁掛けタイル
		カ3	化粧FK t6.0
		カ4	100角タイル
		カ5	金属性長尺波型吸音材
		カ6	グラスウールボード (ガラスクロス貼り) t50



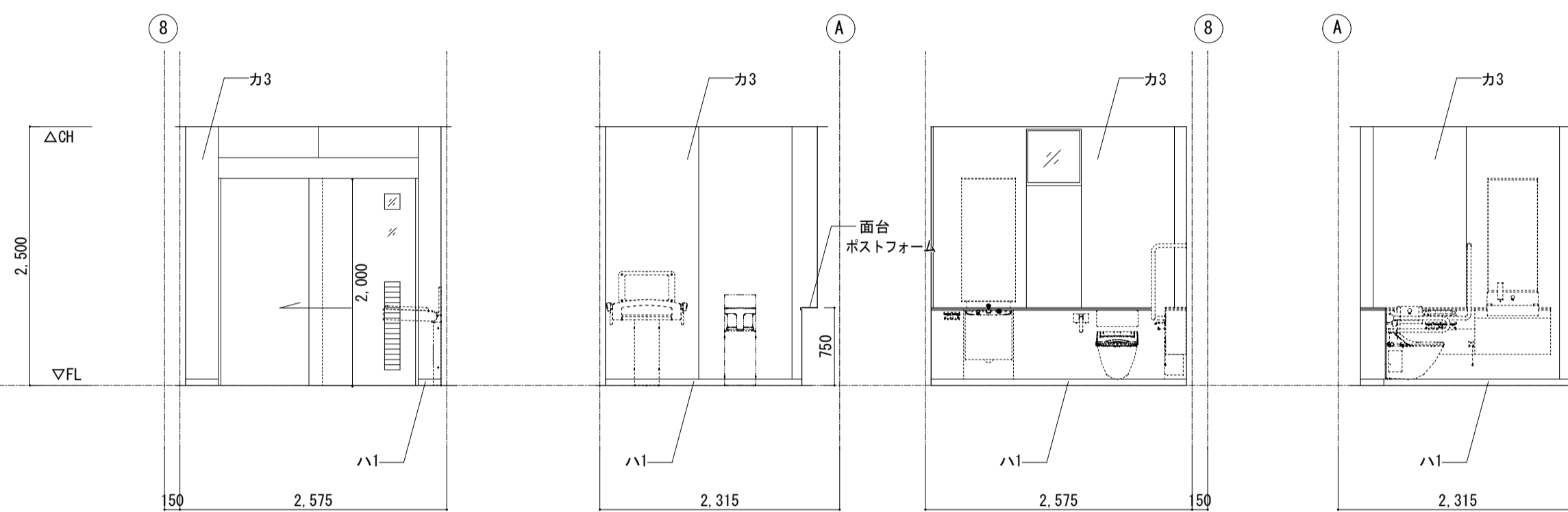
工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
	図面名称 展開図(3)
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面番号 A-025

※A3版の場合は50%縮小とする。

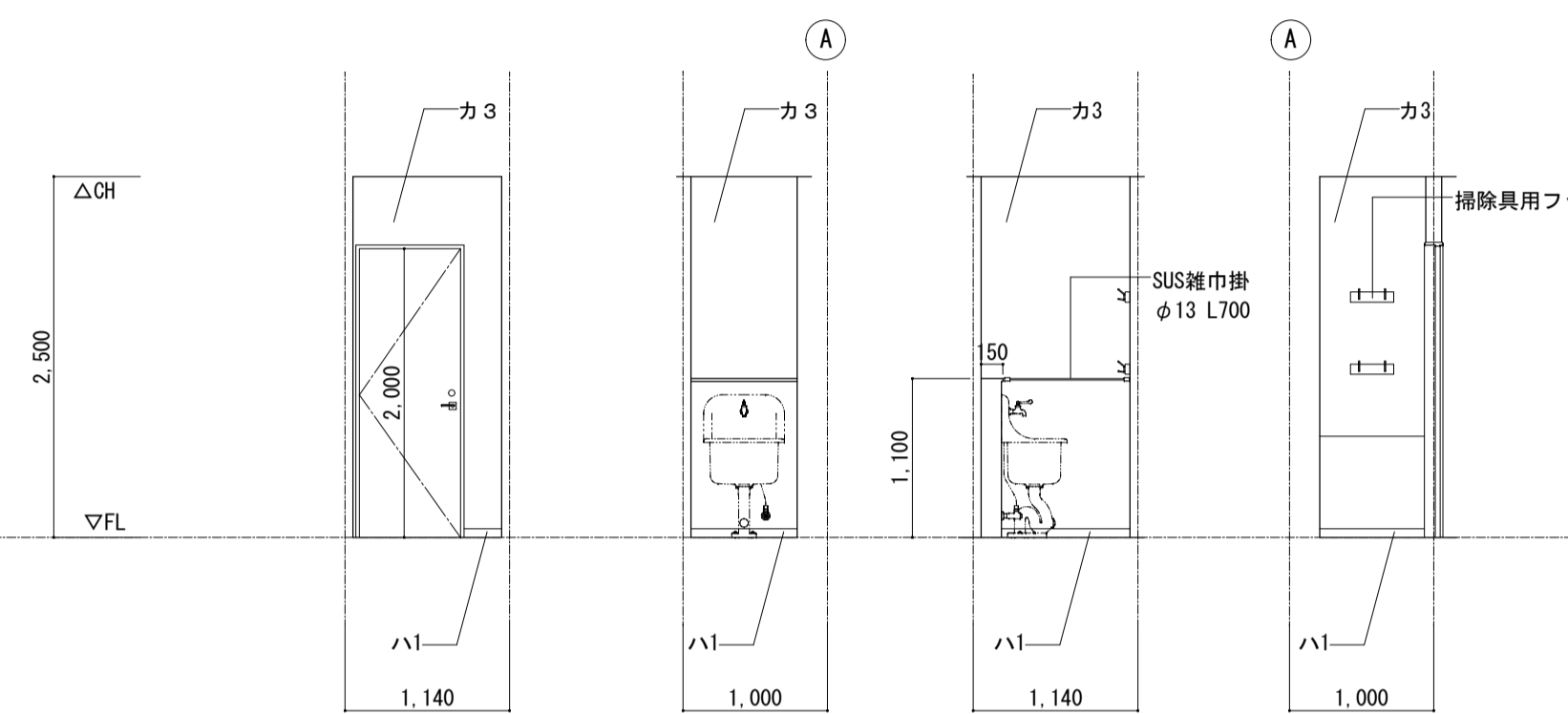
中木		壁	
ハ1	V H=60	カ1	VC
ハ2	床材立上 H=100	カ2	45二丁掛けタイル
		カ3	化粧FK t6.0
		カ4	100角タイル
		カ5	金属性長尺波型吸音材
		カ6	グラスウールボード (グラスクロス貼り) t50



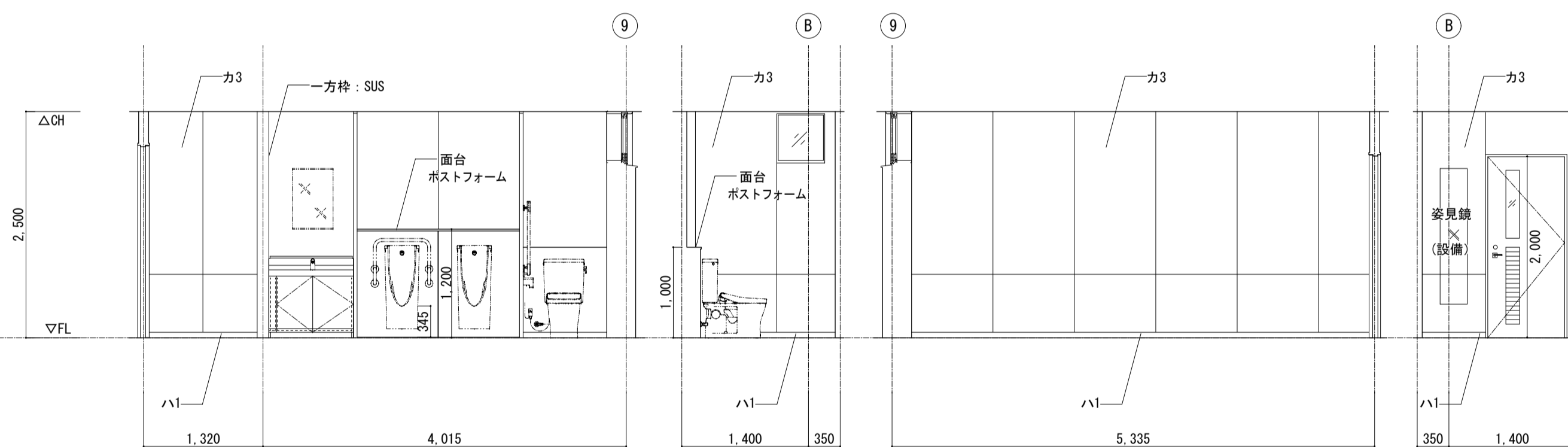
ホール (多目的MC (1) 前) A B C D



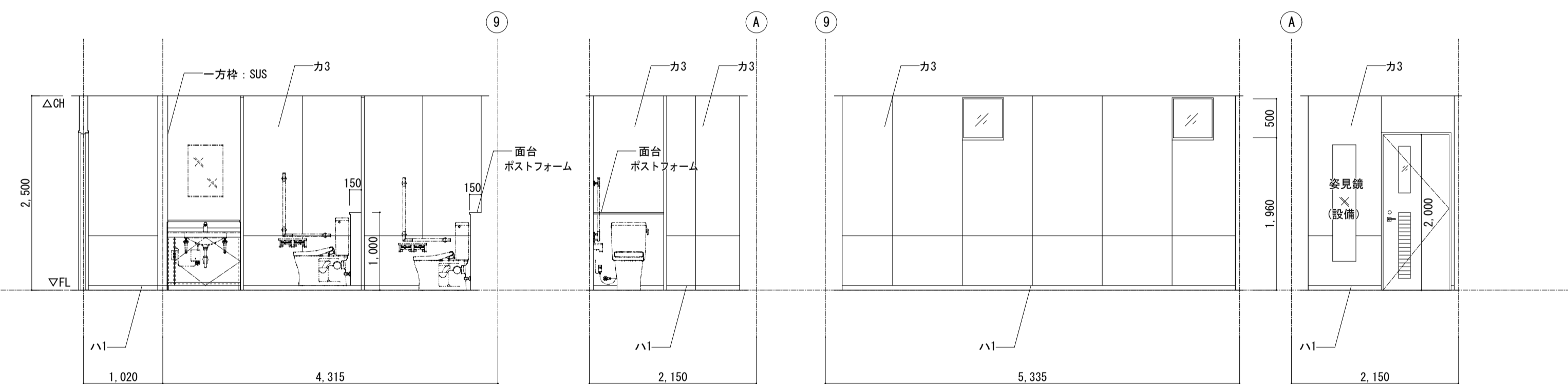
多目的MC (1) A B C D



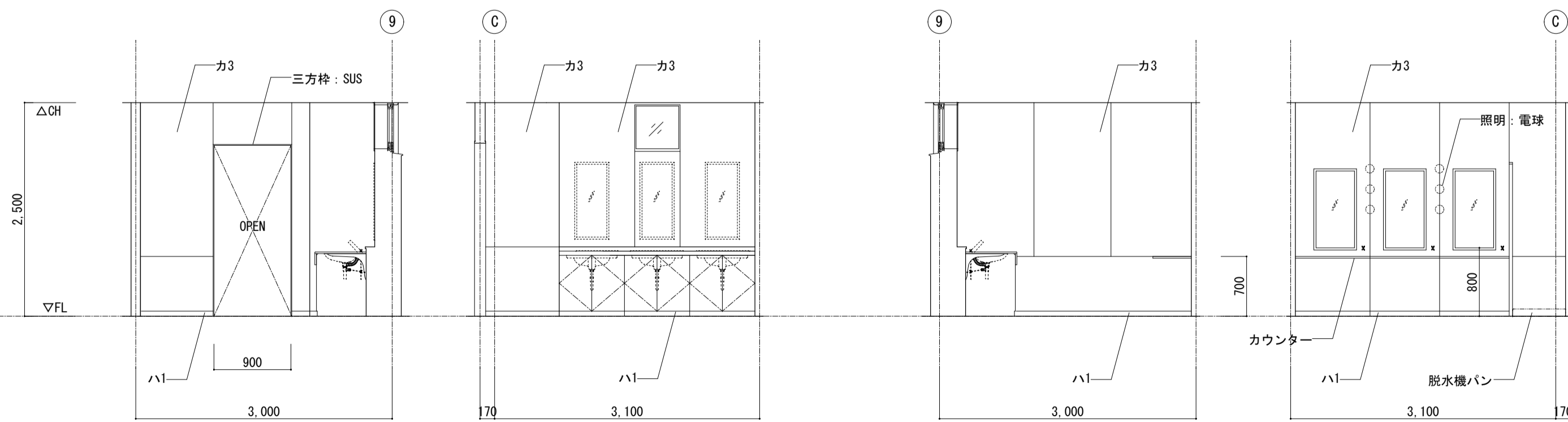
掃除員庫 (1) A B C D



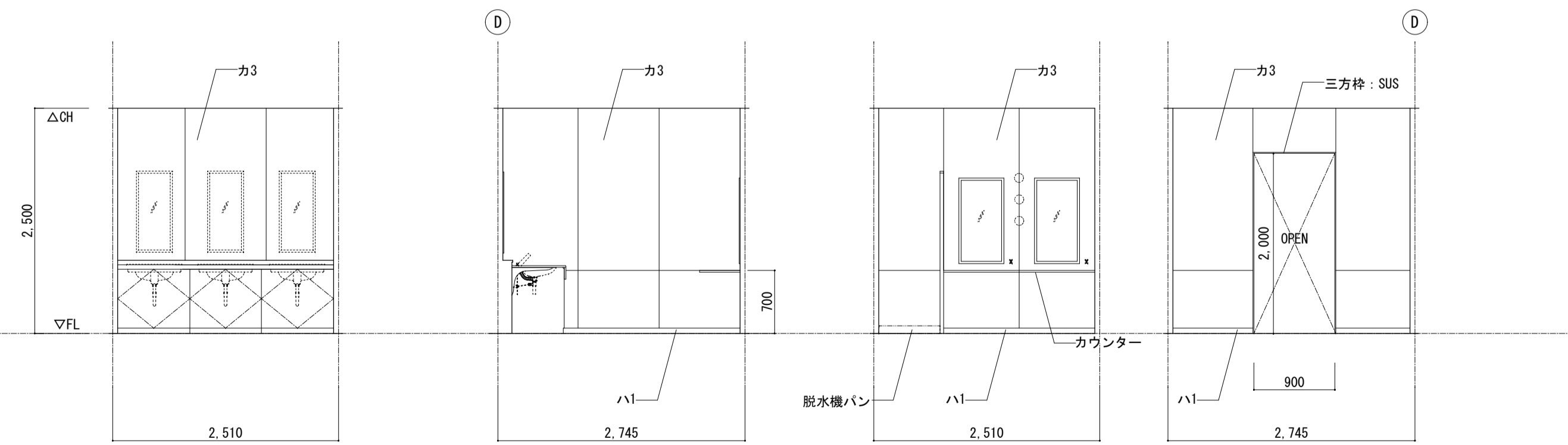
MMC (1) A B C D



MMC (1) A B C D



パウダー室 (Ⅱ) A B C D

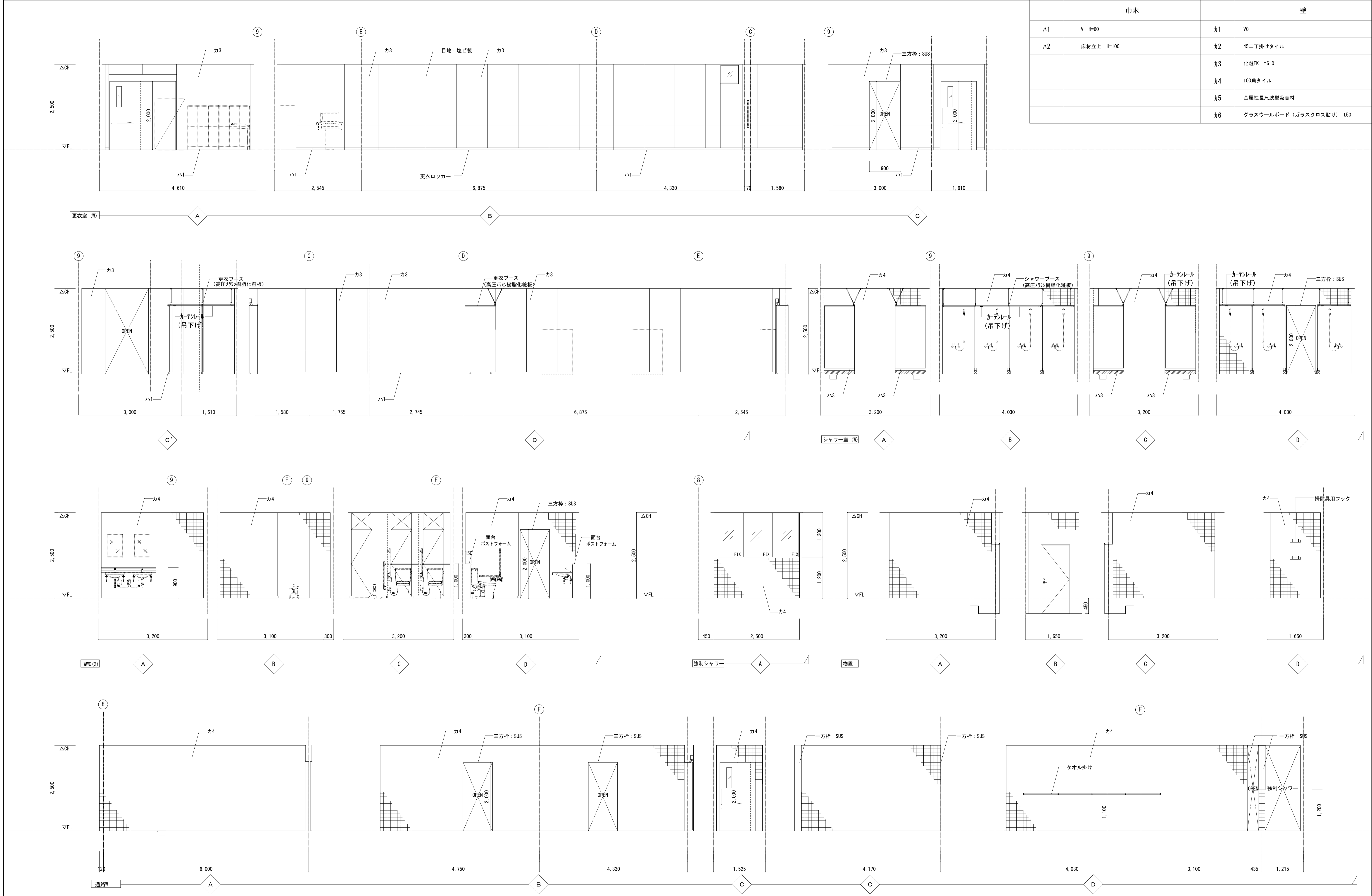


パウダー室 (Ⅱ) A B C D

記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)		設計年月	令和6年2月
	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店		縮尺	A1:1/50
	監理者	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行		図面名称	展開図 (4)
				図面番号	A-026

※A3版の場合は50%縮小とする。

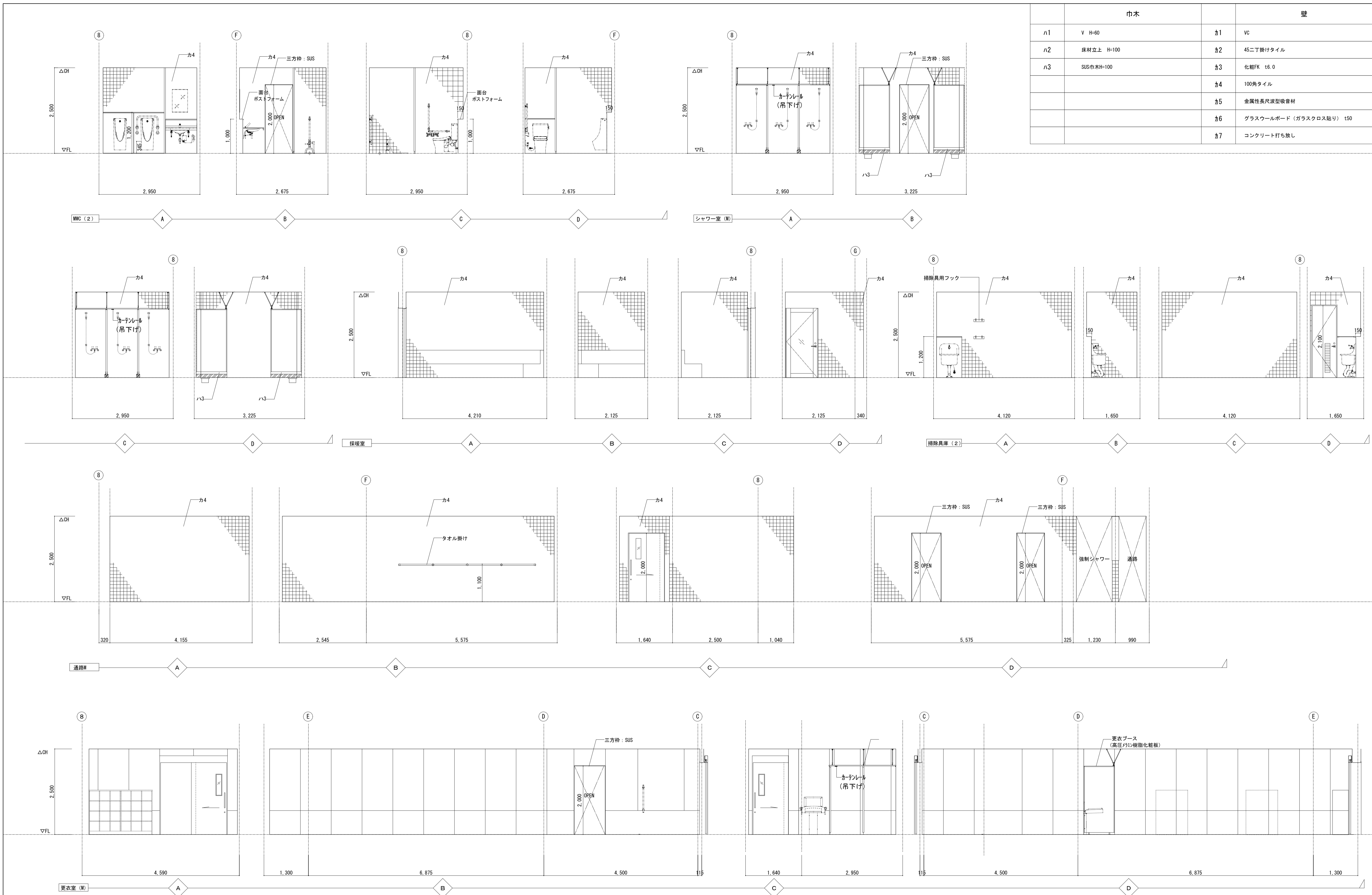
巾木		壁	
ハ1	V H=60	カ1	VC
ハ2	床材立上 H=100	カ2	45二丁掛けタイル
		カ3	化粧FK t6.0
		カ4	100角タイル
		カ5	金属性長尺尺波型吸音材
		カ6	グラスウールボード (ガラスクロス貼り) t50



工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
図面名称 展開図 (5)	縮尺 A1:1/50
図面番号 A-027	印

※A3版の場合は50%縮小とする。

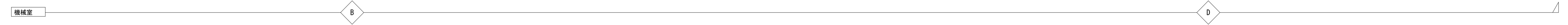
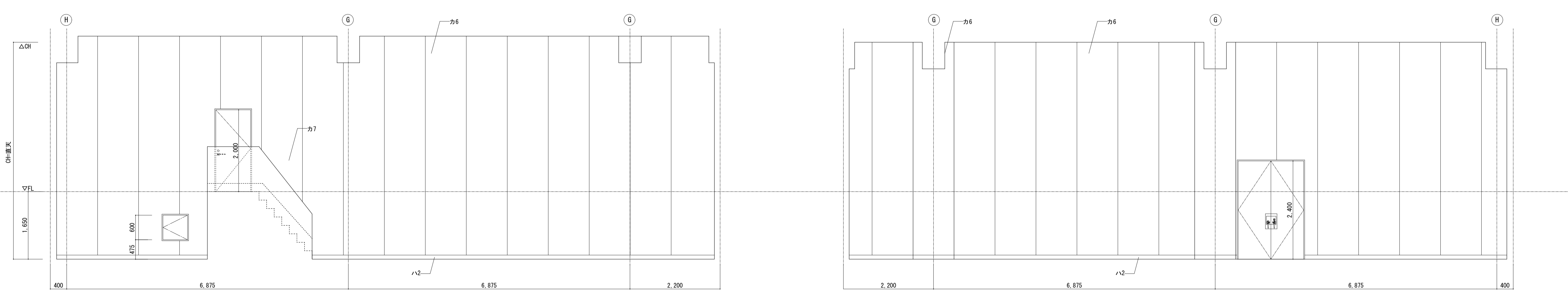
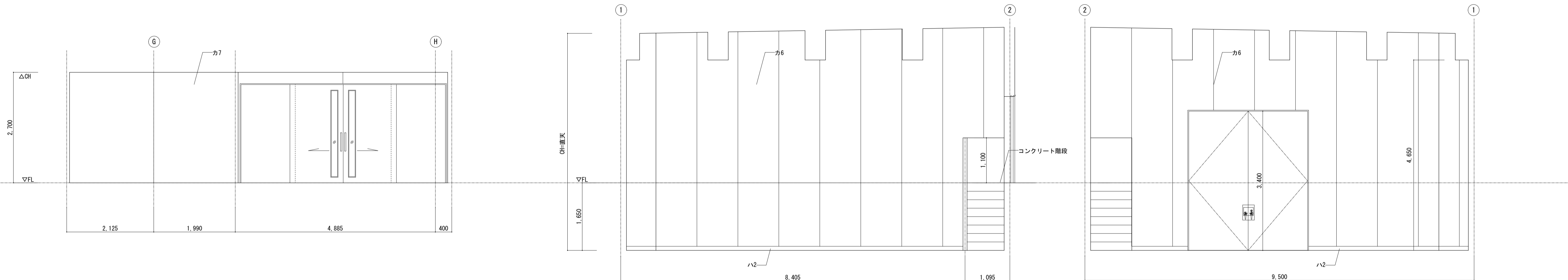
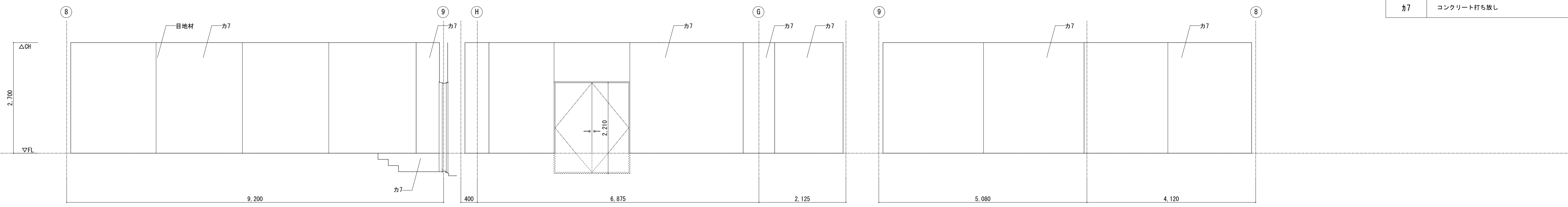
中木		壁	
ハ1	V H=60	カ1	VC
ハ2	床材立上 H=100	カ2	45二丁掛けタイル
ハ3	SUS中木H=100	カ3	化粧FK t6.0
		カ4	100角タイル
		カ5	金属性長尺波型吸音材
		カ6	グラスウールボード (ガラスクロス貼り) t50
		カ7	コンクリート打ち放し



記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)		設計年月	令和6年2月
	図面名称	展開図 (6)		縮尺	A1:1/50
	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店	監理者	図面番号	A-028
	資格	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	印		

※A3版の場合は50%縮小とする。

中木		壁	
ハ1	V H=60	カ1	VC
ハ2	床材立上 H=100	カ2	45二丁掛けタイル
		カ3	化粧FK t6.0
		カ4	100角タイル
		カ5	金属性長尺波型吸音材
		カ6	グラスウールボード (ガラスクロス貼り) t50
		カ7	コンクリート打ち放し

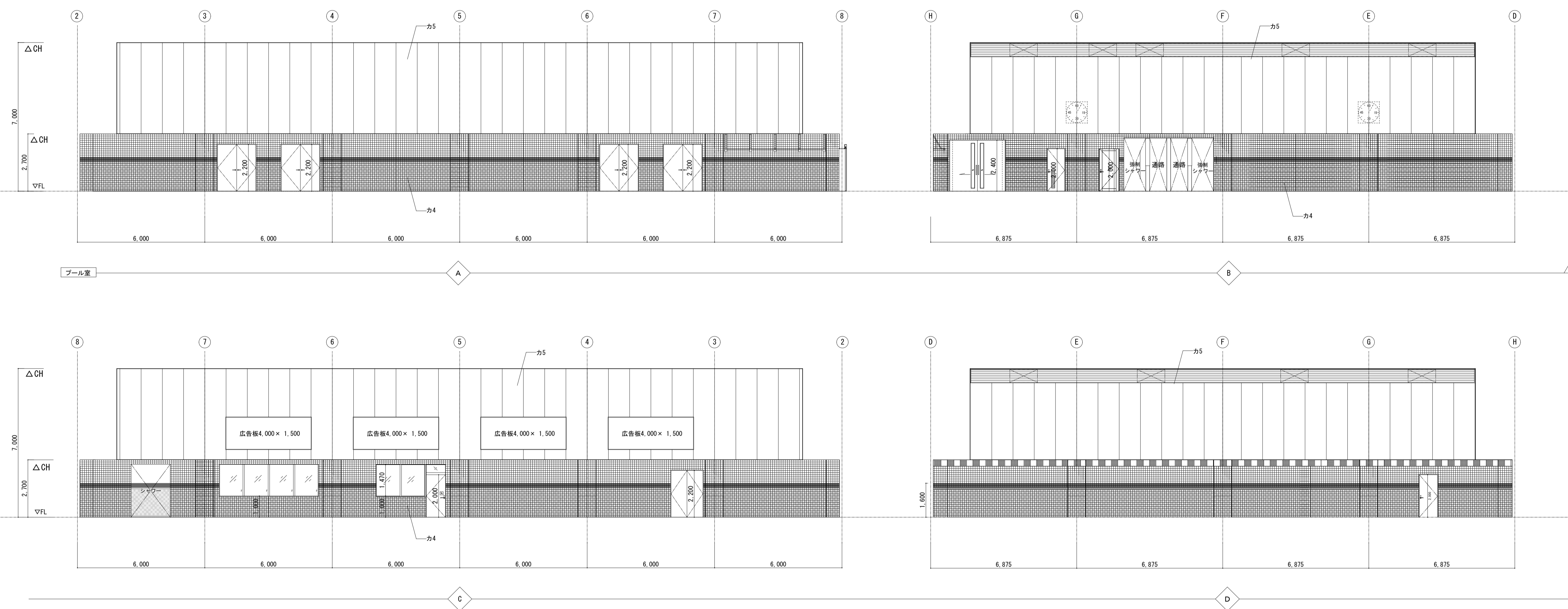


記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)		設計年月	令和6年2月
	図面名称	展開図(7)		縮尺	A1:1/50
	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-4) 第11452号 一級建築士 (犬匠) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面番号	A-029

※A3版の場合は50%縮小とする。

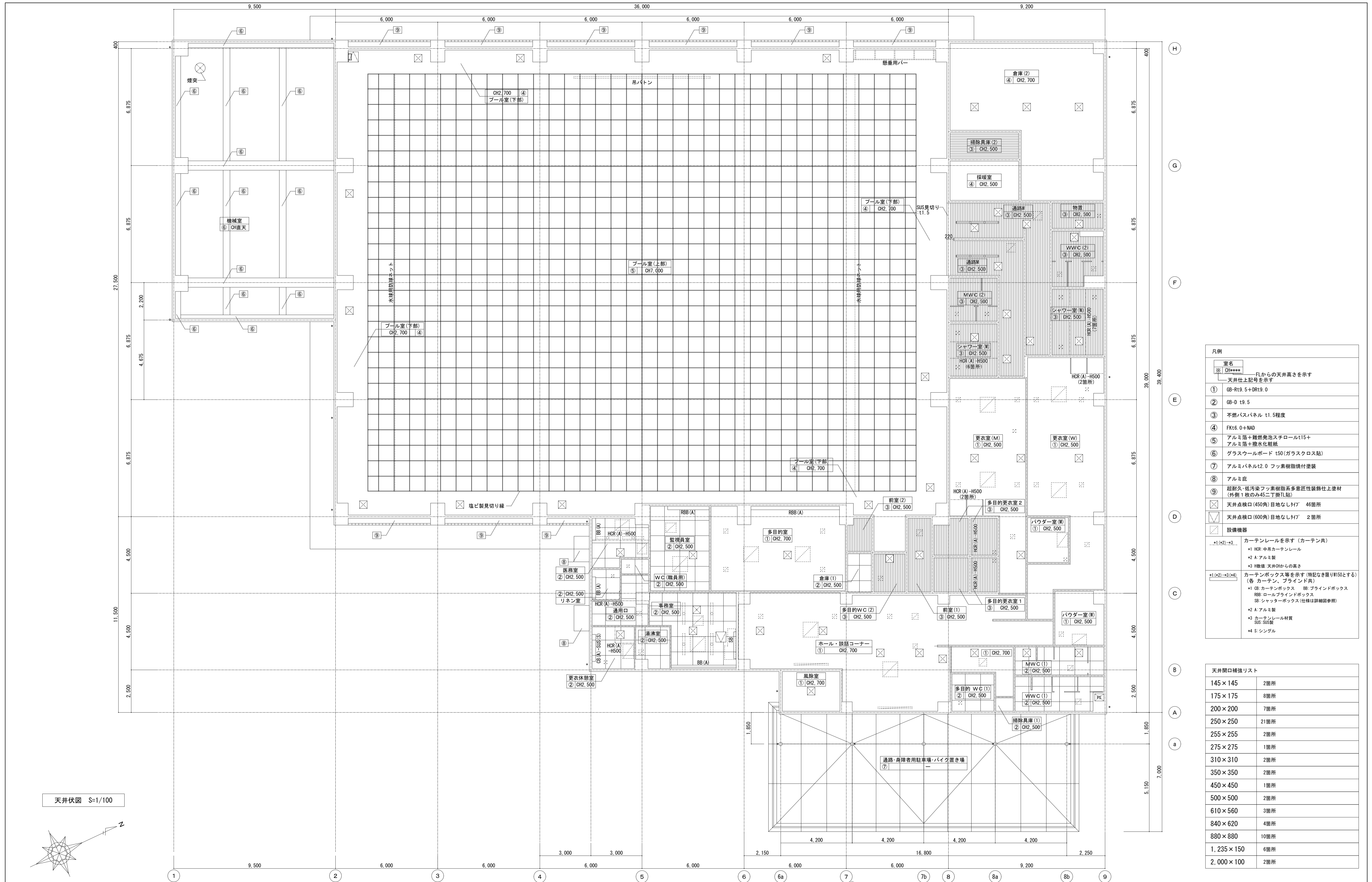
巾木		壁	
ハ1	V H=60	カ1	VC
ハ2	床材立上 H=100	カ2	45二丁掛けタイル
		カ3	化粧FK t6.0
		カ4	100角タイル
		カ5	金属性長尺波型吸音材
		カ6	グラスウールボード (ガラスクロス貼り) t50

※プール内壁タイルは色分け計画を監督職員に提出し承諾を受けること。



記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)		設計年月	令和6年2月
	設計者	株式会社 緑企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行		図面名称	展開図 (8) (プール室)
	縮尺	A1:1/100		図面番号	A-030

※A3版の場合は50%縮小とする。



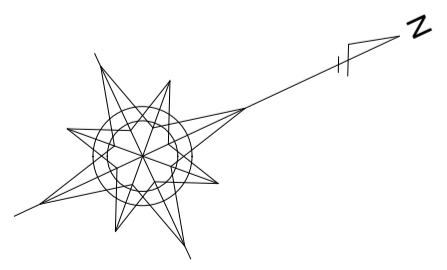
凡例

室名	※ CH**** FLからの天井高さを示す 天井仕上記号を示す
①	GB-Rt9.5+DRt9.0
②	GB-D t9.5
③	不燃バスパネル t1.5程度
④	FKt6.0+NAD
⑤	アルミ箔+難燃発泡スチロールt15+アルミ箔+撥水化粧紙
⑥	ガラスウールボード t50(ガラスクロス貼)
⑦	アルミパネルt2.0 フッ素樹脂焼付塗装
⑧	アルミ庇
⑨	超耐久・低汚染フッ素樹脂系多量水性塗料仕上塗材(外側1枚のみ45°目地なし)* 46箇所
⊕	天井点検口(450角)目地なし* 46箇所
⊗	天井点検口(600角)目地なし* 2箇所
⊠	設備機器
*1(x2)~*3	カーテンレールを示す(カーテン共) *1 HCR: 中吊カーテンレール *2 A: アルミ製 *3 H: 数値: 天井Hからの高さ
*1(x2)~*3(x4)	カーテンボックス等を示す(特記なき限りW50とする) (各: カーテン、ブラインド共) *1 B: カートンボックス *8: ブラインドボックス *2 R: ロールブラインドボックス *3 S: シャッターボックス(仕様は詳細図参照)
*2 A: アルミ製	
*3: カーテンレール材質	
SUS: SUS製	
*4 S: シングル	

天井開口補強リスト

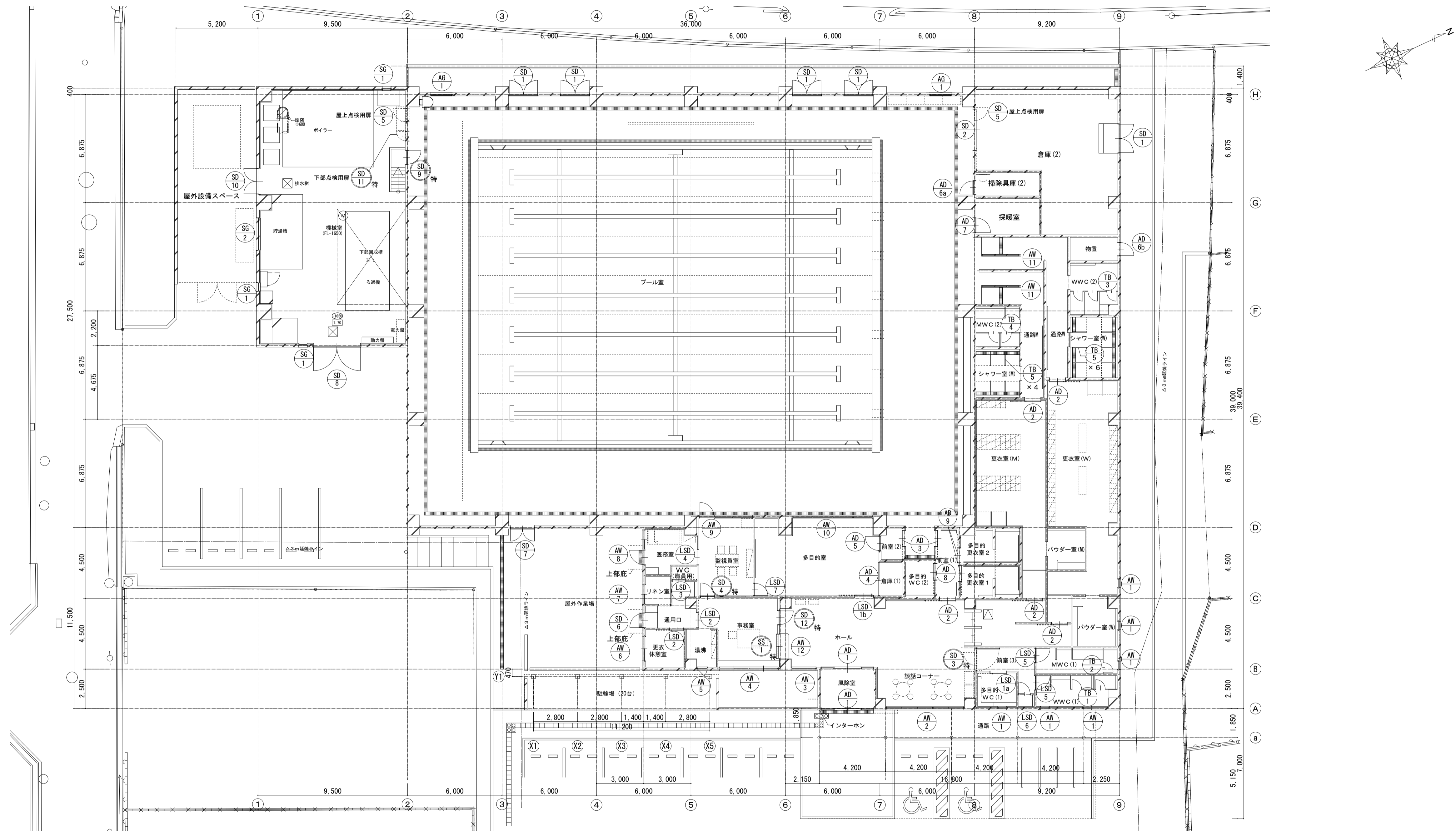
145 × 145	2箇所
175 × 175	8箇所
200 × 200	7箇所
250 × 250	21箇所
255 × 255	2箇所
275 × 275	1箇所
310 × 310	2箇所
350 × 350	2箇所
450 × 450	1箇所
500 × 500	2箇所
610 × 560	3箇所
840 × 620	4箇所
880 × 880	10箇所
1,235 × 150	6箇所
2,000 × 100	2箇所

天井伏図 S=1/100



※A3版の場合は50%縮小とする。

建具共通事項		建具種別記号		防火性能記号		付属金物標準仕様		枠形状記号																																																																																																																	
<p>共通仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部建具廻り仕様 <ul style="list-style-type: none"> 防水モルタル詰め + 現場発泡ウレタンt25 充填とする 周囲シーリング材は公共建築工事標準仕様書9章7節による。 内部建具枠廻り仕様 <ul style="list-style-type: none"> コンクリート及びコンクリートブロック壁取付の場合、モルタル充填を行う。 建具の強度 <ul style="list-style-type: none"> 外部に面する建具の強度は、建築基準法施行令および告示に定められた風圧力に対し安全であるものとする。 フロアヒンジ <ul style="list-style-type: none"> カバーの上面は、原則として床仕上と同材の化粧仕上とする。 建具枠廻りモルタル詰め <ul style="list-style-type: none"> 無塩砂を使用し、塩化物を含む混和材を使用してはならない。 ガラリ <ul style="list-style-type: none"> 扉付のガラリは原則扉と同材・同仕上げとする。 W1500以上は方立を設ける。 外面のガラリはステンレス製防鳥網(SUS φ1.5 12×12)を設置する。ダクト接続は、接続枠付、水返し(SUS t1.0以上)付とし、板ゴムを介して取付ける。枠裏面(室内側)は結露防止材を施す。 枠廻りアングル <ul style="list-style-type: none"> 木製額縁、膳板、カーテンボックスを取付ける金属製建具には、枠と同材のアングルを用意する。 窓櫓の標準設置 <ul style="list-style-type: none"> 特記無い場合にも扉の両側の床仕上が異なる場合は、別途部分詳細図の窓櫓を設ける。 排煙用開口部 <ul style="list-style-type: none"> 開放用クレセント等建具金物は、床面より1.5m以内の高さに取付ける。また、高窓等通常操作の開閉が困難な場合は、すべてオペレーターを設置する。 この場合関連するスペースでは、すべて連動の操作ボックスをそれぞれの床面から1.5m以内に取付けるものとする。 防煙垂壁 <ul style="list-style-type: none"> ロール式防煙垂壁は原則としてレール可倒式(認定品)とする。 網戸の形式 <ul style="list-style-type: none"> 引違窓、片引窓 = 可動 欄間排煙窓 = 固定 外開窓 = 内開窓 を標準とする。 その他の場合は特記による。(ex. プリーツ網戸取付の場合等) 法定標識 <ul style="list-style-type: none"> 代用進入口マーク他は所定の位置に取り付ける。 構造スリット部建具 <ul style="list-style-type: none"> 構造スリットが接する建具枠は、別途特記による。 鋼製建具(開き扉形式)は、構造スリットに取合わない位置に設置する。 その他 <ul style="list-style-type: none"> 框戸ガラス面には衝突防止金物 SUS 鏡面仕上げφ30 @300を両面に取付けること。 扉の窓は全てエッジレス(線無し)タイプとする。 Low-Eガラスは開口部基準の熱貫流率3.49(W/(㎡・K))以下となる性能を有すること。 合わせガラスの中間膜厚は30milとする。 	<p>SD 鋼製扉 SF 鋼製枠</p> <p>LSD 鋼製軽量扉 STF ステンレス製枠</p> <p>STD ステンレス製扉 AF アルミ製枠</p> <p>AD アルミ製扉</p> <p>WD 木製扉 ACW アルミ製カーテンウォール</p> <p>TD 強化ガラス扉</p> <p>OHD オーバーヘッドドア</p> <p>SW 鋼製窓</p> <p>STW ステンレス製窓 AP アルミ製パーティション</p> <p>AW アルミ製窓 SP 鋼製パーティション</p> <p>WW 木製窓 SLP 鋼製ローパーティション</p> <p>SMP 鋼製移動間仕切り</p> <p>SG 鋼製ガラリ TB トイレブース</p> <p>STG ステンレス製ガラリ</p> <p>AG アルミ製ガラリ F ふすま</p> <p>WG 木製ガラリ P 障子</p> <p>SS 鋼製重量シャッター GSF ガラス防煙垂壁</p> <p>LSS 鋼製軽量シャッター MSF 可動式防煙垂壁</p> <p>RSS グリルシャッター</p> <p>STS ステンレス製重量シャッター</p> <p>ShS シートシャッター</p>	<p>防 防火設備 (法2条9号の2口) 常 常時閉鎖式</p> <p>特 防火設備 (準遮炎性能) 随 随時閉鎖式</p> <p>不 不燃戸・不燃扉 熱 熱感知器連動</p> <p>煙 煙感知器連動</p>	<p>・丁番：ステンレスHL</p> <p>・ヒボットヒンジ：鉄製型打鍛造又は亜鉛ダイキャスト (見え掛かり部はステンレスカバー)</p> <p>・フロアヒンジ：フェーズプレートは隠蔽型、内外とも90度ストップ付き</p> <p>・ディレイドアクション、ラッチングアクション、バックチェック、閉扉速度調整装置付</p> <p>・オートヒンジ：焼付塗装(指定色)</p> <p>・ドアクローザー：アルミダイキャスト 焼付塗装(扉同色)</p> <p>・ディレイドアクション、ラッチングアクション、バックチェック、閉扉速度調整装置付</p> <p>・ドアクローザー(コンシールド形)：スプリング油圧式、2段変速調整装置付、90度ストップ付(戸当り併用)</p> <p>・錠前：シリンダー錠、バックセット75mm以上、マスターキー装置付</p> <p>・握玉：ステンレスHL、バックセット100mm、丸座φ100</p> <p>・レバーハンドル：座板共ステンレスHL</p> <p>・グレモンハンドル：ステンレスHL</p> <p>・フランス落とし：ステンレスHL</p> <p>・戸当り：(外部)ステンレスHL ゴム付 (内部)亜鉛ダイキャスト ゴム付</p> <p>・引棒：L=450mm ステンレスHL</p>	<p>A </p> <p>B </p> <p>C </p> <p>D </p> <p>E </p> <p>F </p> <p>G </p> <p>H </p> <p>I </p> <p>J </p> <p>K </p>																																																																																																																					
	<p>仕上げ記号</p> <p>BA-1 無着色陽極酸化塗装複合皮膜</p> <p>BA-2 着色陽極酸化塗装複合皮膜</p> <p>SOP 合成樹脂調合ペイント塗り</p> <p>CL クリアラッカー塗り</p> <p>DP 耐候性塗料塗り</p> <p>EP-G 艶有合成樹脂エマルジョンペイント塗り</p> <p>OS オイルステイン塗り</p> <p>OSCL オイルステイン3回塗クリアラッカー2回塗</p> <p>ガラス記号</p> <p>FL フロート板ガラス TG 強化ガラス</p> <p>FLG すりガラス FTG 型板強化ガラス</p> <p>FG 型板ガラス LG 合わせガラス</p> <p>PWG 網入磨き板ガラス SIG 複層硝子</p> <p>PWLG 網入磨き板ガラス L-ESIG Low-Eガラス</p> <p>FWG 線入型板ガラス L-ESITG Low-E強化ガラス</p> <p>FWLG 線入型板ガラス HR 高性能熱線反射板ガラス</p> <p>HAG 熱線吸収板ガラス DSHA 倍強度熱線吸収ガラス</p> <p>HAPWG 熱線吸収網入磨き板ガラス FKG 耐熱ガラス(特定防火設備)</p> <p>HAPWLG 熱線吸収線入磨き板ガラス GB ガラスブロック</p> <p>AWG 熱線吸収網入磨き板ガラス(防火設備)</p> <p>AWL 熱線吸収線入磨き板ガラス(防火設備)</p> <p>SRG 熱線反射硝子</p> <p>HASRG 熱線吸収熱線反射ガラス</p> <p>HSG 倍強度ガラス</p>	<p>付属金物(開閉金物)記号</p> <p>DC ドアクローザー</p> <p>DC(S) ドアクローザー(ストッパー付き)</p> <p>DC(F) ドアクローザー(ヒューズ付き)</p> <p>DC(C) ドアクローザー(コンシールド型)</p> <p>FB フランス落とし</p> <p>AS アームストッパー</p> <p>DS 戸当り</p> <p>付属金物(支持金物)記号</p> <p>FH フロアヒンジ H 丁番</p> <p>AH オートヒンジ H(隠) 隠し丁番</p> <p>PH ビボットヒンジ DH 自由丁番</p> <p>TPH 吊輪ヒンジ HR ハンガーレール</p> <p>付属金物(操作金物)記号</p> <p>KN 握り玉 FP 彫込引手</p> <p>LH レバーハンドル OP オペレーター(隠蔽型)</p> <p>HP 押棒・押板・引手 OP(露) オペレーター(露出型)</p> <p>CH ケースハンドル GH グレモンハンドル</p> <p>CR クレセント</p> <p>錠前種類記号</p> <p>A ケースロック F 本締錠</p> <p>B インテグラルロック G 電気錠</p> <p>C モノロック H 点検口錠</p> <p>D 引戸錠 I 分電盤錠</p> <p>E グレモン錠 J 表示錠</p> <p>K 自動旋錠錠 (ホテル錠)</p> <p>施錠機構記号</p> <p>○ ○ 両面シリンダー</p> <p>○ ◇ 片面シリンダー 片面サムターン</p> <p>○ × 片面シリンダー 片面空錠</p> <p>× ◇ 片面サムターン 片面空錠</p> <p>・シリンダー錠は原則として片面シリンダー、片面サムターンとする。</p>	<p>付属金物標準取付リスト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開閉方式</th> <th>支持金物</th> <th>施錠金物</th> <th>付属金物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開き (S, ST)</td> <td>(外部用)H×3 (内部用)PH</td> <td>F</td> <td>DC 両開き、親子開きはFB 面開き、親子開き 防火戸は順位調整器</td> </tr> <tr> <td>開き (A)</td> <td>(外部用)H×3 (外部用)H×3</td> <td>F</td> <td>DC 両開き、親子開きはFB</td> </tr> <tr> <td>開き (W)</td> <td>(内部用)PH</td> <td>F</td> <td>DC 両開き、親子開きはFB</td> </tr> <tr> <td>戸袋付き 防火戸</td> <td>中心吊りAH 二つ折れの場合は 専用ドアキャッチ</td> <td>CH</td> <td>煙感知器連動 閉鎖装置一式</td> </tr> <tr> <td>開き(S) (PS, EPS)</td> <td>TPH</td> <td>H</td> <td>両開き、親子開きはFB</td> </tr> <tr> <td>自動扉</td> <td>ドアエンジン 装置一式</td> <td>F</td> <td>タッチスイッチ及び センサー併用</td> </tr> <tr> <td>引戸</td> <td>HR</td> <td>D</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>追記</p> <ul style="list-style-type: none"> DCの取り付け面は室内側とし、防火戸を除き90度ストッパー付とする。 内部用金属製建具組立補助部品(ビス等)はステンレス製とし、見掛け部分に使用するものは建具同色とする。 防火扉内につくガラリには、可動式ダンパーを設ける。 上吊式扉は、半自動式とする。(手動開放、自動開放、開放停止) 握玉、レバーハンドル、押板等の取付け位置は FL+900を標準とする。 壁当たりとなる扉にはDCの有無にかかわらず戸当りを設ける。 	開閉方式	支持金物	施錠金物	付属金物	開き (S, ST)	(外部用)H×3 (内部用)PH	F	DC 両開き、親子開きはFB 面開き、親子開き 防火戸は順位調整器	開き (A)	(外部用)H×3 (外部用)H×3	F	DC 両開き、親子開きはFB	開き (W)	(内部用)PH	F	DC 両開き、親子開きはFB	戸袋付き 防火戸	中心吊りAH 二つ折れの場合は 専用ドアキャッチ	CH	煙感知器連動 閉鎖装置一式	開き(S) (PS, EPS)	TPH	H	両開き、親子開きはFB	自動扉	ドアエンジン 装置一式	F	タッチスイッチ及び センサー併用	引戸	HR	D		<p>ドアガラリ形状記号</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>I型</th> <th>II型</th> <th>III型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>形状</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>扉</td> <td>開口率 約30%</td> <td>開口率 約35%</td> <td>開口率 約25%</td> </tr> <tr> <td>窓</td> <td>開口率 約30%</td> <td>開口率 約50%</td> <td>開口率 約30%</td> </tr> </tbody> </table> <p>両開き扉召合せ部</p> <p>A </p> <p>B </p> <p>C </p> <p>D </p>	種別	I型	II型	III型	形状				扉	開口率 約30%	開口率 約35%	開口率 約25%	窓	開口率 約30%	開口率 約50%	開口率 約30%	<p>材質記号</p> <p>S 鋼(スチール) AL アルミ</p> <p>SUS ステンレス W 木</p> <p>性能記号</p> <p>AT 気密性サッシ・ドアセット T- 防音型サッシ</p> <p>SAT 簡易気密性ドアセット H- 断熱型サッシ・ドアセット</p> <p>PAT 防音型ドアセット D- 耐震ドアセット</p> <p>耐風圧性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>S-1</th> <th>S-2</th> <th>S-3</th> <th>S-4</th> <th>S-5</th> <th>S-6</th> <th>S-7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大加圧 圧力(Pa)</td> <td>800</td> <td>1200</td> <td>1600</td> <td>2000</td> <td>2400</td> <td>2800</td> <td>3600</td> </tr> </tbody> </table> <p>気密性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>A-1</th> <th>A-2</th> <th>A-3</th> <th>A-4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気密等級線</td> <td>120等級線</td> <td>30等級線</td> <td>8等級線</td> <td>2等級線</td> </tr> </tbody> </table> <p>水密性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>W-1</th> <th>W-2</th> <th>W-3</th> <th>W-4</th> <th>W-5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧力差(Pa)</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>250</td> <td>350</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>遮音性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>T-1</th> <th>T-2</th> <th>T-3</th> <th>T-4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遮音性(dB)</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>断熱性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>H-1</th> <th>H-2</th> <th>H-3</th> <th>H-4</th> <th>H-5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熱貫流抵抗値 (㎡・k/w)</td> <td>0.215</td> <td>0.246</td> <td>0.287</td> <td>0.344</td> <td>0.430</td> </tr> </tbody> </table> <p>面内変形追随性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>D-1</th> <th>D-2</th> <th>D-3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面内変形角 (rad)</td> <td>1/300</td> <td>1/150</td> <td>1/120</td> </tr> </tbody> </table>	等級	S-1	S-2	S-3	S-4	S-5	S-6	S-7	最大加圧 圧力(Pa)	800	1200	1600	2000	2400	2800	3600	等級	A-1	A-2	A-3	A-4	気密等級線	120等級線	30等級線	8等級線	2等級線	等級	W-1	W-2	W-3	W-4	W-5	圧力差(Pa)	100	150	250	350	500	等級	T-1	T-2	T-3	T-4	遮音性(dB)	25	30	35	40	等級	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5	熱貫流抵抗値 (㎡・k/w)	0.215	0.246	0.287	0.344	0.430	等級	D-1	D-2	D-3	面内変形角 (rad)	1/300	1/150	1/120
		開閉方式	支持金物	施錠金物	付属金物																																																																																																																				
		開き (S, ST)	(外部用)H×3 (内部用)PH	F	DC 両開き、親子開きはFB 面開き、親子開き 防火戸は順位調整器																																																																																																																				
		開き (A)	(外部用)H×3 (外部用)H×3	F	DC 両開き、親子開きはFB																																																																																																																				
開き (W)		(内部用)PH	F	DC 両開き、親子開きはFB																																																																																																																					
戸袋付き 防火戸	中心吊りAH 二つ折れの場合は 専用ドアキャッチ	CH	煙感知器連動 閉鎖装置一式																																																																																																																						
開き(S) (PS, EPS)	TPH	H	両開き、親子開きはFB																																																																																																																						
自動扉	ドアエンジン 装置一式	F	タッチスイッチ及び センサー併用																																																																																																																						
引戸	HR	D																																																																																																																							
種別	I型	II型	III型																																																																																																																						
形状																																																																																																																									
扉	開口率 約30%	開口率 約35%	開口率 約25%																																																																																																																						
窓	開口率 約30%	開口率 約50%	開口率 約30%																																																																																																																						
等級	S-1	S-2	S-3	S-4	S-5	S-6	S-7																																																																																																																		
最大加圧 圧力(Pa)	800	1200	1600	2000	2400	2800	3600																																																																																																																		
等級	A-1	A-2	A-3	A-4																																																																																																																					
気密等級線	120等級線	30等級線	8等級線	2等級線																																																																																																																					
等級	W-1	W-2	W-3	W-4	W-5																																																																																																																				
圧力差(Pa)	100	150	250	350	500																																																																																																																				
等級	T-1	T-2	T-3	T-4																																																																																																																					
遮音性(dB)	25	30	35	40																																																																																																																					
等級	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5																																																																																																																				
熱貫流抵抗値 (㎡・k/w)	0.215	0.246	0.287	0.344	0.430																																																																																																																				
等級	D-1	D-2	D-3																																																																																																																						
面内変形角 (rad)	1/300	1/150	1/120																																																																																																																						
<p>建具種類別共通仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> 軽量鋼製建具 <ul style="list-style-type: none"> 原則として小口包みは表面鋼板を曲げこむこと。 アルミニウム製建具 <ul style="list-style-type: none"> 室内側枠は、アルミ又はスチール額縁クリップ止めとする。 木製額縁の場合は埋木にてビス止め部分を隠蔽又は、アングルピース差し込みとする。 排水孔は最小8mm、原則2ヶ所以上設ける。 アルマイト(マット)仕上とする。 木製建具 <ul style="list-style-type: none"> 水廻りに使用するフラッシュ扉の合板はタイプ1(耐水)とする。 ドアガラリを設ける際はアルミ製とする。 防火・防煙シャッター <ul style="list-style-type: none"> 避難時停止装置付き。防煙区画となる場合には、専用スラットの物を使用する。 ガラスブロックの目地 <ul style="list-style-type: none"> 外部目地はすべてシーリング材とする。 	<p>耐風圧性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>S-1</th> <th>S-2</th> <th>S-3</th> <th>S-4</th> <th>S-5</th> <th>S-6</th> <th>S-7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大加圧 圧力(Pa)</td> <td>800</td> <td>1200</td> <td>1600</td> <td>2000</td> <td>2400</td> <td>2800</td> <td>3600</td> </tr> </tbody> </table> <p>気密性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>A-1</th> <th>A-2</th> <th>A-3</th> <th>A-4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気密等級線</td> <td>120等級線</td> <td>30等級線</td> <td>8等級線</td> <td>2等級線</td> </tr> </tbody> </table> <p>水密性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>W-1</th> <th>W-2</th> <th>W-3</th> <th>W-4</th> <th>W-5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧力差(Pa)</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>250</td> <td>350</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>遮音性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>T-1</th> <th>T-2</th> <th>T-3</th> <th>T-4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遮音性(dB)</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>断熱性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>H-1</th> <th>H-2</th> <th>H-3</th> <th>H-4</th> <th>H-5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熱貫流抵抗値 (㎡・k/w)</td> <td>0.215</td> <td>0.246</td> <td>0.287</td> <td>0.344</td> <td>0.430</td> </tr> </tbody> </table> <p>面内変形追随性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>D-1</th> <th>D-2</th> <th>D-3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面内変形角 (rad)</td> <td>1/300</td> <td>1/150</td> <td>1/120</td> </tr> </tbody> </table> <p>チリ寸法標準 特記なき限り10mm</p> <p>※1:枠見込 建具表による</p> <p>※2:水切見込 建具表による</p> <p>※3:額縁見込 図示による</p>	等級	S-1	S-2	S-3	S-4	S-5	S-6	S-7	最大加圧 圧力(Pa)	800	1200	1600	2000	2400	2800	3600	等級	A-1	A-2	A-3	A-4	気密等級線	120等級線	30等級線	8等級線	2等級線	等級	W-1	W-2	W-3	W-4	W-5	圧力差(Pa)	100	150	250	350	500	等級	T-1	T-2	T-3	T-4	遮音性(dB)	25	30	35	40	等級	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5	熱貫流抵抗値 (㎡・k/w)	0.215	0.246	0.287	0.344	0.430	等級	D-1	D-2	D-3	面内変形角 (rad)	1/300	1/150	1/120	<p>追記</p> <ul style="list-style-type: none"> DCの取り付け面は室内側とし、防火戸を除き90度ストッパー付とする。 内部用金属製建具組立補助部品(ビス等)はステンレス製とし、見掛け部分に使用するものは建具同色とする。 防火扉内につくガラリには、可動式ダンパーを設ける。 上吊式扉は、半自動式とする。(手動開放、自動開放、開放停止) 握玉、レバーハンドル、押板等の取付け位置は FL+900を標準とする。 壁当たりとなる扉にはDCの有無にかかわらず戸当りを設ける。 	<p>両開き扉召合せ部</p> <p>A </p> <p>B </p> <p>C </p> <p>D </p>	<p>チリ寸法標準 特記なき限り10mm</p> <p>※1:枠見込 建具表による</p> <p>※2:水切見込 建具表による</p> <p>※3:額縁見込 図示による</p>																																																	
	等級	S-1	S-2	S-3	S-4	S-5	S-6	S-7																																																																																																																	
	最大加圧 圧力(Pa)	800	1200	1600	2000	2400	2800	3600																																																																																																																	
	等級	A-1	A-2	A-3	A-4																																																																																																																				
	気密等級線	120等級線	30等級線	8等級線	2等級線																																																																																																																				
等級	W-1	W-2	W-3	W-4	W-5																																																																																																																				
圧力差(Pa)	100	150	250	350	500																																																																																																																				
等級	T-1	T-2	T-3	T-4																																																																																																																					
遮音性(dB)	25	30	35	40																																																																																																																					
等級	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5																																																																																																																				
熱貫流抵抗値 (㎡・k/w)	0.215	0.246	0.287	0.344	0.430																																																																																																																				
等級	D-1	D-2	D-3																																																																																																																						
面内変形角 (rad)	1/300	1/150	1/120																																																																																																																						
<p>工事名称</p> <p>温水プール改築工事 (建築工事)</p> <p>設計年月</p> <p>令和6年2月</p> <p>図面名称</p> <p>建具共通事項</p> <p>縮尺 N・S</p> <p>図面番号 A-032</p>	<p>1級建築士事務所 愛知県知事登録 (L-4) 第11452号</p> <p>1級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行</p> <p>印</p>	<p>株式会社 綜企画設計 名古屋支店</p>	<p>※A3版の場合は50%縮小とする。</p>																																																																																																																						



記 事	工事名称	温水プール改築工事（建築工事）		設計年月	令和6年2月
	図面名称	建具図符号図		縮尺	A1:1/150
	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行		図面番号	A-033

※A3版の場合は50%縮小とする。

建具符号	型式	AW1	FIX窓	AW2	FIX窓	AW3	FIX窓	AW4	引違い連窓	AW5	片開き窓	AW6	引違い窓	AW7	引違い窓			
箇所数	取付箇所	6箇所	更衣室(W)パウダー室(W) MW(1) MW(1)多目的WC(1)	1箇所	ホール(談話コーナー)	1箇所	ホール	1箇所	事務所	1箇所	湯沸	1箇所	更衣休憩室	1箇所	リネン室			
防火性能																		
建具見込	建具材質	建具仕上	-	AL	電解二次着色	詳細図による	AL	電解二次着色	-	AL	電解二次着色	-	AL	電解二次着色	-	AL	電解二次着色	
枠見込	枠材質	枠仕上	70	AL	電解二次着色	詳細図による	AL	電解二次着色	70	AL	電解二次着色	70	AL	電解二次着色	70	AL	電解二次着色	
枠形状	縦線材質	縦線仕上	J	AL	電解二次着色	詳細図による	AL	電解二次着色	J	AL	電解二次着色	J	AL	電解二次着色	J	AL	電解二次着色	
窓密/障板形状	窓密/障板材質	窓密/障板仕上	AL水切り	AL	電解二次着色	AL水切り	-	-	AL水切り	AL	電解二次着色	AL水切り	AL	電解二次着色	AL水切り	AL	電解二次着色	
水切見込	ガラス種類	125	L-ESITG5+A6+TG5 (直射遮熱型)	-	-	L-ESITG5+A6+TG5 (直射遮熱型)	125	L-ESITG5+A6+TG5 (直射遮熱型)	125	L-ESITG5+A6+TG5 (直射遮熱型)	125	L-ESITG5+A6+TG5 (直射遮熱型)	125	TG5+A6+L-ESITG5 (直射取得型)	125	TG5+A6+L-ESITG5 (直射取得型)	125	TG5+A6+L-ESITG5 (直射取得型)
ガラリ形状	ガラリサイズ	-	-	-	-	-	-	-	I	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガラリ材質	ガラリ仕上	-	-	-	-	-	-	-	AL	電解二次着色	-	-	AL	電解二次着色	-	-	AL	電解二次着色
錠前種類	錠前機構	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
支持金物等	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受
備考	ガラス飛散防止フィルム(マット)(更衣室(W)、パウダー室(W)のみ)	ガラス飛散防止フィルム、衝突防止シールφ30	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム、網戸	ガラス飛散防止フィルム、網戸	ガラス飛散防止フィルム、網戸	ガラス飛散防止フィルム、網戸	ガラス飛散防止フィルム(マット)、網戸	ガラス飛散防止フィルム、網戸	ガラス飛散防止フィルム、網戸			
建具符号	型式	AW8	引違い窓+片開きドア	AW9	FIX窓+片開きドア	AW10	FIX窓	AW11	FIX窓	AW12	引違い窓	AD1	自動ドア+ランマFIX窓	AD2	片引きアルミハンガード			
箇所数	取付箇所	1箇所	医務室	1箇所	監視員室	1箇所	多目的室	2箇所	強制シャワー	1箇所	事務室	2箇所	風除室	5箇所	ホール、通路M、W			
防火性能																		
建具見込	建具材質	建具仕上	-	AL	電解二次着色	-	AL	電解二次着色	-	AL	電解二次着色	-	AL	電解二次着色	40	AL	フッ素樹脂焼付塗装	
枠見込	枠材質	枠仕上	70	AL	電解二次着色	70	AL	電解二次着色	70	AL	電解二次着色	70	AL	電解二次着色	130, 140, 280, 285	AL	フッ素樹脂焼付塗装	
枠形状	縦線材質	縦線仕上	J	AL	電解二次着色	J	AL	電解二次着色	J	AL	電解二次着色	J	AL	電解二次着色	D	AL	フッ素樹脂焼付塗装	
窓密/障板形状	窓密/障板材質	窓密/障板仕上	AL水切り	AL	電解二次着色	AL水切り	AL	電解二次着色	AL水切り	AL	電解二次着色	AL水切り	AL	電解二次着色	C	SUS	HL	
水切見込	ガラス種類	125	TG5+A6+L-ESITG5 (直射取得型)	125	TG5+A6+TG5	125	TG5+A6+TG5	125	FTG4	125	TG5	-	-	TG8	-	-	FTG4	
ガラリ形状	ガラリサイズ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ガラリ材質	ガラリ仕上	AL	電解二次着色	AL	電解二次着色	AL	電解二次着色	AL	電解二次着色	AL	電解二次着色	AL	電解二次着色	-	-	-	-	
錠前種類	錠前機構	F	○ ◇	-	○ ◇	-	-	-	-	-	-	-	-	○ ◇	-	-	-	
支持金物等	DC(S)、H、LH、付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	付属金物一式、結露受	
備考	ガラス飛散防止フィルム、網戸	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム(マット両面)	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	
建具符号	型式	AD3	片引きアルミハンガード	AD4	両引きアルミドア	AD5	片開きアルミドア	AD6	片開きアルミドア	AD7	片開きアルミドア	AD8	片引きアルミハンガード	AD9	片引きアルミハンガード			
箇所数	取付箇所	2	前室(1)(2)	1箇所	倉庫(1)	1箇所	多目的室	2箇所	掃除員庫(2)、物置	1箇所	採暖室	1箇所	多目的WC(2)	2	多目的更衣室(1)(2)			
防火性能																		
建具見込	建具材質	建具仕上	40	AL	フッ素樹脂焼付塗装	40	AL	フッ素樹脂焼付塗装	40	AL	フッ素樹脂焼付塗装	40	AL	フッ素樹脂焼付塗装	40	AL	フッ素樹脂焼付塗装	
枠見込	枠材質	枠仕上	200	AL	フッ素樹脂焼付塗装	295	AL	フッ素樹脂焼付塗装	260	AL	フッ素樹脂焼付塗装	260	AL	フッ素樹脂焼付塗装	200	AL	フッ素樹脂焼付塗装	
枠形状	縦線材質	縦線仕上	D	AL	フッ素樹脂焼付塗装	D	AL	フッ素樹脂焼付塗装	D	AL	フッ素樹脂焼付塗装	D	AL	フッ素樹脂焼付塗装	D	AL	フッ素樹脂焼付塗装	
窓密/障板形状	窓密/障板材質	窓密/障板仕上	C	SUS	HL	A	SUS	HL	A	SUS	HL	A	SUS	C	SUS	HL	HL	
水切見込	ガラス種類	-	-	FTG4	-	-	-	-	-	-	FTG4	-	-	FTG4	-	-	FTG4	
ガラリ形状	ガラリサイズ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ガラリ材質	ガラリ仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
錠前種類	錠前機構	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
支持金物等	HR、HP(SUS製棒状引手L600)付属金物一式、自動閉鎖装置ストッパ付き	HP(SUS製棒状引手L600)付属金物一式	HP(SUS製棒状引手L600)付属金物一式	HP(SUS製棒状引手L600)付属金物一式	HP(SUS製棒状引手L600)付属金物一式	HP(SUS製棒状引手L600)付属金物一式	HP(SUS製棒状引手L600)付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	レバーハンドル錠(シリンダー錠) DC(S)、H、LH、付属金物一式	
備考	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	ガラス飛散防止フィルム	

※A3版の場合は50%縮小とする。

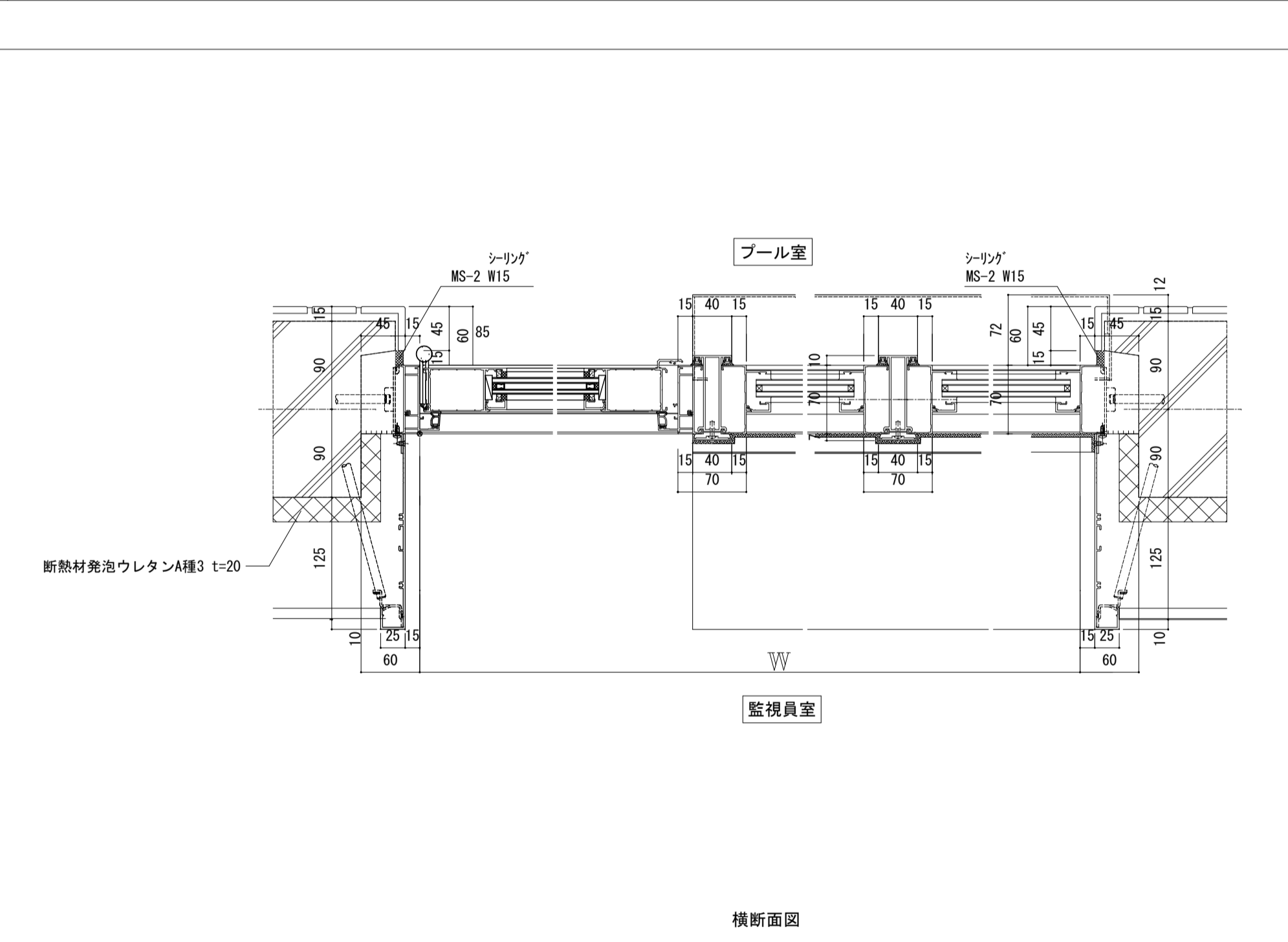
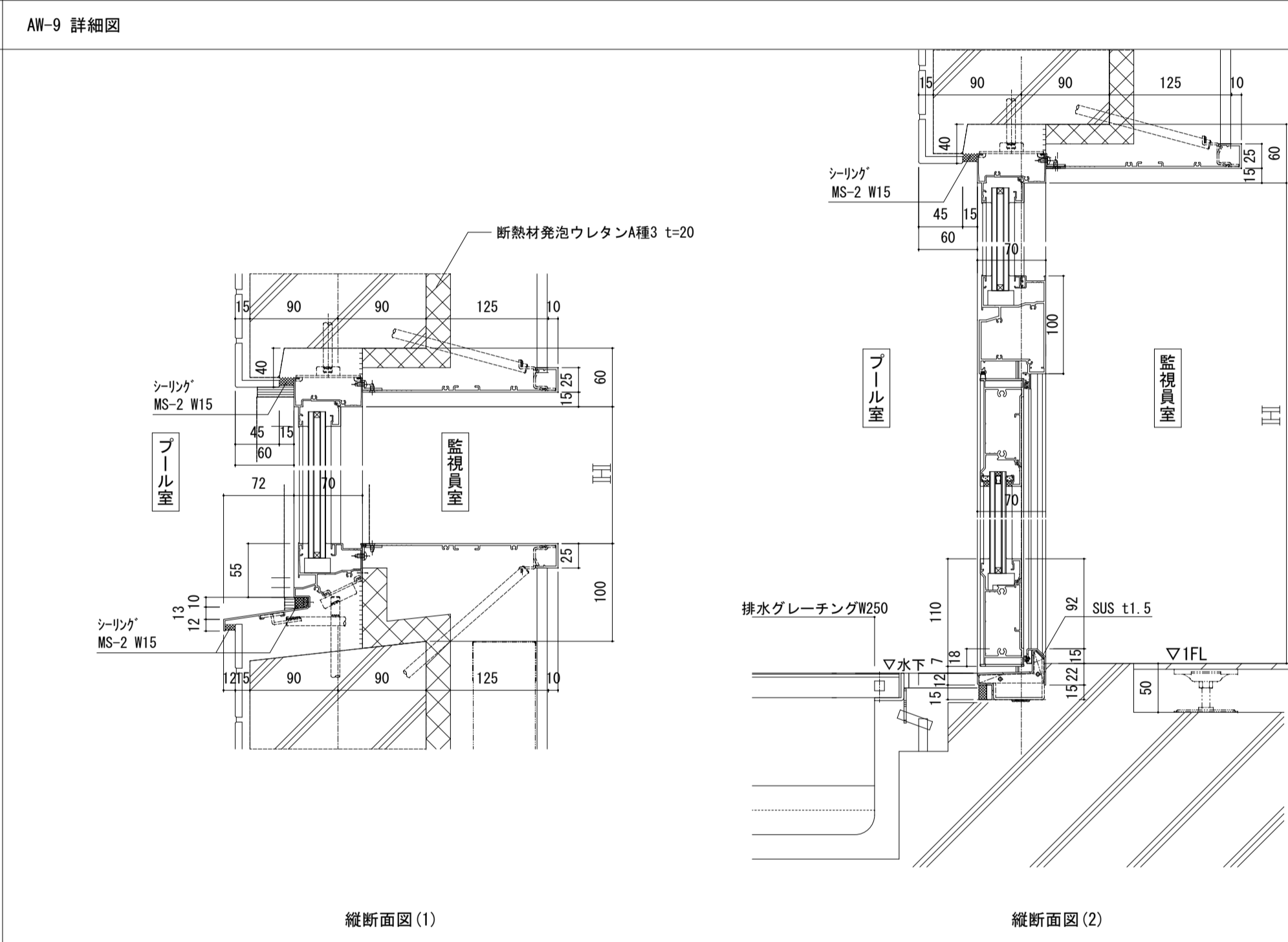
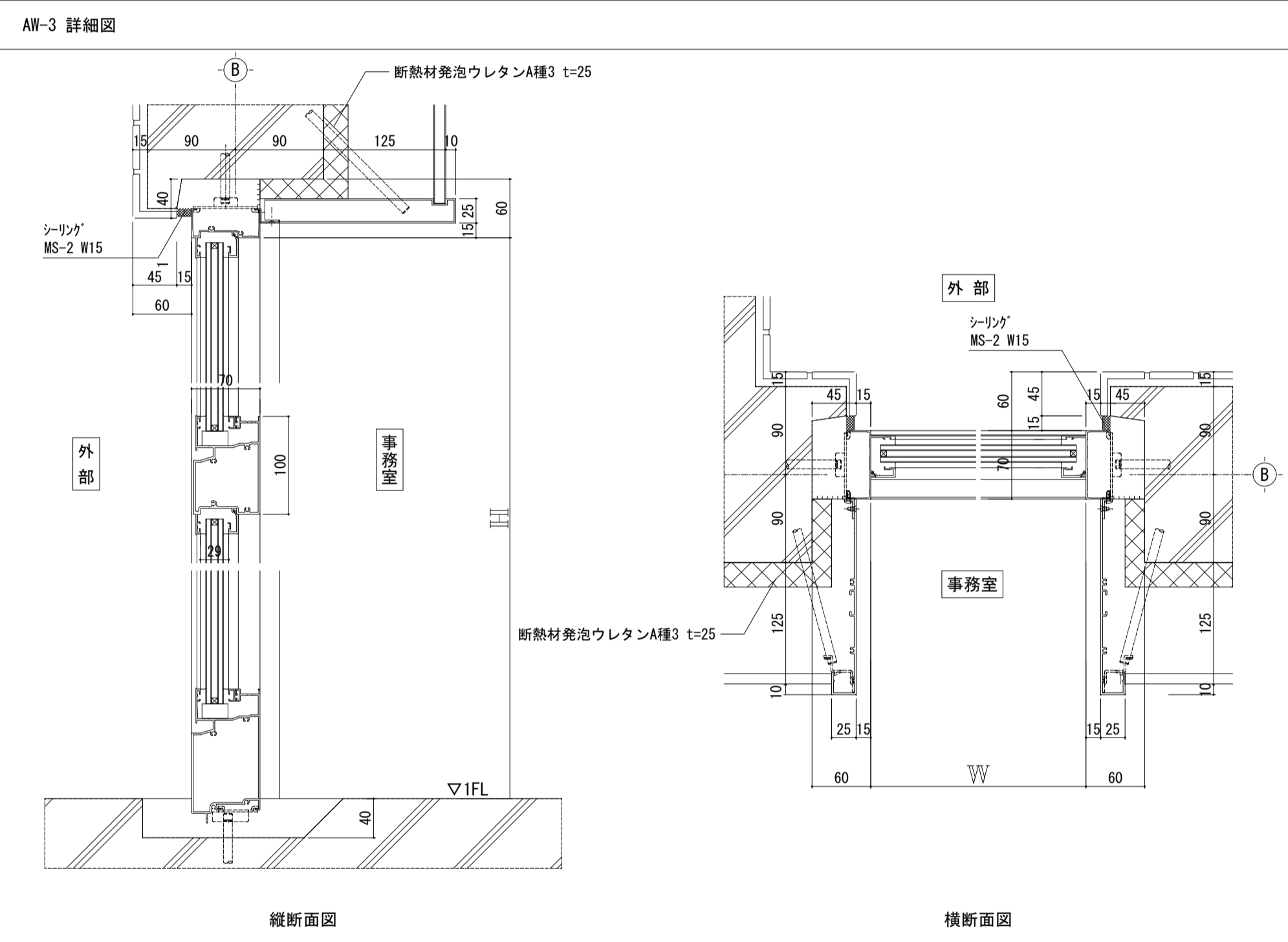
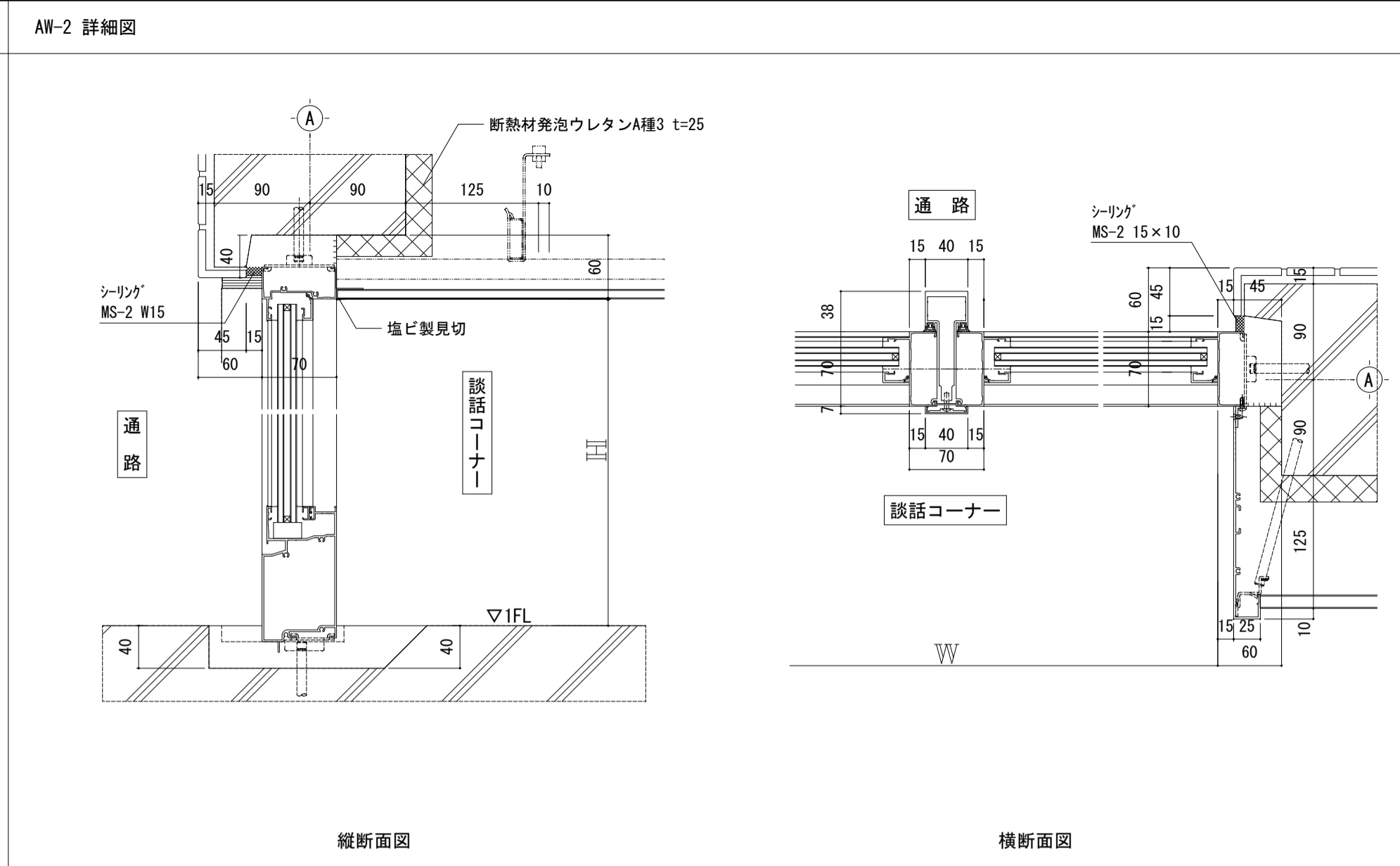
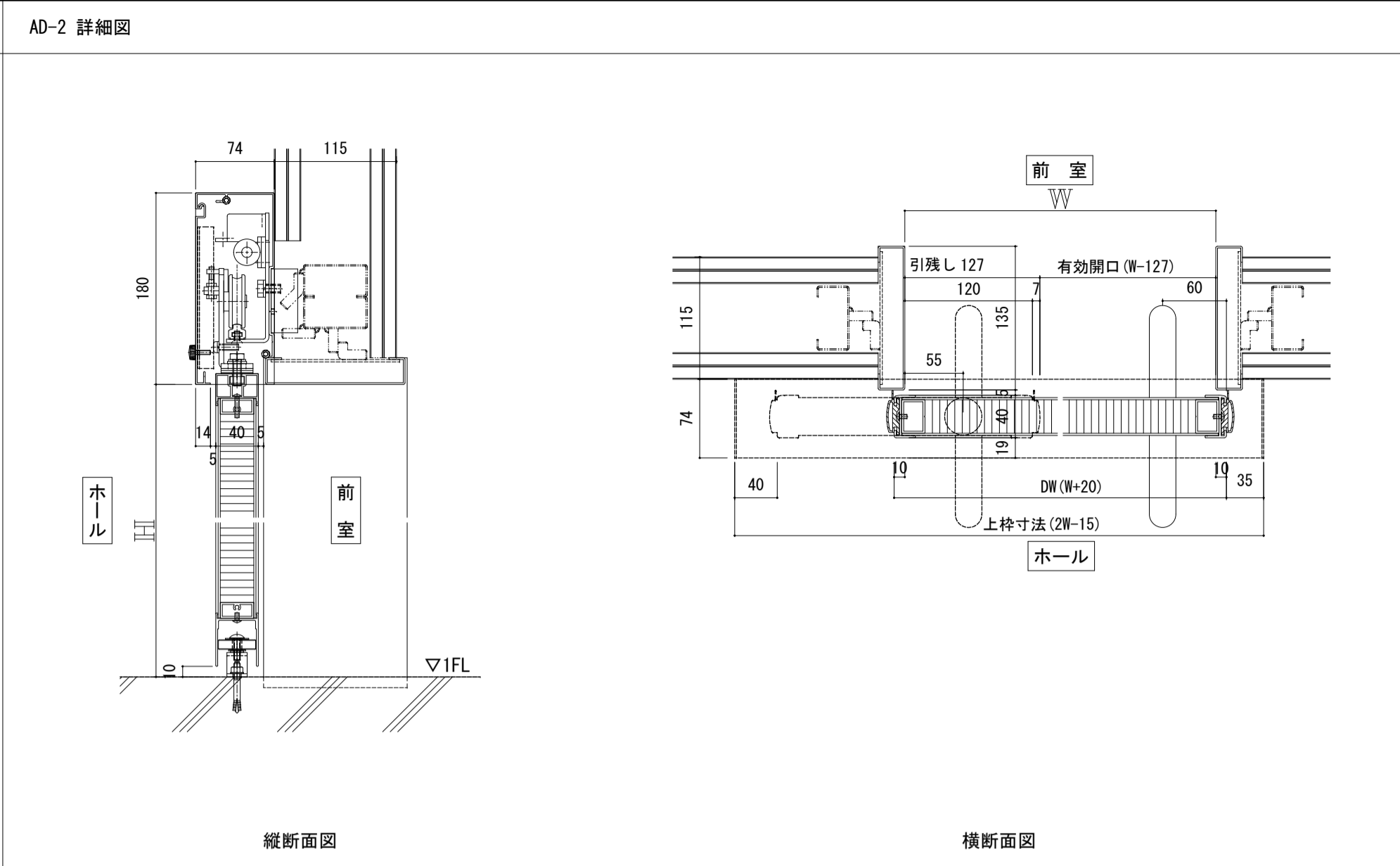
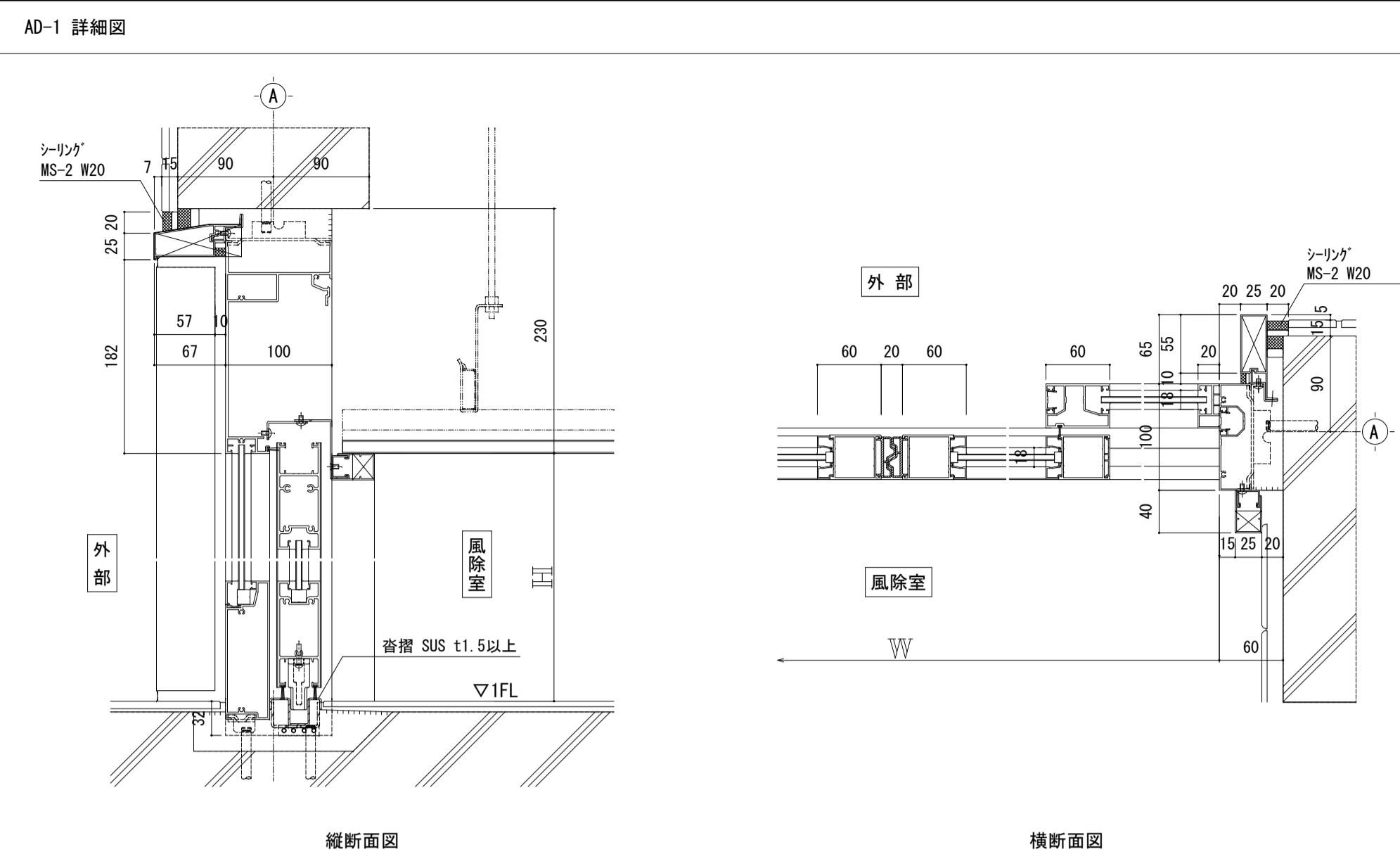
建具符号	型 式	⑧1	⑧2	⑧3	⑧4	⑧5	⑧6	⑧7	
建具符号	型 式	⑧1	⑧2	⑧3	⑧4	⑧5	⑧6	⑧7	
面 所 数	取付箇所	5箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	1箇所	1箇所	
防火性能		間引きスチールハンガード	間引きスチールハンガード	戸袋付き特定防火戸 くり戸付	片開きスチールドア	片開きスチールドア	片開きスチールドア+ランマFIX窓	間引きスチールドア	
取付箇所		プール室、倉庫(2)	倉庫(2)	ホール(多目的WC(1)前)	監視員室	屋上点検用扉	通用口	プール室	
防火性能		特定防火設備(常開、煙感運動)	特定防火設備(常開、煙感運動)	特定防火設備(常開、煙感運動)	特定防火設備(常開、煙感運動)	特定防火設備(常開)	特定防火設備(常開)	特定防火設備(常開)	
姿 図									
建具見込	建具材質	40 S	40 S	40 S	40 S	40 S	40 S	40 S	
枠見込	枠材質	245 S	240 S	240 S	135 S	240 S	335 S	245 S	
枠形状	縦線材質	A S	A S	A S	D S	D S	D S	D S	
縦線形状	縦線材質	G SUS	A SUS	A SUS	D SUS	A SUS	G SUS	D SUS	
縦線仕上	縦線仕上	HL	HL	HL	HL	HL	HL	HL	
水切見込	ガラス種類	-	-	-	-	-	FT64	-	
ガラリ形状	ガラリサイズ	-	-	-	-	-	-	-	
ガラリ材質	ガラリ仕上	-	-	-	-	-	-	-	
錠前種類	錠前機構	A	F	-	-	A	A	A	
支持金物等		DC(S)、H、LH、付属金物一式 レバーハンドル錠(シリンダー錠)	HR、HP(SUS製棒状引手L600)、付属金物一式、ガイドレール(SUS t=1.5)	DC(F)、CH、付属金物一式	DC(F)、CH、付属金物一式	DC(S)、H、LH、付属金物一式	DC(S)、H(SUS)、LH、付属金物一式	DC(S)、H(SUS)、LH、付属金物一式	
備考		両開き合わせ部：A							
建具符号	型 式	⑧8	⑧9	⑧10	⑧11	⑧12			
面 所 数	取付箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			
防火性能		防火設備	特定防火設備(常閉)	防火設備	特定防火設備(常閉)	特定防火設備(常閉)			
姿 図									
建具見込	建具材質	40 S	40 S	40 S	40 S	40 S			
枠見込	枠材質	265 S	280 S	265 S	590 S	135 S			
枠形状	縦線材質	D S	D S	D S	D S	D S			
縦線形状	縦線材質	A SUS	G SUS	G SUS	D SUS	A SUS			
縦線仕上	縦線仕上	HL	HL	HL	HL	HL			
水切見込	ガラス種類	-	-	-	-	-			
ガラリ形状	ガラリサイズ	-	-	-	-	-			
ガラリ材質	ガラリ仕上	-	-	-	-	-			
錠前種類	錠前機構	E	E	E	H	A			
支持金物等		縦位置調整器 扉内ガラスウール充填 GH、DC(S)、H、LH、付属金物一式	DC、H、LH、付属金物一式 扉内ガラスウール充填	縦位置調整器、扉内ガラスウール充填 GH、DC(S)、H、LH、付属金物一式	CH、付属金物一式	DC、H、LH、付属金物一式			
備考		両開き合わせ部：D AT		両開き合わせ部：D AT	SAT				
建具符号	型 式	⑧13	⑧14	⑧15	⑧16	⑧17	⑧18	⑧19	
面 所 数	取付箇所	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	2箇所	1箇所	1箇所	
防火性能		防火設備	防火設備	防火設備	防火設備	防火設備	防火設備	防火設備	
姿 図									
建具見込	建具材質	40 S	40 S	40 S	40 S	40 S	40 S	40 S	
枠見込	枠材質	140 S	135 S	135 S	135 S	140 S	140 S	140 S	
枠形状	縦線材質	D S	D S	D S	D S	D S	D S	D S	
縦線形状	縦線材質	C SUS	A SUS	A SUS	A SUS	A SUS	A SUS	A SUS	
縦線仕上	縦線仕上	HL	HL	HL	HL	HL	HL	HL	
水切見込	ガラス種類	-	-	-	-	-	-	-	
ガラリ形状	ガラリサイズ	-	-	-	-	-	-	-	
ガラリ材質	ガラリ仕上	-	-	-	-	-	-	-	
錠前種類	錠前機構	F	J	J	J	A	A	A	
支持金物等		ストッパー付、HP(SUS製棒状引手L600)、表示錠 ガイドローラー(多目的WC(1)大型サムターン)HR、HP付属金物一式	ストッパー付、HP(SUS製棒状引手L600)、表示錠 ガイドローラー HR、HP付属金物一式	FP、表示錠、ガイドローラー HR付属金物一式 自閉式ハンガーレールセット、	自閉式ハンガーレールセット、ストッパー付、SUS製棒状引手L600 ガイドローラー、HR、HP付属金物一式	LH、H、付属金物一式	LH、H、付属金物一式、レバーハンドル錠(シリンダー錠)	LH、H、付属金物一式、レバーハンドル錠(シリンダー錠)	
備考									
工事名称	温水プール改築工事(建築工事)							設計年月	令和6年2月
図 面 名 称	株式会社 総企画設計 名古屋支店							図面番号	A-035
縮尺	A1:1/50							縮尺	A1:1/50
印	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士(大匠) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行							印	

※A3版の場合は50%縮小とする。

建具符号	型 式	① 1	トイレブース	② 2	トイレブース	③ 3	トイレブース	④ 4	トイレブース	⑤ 5	シャワーブース			
箇 数	取付箇所	1 箇所	WWC (1)	1 箇所	MWC (1)	1 箇所	WWC (2)	1 箇所	MWC (2)	10 箇所	シャワー (室) W、M			
防火性能														
姿 図														
建具見込	建具材質	建具仕上	40	芯材:発泡プロピレン	高压PVC樹脂化粧板	40	芯材:発泡プロピレン	高压PVC樹脂化粧板	40	芯材:発泡プロピレン	高压PVC樹脂化粧板	40	芯材:発泡プロピレン	高压PVC樹脂化粧板
枠見込	枠材質	枠仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
枠形状	額縁材質	額縁仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
窓格/障板形状	窓格/障板材質	窓格/障板仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水切見込	ガラス種類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガラス形状	ガラスサイズ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガラス材質	ガラス仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
錠前種類	錠前機構	スライドロック	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
支持金物等			中心吊りレール付、戸当り帽子掛け、付属金物一式											
備考			手摺等取付下地補強付 巾木:SUS、指挟み防止仕様、非常解放付表示錠											
建具符号	型 式	① 特	電動、管理、特定防火シャッター	② 1	スチールガラリ (開口率30%)	③ 2	スチールガラリ (開口率30%)	④ 1	アルミガラリ (開口率30%)	-				
箇 数	取付箇所	1 箇所	事務所	3	機械室	1	機械室	2	プール室天井裏外壁	-				
防火性能														
特定防火設備 (常開、煙感連動)														
姿 図														
建具見込	建具材質	建具仕上	-	S	フッ素樹脂焼付塗装	100	S	フッ素樹脂焼付塗装	-	AL	電解二次着色			
枠見込	枠材質	枠仕上	140	SUS	HL	95	S	フッ素樹脂焼付塗装	70	AL	電解二次着色			
枠形状	額縁材質	額縁仕上	J	SUS	HL	E	S	フッ素樹脂焼付塗装	J	AL	電解二次着色			
窓格/障板形状	窓格/障板材質	窓格/障板仕上	詳細図による			-	-	-	H	AL	電解二次着色			
水切見込	ガラス種類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
ガラス形状	ガラスサイズ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
ガラス材質	ガラス仕上	-	-	S	フッ素樹脂焼付塗装	-	S	フッ素樹脂焼付塗装	-	-	-			
錠前種類	錠前機構	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
支持金物等			付属金物一式、障害物検知装置											
備考			電源 (单相)											
建具符号	型 式													
箇 数	取付箇所													
防火性能														
姿 図														
建具見込	建具材質	建具仕上												
枠見込	枠材質	枠仕上												
枠形状	額縁材質	額縁仕上												
窓格/障板形状	窓格/障板材質	窓格/障板仕上												
水切見込	ガラス種類													
ガラス形状	ガラスサイズ													
ガラス材質	ガラス仕上													
錠前種類	錠前機構													
備考														

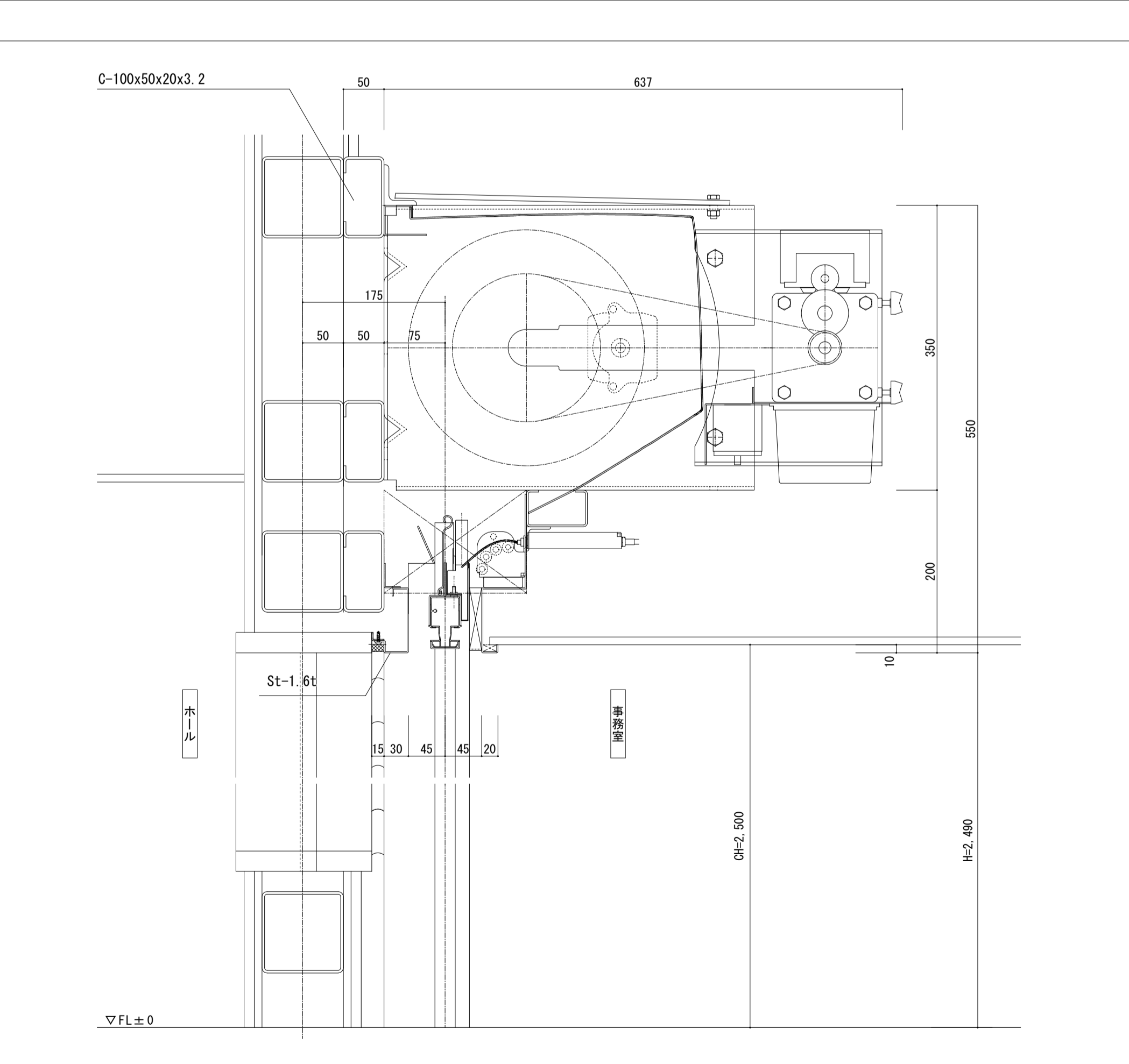
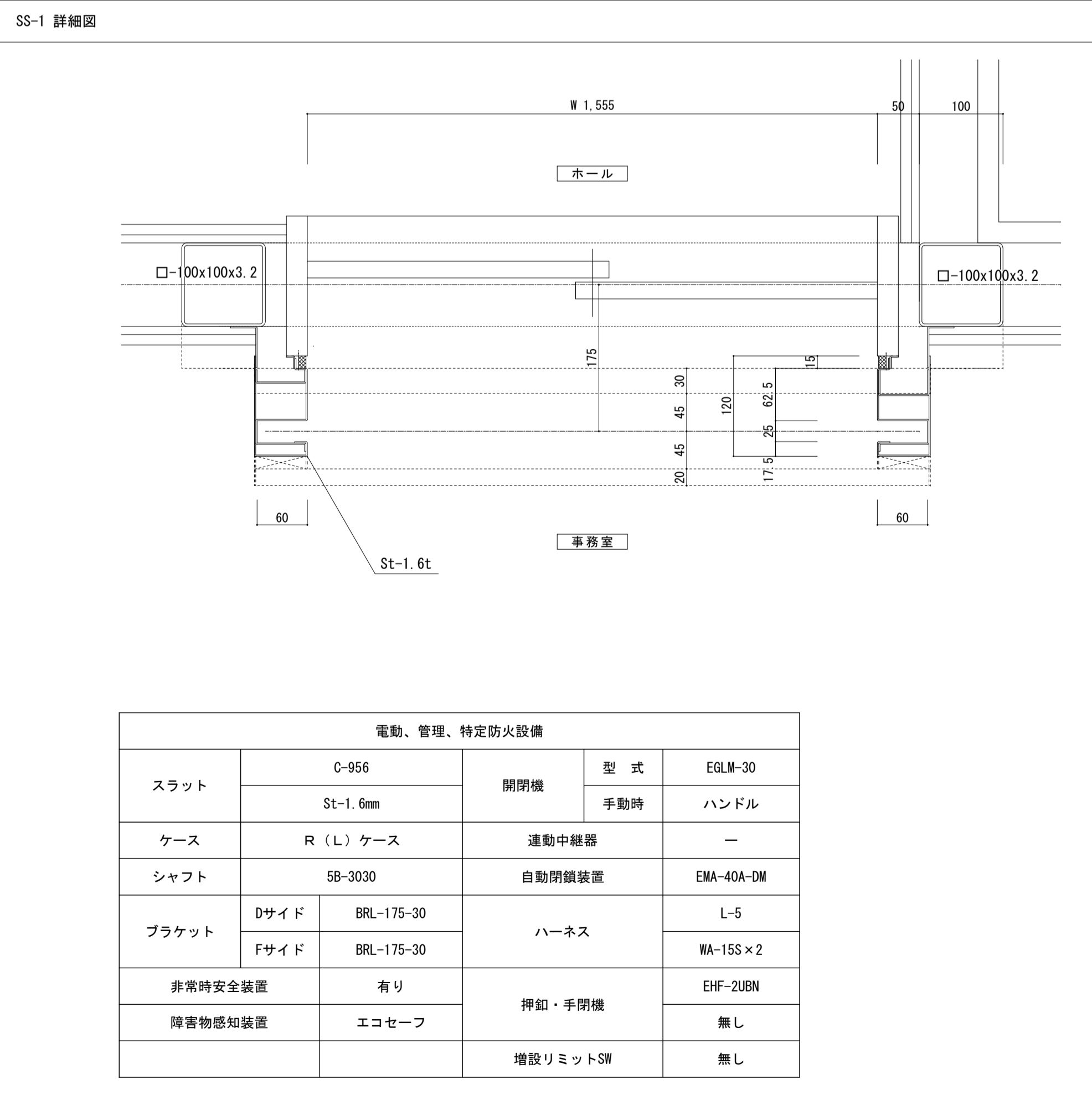
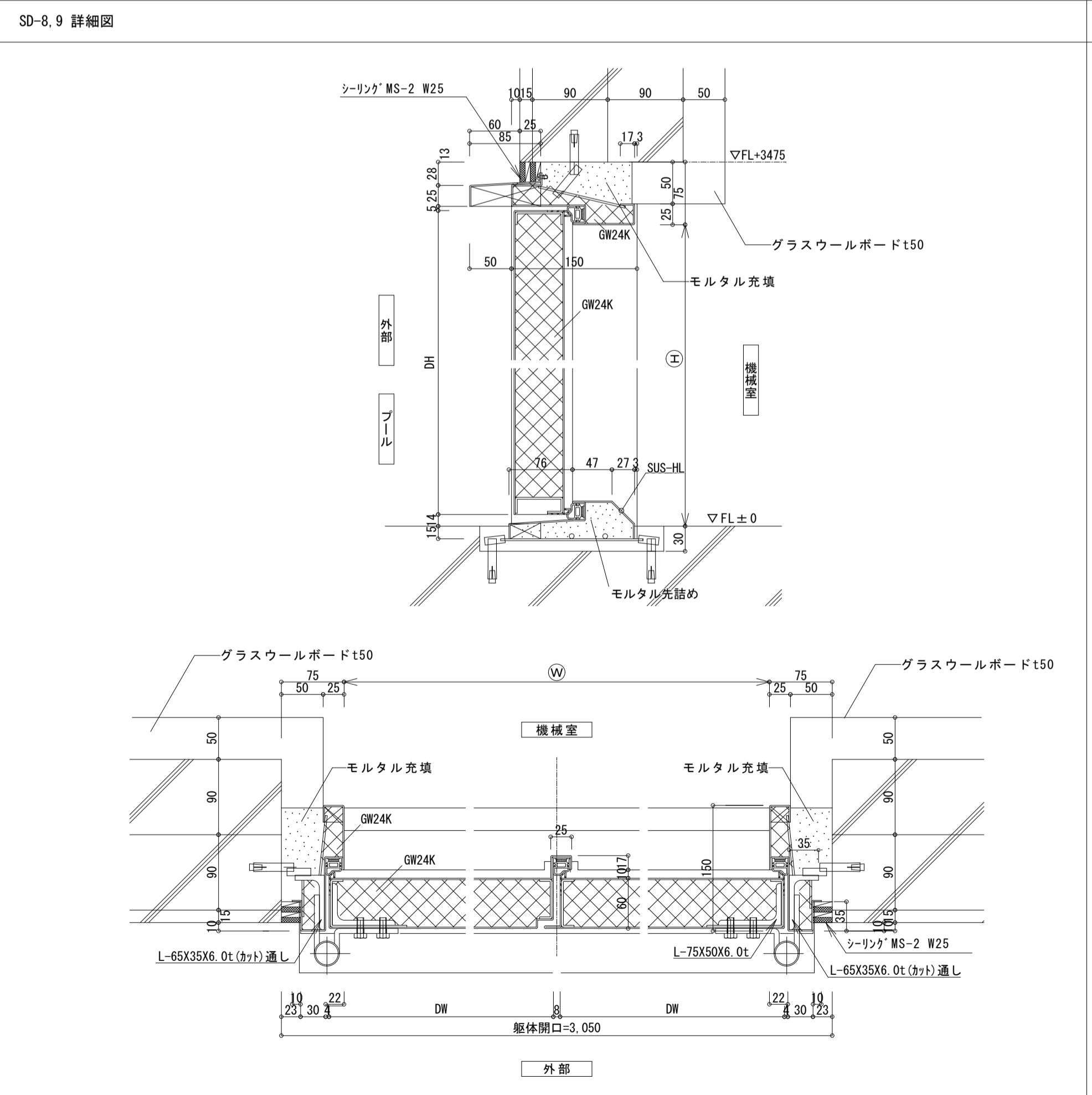
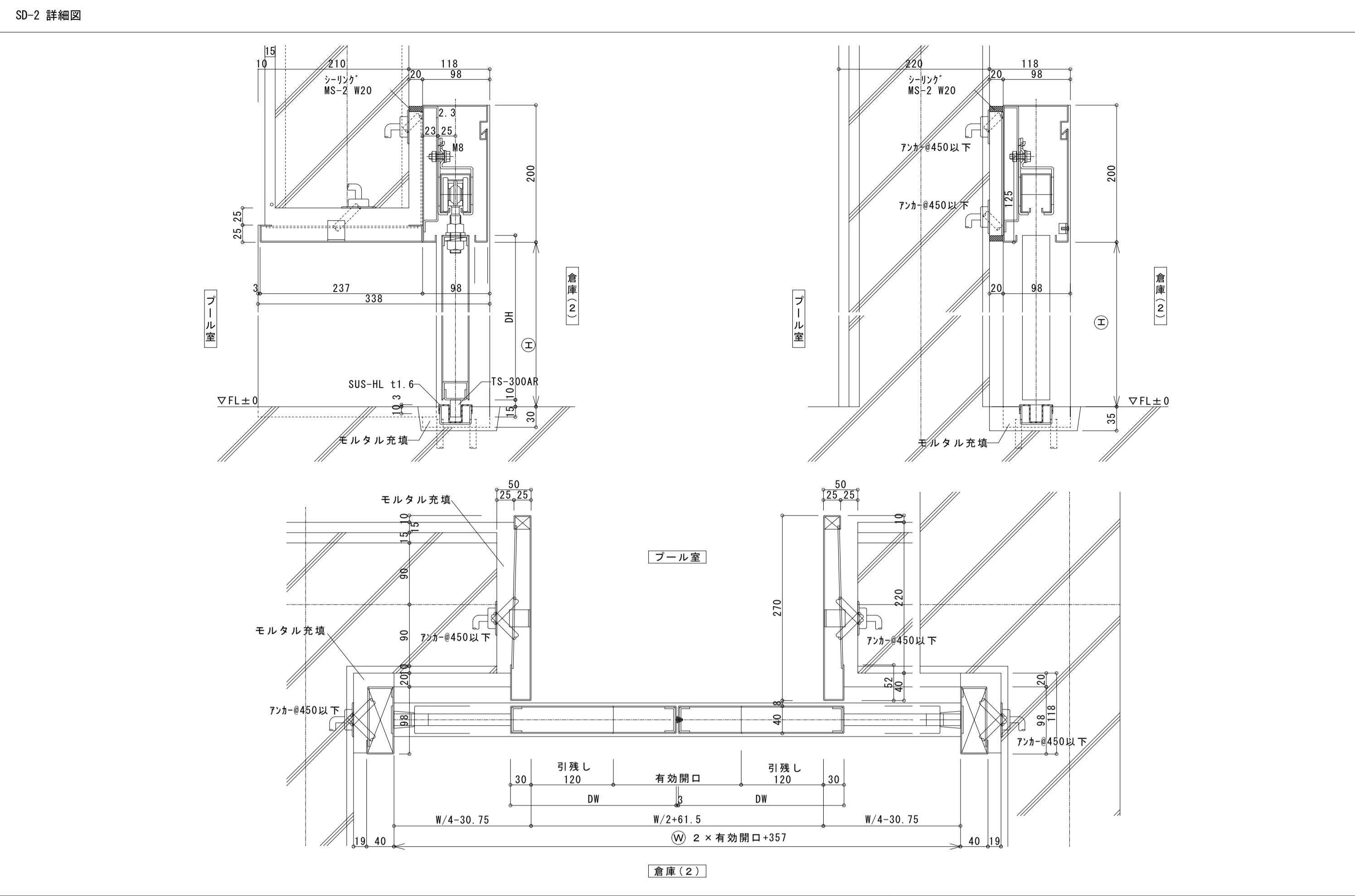
記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)							設計年月	令和6年2月	
	図面名称	建具表 (3)							縮尺	A1:1/50	
	印	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行							図面番号	A-036	

※A3版の場合は50%縮小とする。

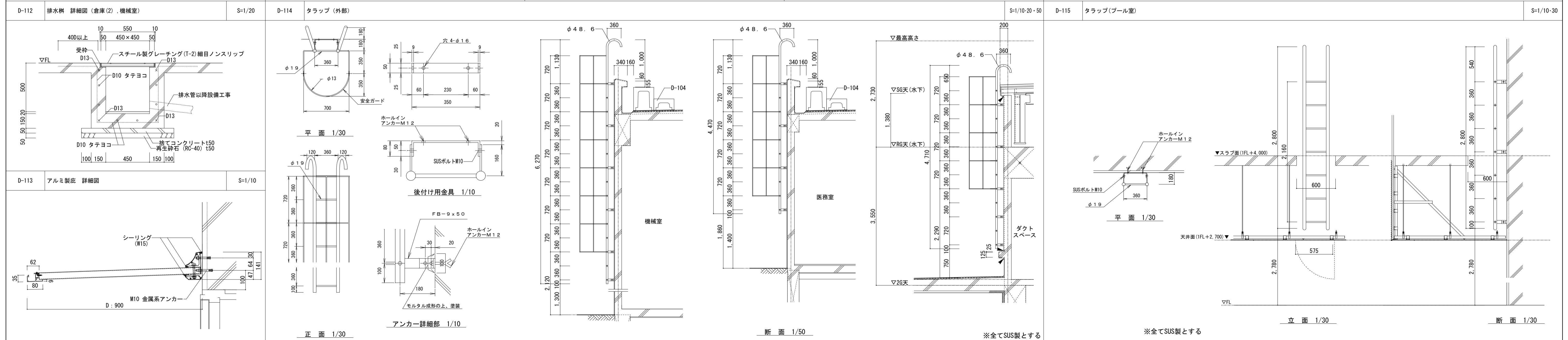
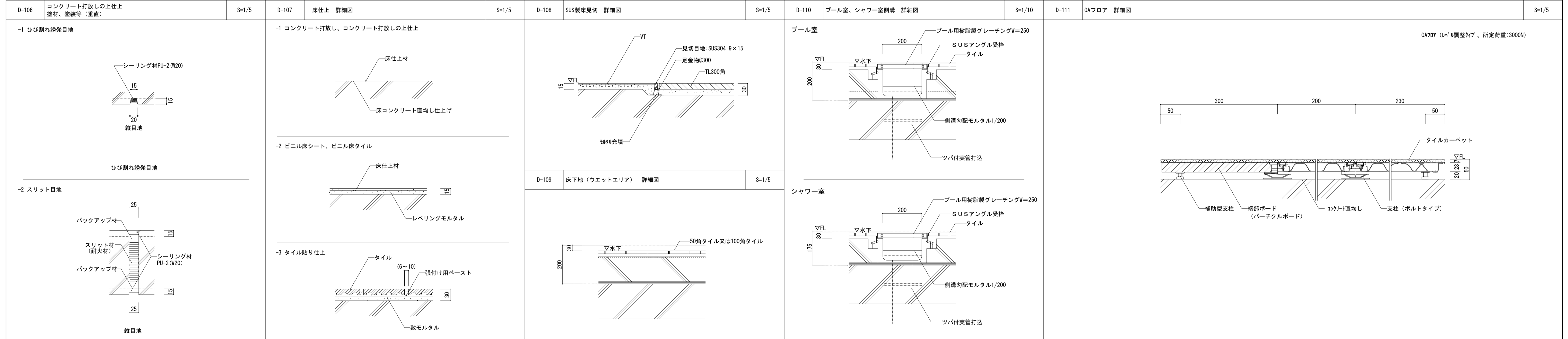
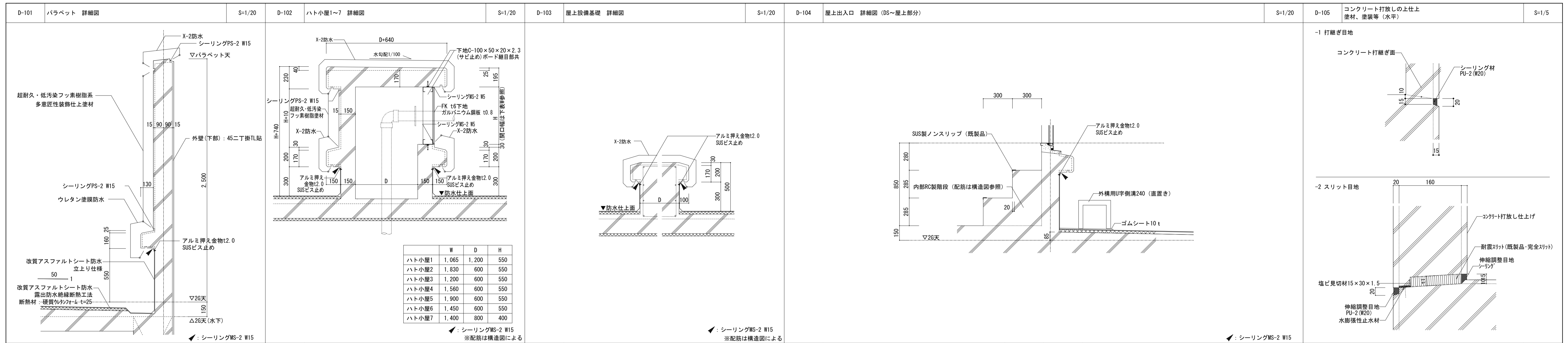


工務 事	工事名称 温水プール改築工事（建築工事）	設計年月 令和6年2月
	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面名称 アルミ建具詳細図
	図面番号 A-037	縮尺 A1:1/5

※A3版の場合は50%縮小とする。



※A3版の場合は50%縮小とする。



記	工事名称	温水プール改築工事(建築工事)		設計年月	令和6年2月
	図面名称	部分詳細図(1)		図面番号	A-039
事	縮尺	A1:図示		※A3版の場合は50%縮小とする。	
	印	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士(大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面名称	部分詳細図(1)	

鋼製壁下地材および開口補強材の種類

種類	スタッド D×W×t	ランナー D×W×t	振止め	出入口及びこれに準ずる開口部の補強材	補強材取付用金物	スタッドの適用高さ
50形	50x45x0.8	52x40x0.8	25x10x1.2	—	—	高さ2.7m以下
65形	65x45x0.8	67x40x0.8		□ -60x30x10x2.3	L-30x30x3	高さ4.0m以下
75形	75x45x0.8	77x40x0.8		□ -75x45x15x2.3	L-50x50x4	高さ4.5m以下
90形	90x45x0.8	92x40x0.8		□ -75x45x15x2.3 (ダブル)		高さ5.0m以下

(注) ① 設備の開口補強についても、上表に準ずる
 ② スタッドの高さに高低差がある場合は、高い方を適用する
 ③ スタッドピッチは、一枚張りの場合300内外、二枚張りの場合450内外とする
 ④ スタッドの高さが5.0mを超える場合は、たわみ計算を行い、開口補強材・開口 強度を決定する
 ⑤ 50形の場合は振止めを19x10x1.2とすることができる
 ⑥ 開口部補強材及び補強材取付用金物は、防錆処理されたものとする

-1 コンクリート打放し、コンクリート打放しの上仕上

-2 ボード張り、ボード張りの上仕上(乾式軽鋼下地)

-3 ボード張り、ボード張りの上仕上(軽鋼鉄骨壁下地)

-4 タイル圧着張り(コンクリート下地、CB下地)

D-118 内壁継目処理 詳細図

D-119 内壁L形取合い 詳細図 S=1/5

D-120 一方枠・二方枠・三方枠 詳細図 S=1/5

D-122 カーテンボックス、ブラインドボックス 詳細図 S=1/5

D-123 面台(ドライエリア) 詳細図 S=1/20

D-124 面台(ウエットエリア) 詳細図 S=1/20

D-121 コンクリート面取り 詳細図 S=1/5

D-125 RC壁(片面防水) 詳細図 S=1/20

D-126 巾木 詳細図 S=1/5

D-122 カーテンボックス、ブラインドボックス 詳細図 S=1/5

D-123 面台(ドライエリア) 詳細図 S=1/20

D-124 面台(ウエットエリア) 詳細図 S=1/20

D-125 RC壁(片面防水) 詳細図 S=1/20

D-126 巾木 詳細図 S=1/5

D-127 強制シャワー廻り 詳細図 S=1/5, 30

D-128 床下点検口 詳細図 S=1/20

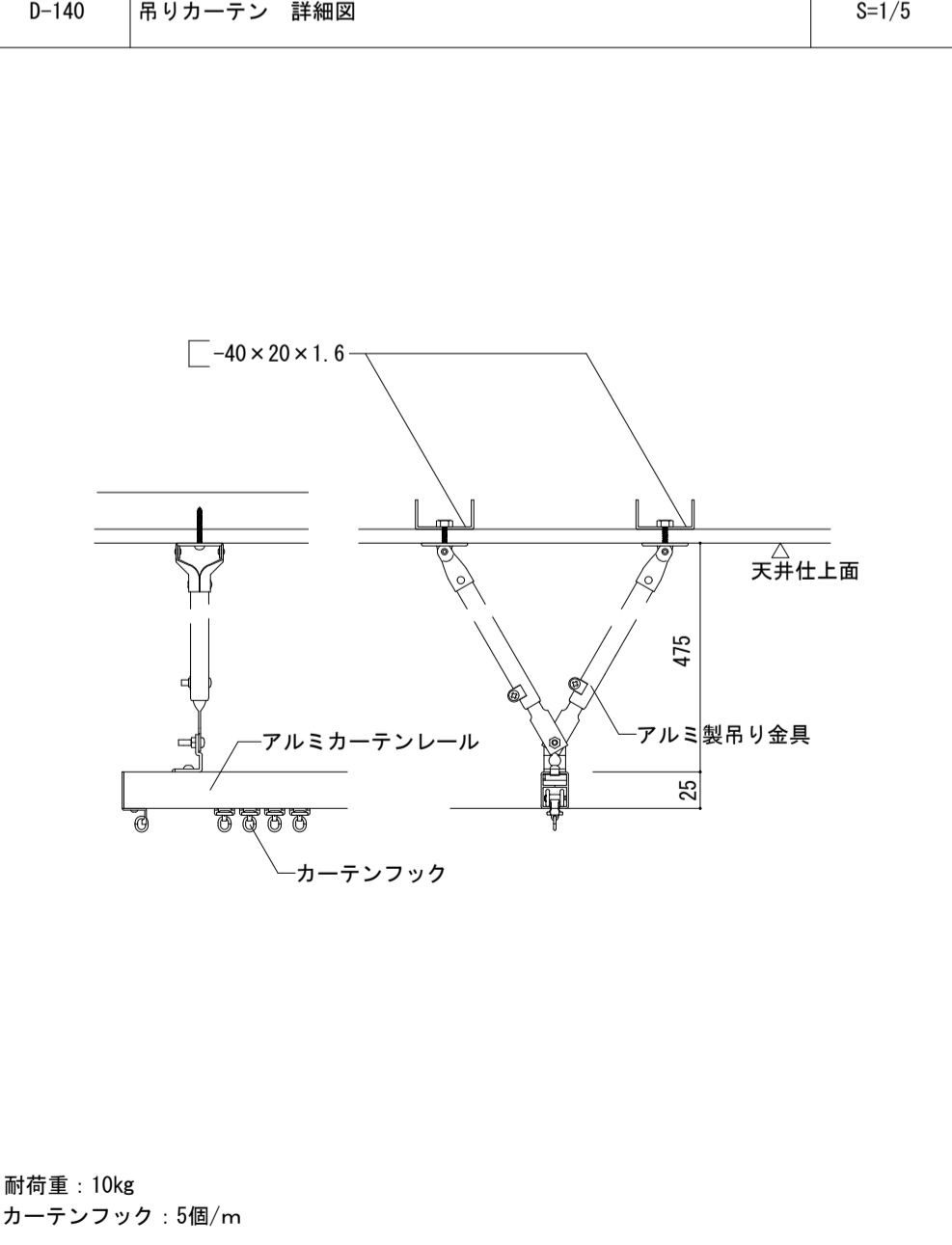
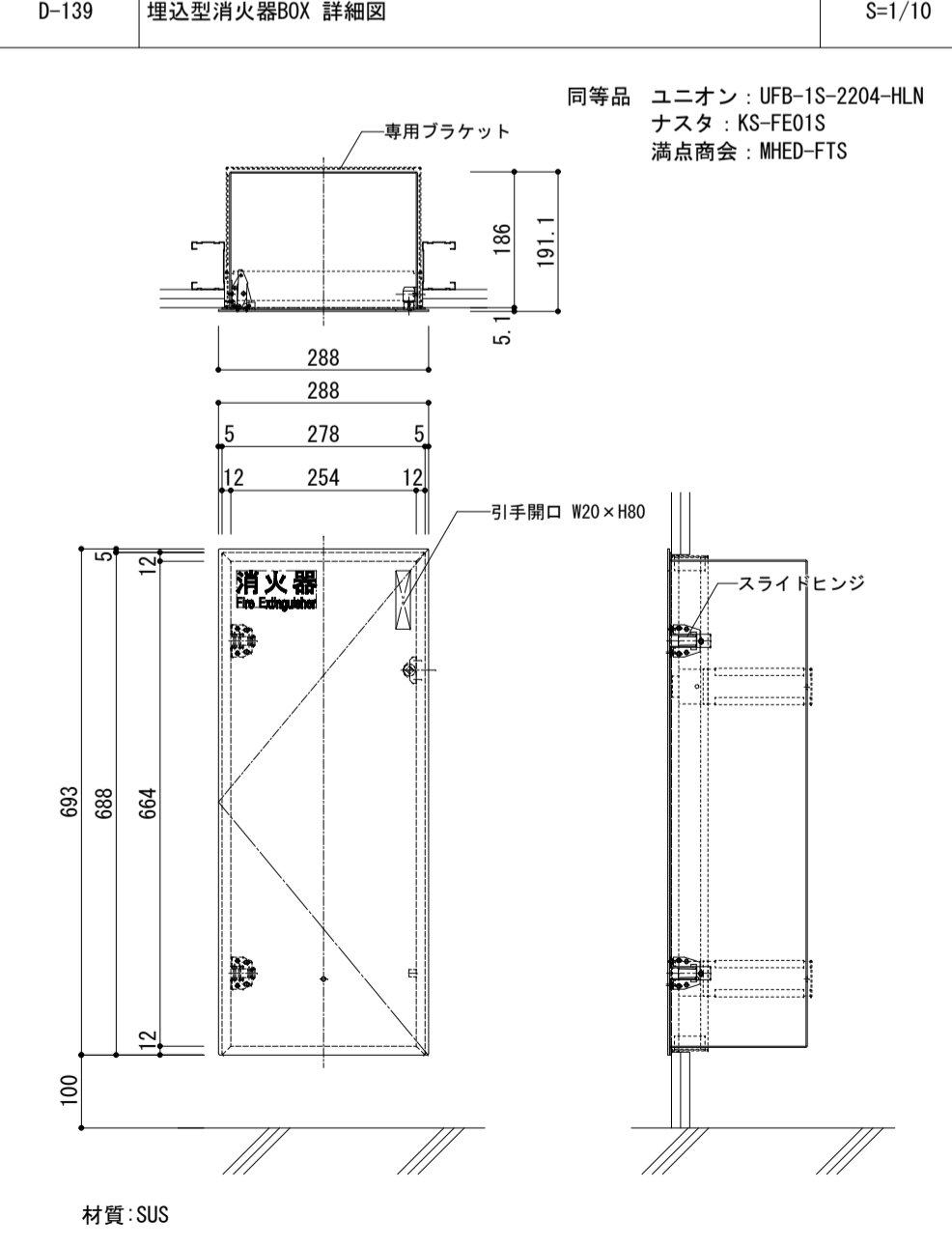
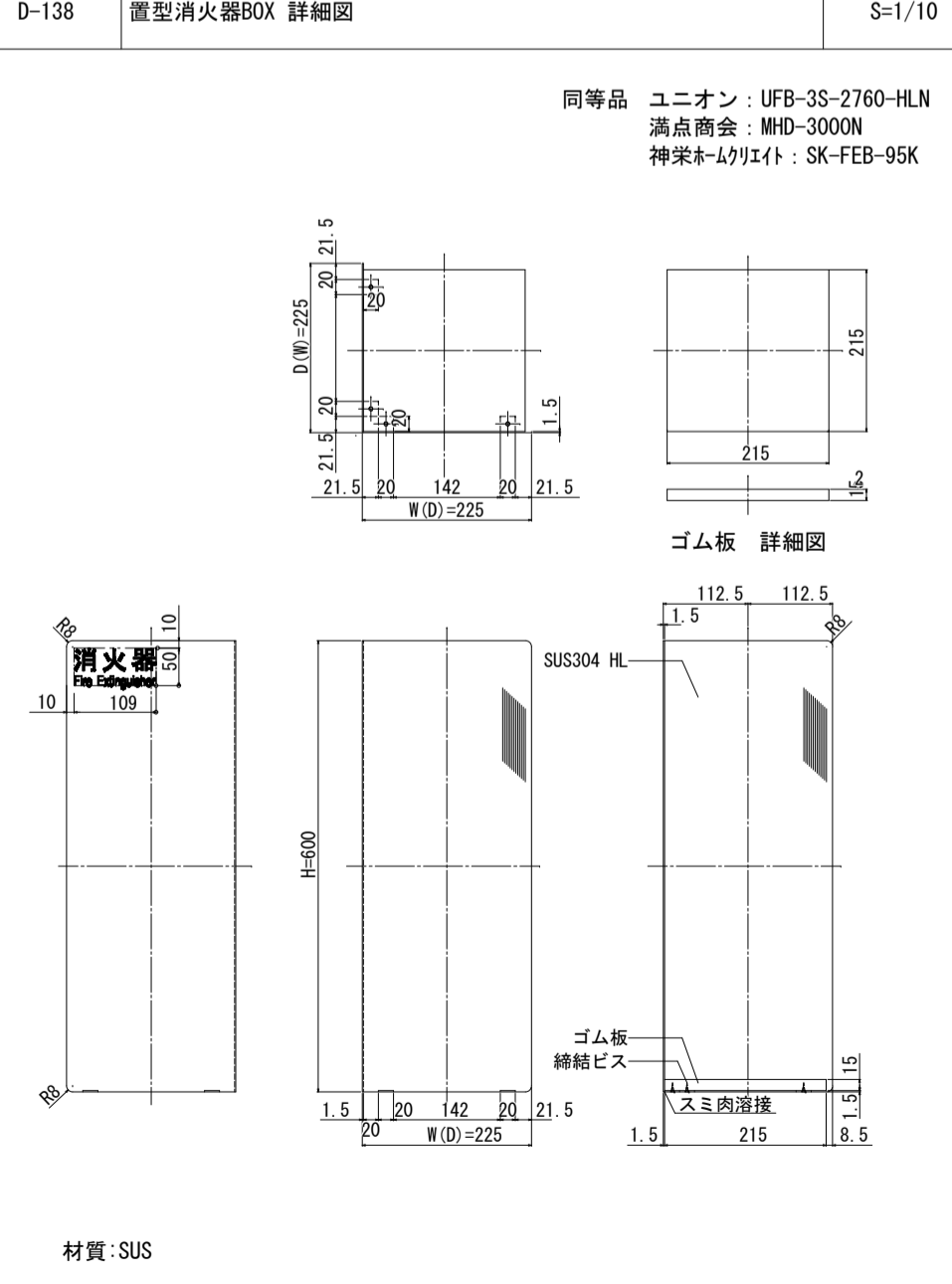
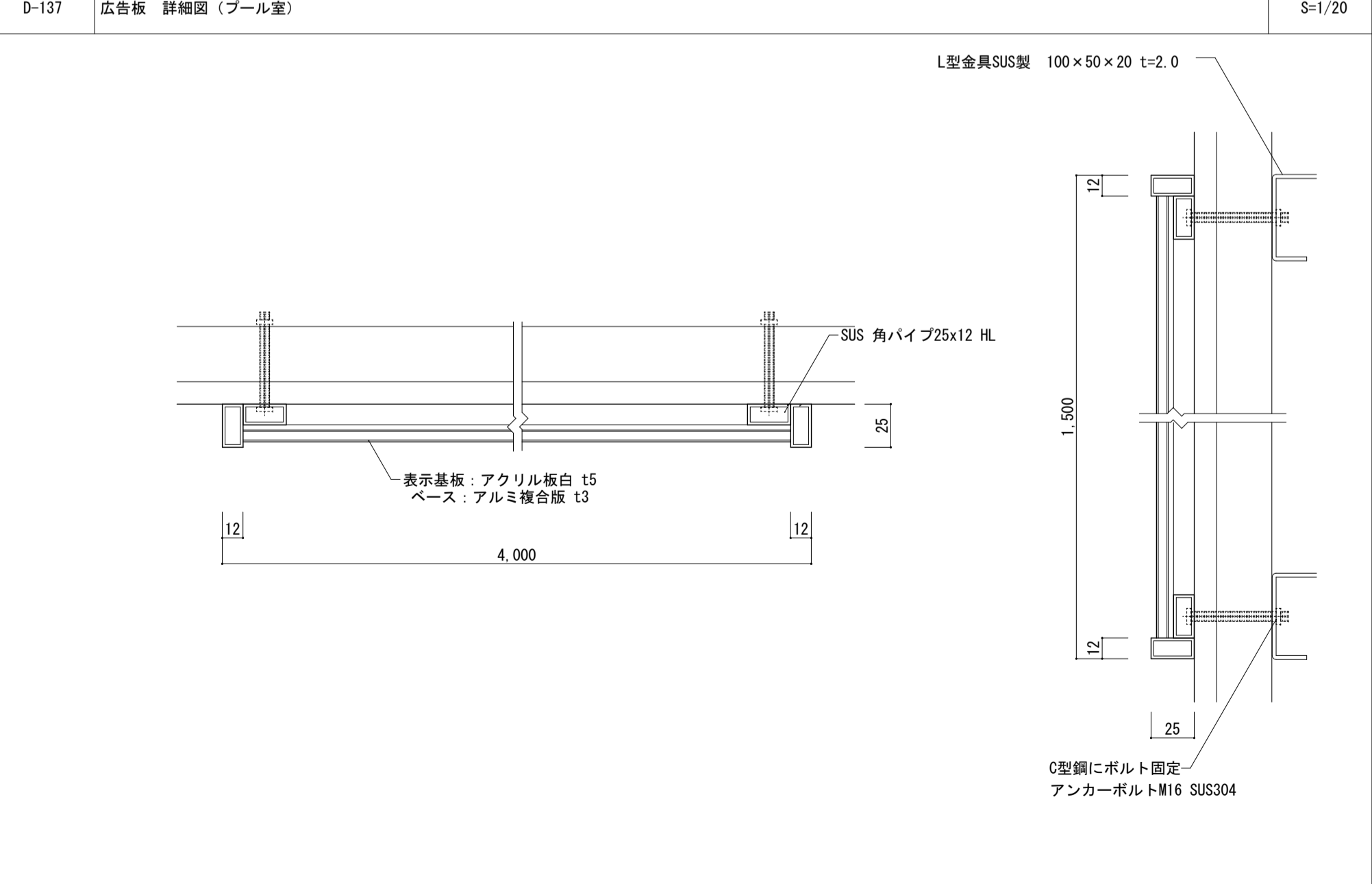
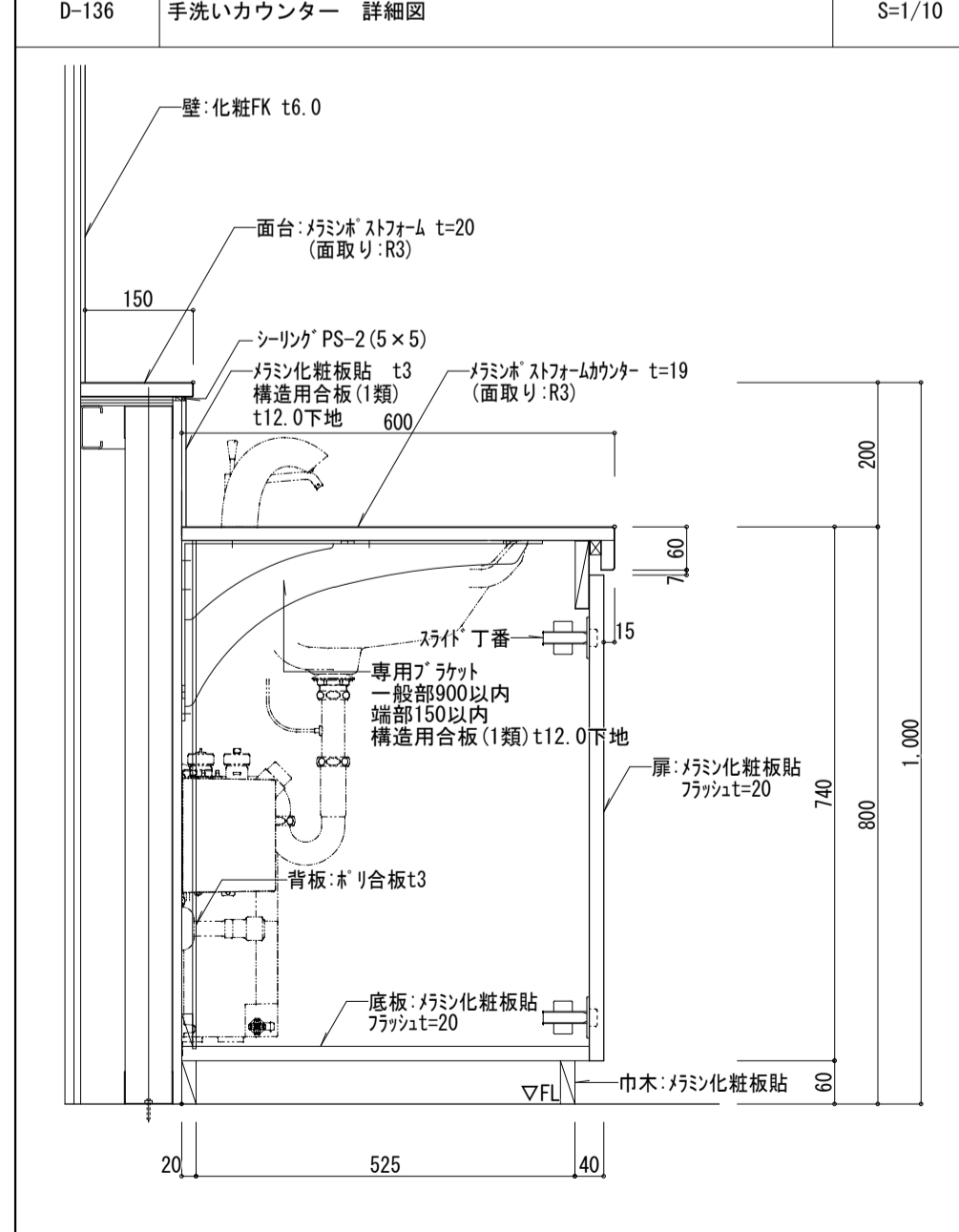
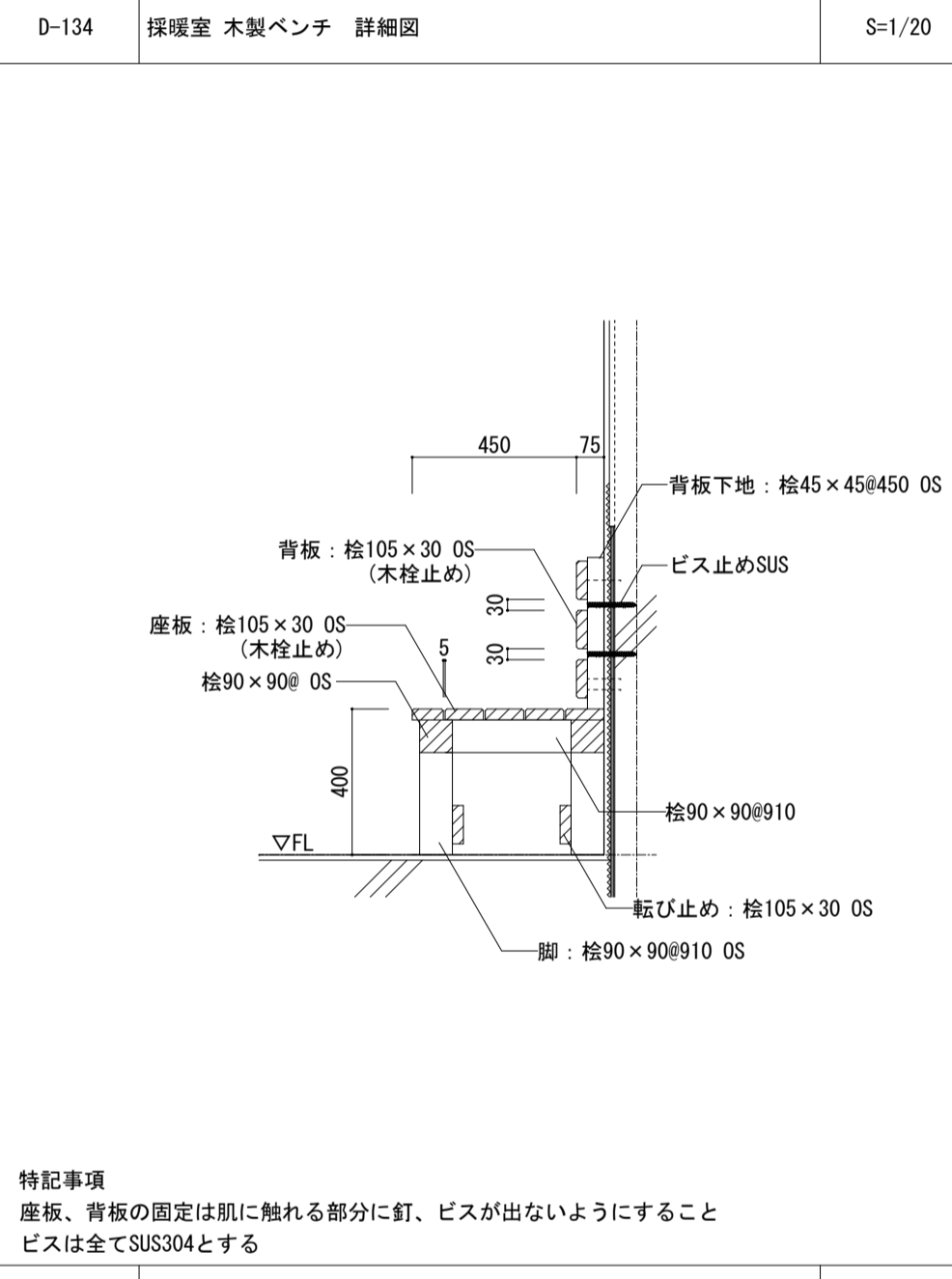
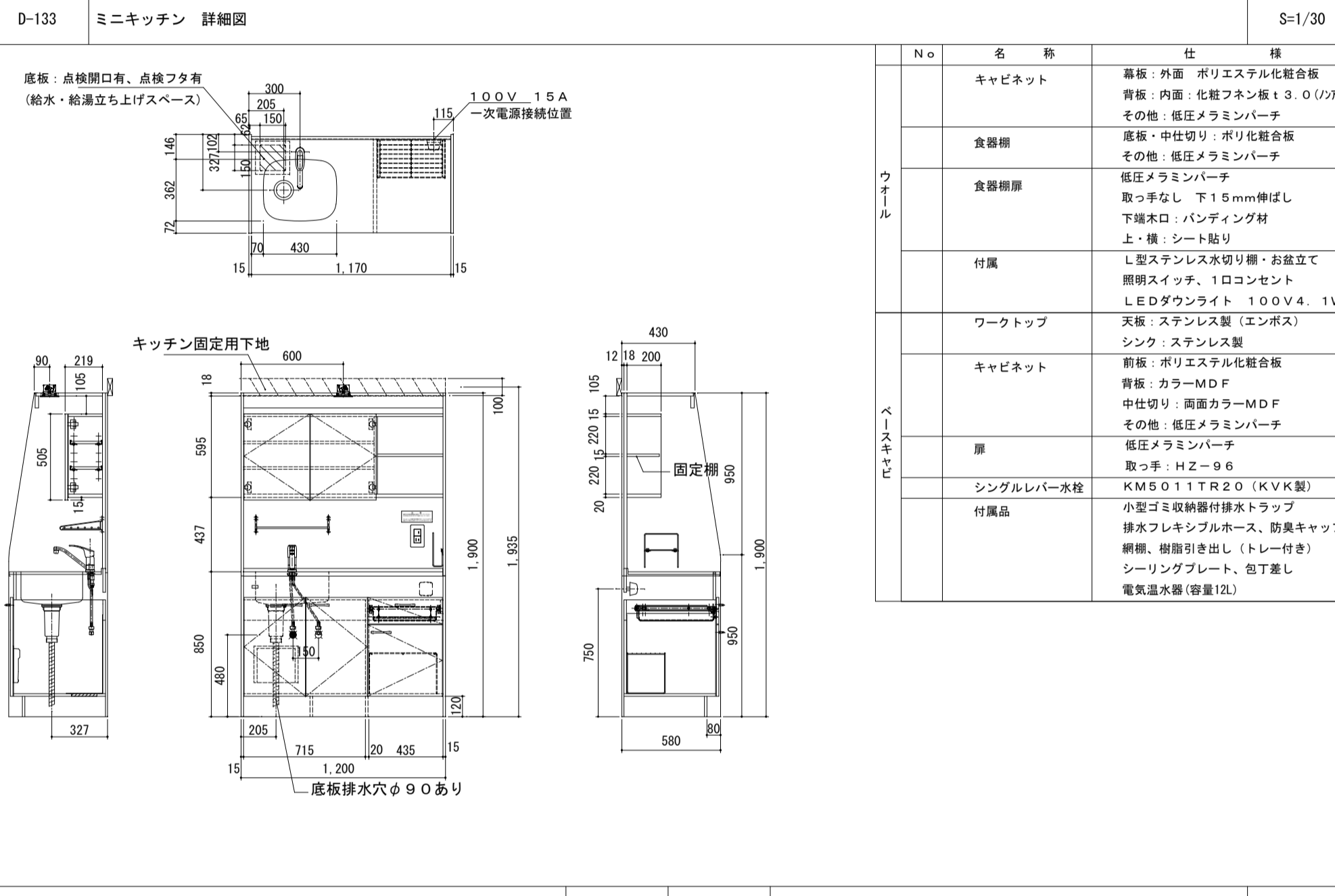
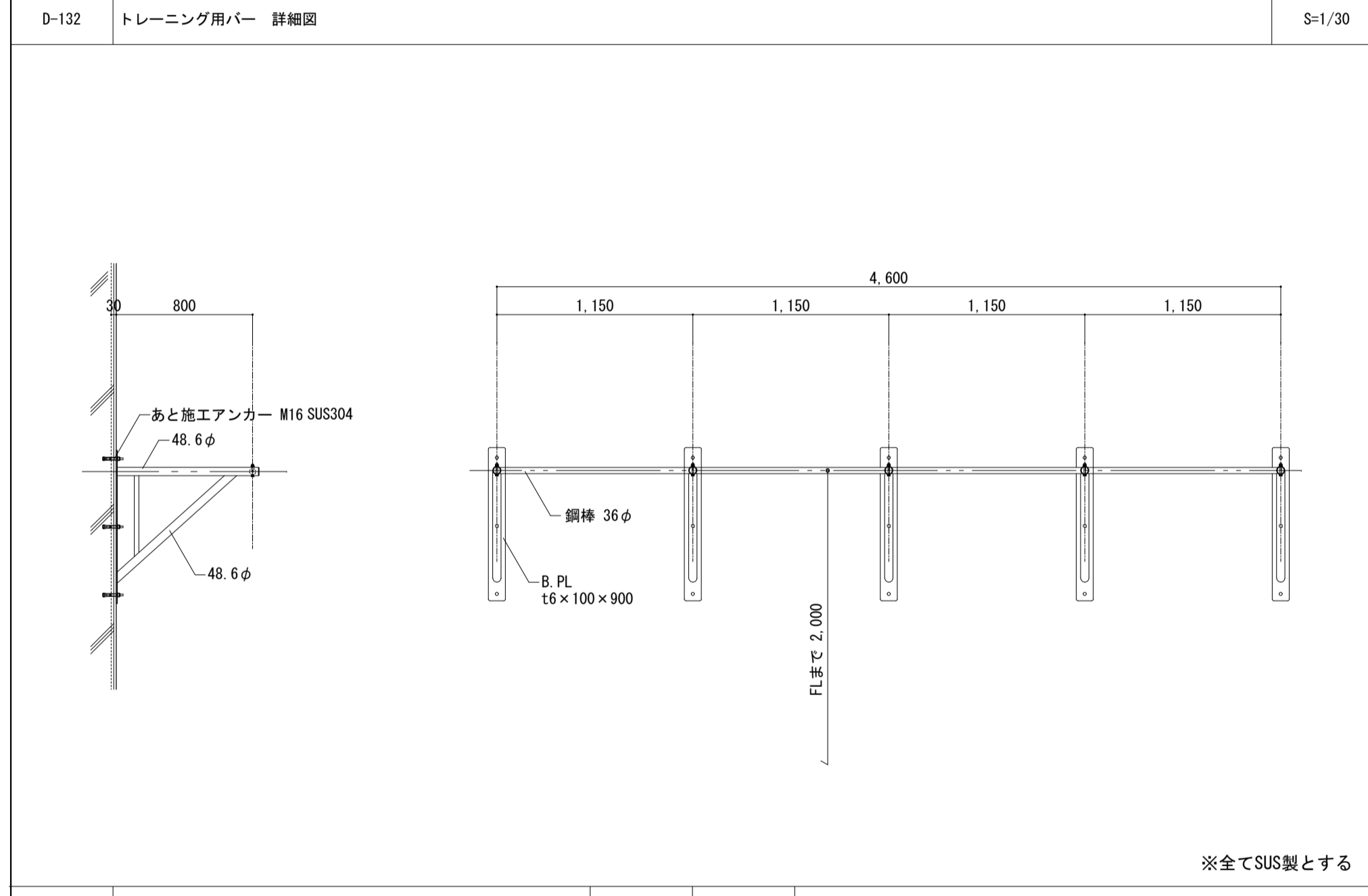
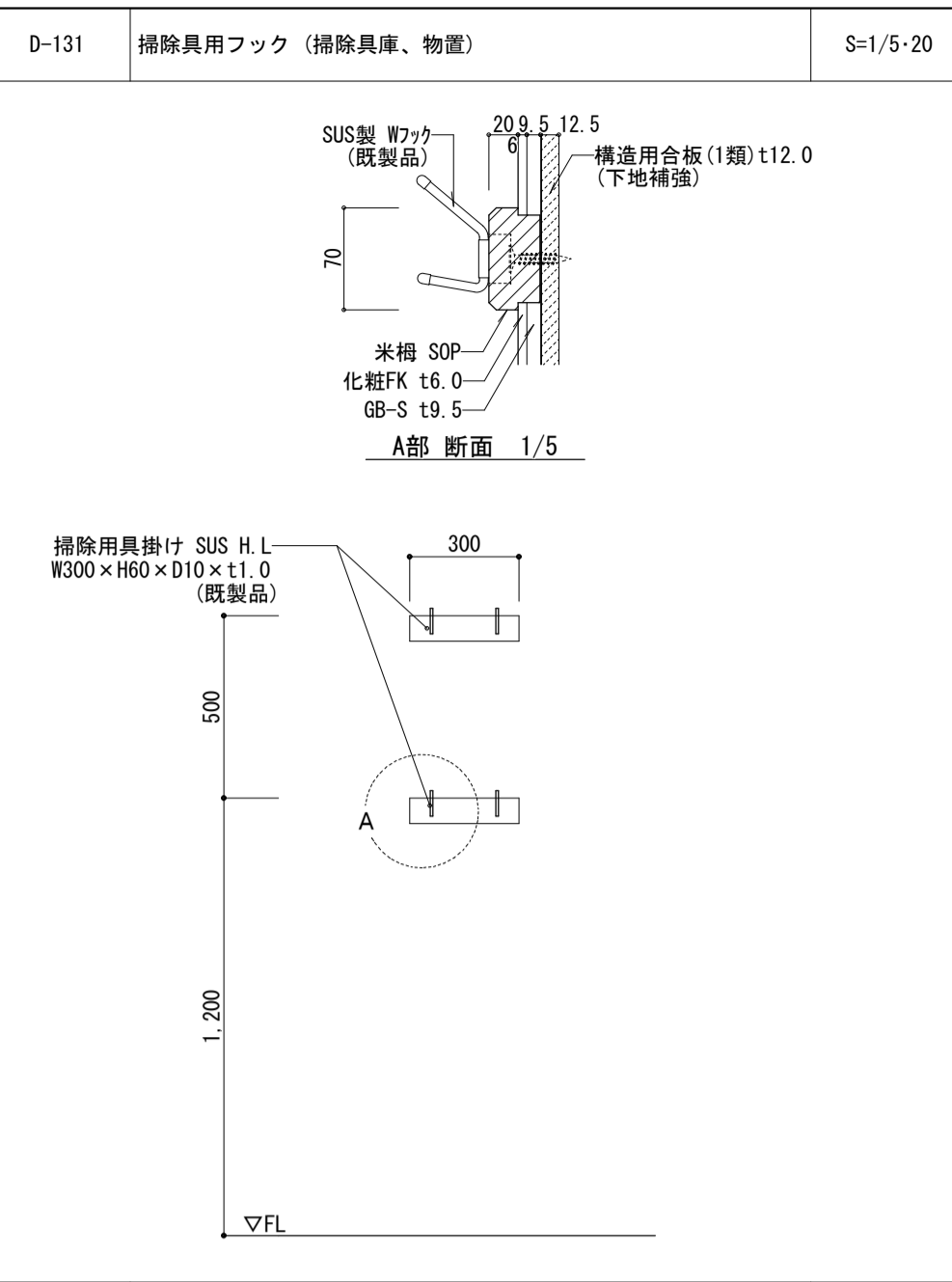
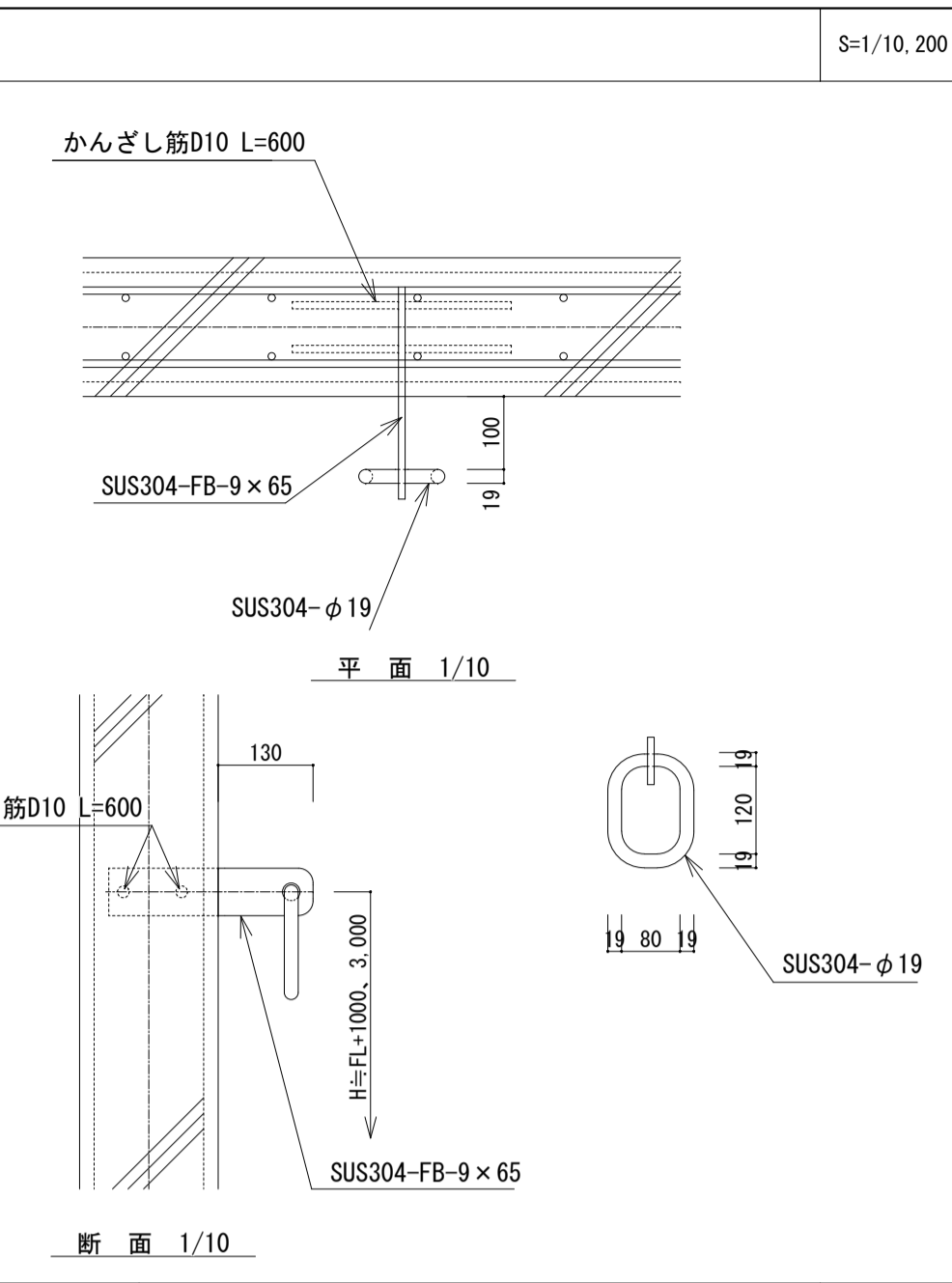
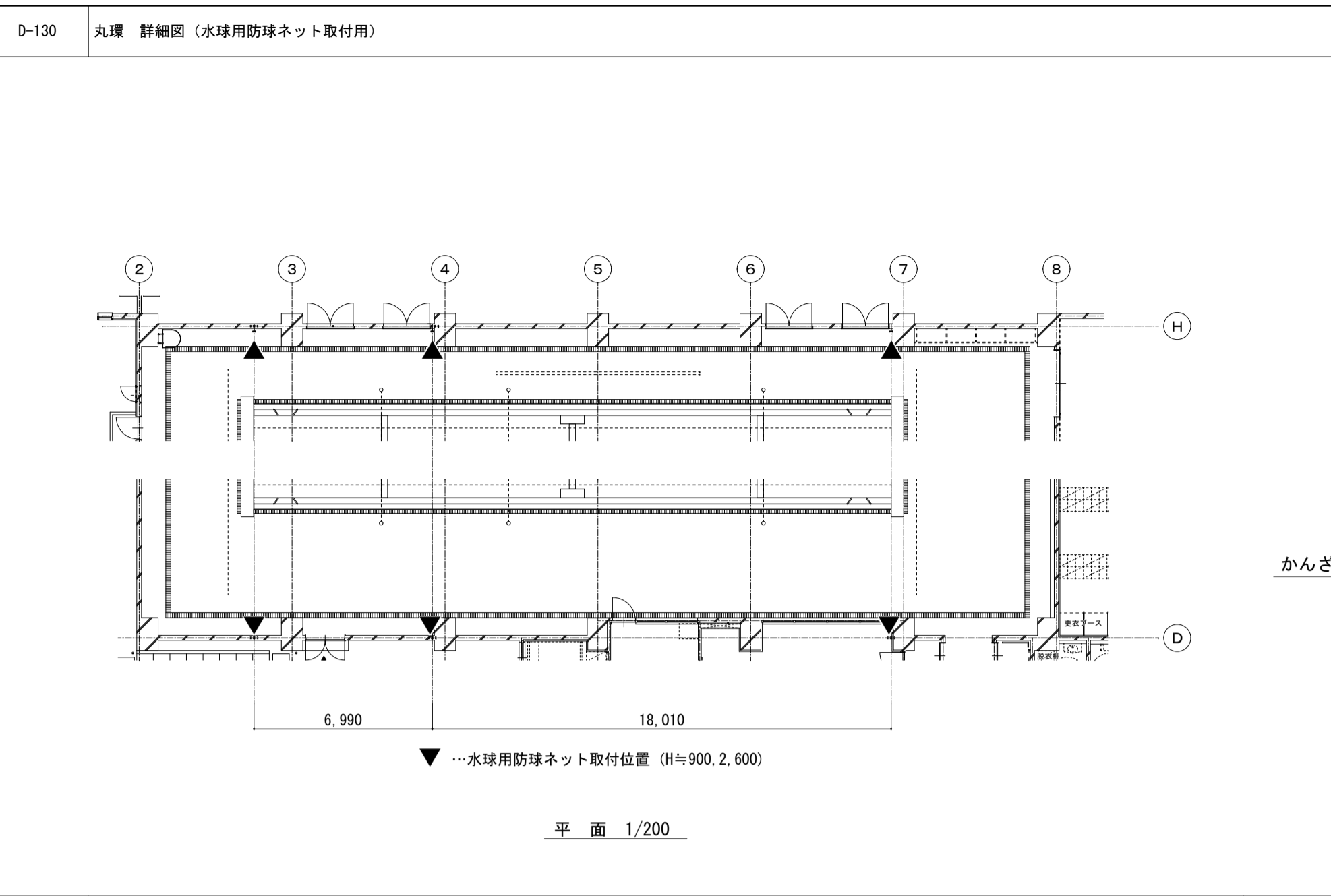
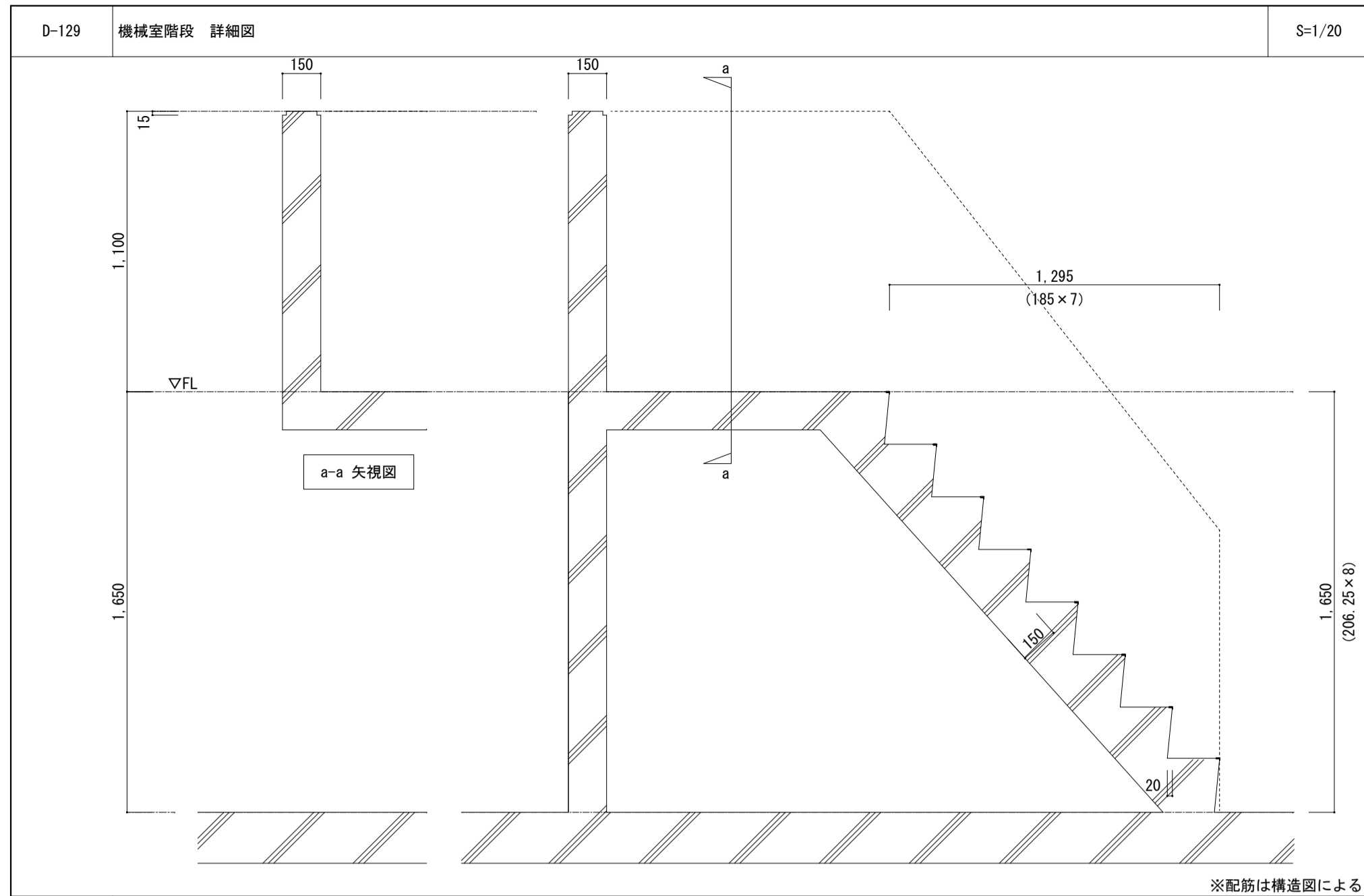
D-125 RC壁(片面防水) 詳細図 S=1/20

D-126 巾木 詳細図 S=1/5

D-127 強制シャワー廻り 詳細図 S=1/5, 30

D-128 床下点検口 詳細図 S=1/20

※A3版の場合は50%縮小とする。



工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)			設計年月	令和6年2月
図面名称	部分詳細図(3)			図面番号	A-041
縮尺	A1:図示			図面書名	
印刷	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 大綱 和行			株式会社 総企画設計 名古屋支店	

※A3版の場合は50%縮小とする。

D-141 事務室棚 詳細図

材質仕上	天板・側板・仕切板	t=30(フラッシュ)、メラミン化粧板t=0.95
	中板	t=20(フラッシュ)、メラミン化粧板t=0.95
	小口仕上	メラミン化粧板t=0.95
	引き違い戸	t=20(フラッシュ)、メラミン化粧板t=0.95
		通気孔付取手

D-142 受付カウンター 詳細図

材質仕上	天板・側板	t=30、メラミン化粧板t=0.95
		ポストフォーム加工
	金物	FB-6×60×250×250@600曲げ加工 SOP

D-143 職員用下足棚 詳細図

材質仕上	天板・側板	t=30(フラッシュ)、メラミン化粧板t=0.95
	中板	t=20(フラッシュ)、メラミン化粧板t=0.95
	小口仕上	メラミン化粧板t=0.95

D-144 職員用WC 上部棚 詳細図

材質仕上	天板・側板	t=20(フラッシュ)、メラミン化粧板t=0.95
	小口仕上	メラミン化粧板t=0.95
	引き戸	t=20(フラッシュ)、メラミン化粧板t=0.95
		通気孔付取手、33'丁番

D-145 パウダールームカウンター 詳細図

材質仕上	天板	t=32、メラミン化粧板
		ポストフォーム加工
	脚	t=30、メラミン化粧板t=3
		ポストフォーム加工
	その他	天板固定アングル

D-146 ホワイトボード 詳細図

W	H
事務室 1,800	900
多目的室 2,400	1,200

D-147 掲示板

2,400 × 1,200

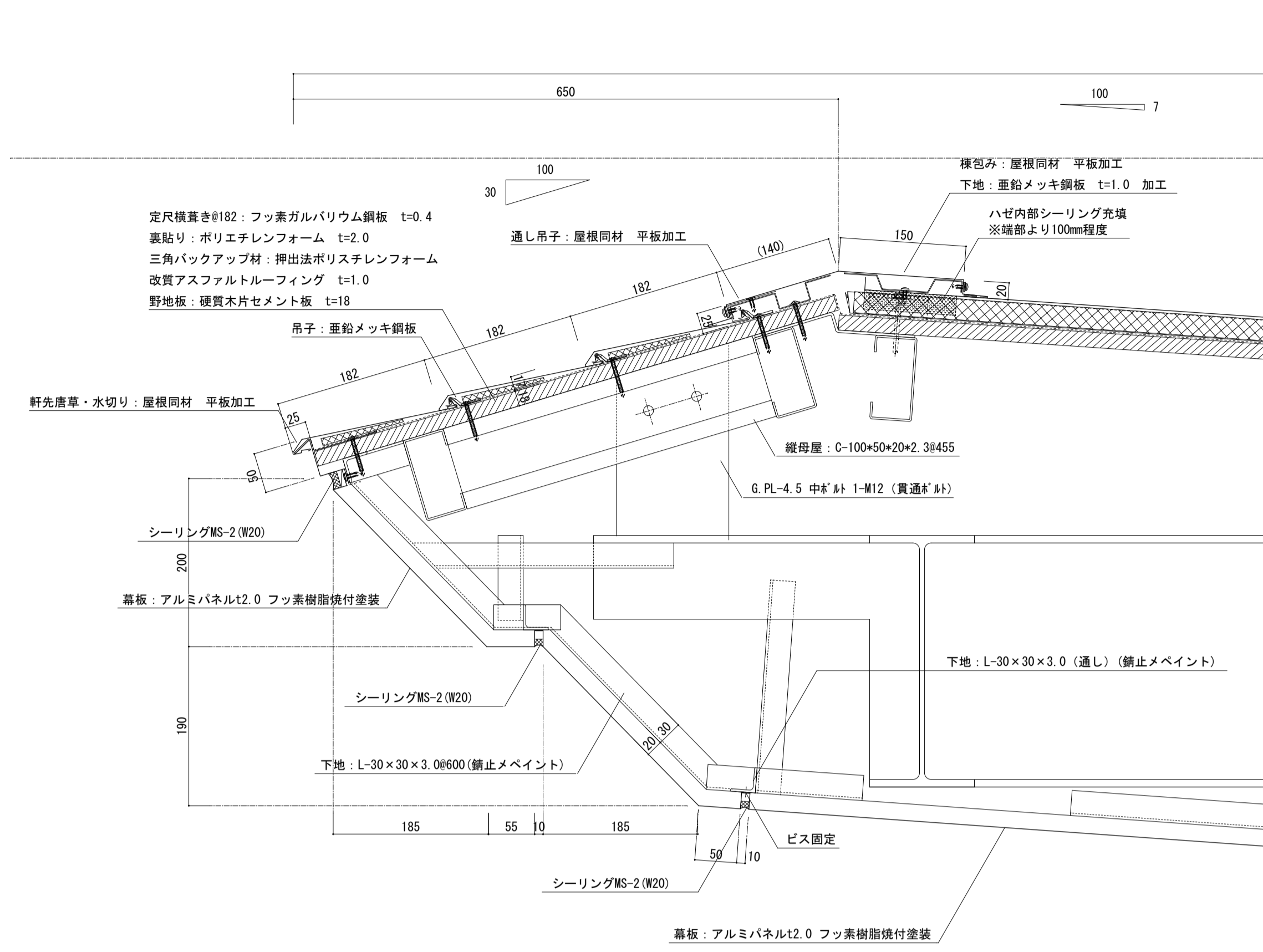
D-148 タラップ(吊りバトン点検用)

D-149 マンホール 詳細図(機械室、物置)

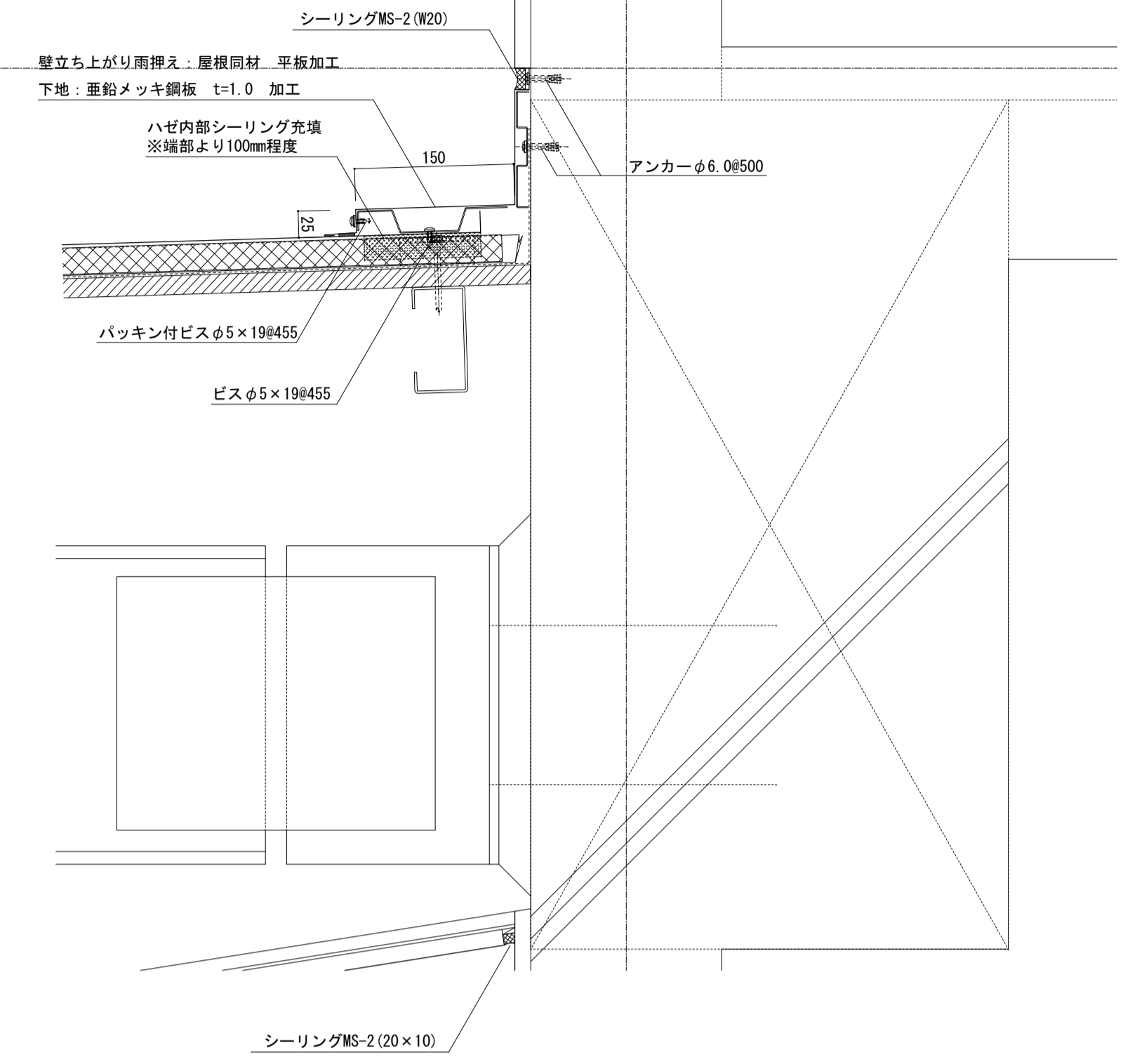
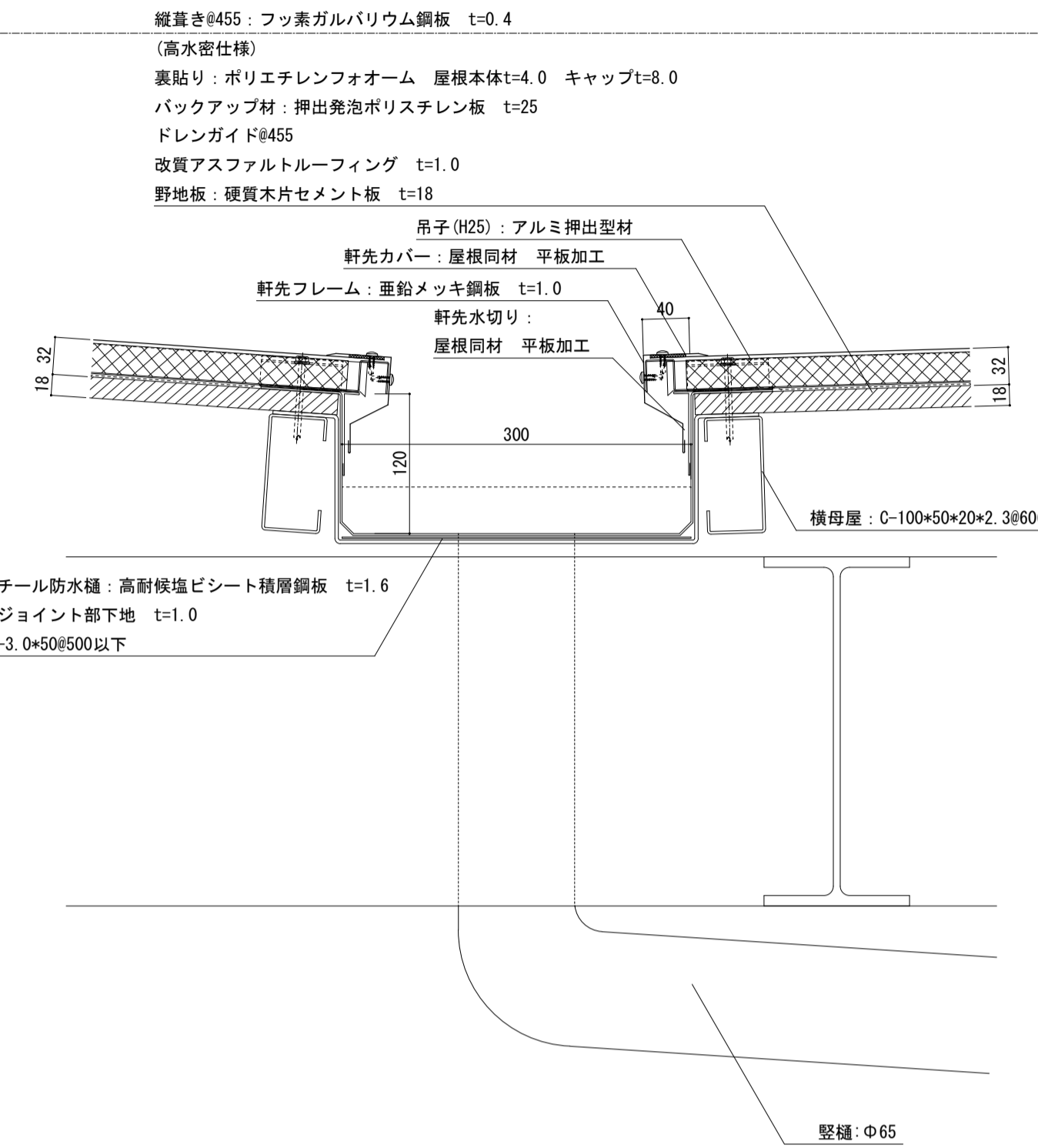
D-150 SUS 手摺、タオル掛け 詳細図

※A3版の場合は50%縮小とする。

□ 流れ方向 納め図 (参考図)

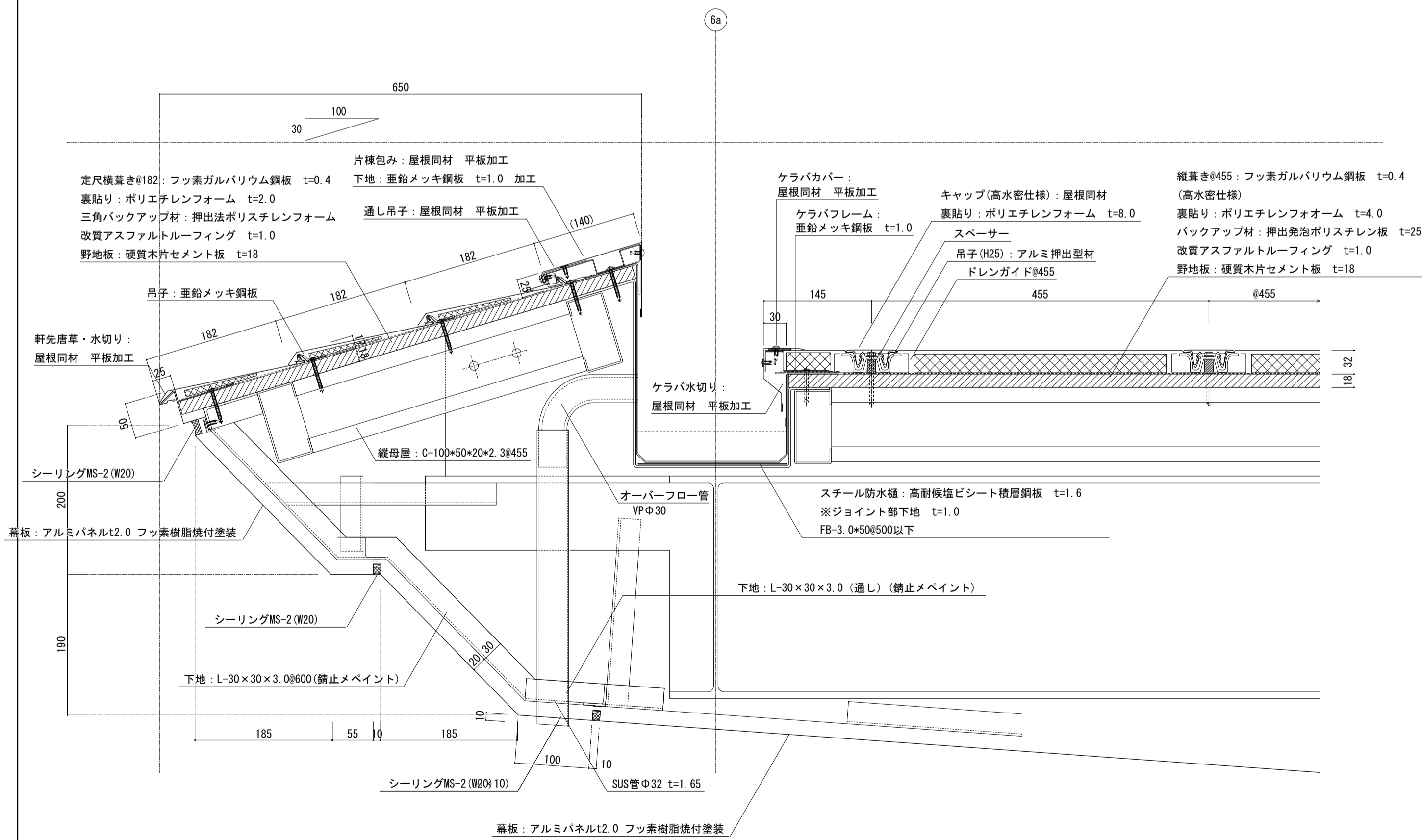


7,000

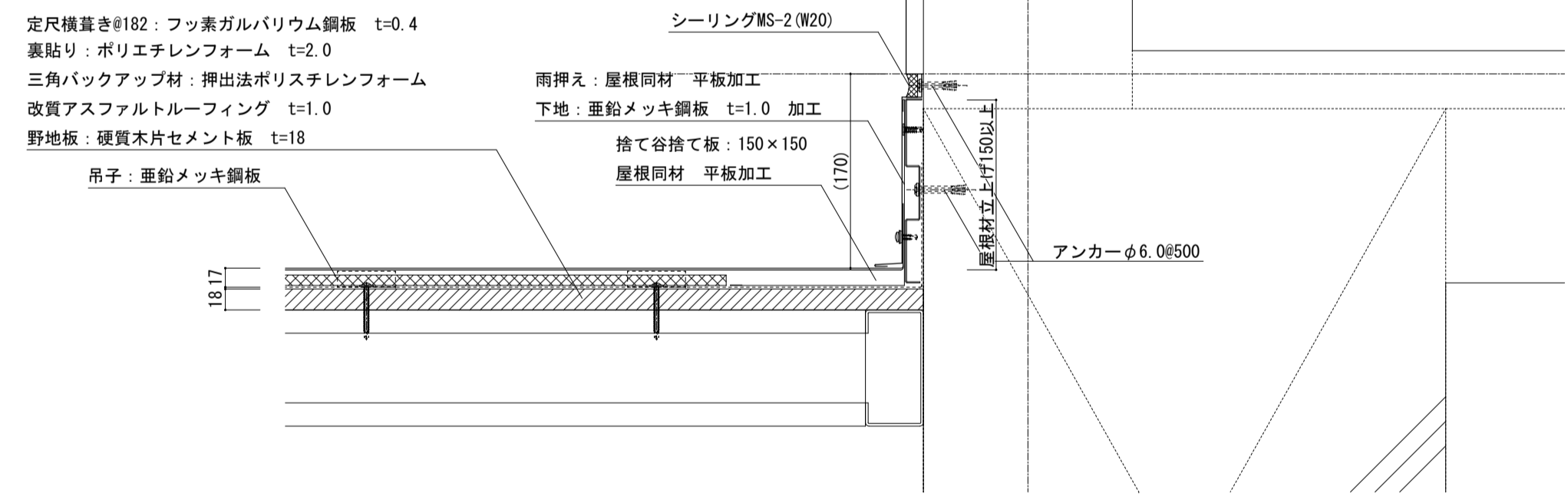


※使用ビス類はSUSとする

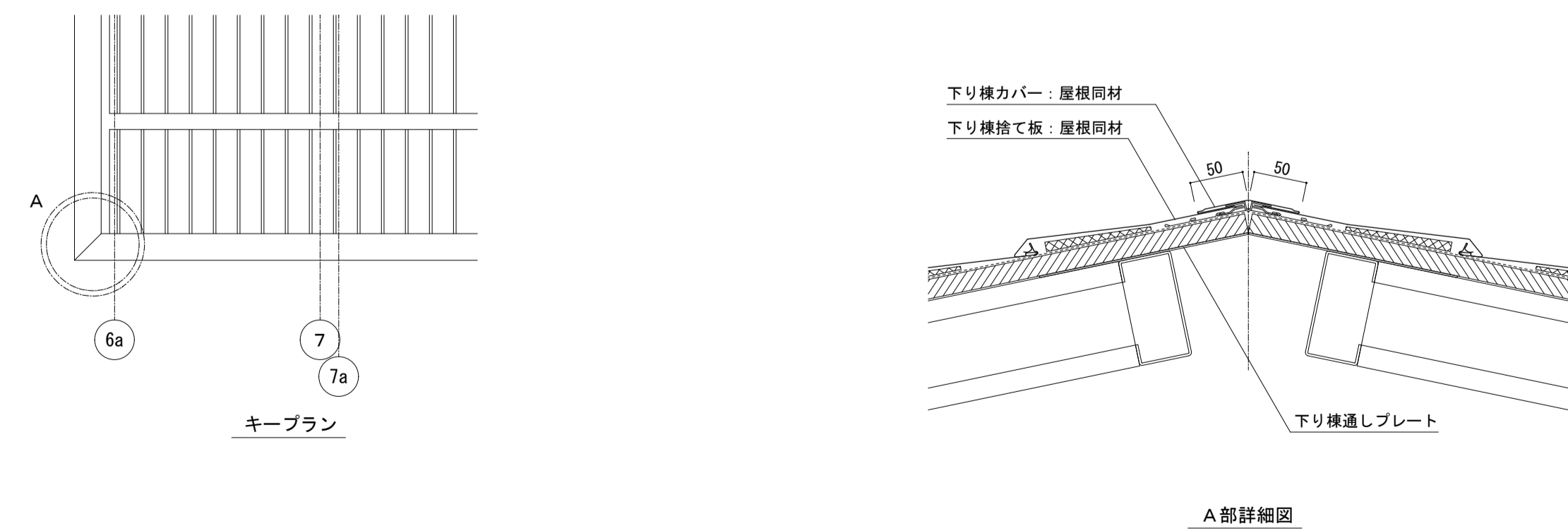
□ ケラバ 納め図 (参考図)



□ 横葺壁捨て谷 納め図 (参考図)



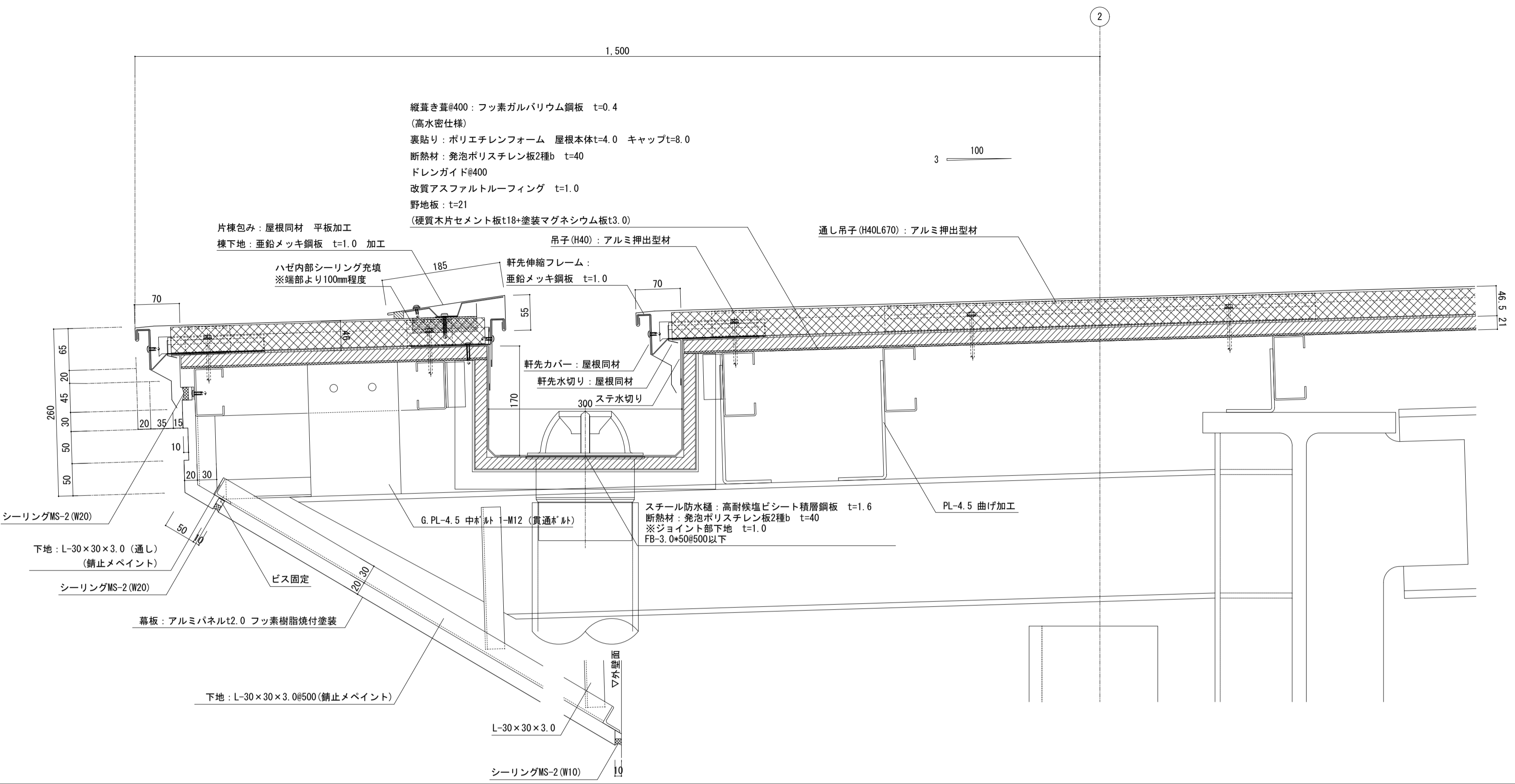
□ 横葺下り棟 納め図 (参考図)



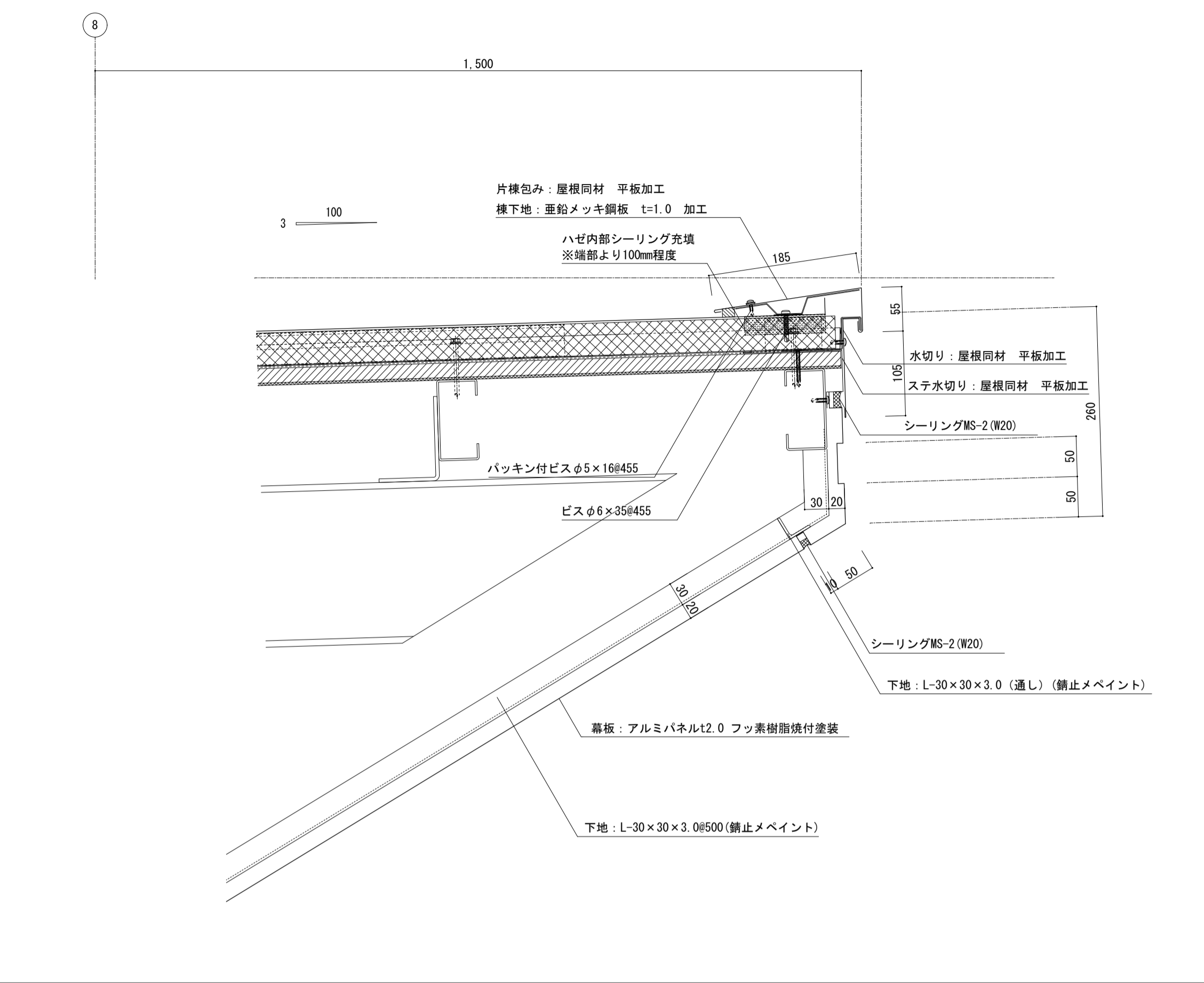
工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月	令和6年2月
図面名称	屋根詳細図(駐車場) (参考図)	縮尺	A1:1/5
図面番号	A-043	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店
監理者	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	印	

※A3版の場合は50%縮小とする。

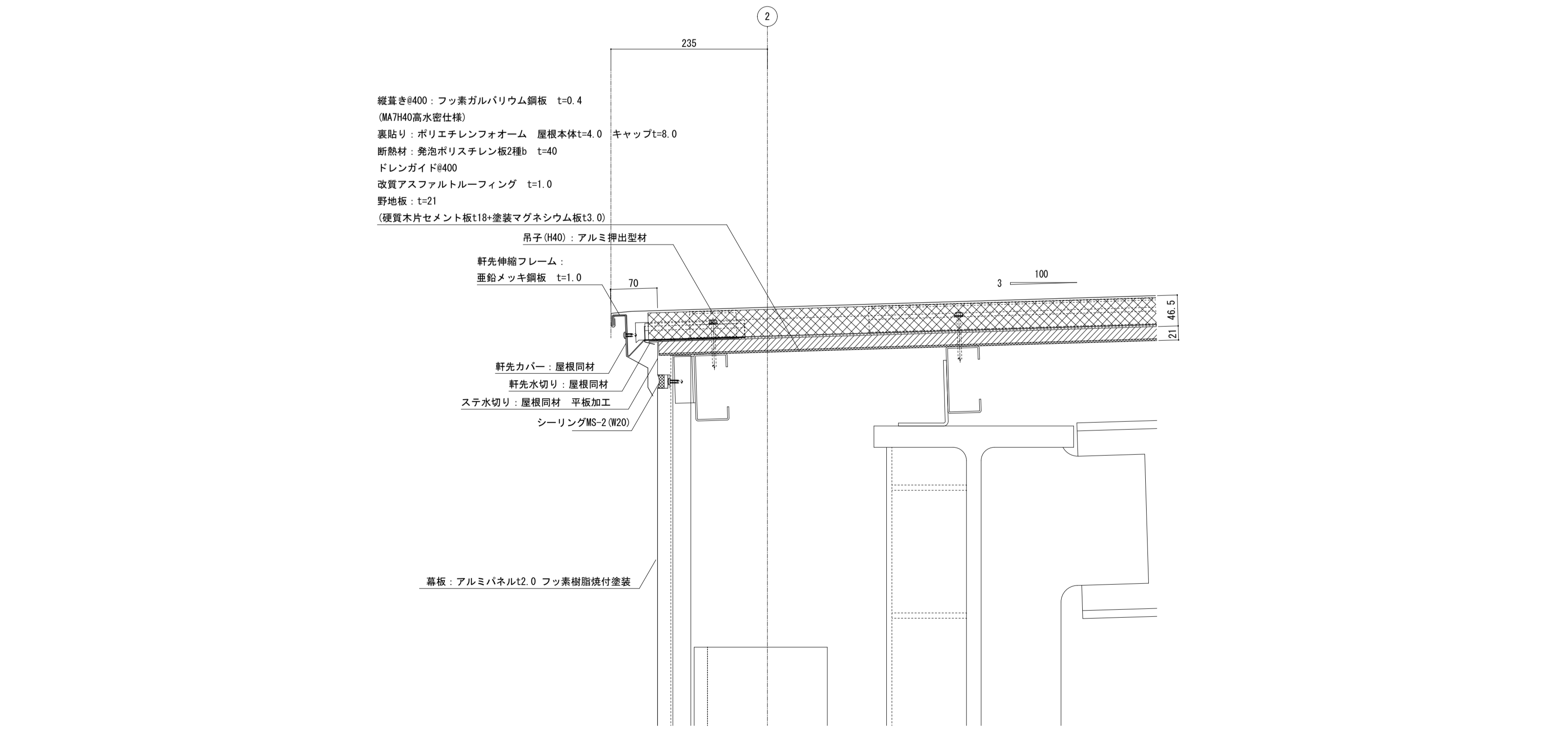
□ 軒先 納め図 (参考図)



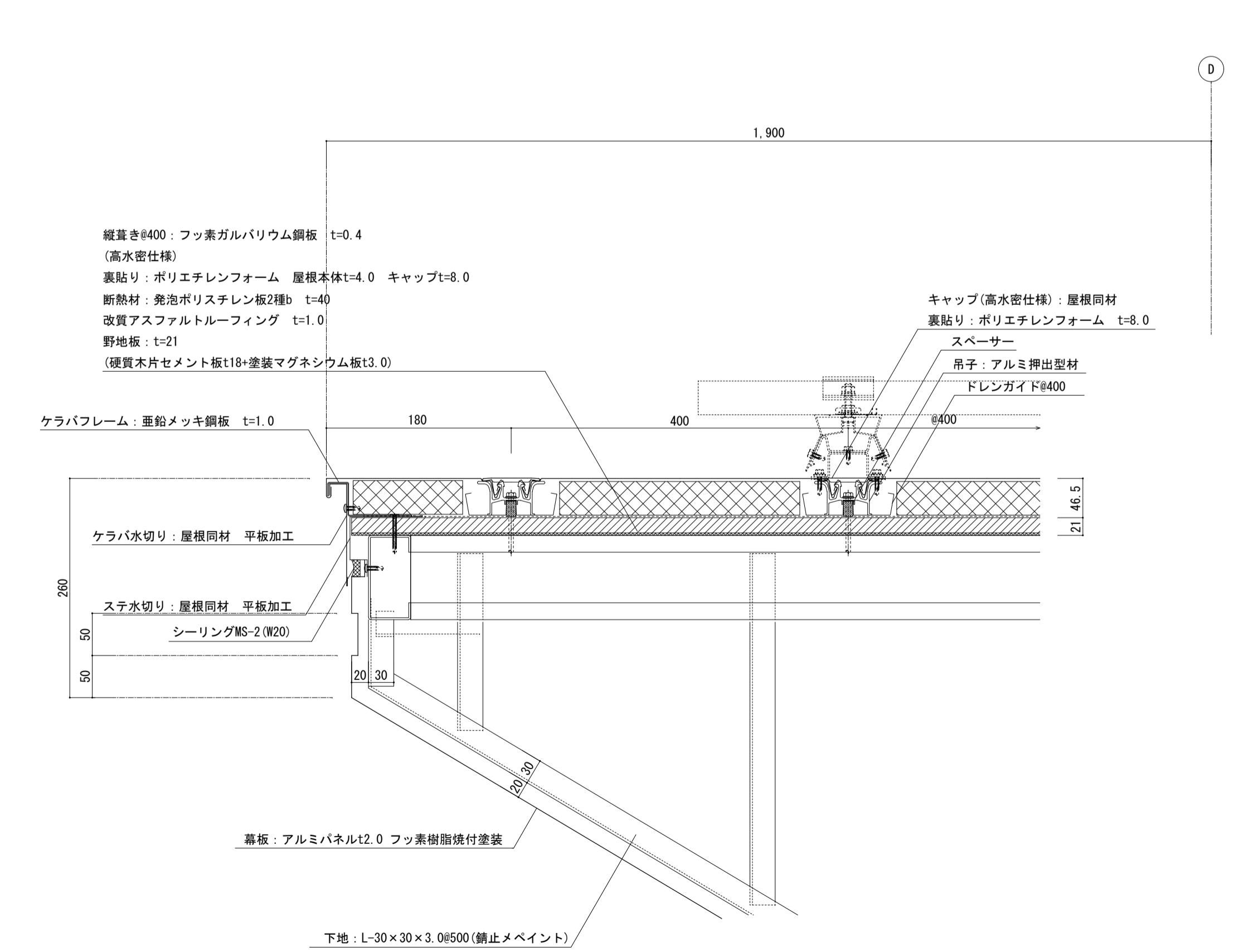
□ 頂部 納め図 (参考図)



□ タラップ部 納め図 (参考図)



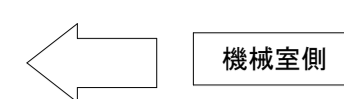
□ ケラバ 納め図 (参考図)



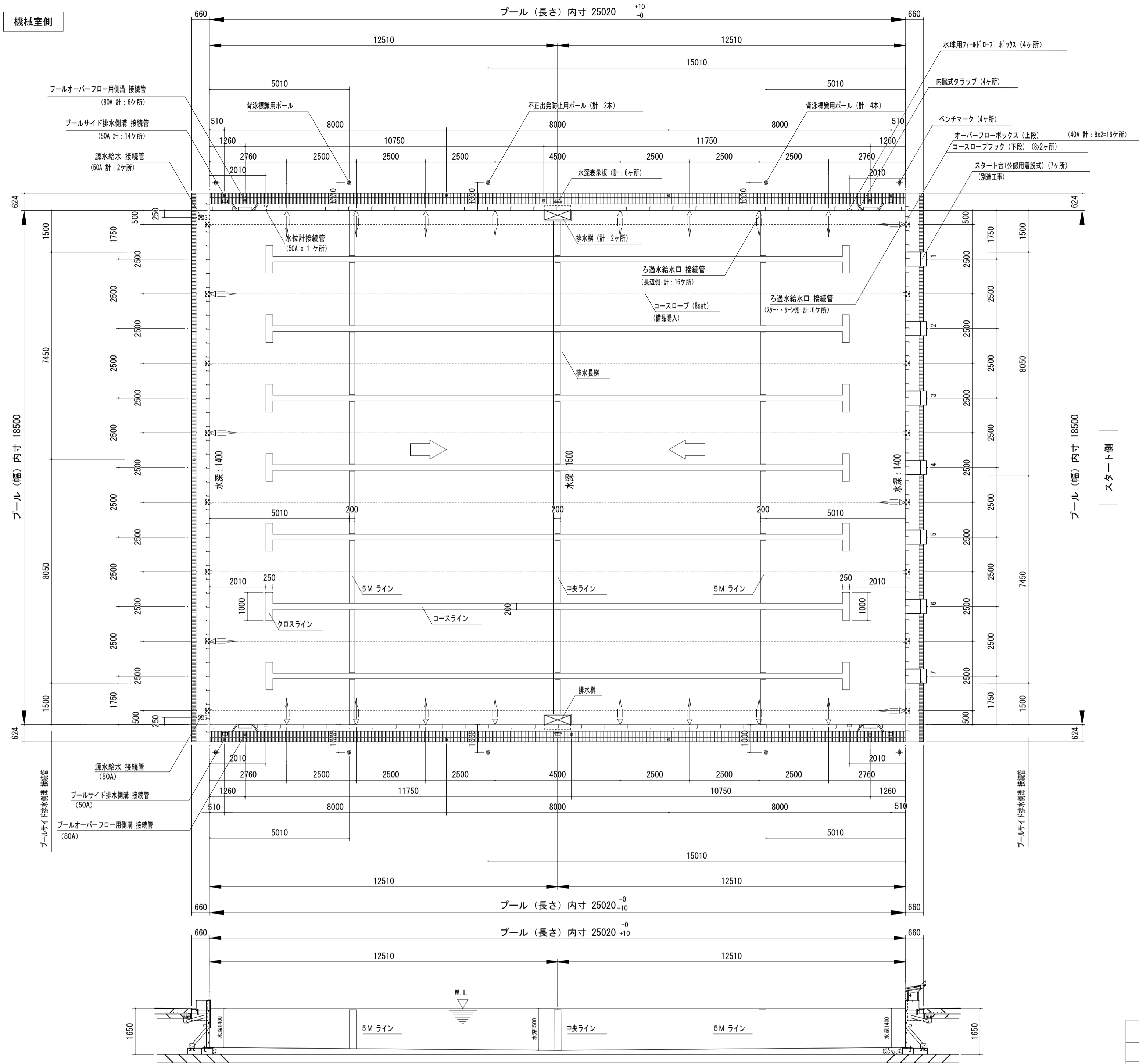
※屋根については別途電気工事で設置する太陽光パネルの取付可能な架台を設置する事。

工 事 名 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
図 面 番 号 A-044	縮 尺 A1:1/5
印 株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図 面 番 号 A-044

※A3版の場合は50%縮小とする。



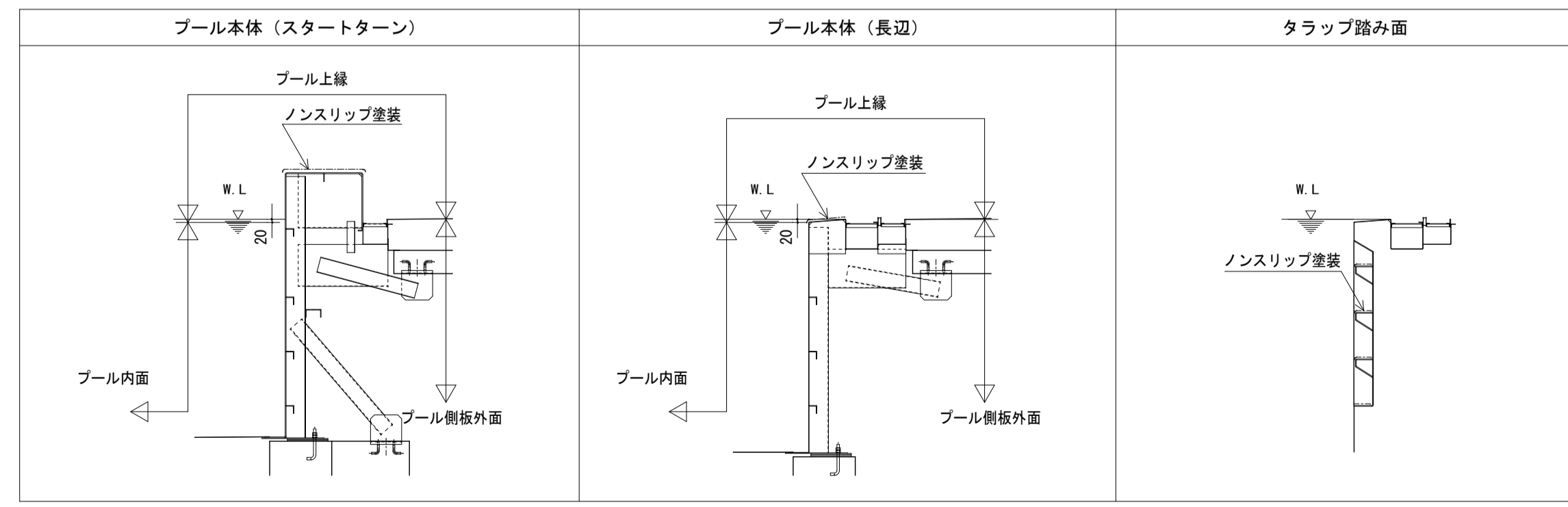
機械室側



スタート側

ターン側

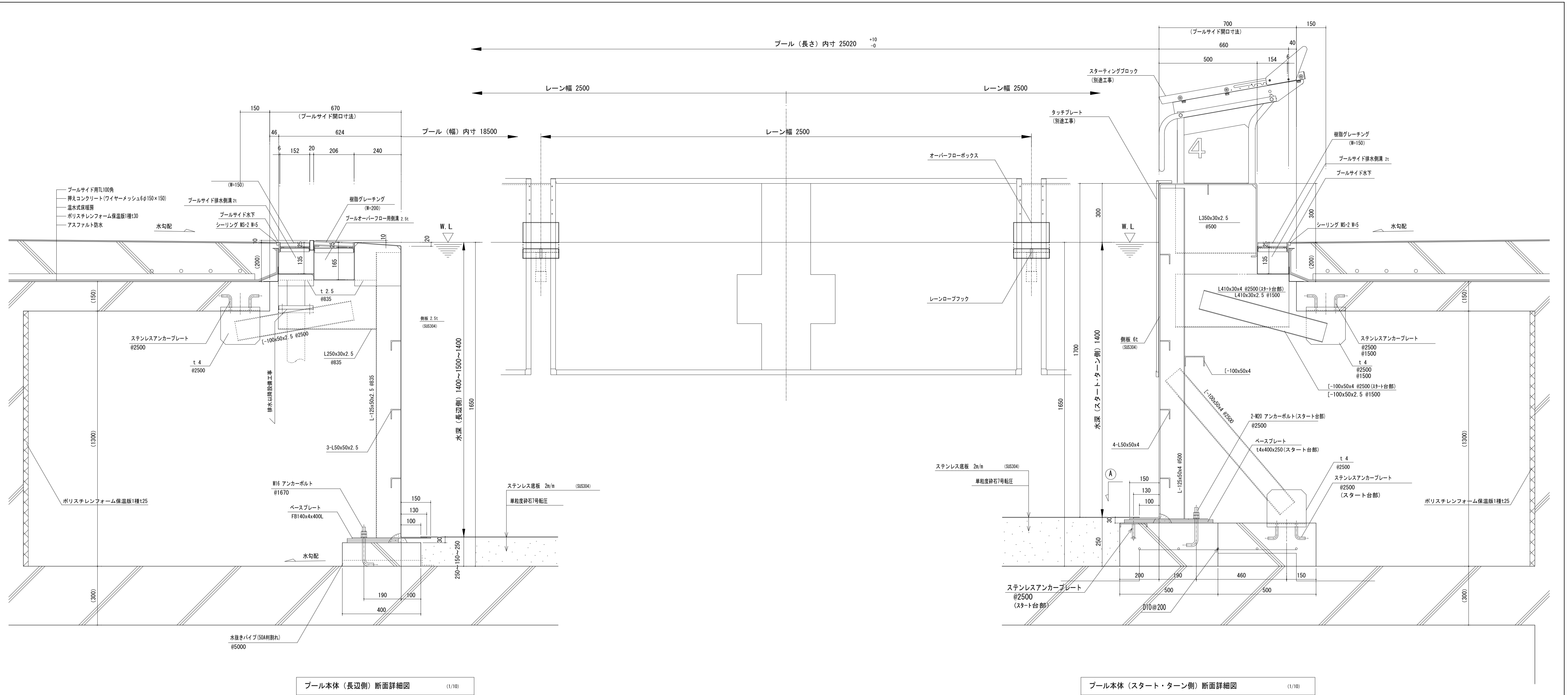
プール本体図 (1/100)



塗装仕様		
水深表示板		
	日本塗料工業会色 No	色 系
プール内面	L69-60L	ブルー
プール上縁	LN-95	白
プール側板外面	変成エポキシ塗料	黒
コースライン	L75-20L	濃紺
中央ライン	L75-20L	濃紺
5Mライン	L05-40V	赤
クロスライン	L75-20L	濃紺
文字(角ゴシック体)	LN-10	黒
タラップ		パ7#400

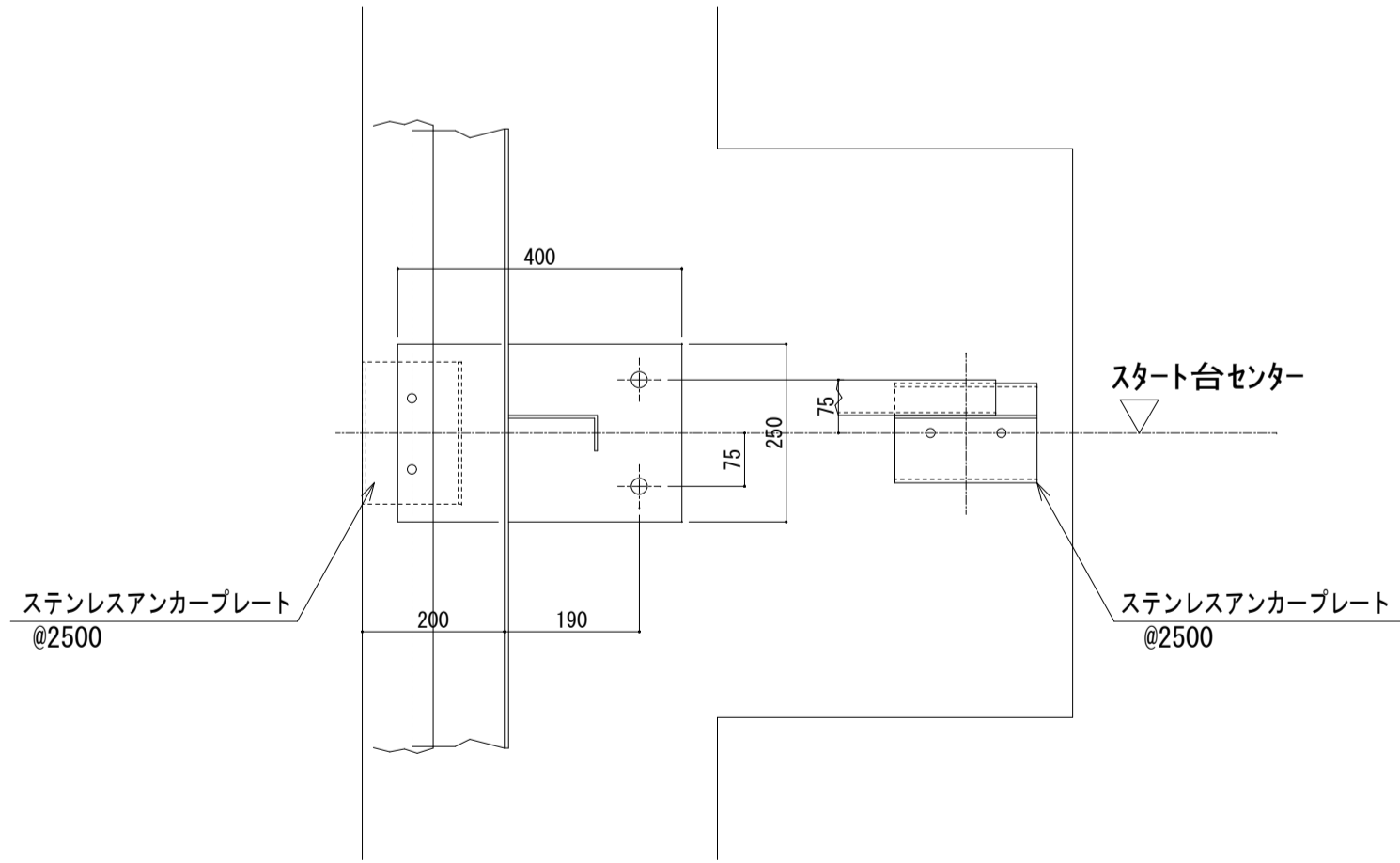
25m 公認競泳プール本体 特記仕様書			
構造	・ステンレス鋼板全溶接製プール ・(財)日本水泳連盟(公認プール)		
規模	・25.02m x 18.5m - 1.4m/1.5m/1.4m ・コース幅: 2.5m x 7コース		
材料	側板	ステンレス鋼板	SUS 304 6 m/m(スタート・ターン側)、2.5 m/m(長辺側)
	底板	同上	同上
	オーバーフロー	同上	同上
	プールサイド排水側溝	同上	同上
	支柱	同上	同上
	支柱	同上	同上
	補強	同上	同上
	補強	同上	同上
	補強	同上	同上
	補強	同上	同上
	補強	同上	同上
	補強	同上	同上
	補強	同上	同上
	補強	同上	同上
	補強	同上	同上
	ベースプレート	同上	同上
	ベースプレート	同上	同上
付属部品	タラップ	ステンレス鋼板	SUS 304 4ヶ
	コースロープフック	同上	同上
	水球用フライングロープキック	同上	同上
	排水長樹	同上	同上
	排水樹	同上	同上
	背泳用標識ポール	同上	同上
	不正出発防止用ボール	同上	同上
	ベンチマーク	同上	同上
	プールオーバーフロー用グレーチング	樹脂製(w=200)	1式
	プールサイド排水用グレーチング	樹脂製(w=150)	1式
	コースロープ(公認仕様)	樹脂製	φ150 x 8式(備品購入)
	水深表示板	樹脂製	6ヶ
配管部品	ろ過水給水口 接続管(スタート・ターン側)	JIS 10K フランジ止り	50A x 6ヶ
	ろ過水給水口 接続管(長辺側)	JIS 10K フランジ止り	50A x 16ヶ
	排水樹 接続管	JIS 10K フランジ止り	150A x 2ヶ
	水位計 接続管	JIS 10K フランジ止り	50A x 1ヶ
	(スタート・ターン側)オーバーフローキック 接続管	40A ソケット止り	40A x 16ヶ
	オーバーフローキック 接続管	JIS 10K フランジ止り	80A x 6ヶ
	プールサイド排水側溝 接続管	JIS 10K フランジ止り	50A x 14ヶ
	源水給水 接続管	JIS 10K フランジ止り	50A x 2ヶ
プール備品	スターティングブロック(公認仕様)		7式
(材・工費: 除外工事)	タッチプレート(公認仕様)		(7 x 2)式
本体工事	1 プールとプールサイドとの取合せ部コーキング工事 2 プール基礎工事 3 ステンレスアンカー及びアンカーポルト埋込工事 4 プール据付用墨出し工事 5 背泳用・不正出発防止用ボールのアンカーソケット埋込工事 6 ベンチマーク埋込工事 7 プール底板下クッション材の敷き込み・転圧工事 8 プール据付後、プール本体と基礎とのスキマにモルタル詰め工事		
塗装	プール内面	素地調整 脱脂後 下塗 プライマー	1回塗
		中塗 エポキシ塗料	1回塗
		上塗 アクリルウレタン塗料	2回塗
	プール外面	脱脂後 変成エポキシ塗料	1回塗
	ノンスリップ塗装(6号珪砂)	プール上縁部・タラップ踏み面	
マーキング	コースライン、中央ライン、クロスライン、5Mライン		
別途工事(設備)	1 プール各接続管フランジ止り以降(継手、バックシ、配管、サポート等)の設備工事 2 タッチ板・タッチ板取付・付属機器及びその配線工事		
注記	○プール底板下クッション材のCl イオンはNaCl換算にて0.01 wt%以下としPH 5.5-12とする。 その他有害な侵食性イオン等は含有しない事。 ○プール底板下クッション材は単粒度砕石7号(粒度範囲2.5m/m~5m/m)とする。		

※A3版の場合は50%縮小とする。



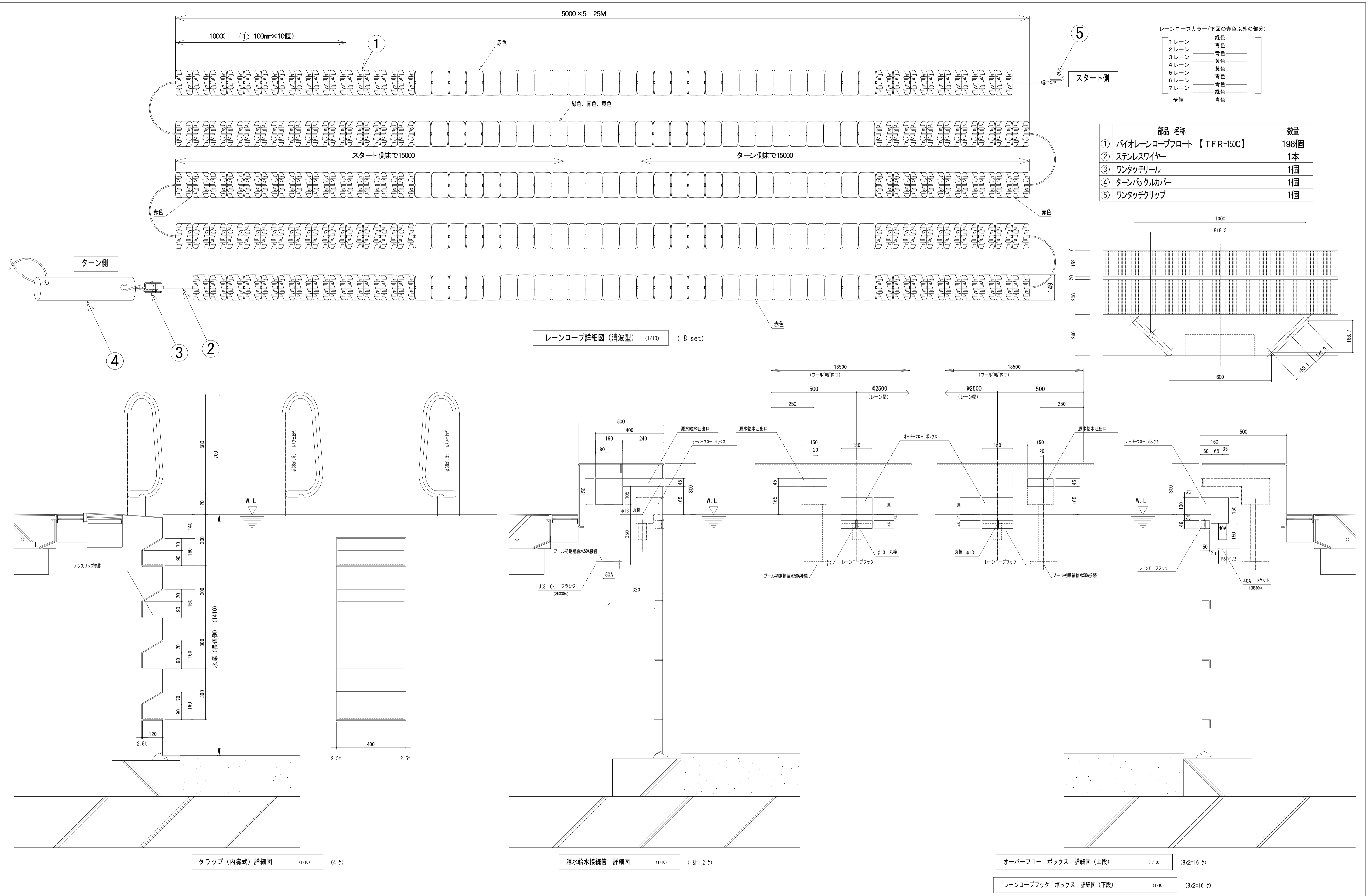
プール本体（長辺側）断面詳細図 (1/10)

プール本体（スタート・ターン側）断面詳細図 (1/10)



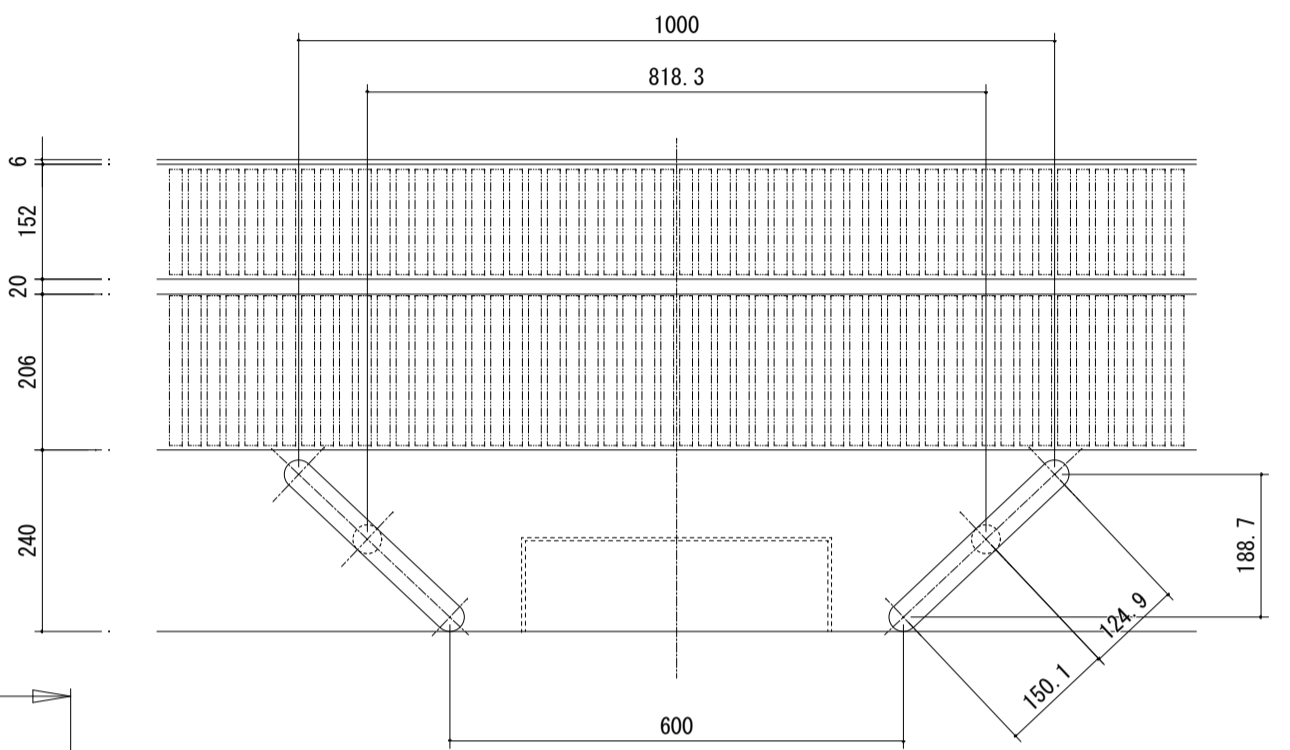
① - ① 矢視図

工 事 名 称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	工 事 名 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	設 計 年 月 令 和 6 年 2 月
	設 計 者 株 式 会 社 綜 企 画 設 計 名 古 屋 支 店 一 級 建 築 士 事 務 所 愛 知 県 知 事 登 録 一 級 建 築 士 （ 大 臣 ） 第 2 7 0 3 1 5 号 管 理 建 築 士 犬 飼 和 行	図 面 名 称 プ ール 槽 詳 細 図 （ 2 ） （ 参 考 図 ）
図 面 番 号 A-046	※A3版の場合は50%縮小とする。	



- レーンロープカラー (下図の赤色以外の部分)
- 1 レーン 緑色
 - 2 レーン 青色
 - 3 レーン 青色
 - 4 レーン 黄色
 - 5 レーン 青色
 - 6 レーン 青色
 - 7 レーン 緑色
 - 予備 青色

部品名称	数量
① バイオレーンロープフロート【TFR-150C】	198個
② ステンレスワイヤー	1本
③ ワンタッチリール	1個
④ ターンバレルカバー	1個
⑤ ワンタッチクリップ	1個



トラップ (内蔵式) 詳細図 (1/10) (4ヶ)

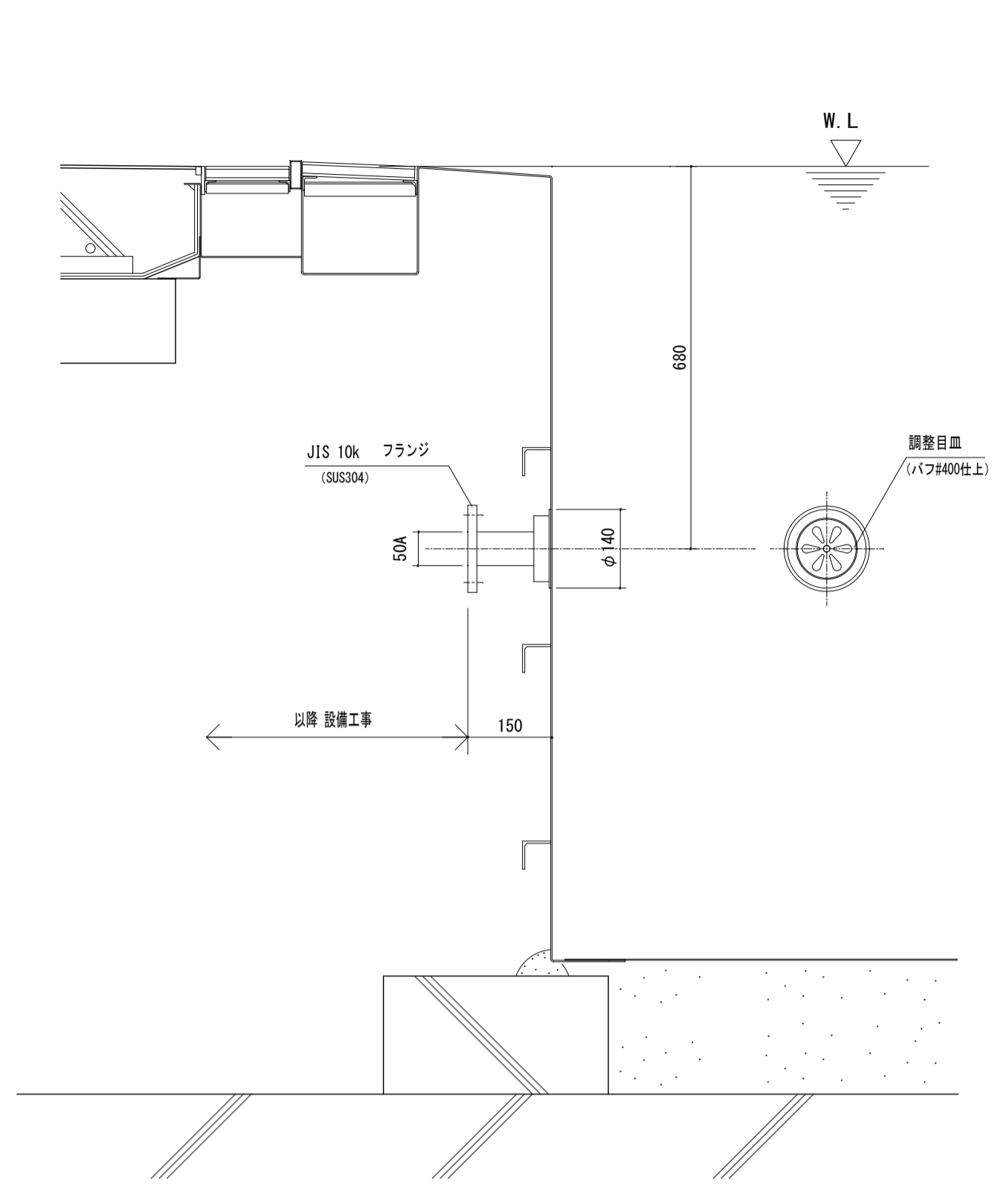
源水給水接続管 詳細図 (1/10) (計: 2ヶ)

オーバーフロー ボックス 詳細図 (上段) (1/10) (8x2=16ヶ)

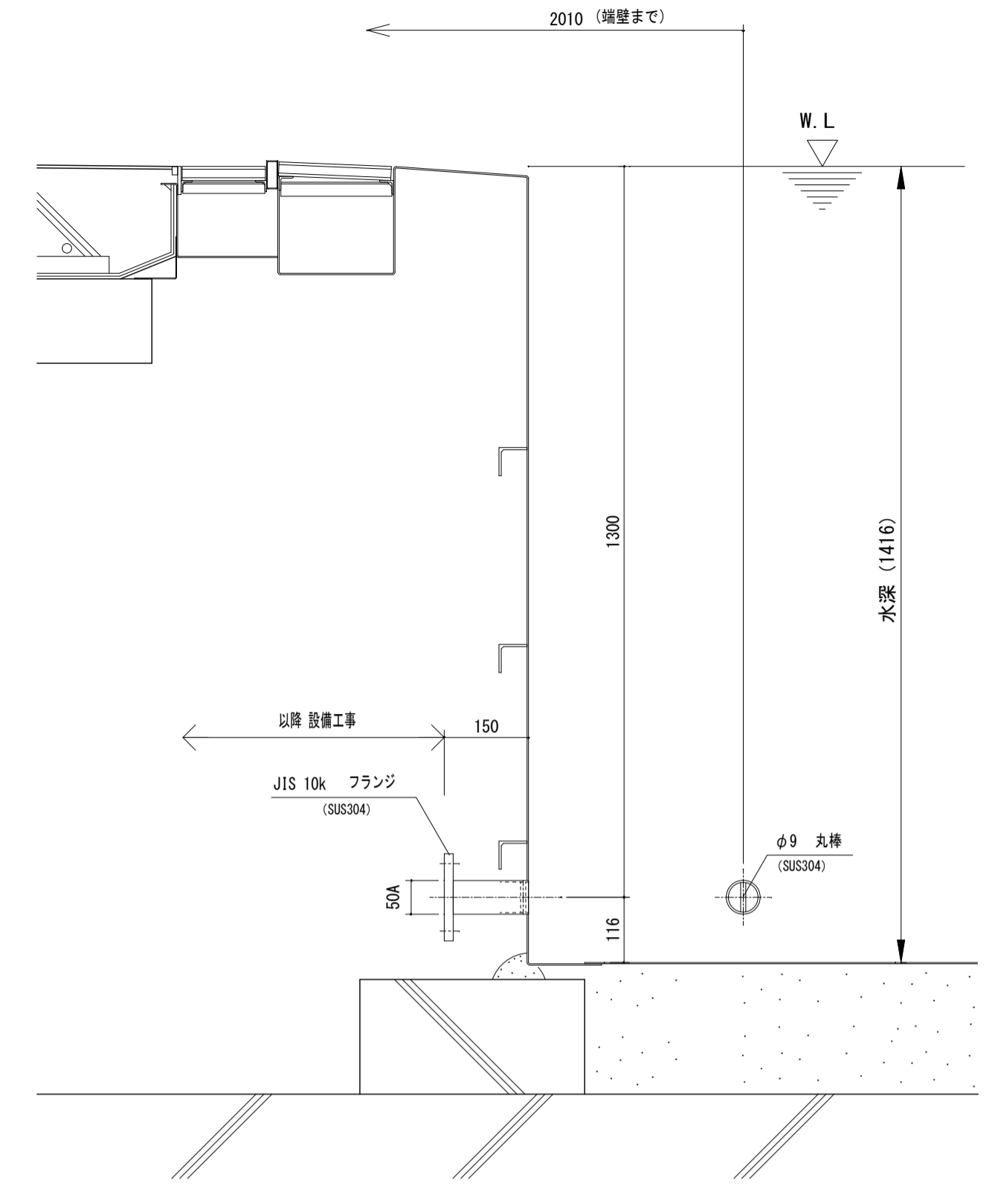
レーンロープ フック ボックス 詳細図 (下段) (1/10) (8x2=16ヶ)

工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
	縮尺 A1:1/10
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面名称 プール槽詳細図 (3) (参考図)
印	図面番号 A-047

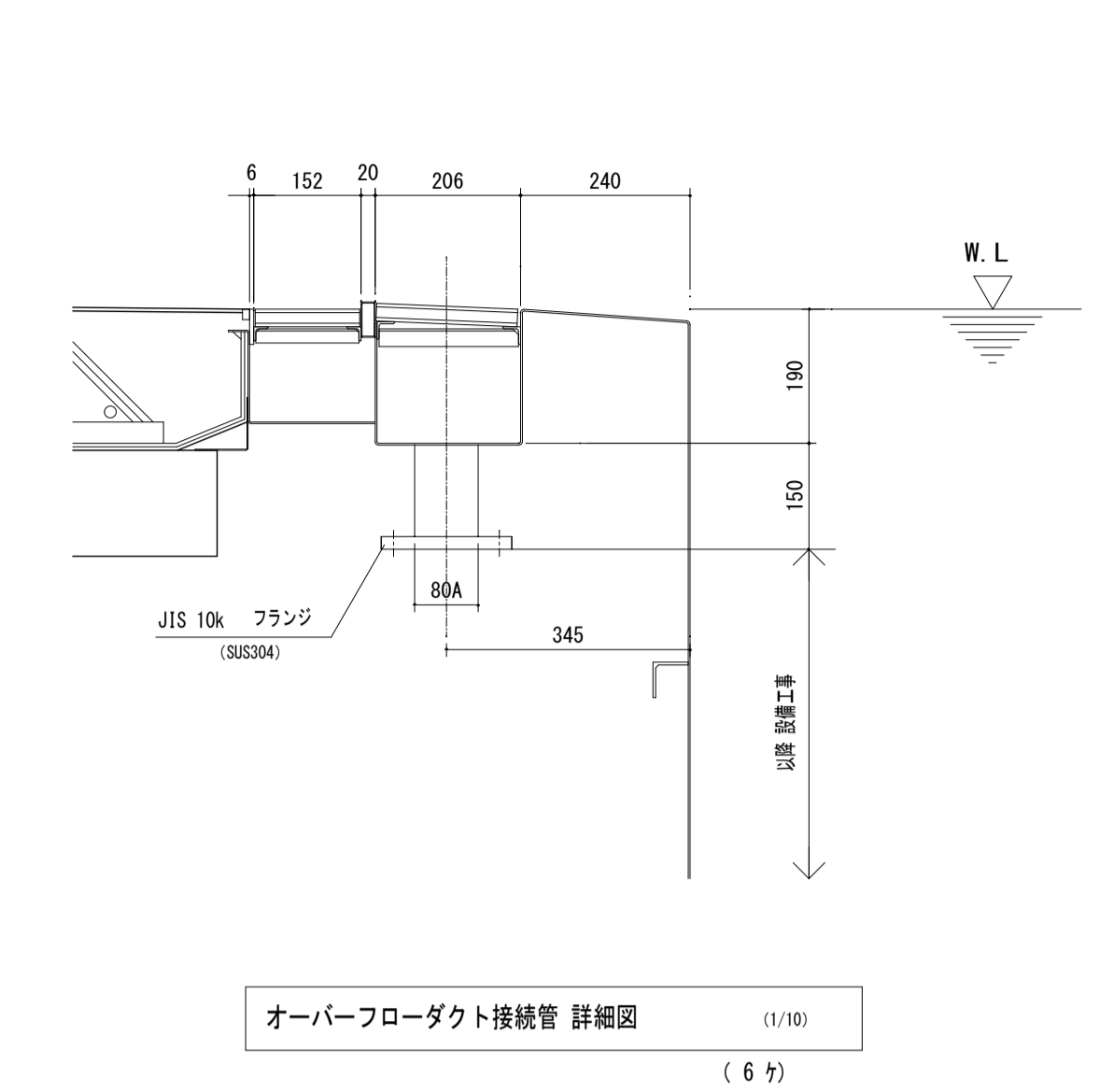
※A3版の場合は50%縮小とする。



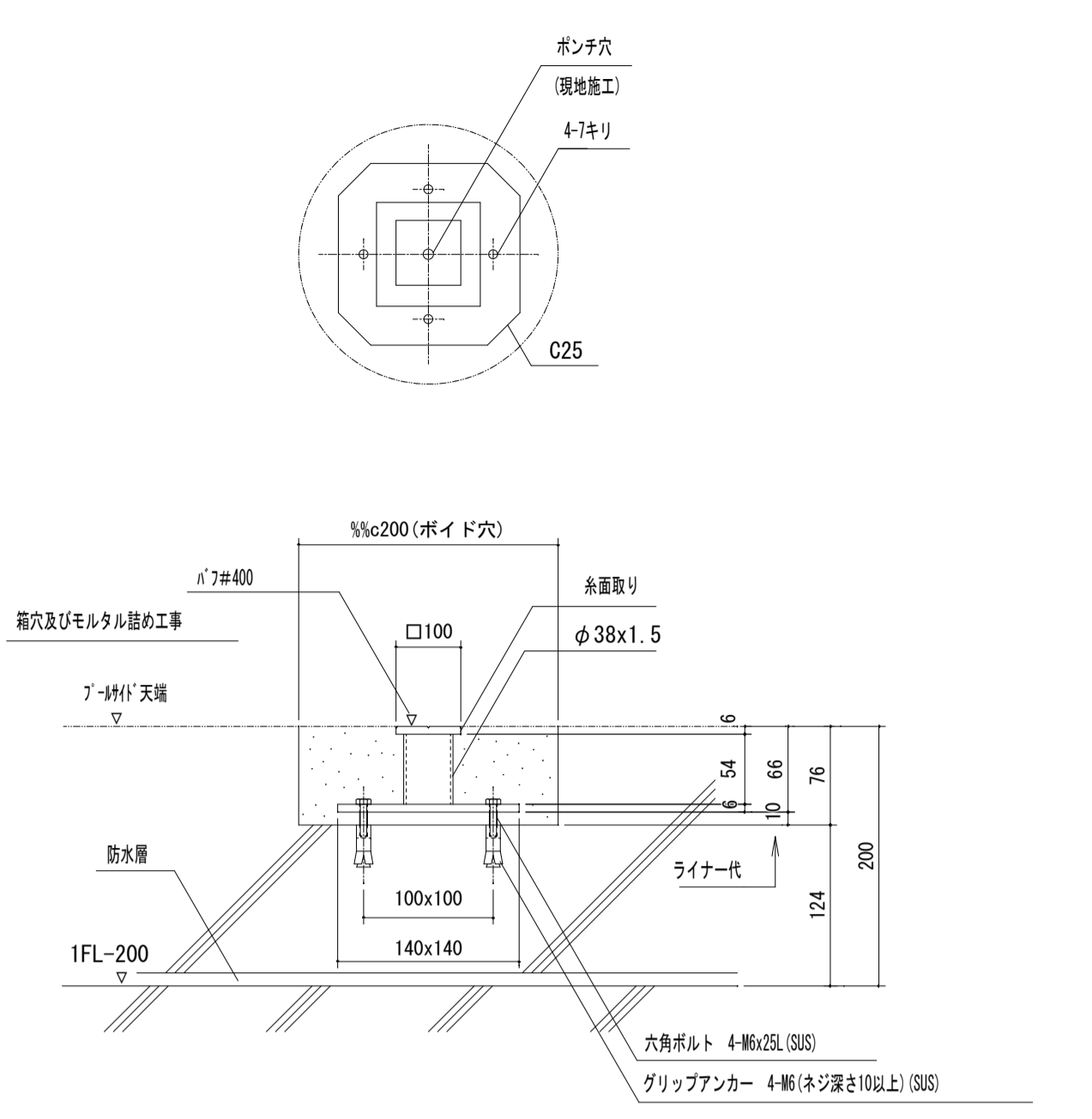
ろ過給水口 (長辺側) 詳細図 (1/10) (8x2=16 枚)



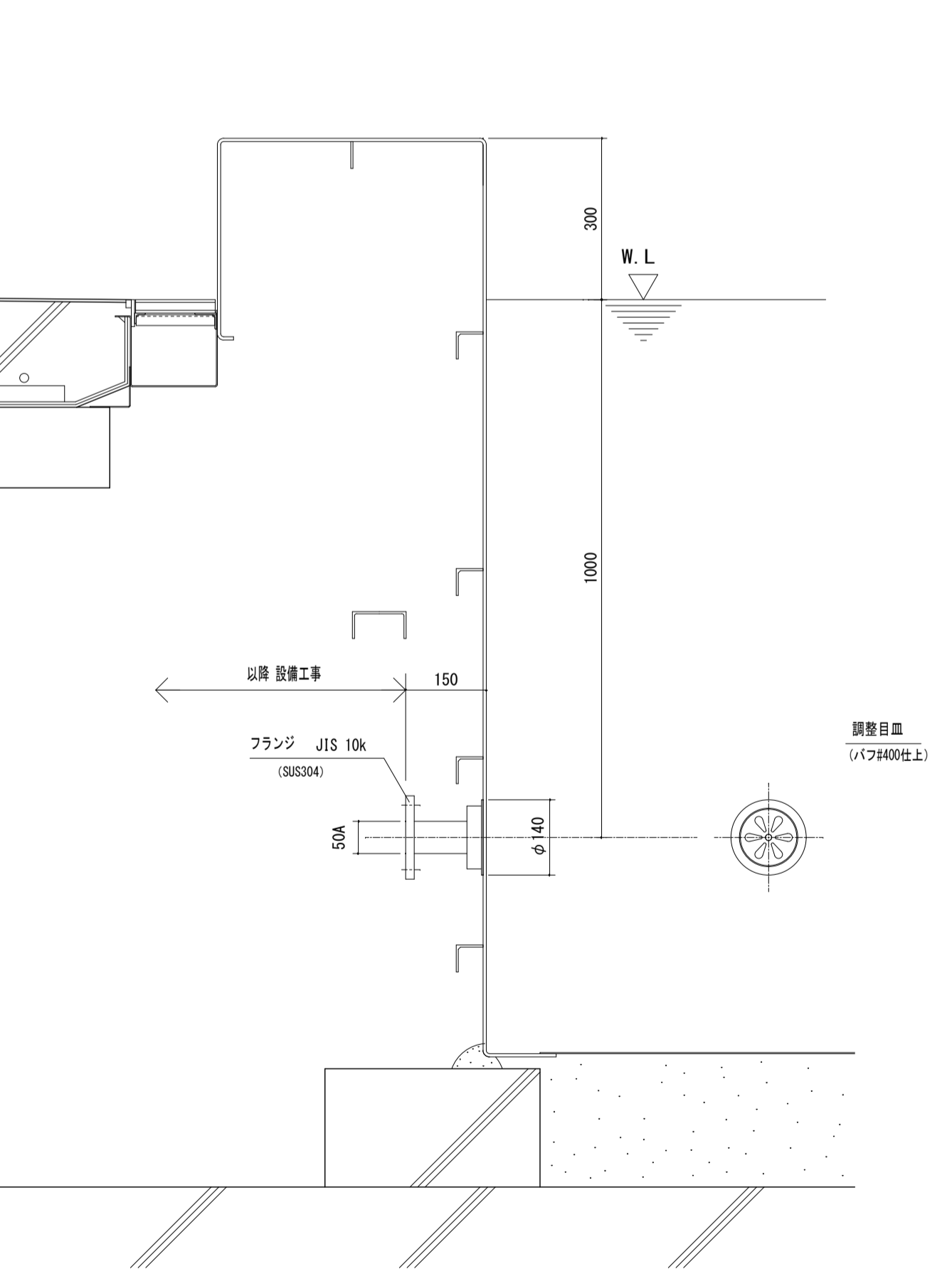
水位計接続管 詳細図 (1/10) (1 枚)



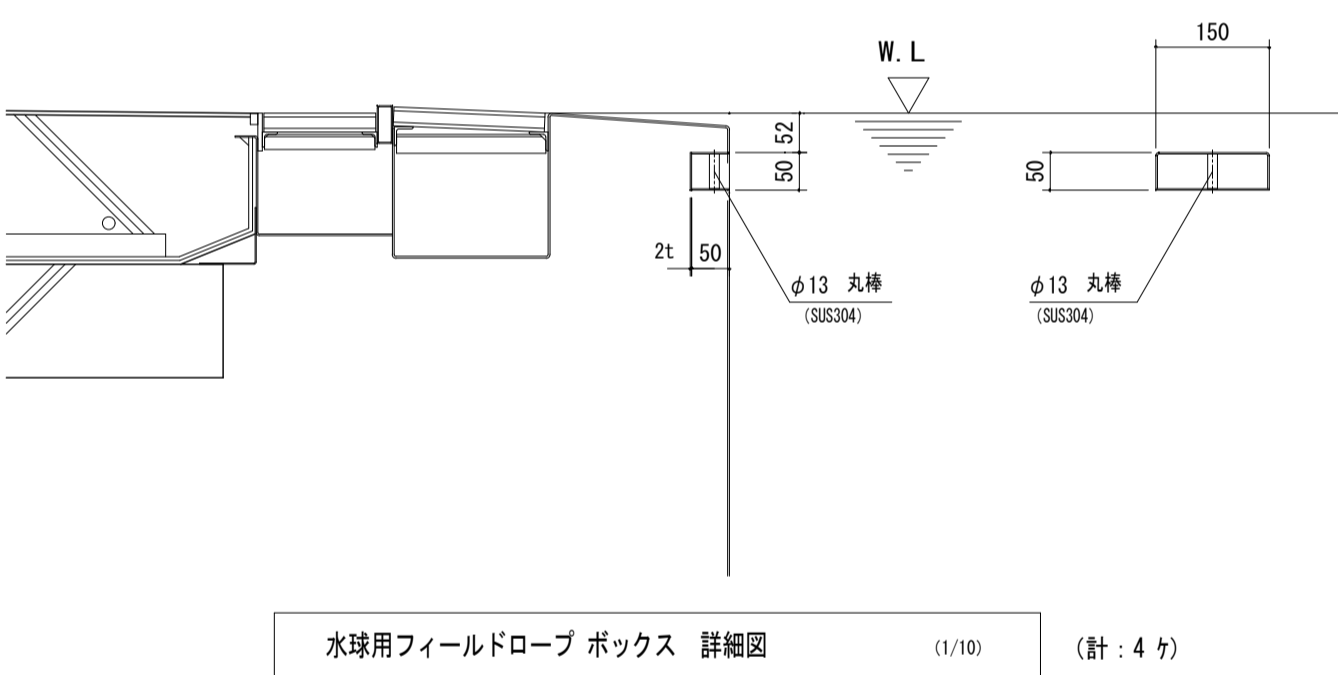
オーバーフローダクト接続管 詳細図 (1/10) (6 枚)



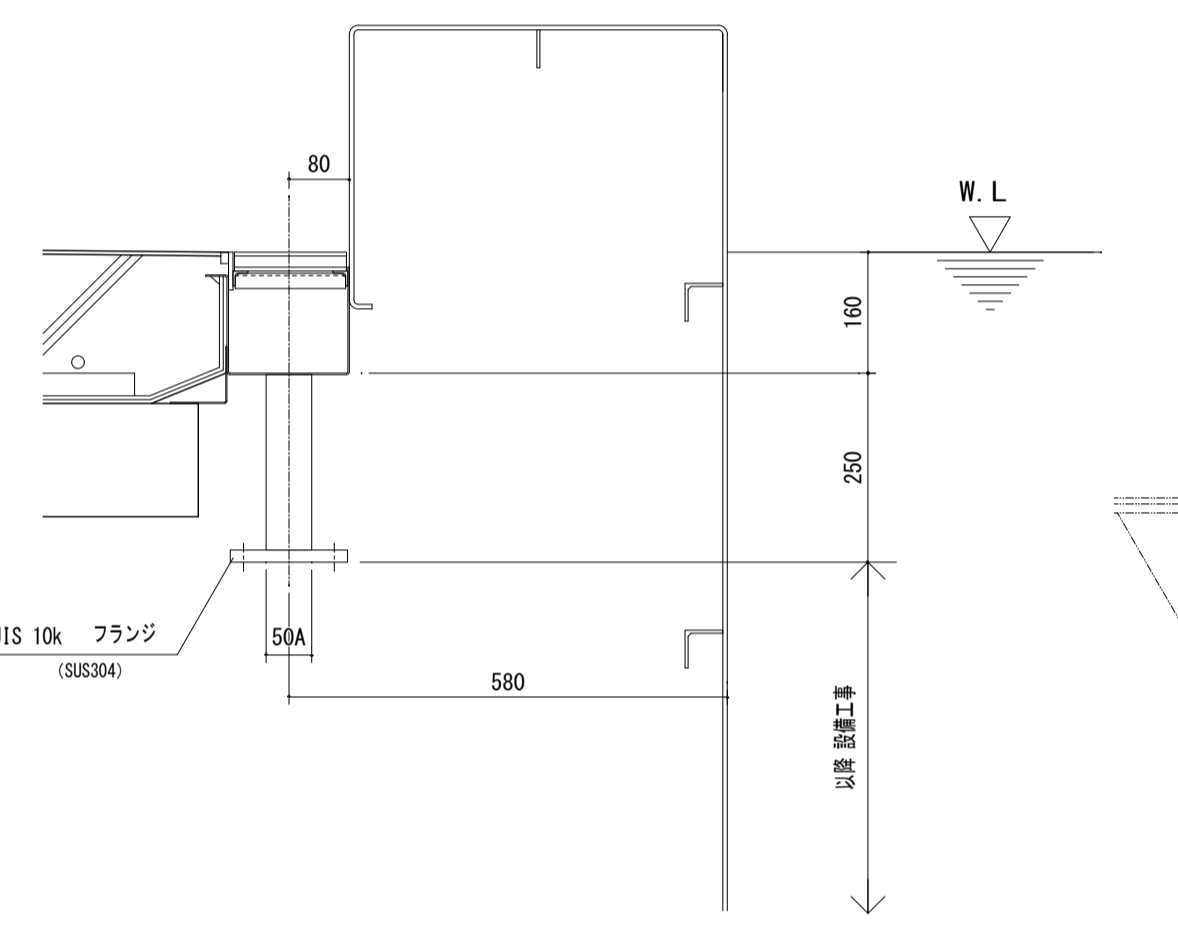
ベンチマーク 詳細図 (1/5) (4 枚)



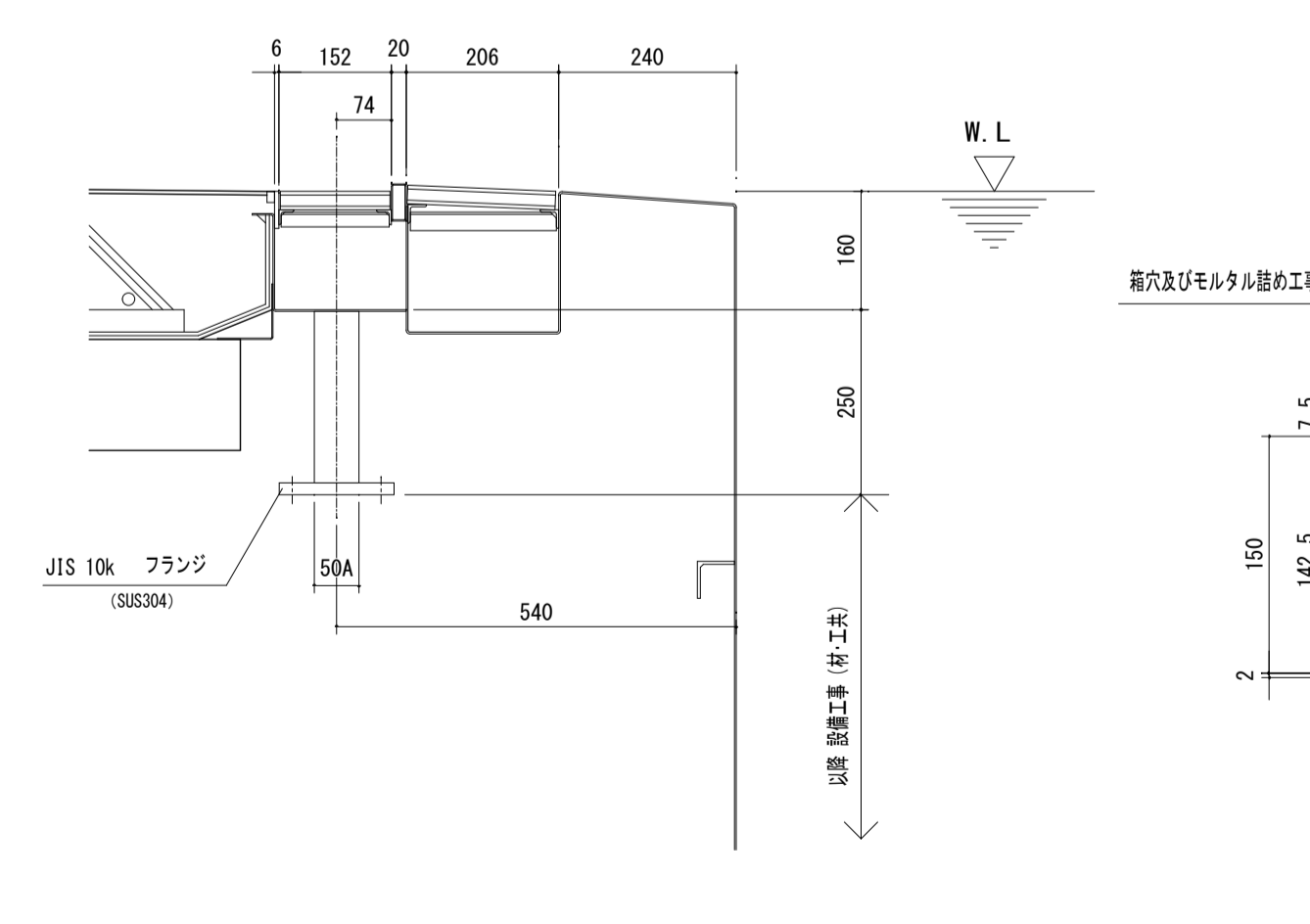
ろ過給水口 (スタート・ターン側) 詳細図 (1/10) (3x2=6 枚)



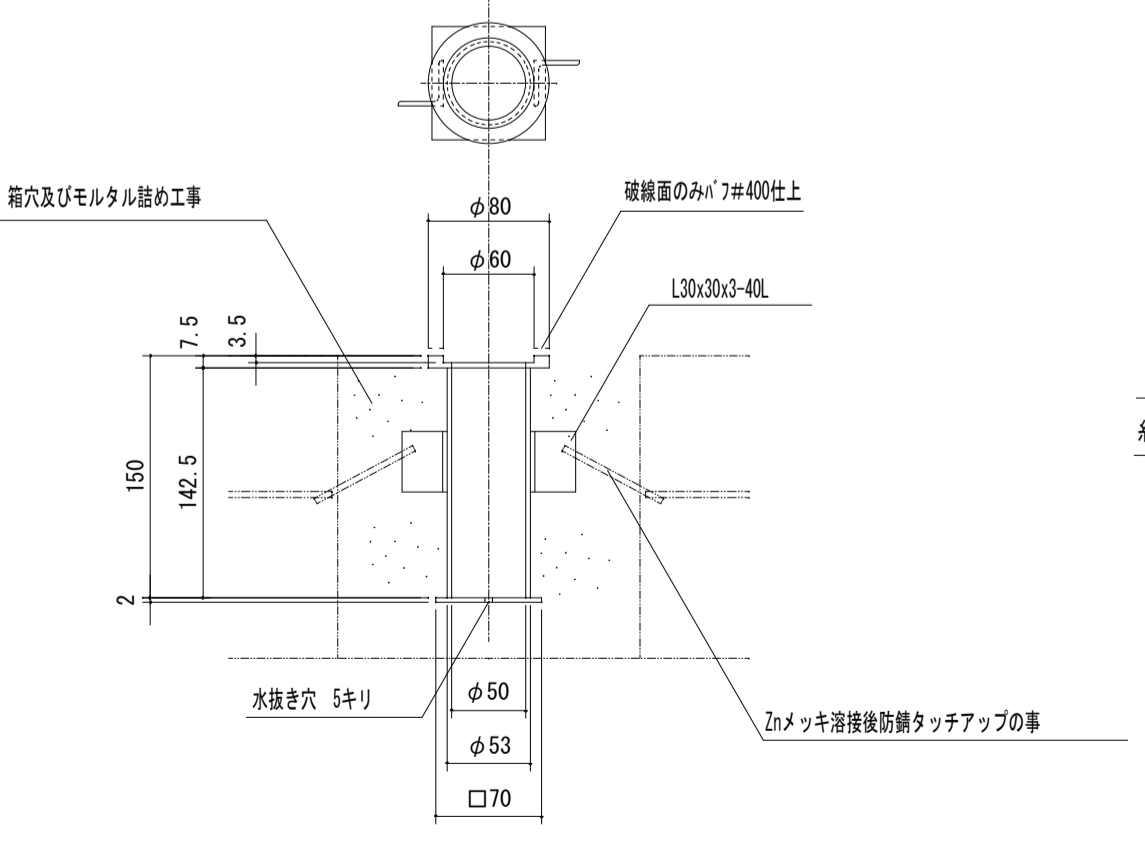
水球用フィールドロープ ボックス 詳細図 (1/10) (計: 4 枚)



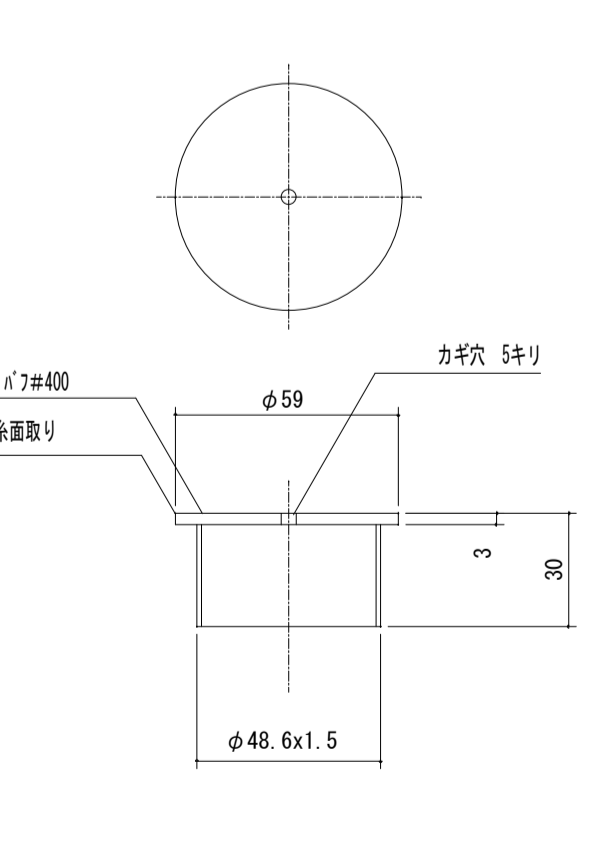
プールサイド排水側溝 接続管 詳細図 (1/10) (6 枚)



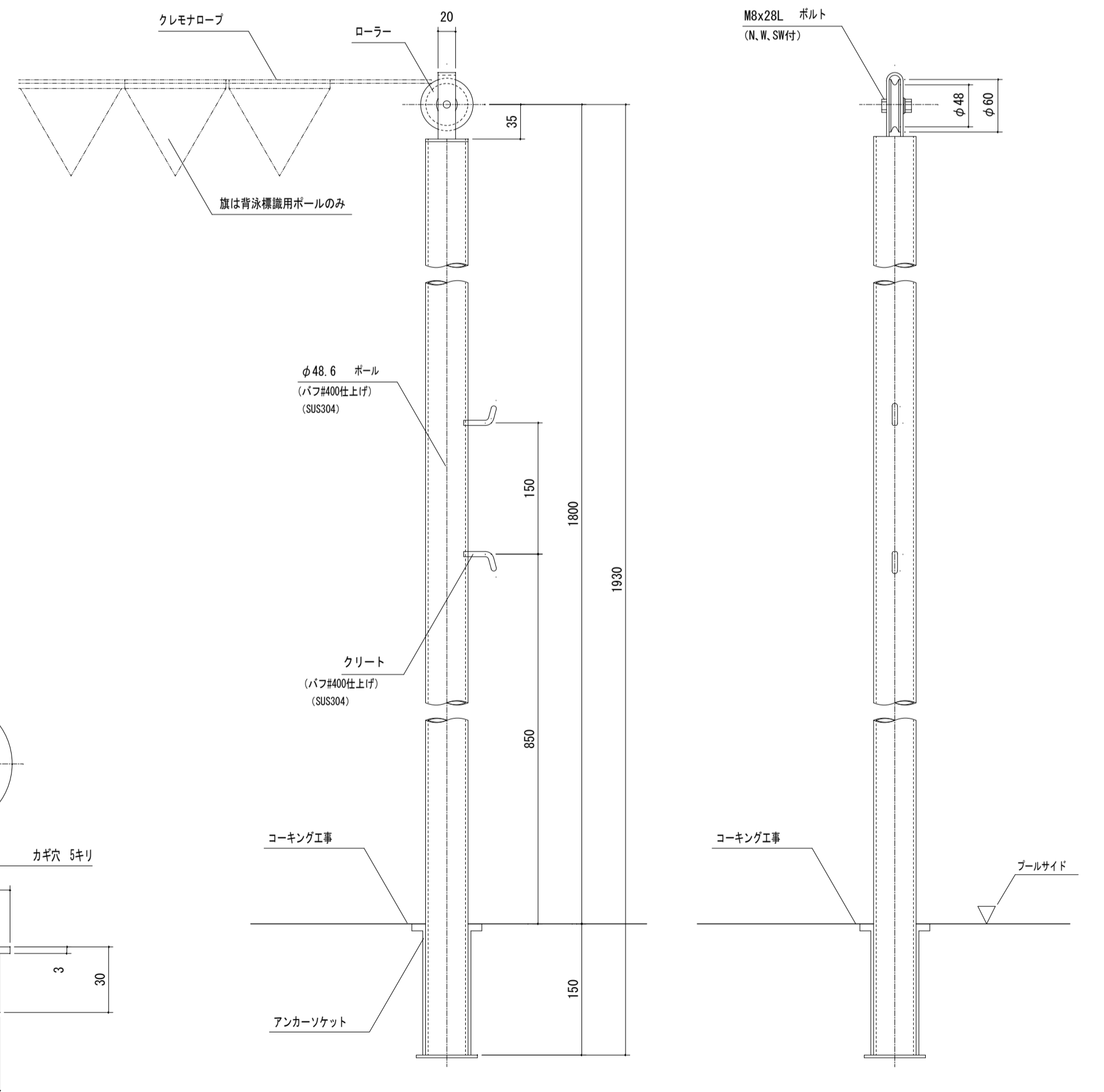
プールサイド排水側溝 接続管 詳細図 (1/10) (8 枚)



各ボール用アンカーソケット 詳細図 (1/5) (6 枚)



アンカーソケット蓋 詳細図 (1/2) (6 枚)

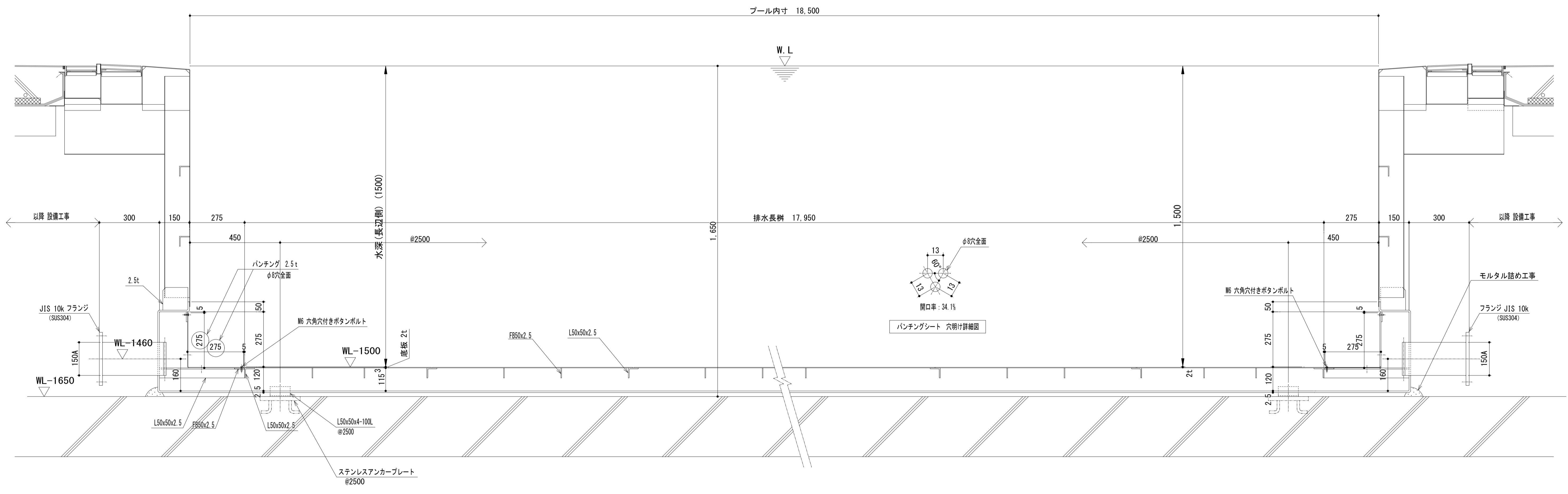
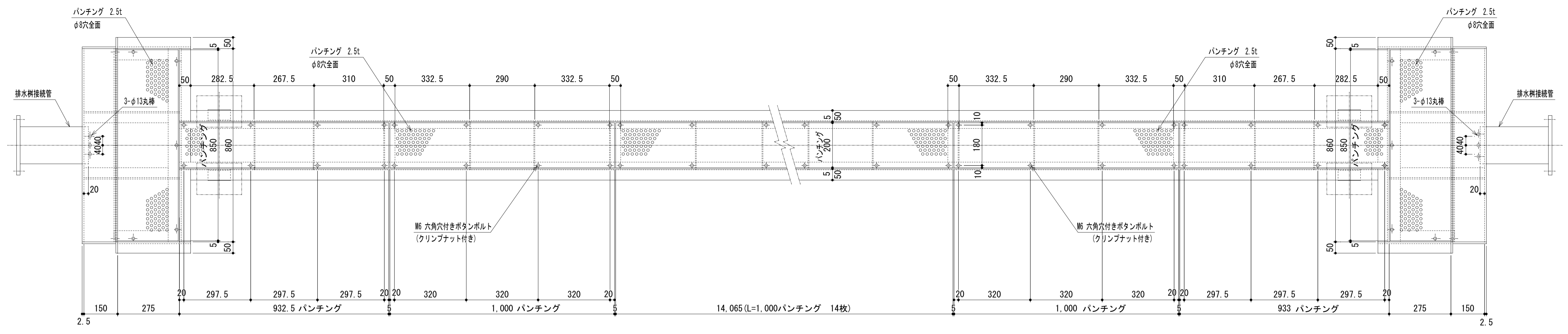


背泳標識用ボール 詳細図 (1/5) (4 set)

不正出発防止標識用ボール 詳細図 (1/5) (2 set)

記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)		設計年月	令和6年2月
	図面名称	プール槽詳細図(4) (参考図)		縮尺	A1:1/5-10
	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行		図面番号	A-048

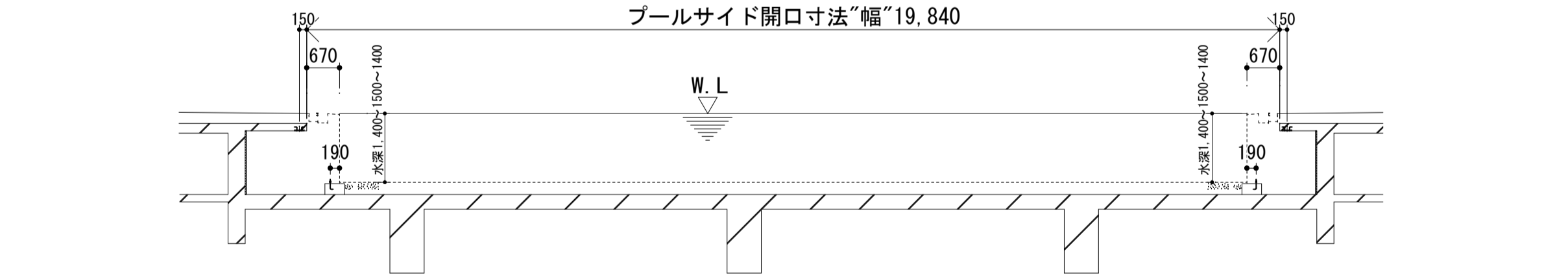
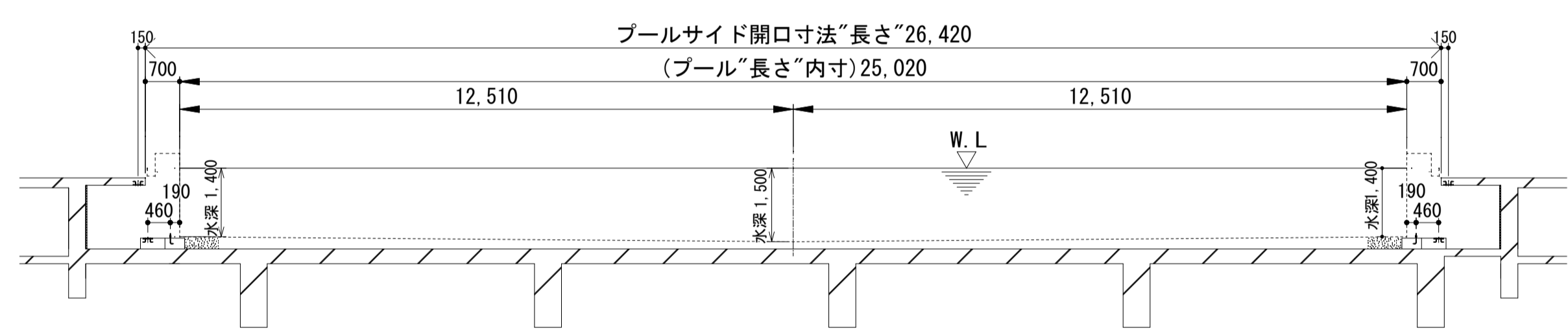
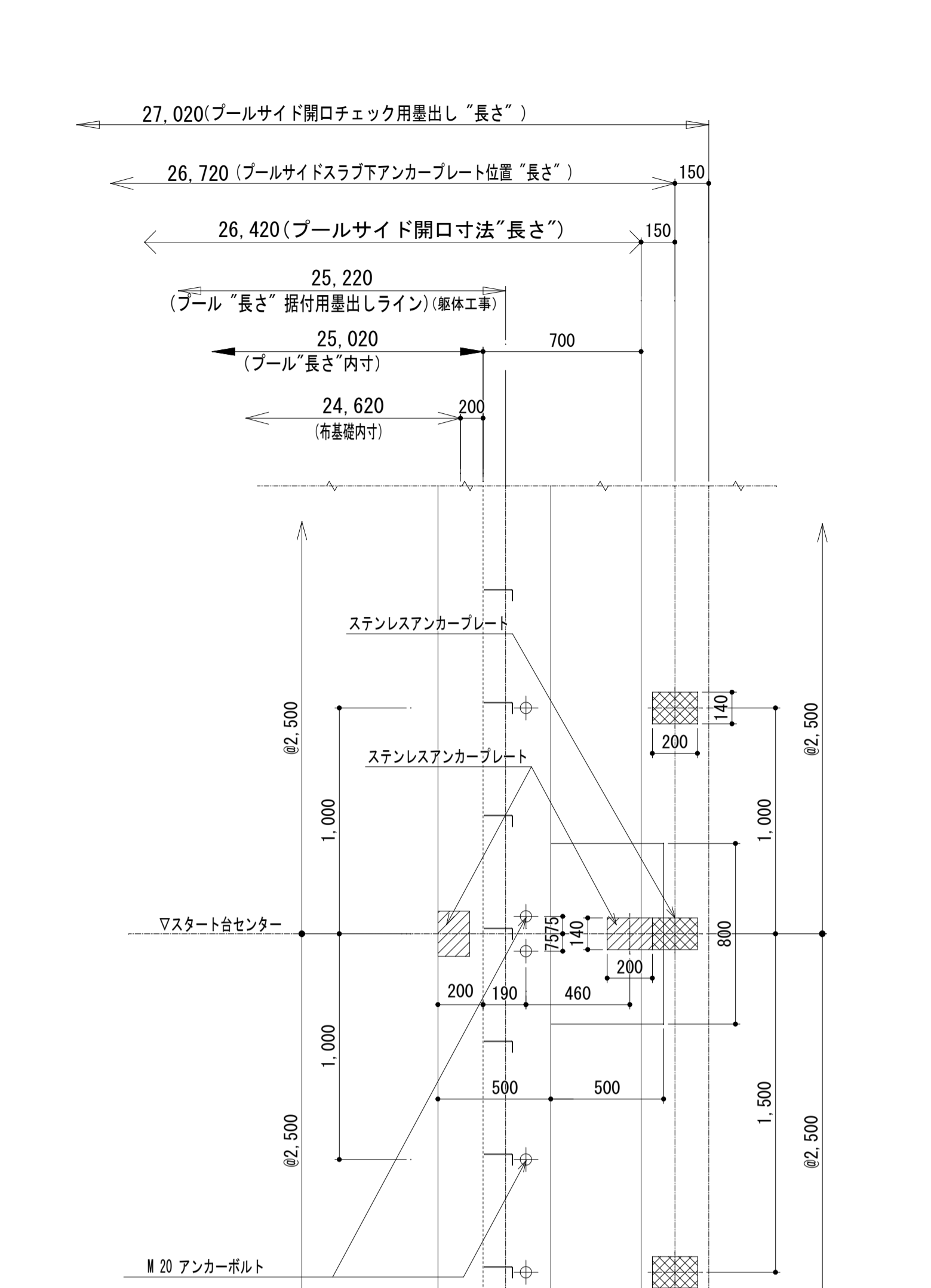
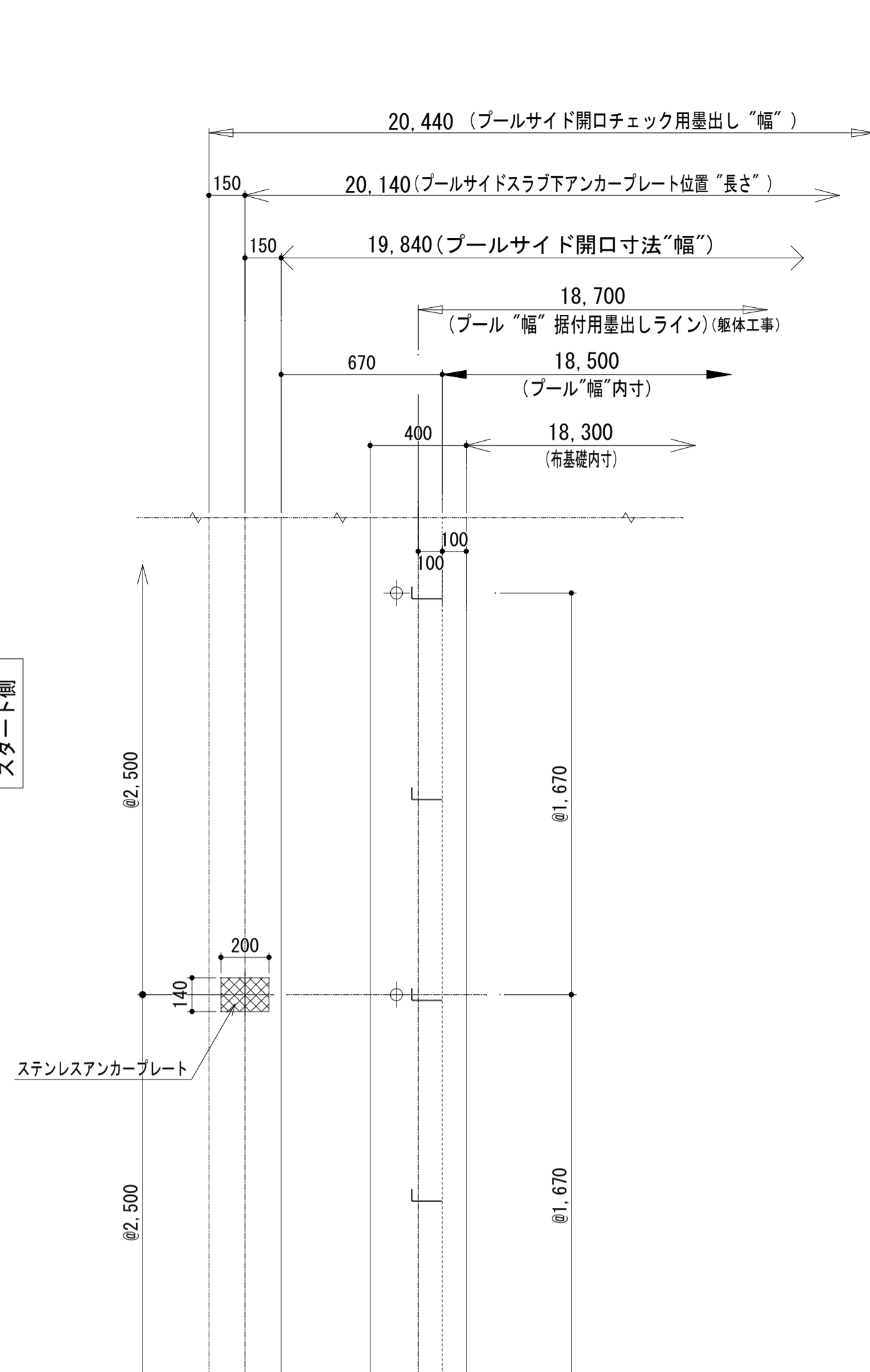
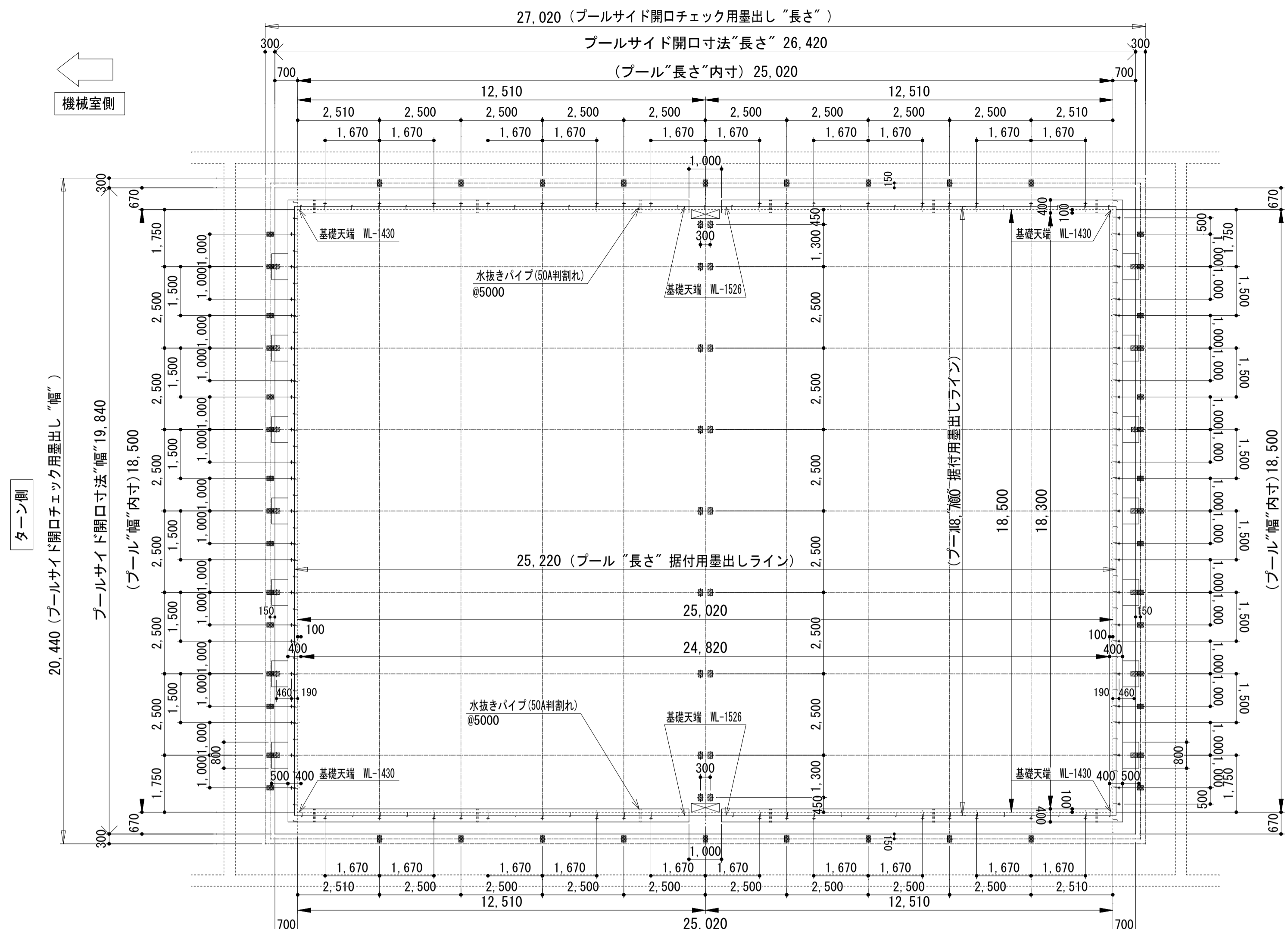
※A3版の場合は50%縮小とする。



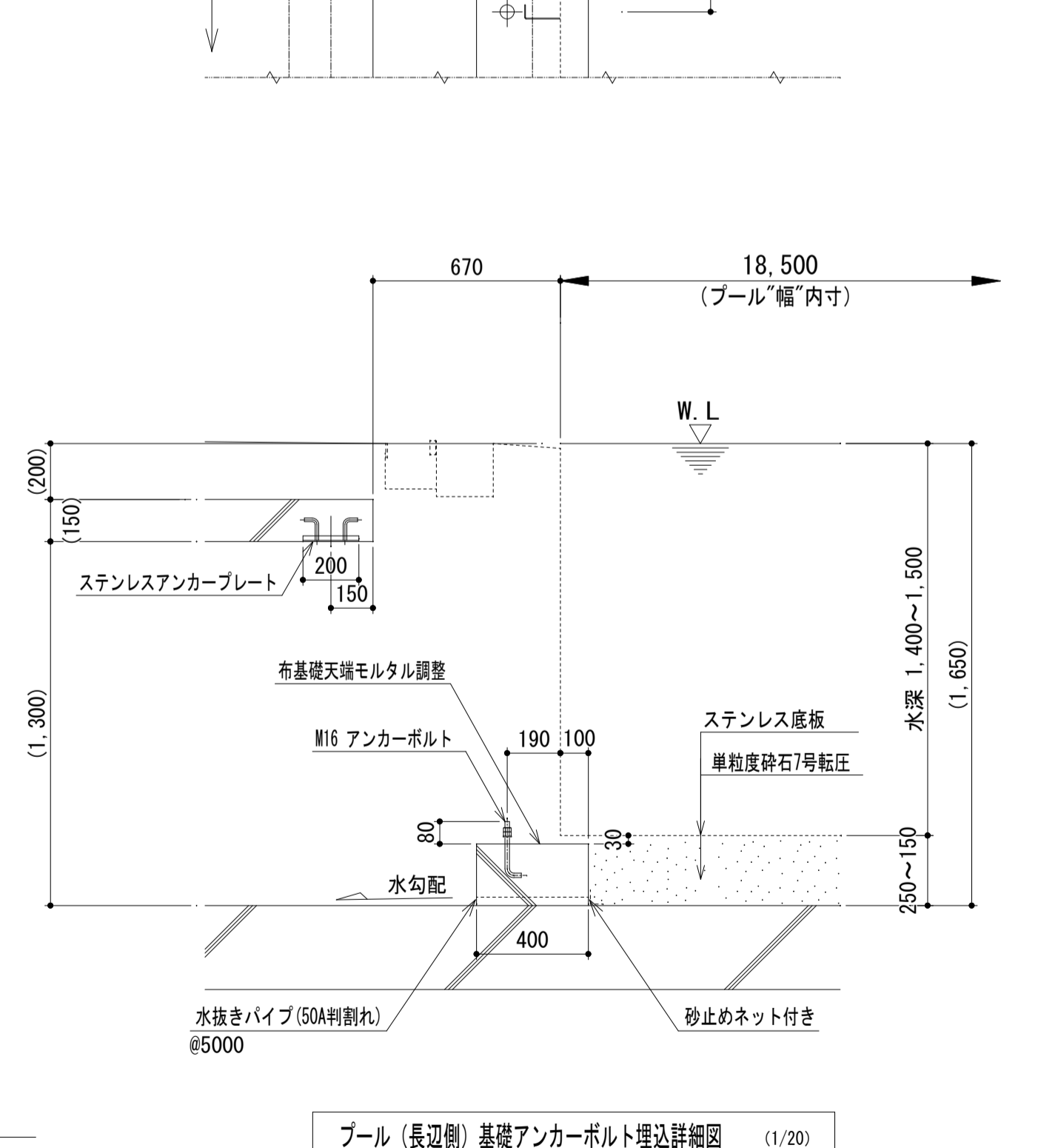
排水柵・排水長柵 詳細図 (1/10) (1 set)

工 事 名 称 温 水 プ ール 改 築 工 事 （ 建 築 工 事 ）	工事名称 温水プール改築工事（建築工事）	設計年月 令和6年2月	
	株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面名称 プール槽詳細図(5) (参考図)	縮尺 A1:1/10

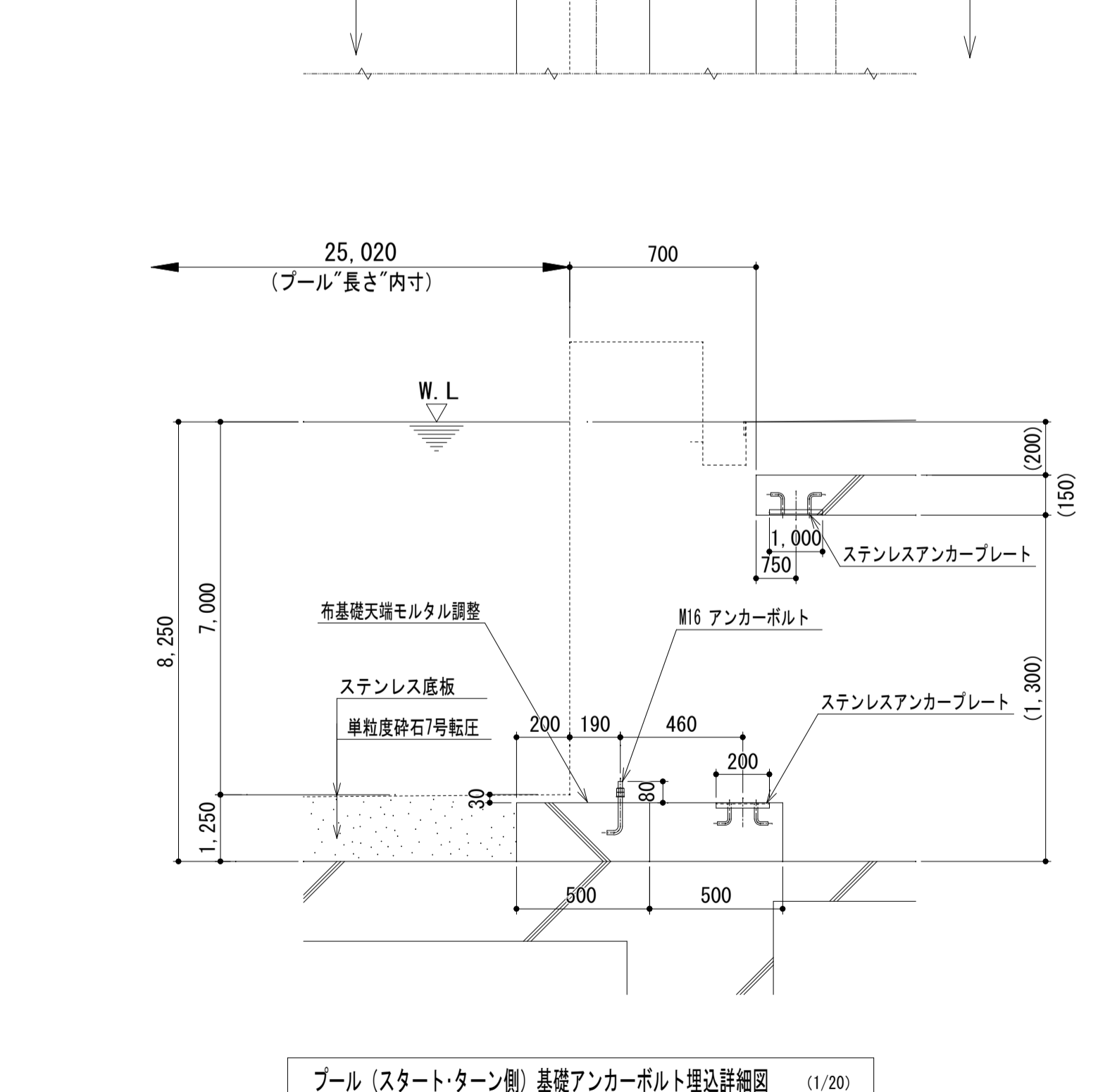
※A3版の場合は50%縮小とする。



プール基礎図 (1/100)



プール(長辺側)基礎アンカーボルト埋込詳細図 (1/20)



プール(スタート・ターン側)基礎アンカーボルト埋込詳細図 (1/20)

ステンレスアンカープレート 詳細図 (1/10)

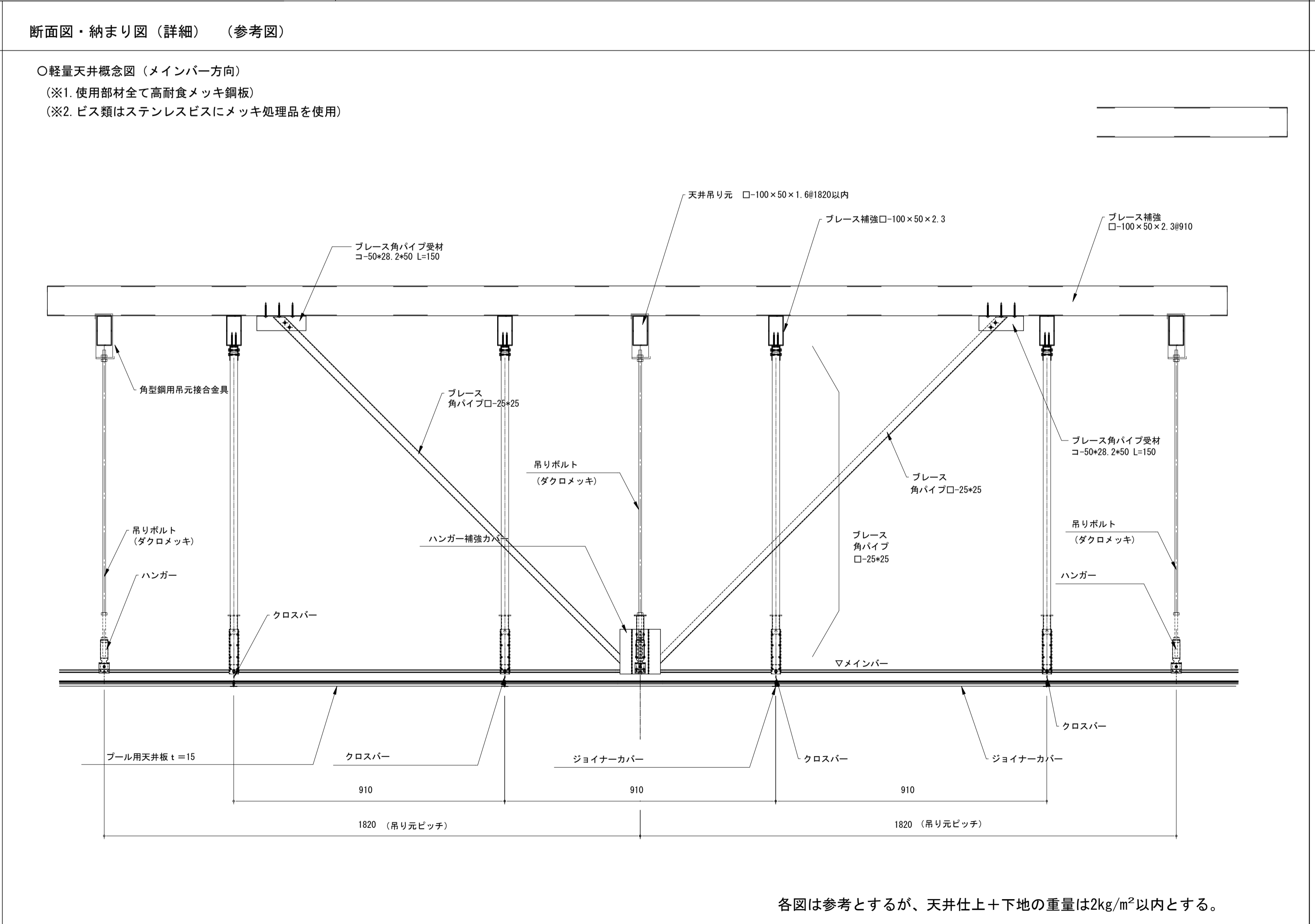
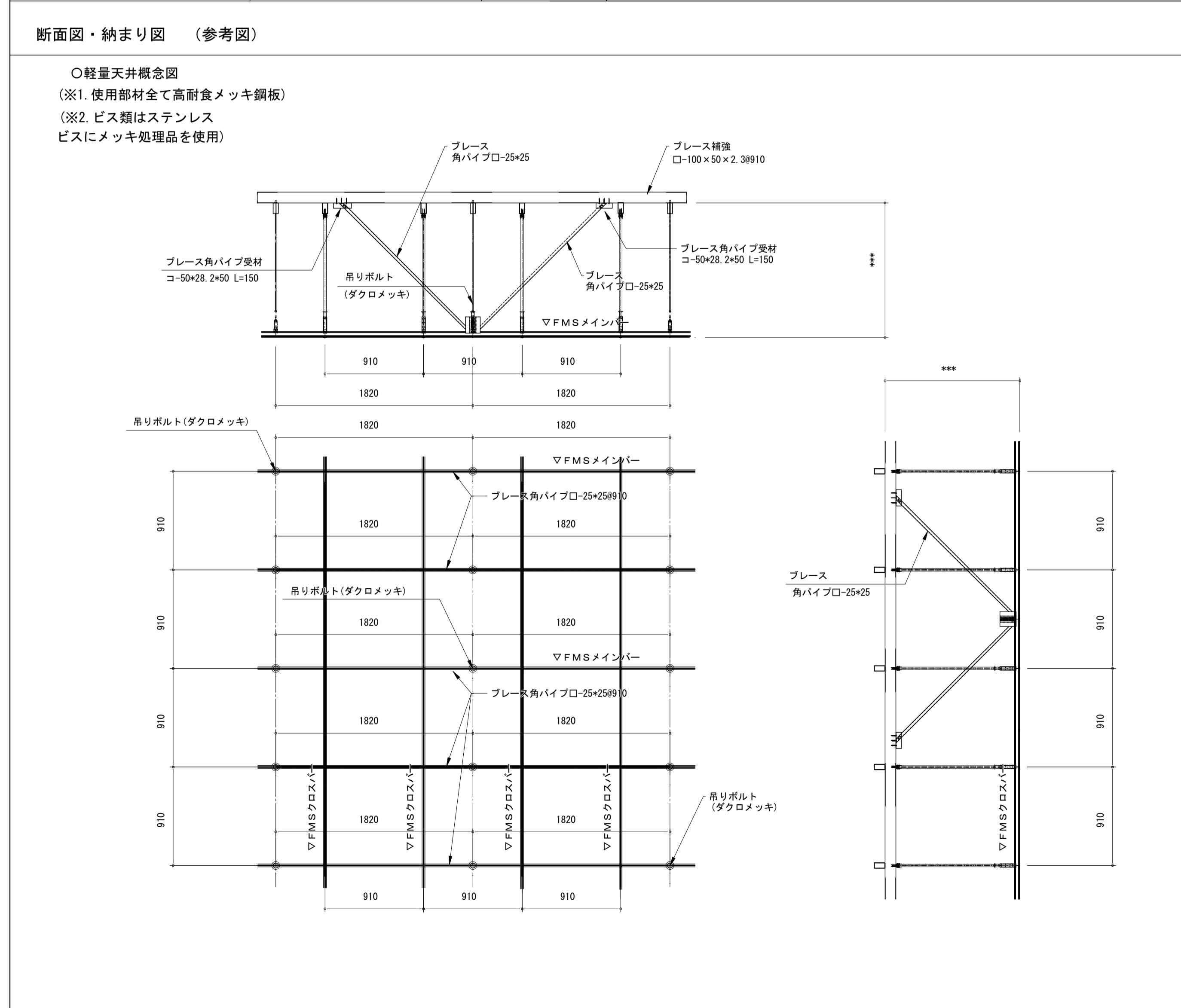
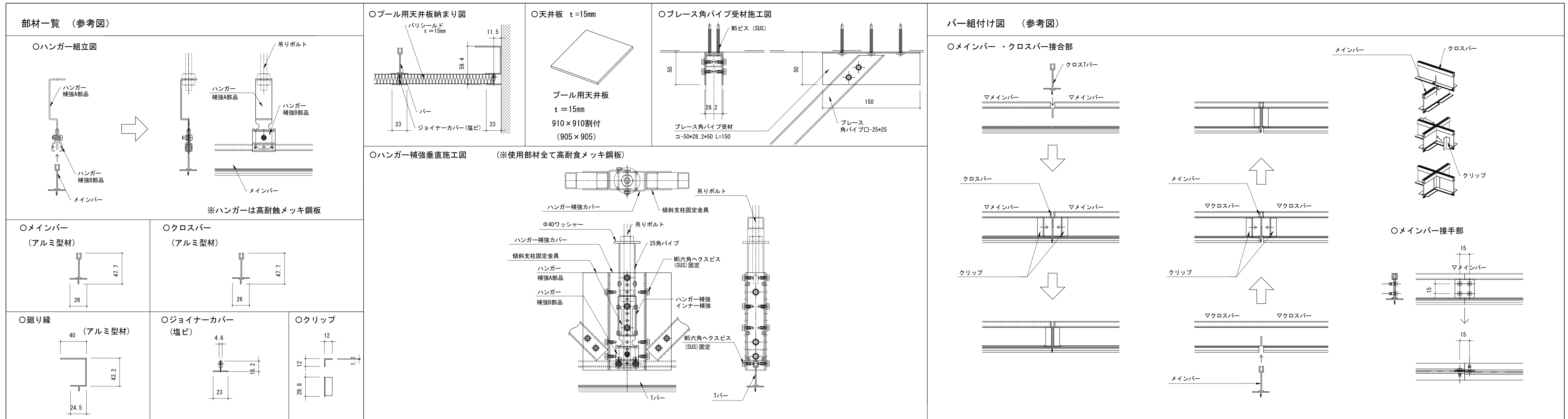
数量：(プール内スラブ用) 46 set
 数量：(プールサイドスラブ下用) 48 set
 計：94 set

アンカーボルト 詳細図 (1/10)

数量：M20 (プール内スラブ用) スタート側 60set
 数量：M16 (プール内スラブ用) 長辺側 36set

- 注記
1. 図中 印は、ステンレスアンカープレート位置を示す。
 2. 図中 印は、アンカーボルト位置を示す。
 3. プール据付用墨出しライン及びプールサイド開口チェック用墨出し工事は、本体工事とする。
 4. 基礎配筋は建築構造図による。
 5. プール本体据付後、プール本体底版とスラブ基礎とのスキ間にはモルタル詰めのこと。
 6. プール底版下クッション材のCl⁻イオンはNaCl換算にて0.01 wt%以下とSH 5.5-12とする。その他有害な侵食性イオン等は含有しない事。
 7. プール底版下クッション材は単粒度砕石7号(粒度範囲2.5m/m~5m/m)とする。

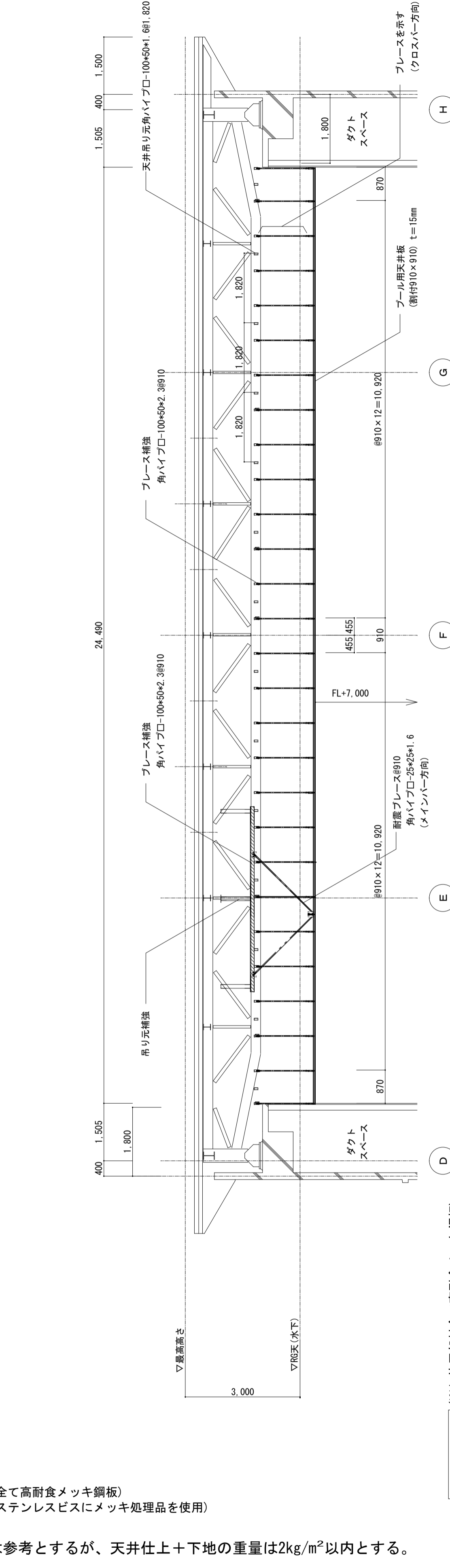
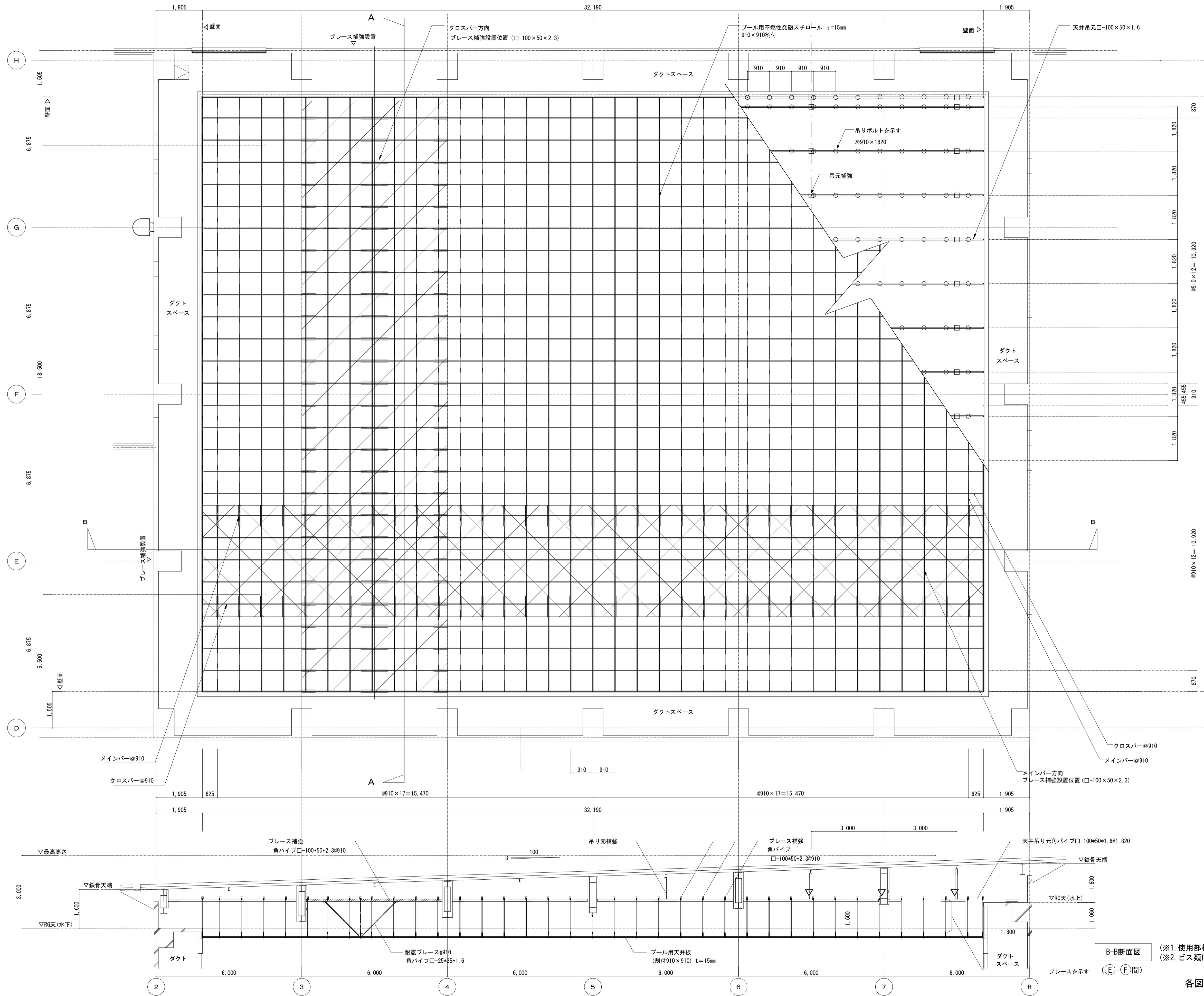
※A3版の場合は50%縮小とする。



各図は参考とするが、天井仕上+下地の重量は2kg/m²以内とする。

工	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月	令和6年2月
	図	図面名称	天井詳細図(1) (参考図)	図面番号
事	縮尺	A1:1/3	図面番号	A-051

※A3版の場合は50%縮小とする。



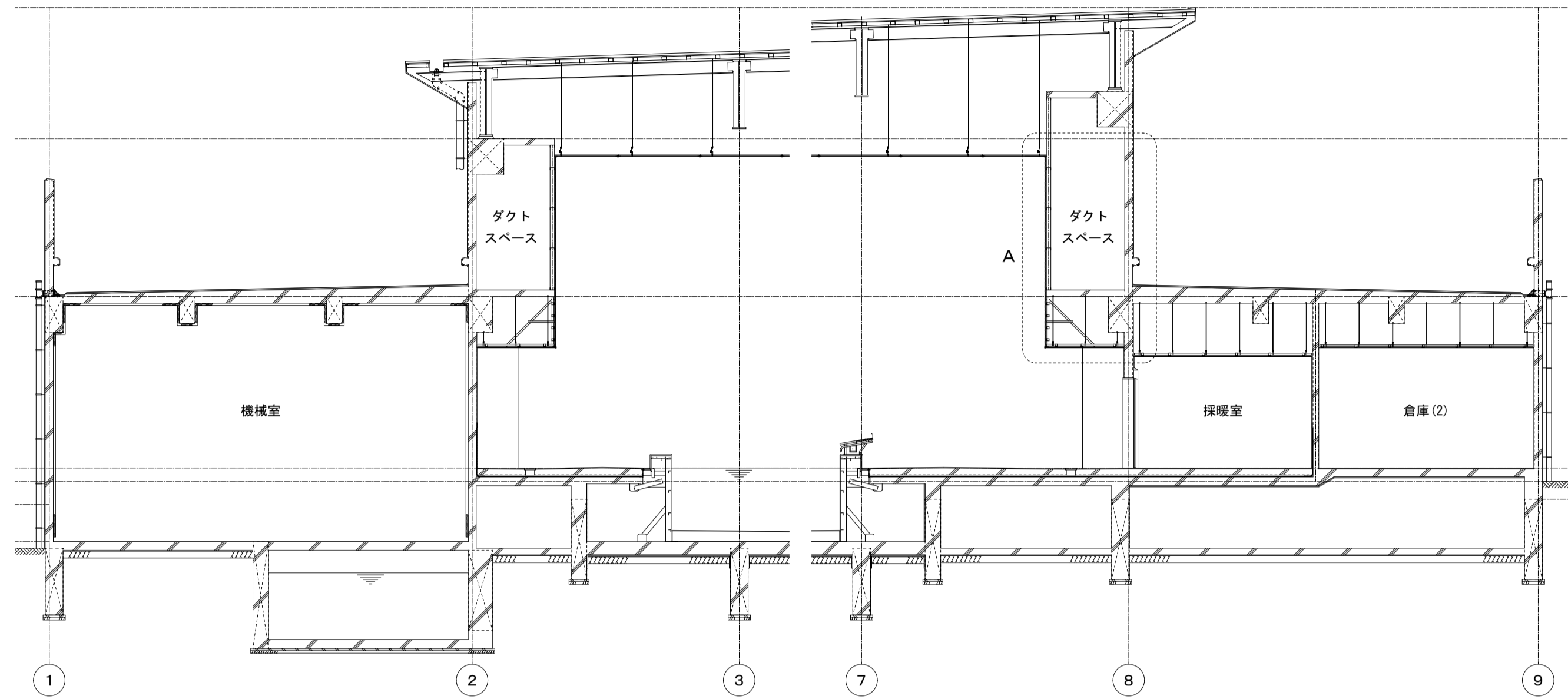
B-B断面図 (※1. 使用部材全て高耐食メッキ鋼板) (※2. ビス類はステンレスビスにメッキ処理品を使用)
 ブレースを示す (E)-(F)間

各図は参考とするが、天井仕上+下地の重量は2kg/m²以内とする。

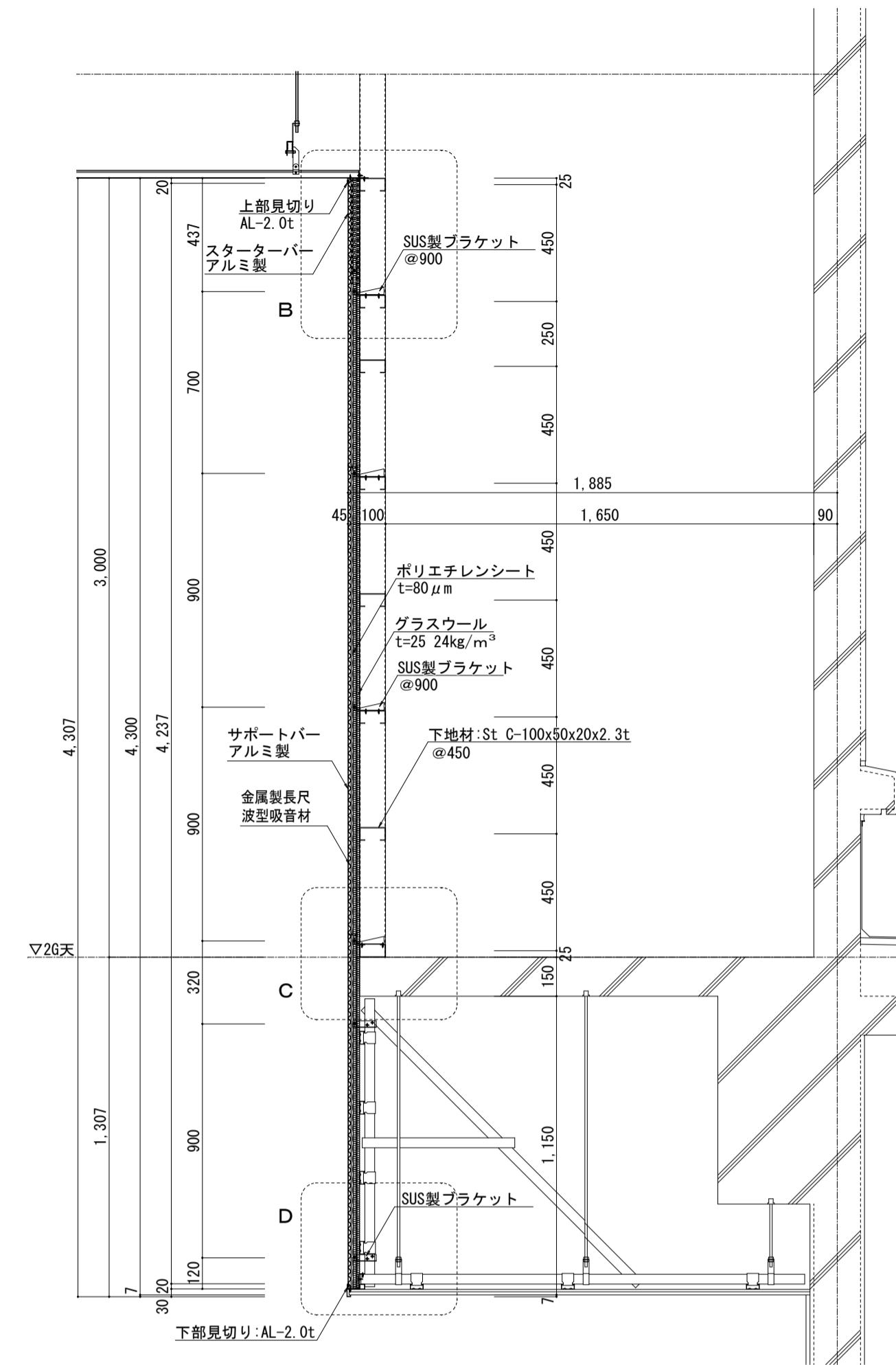
A-A断面図 (※1. 使用部材全て高耐食メッキ鋼板) (※2. ビス類はステンレスビスにメッキ処理品を使用)
 (③)-(④)間

工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面番号 A-052

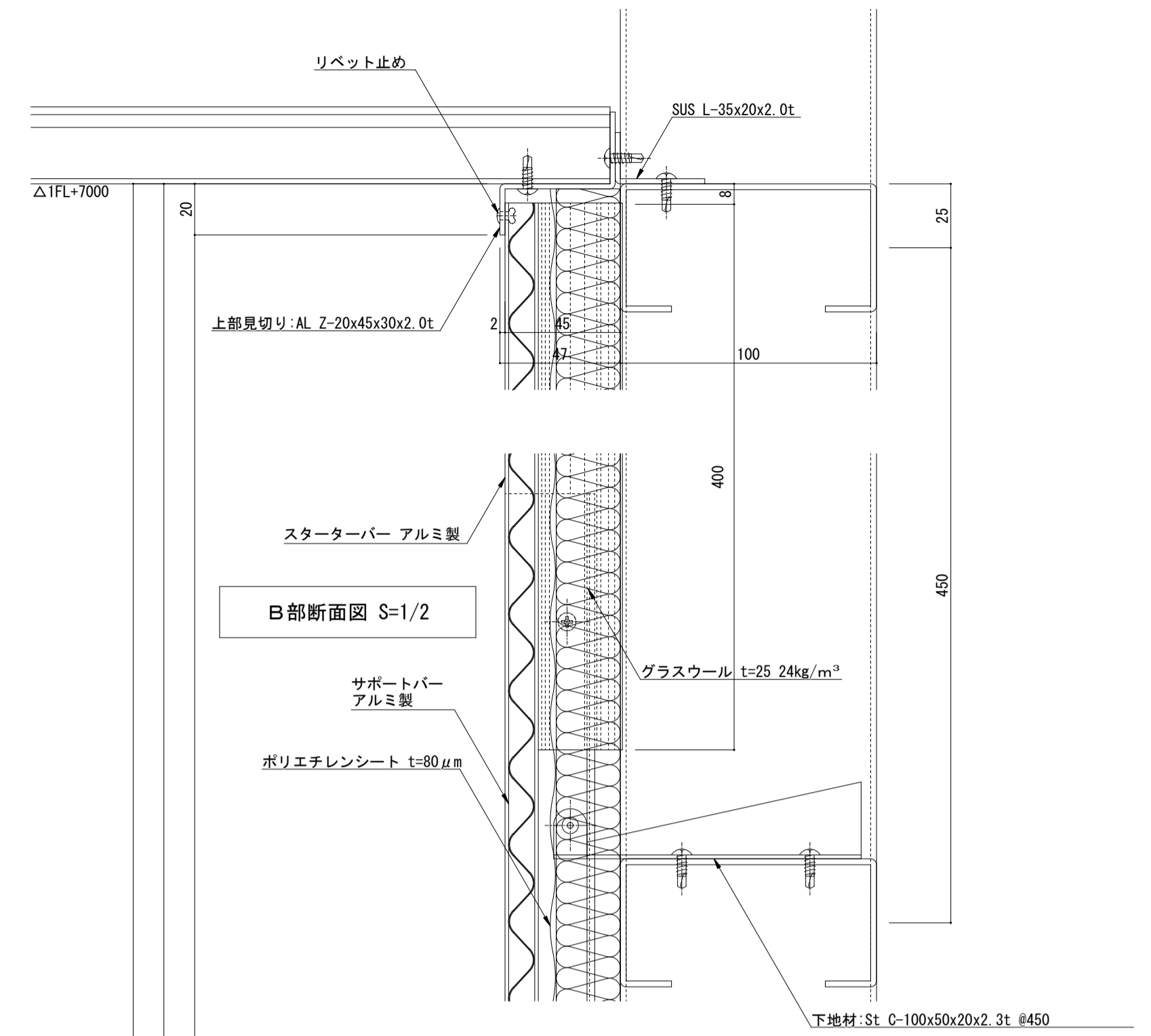
※A3版の場合は50%縮小とする。



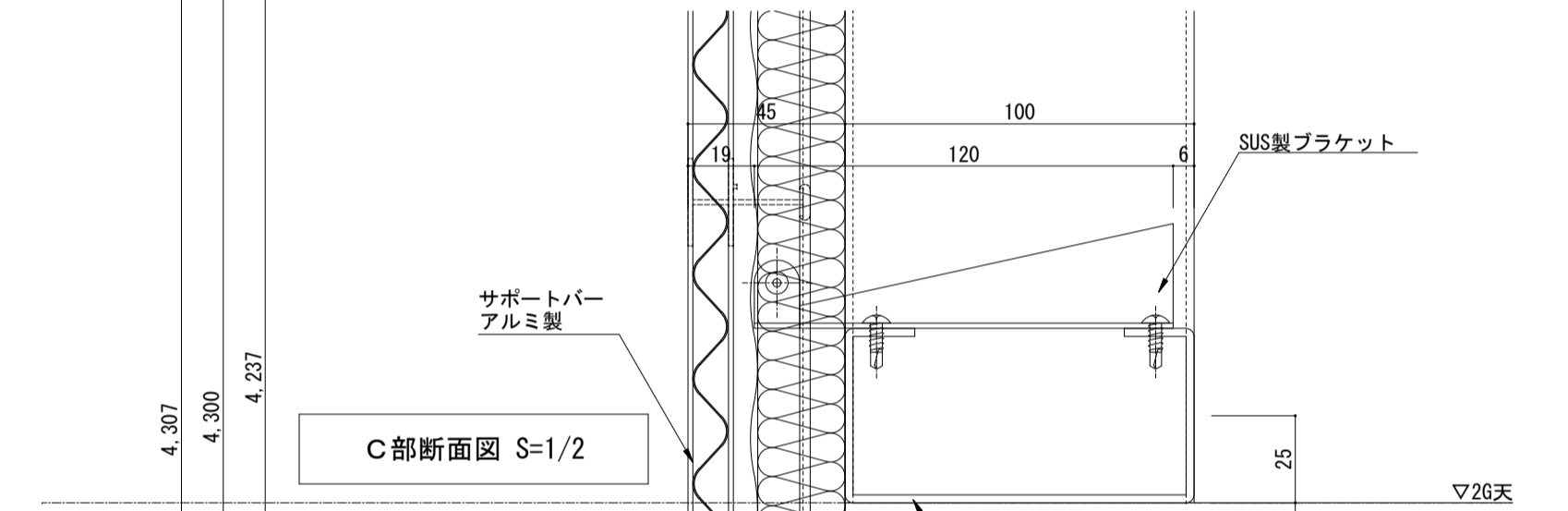
断面図 S=1/150



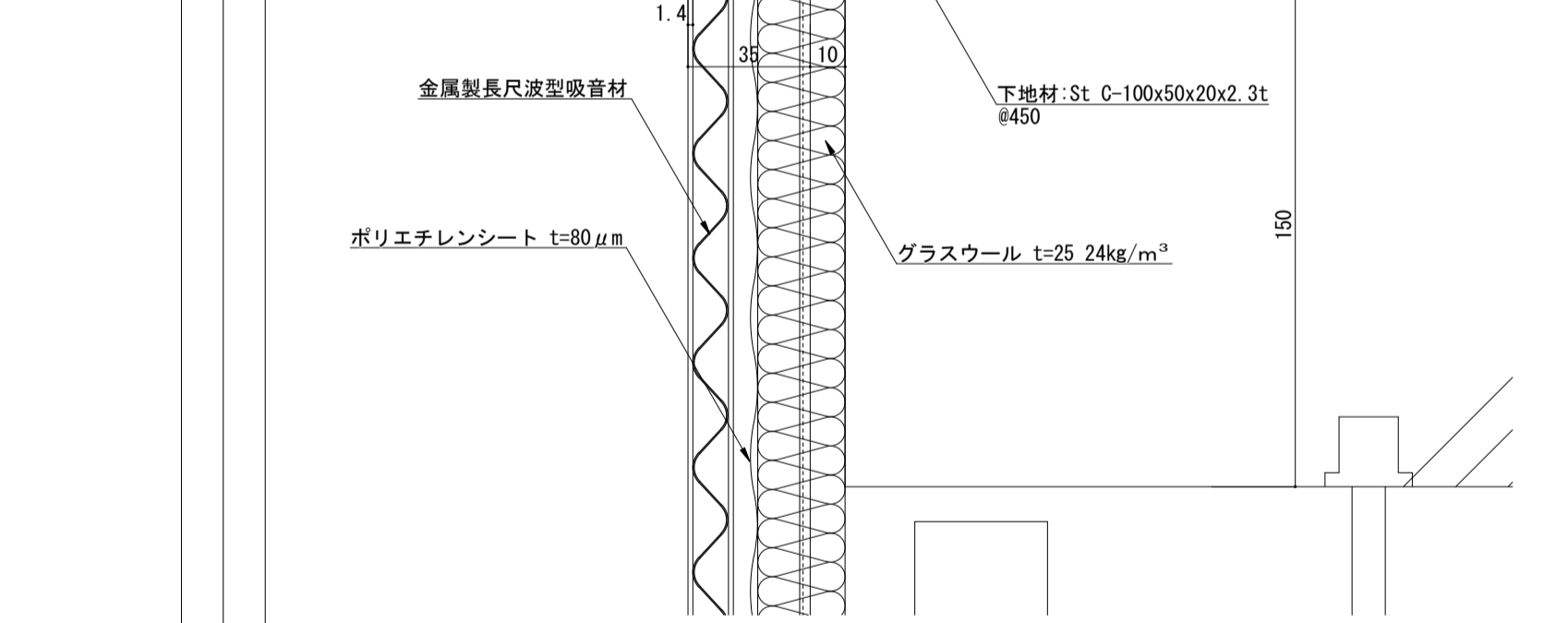
A部断面図 S=1/20



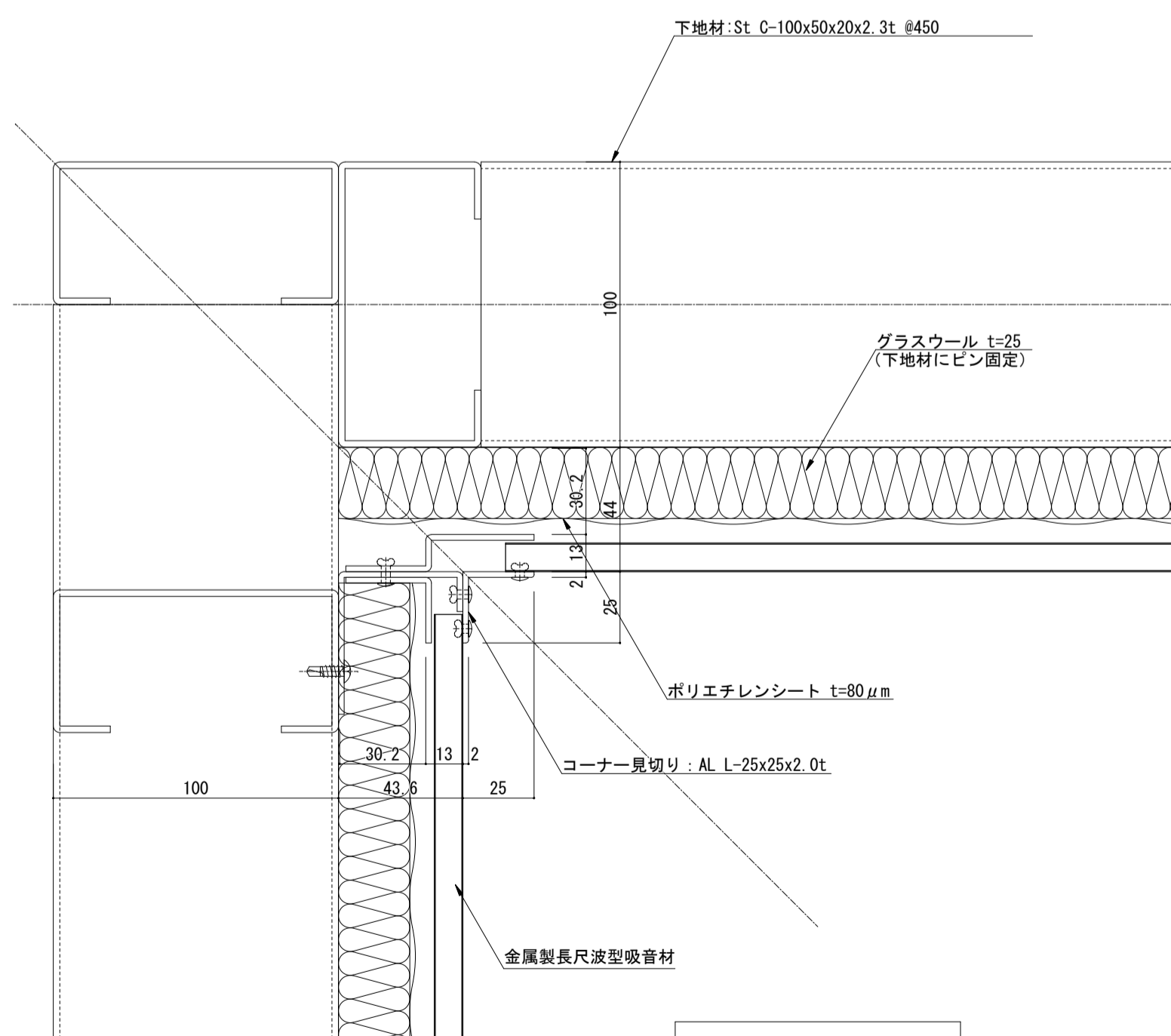
B部断面図 S=1/2



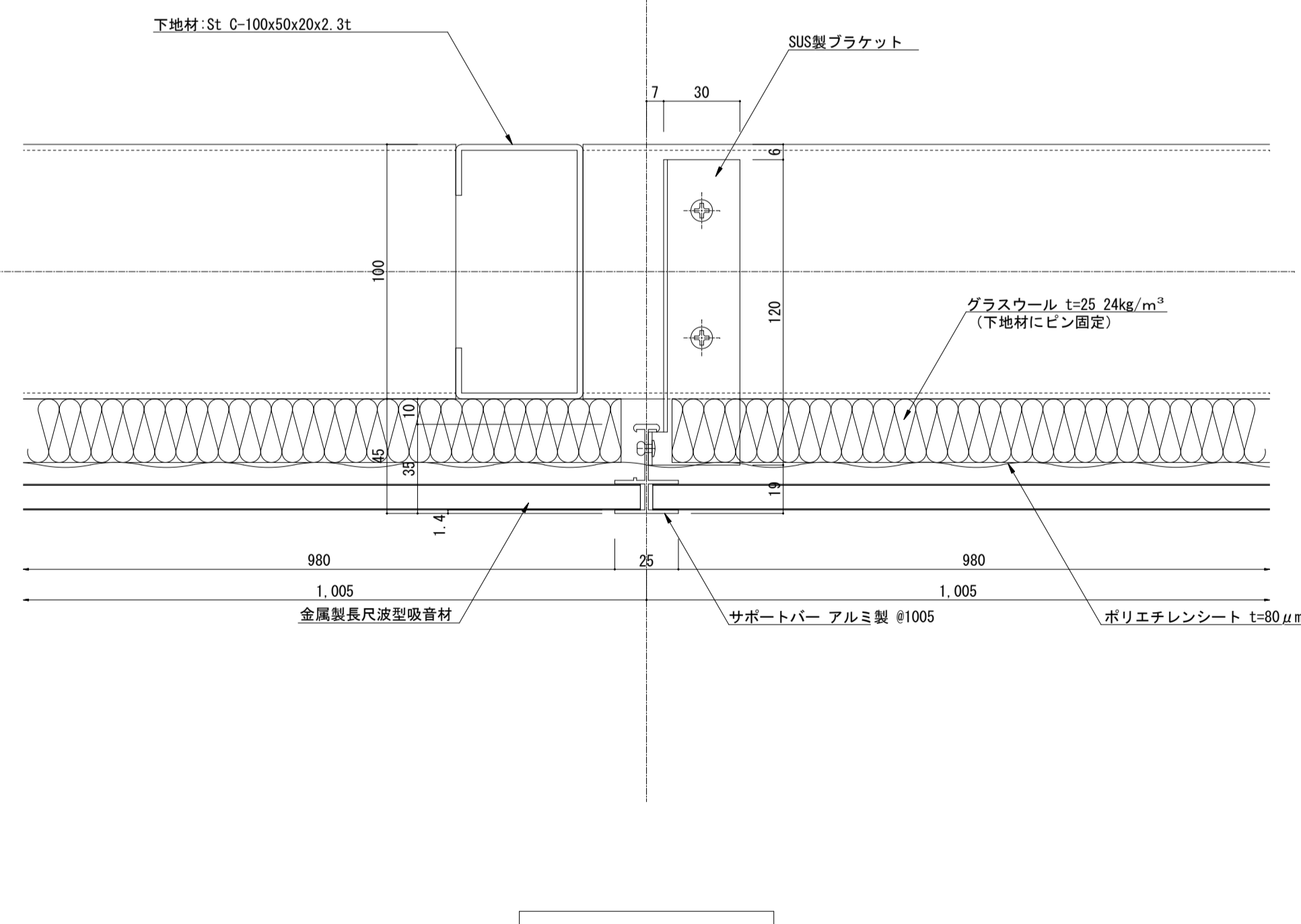
C部断面図 S=1/2



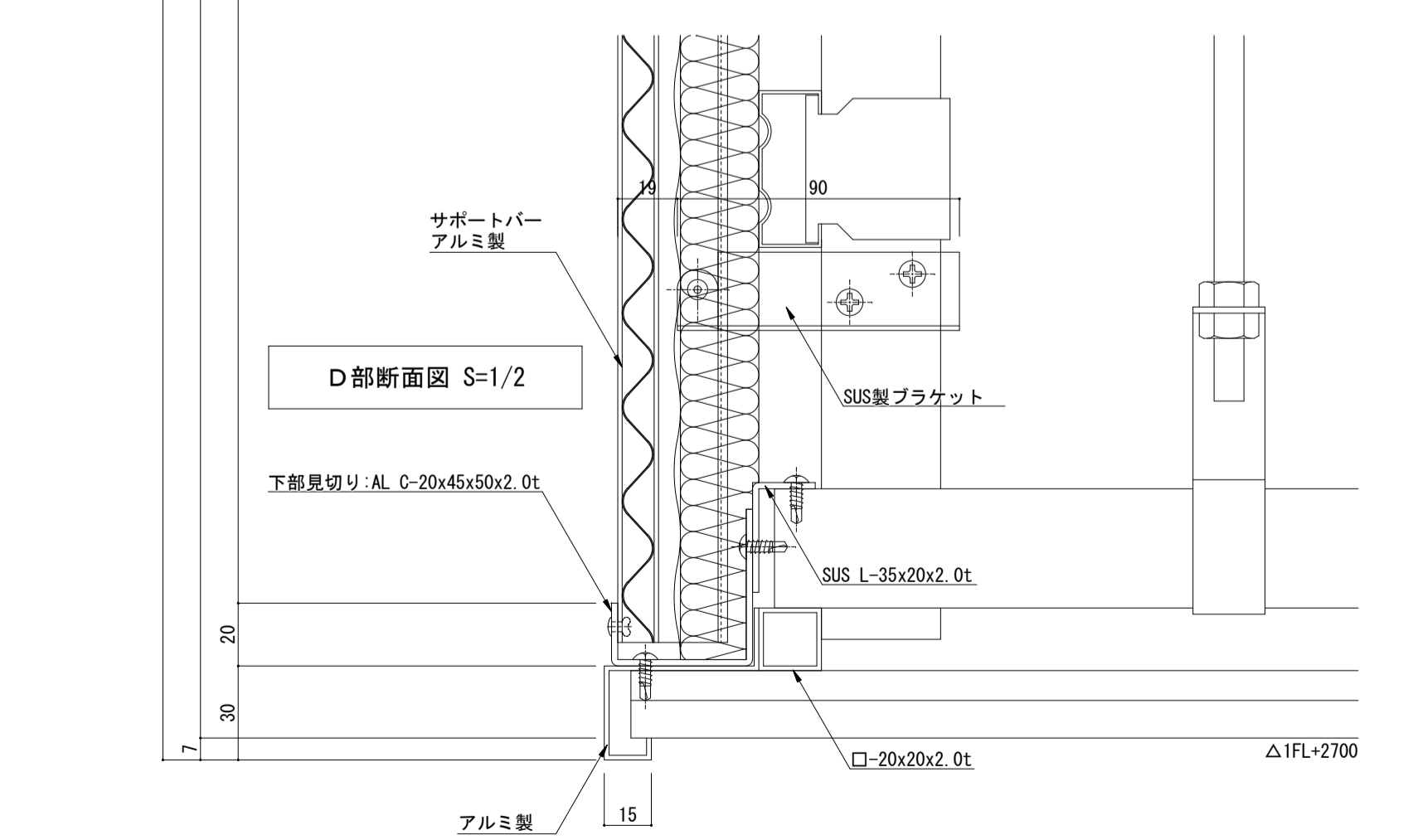
D部断面図 S=1/2



入隅詳細図 S=1/2



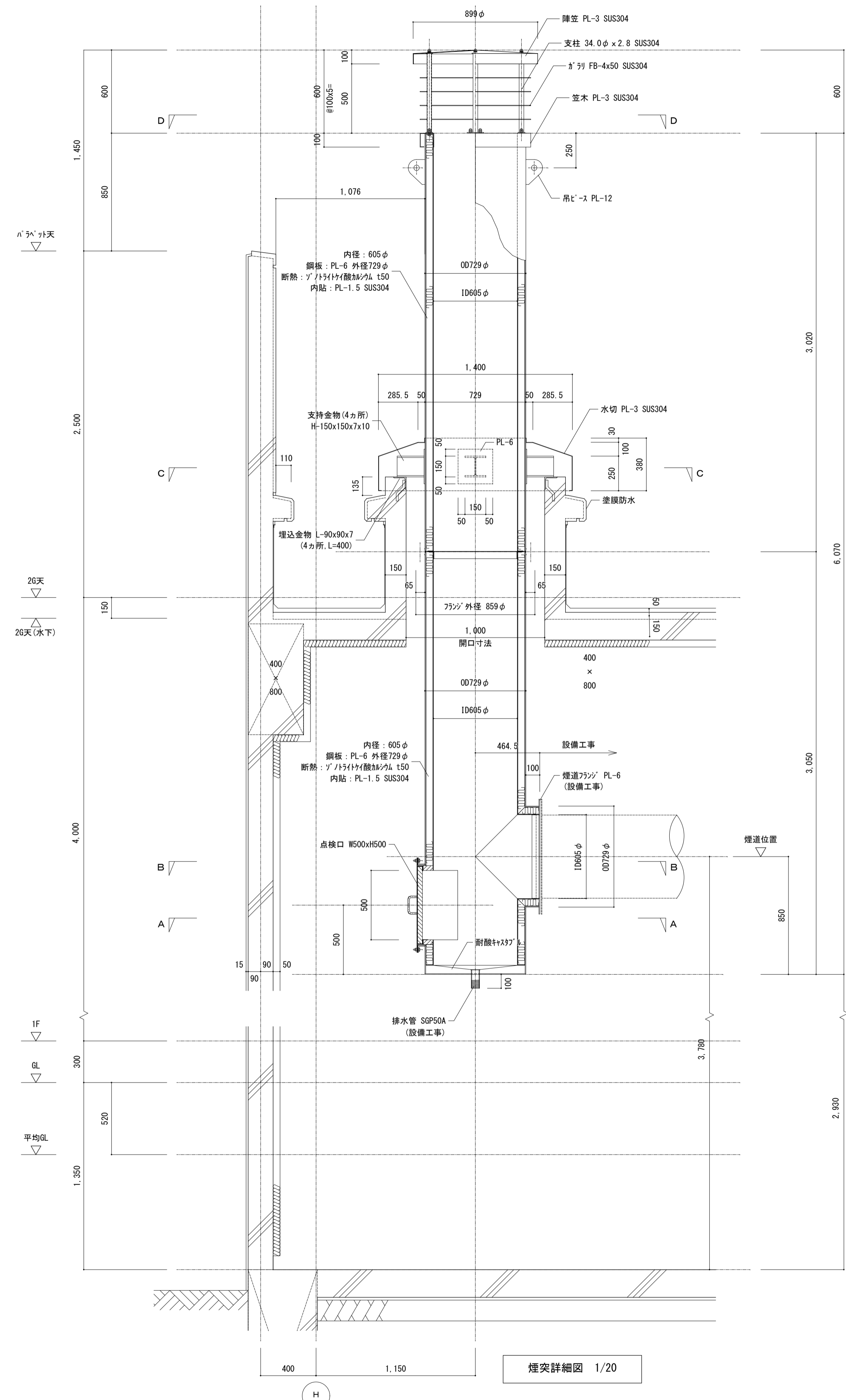
基準詳細図 S=1/2



下部見切り: AL C-20x45x50x2.0t

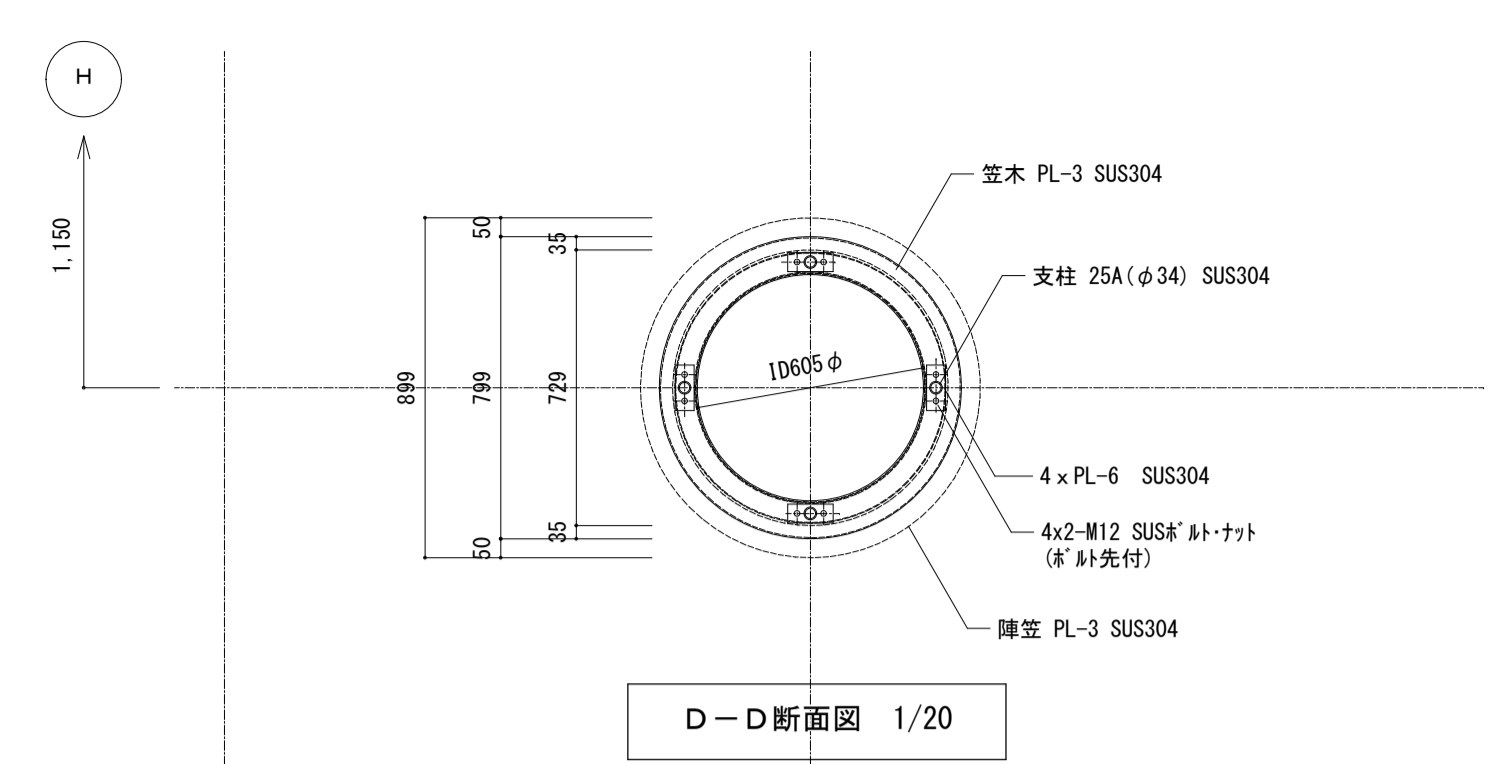
工 事 名 称 温水プール改築工事（建築工事）	設計年月 令和6年2月
	図面名称 プール室 壁詳細図(参考図)
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面番号 A-053
縮尺 A1:1/2:20 A2:1/50	設計年月 令和6年2月

※A3版の場合は50%縮小とする。

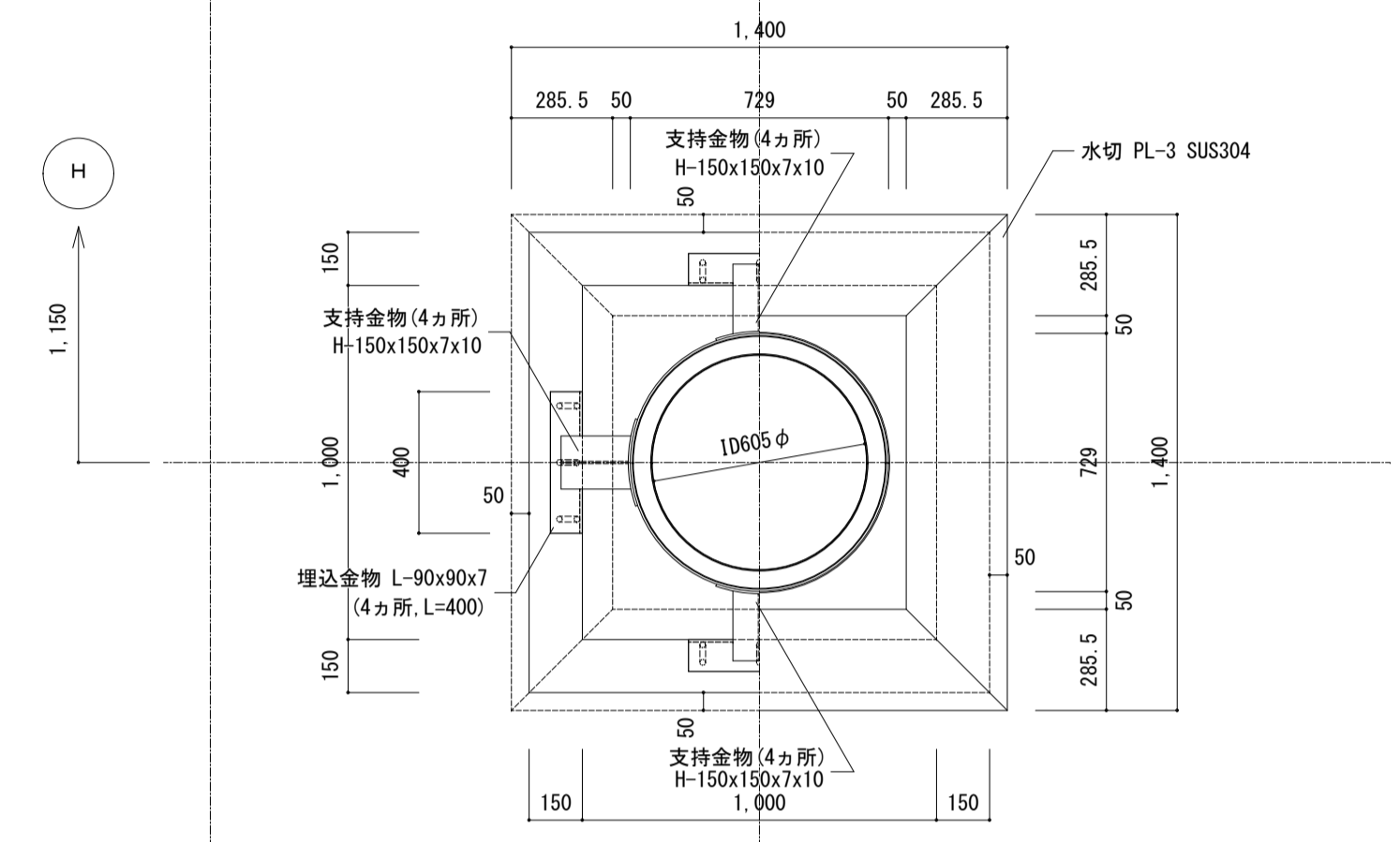


煙突詳細図 1/20

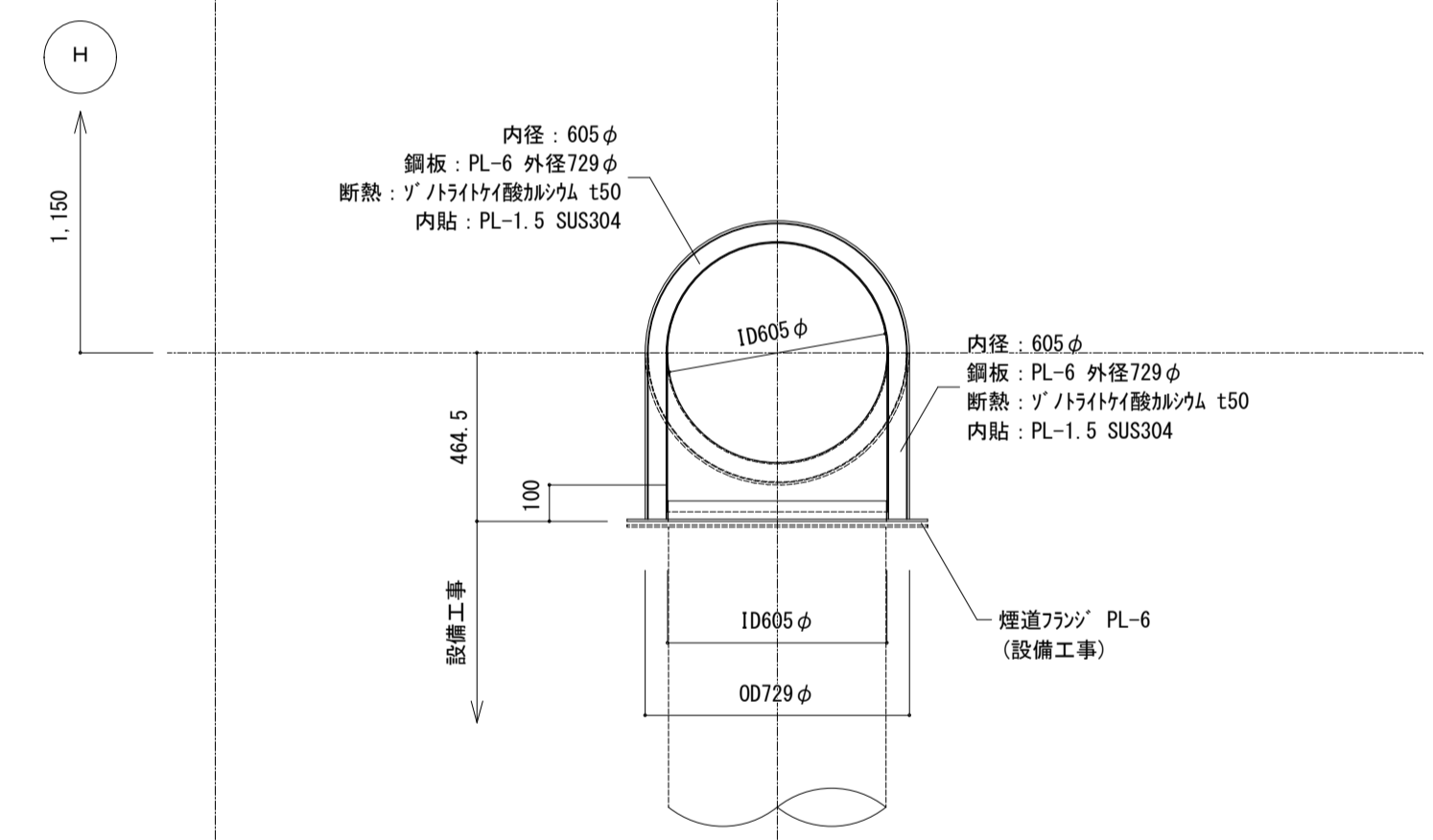
- 特記事項
1. 断熱材はソトライトケイ酸カルシウム保温材とする。
 2. 特記なき使用材質は、SS400とする。
 3. 煙突本体の外側見え掛り部は溶融亜鉛メッキ仕上(付着量500g/m²)とする。
 4. ステンレス部の表面仕上は耐酸メッキ仕上とする。
 5. ※寸法は現場にて設備打合せの上決定とする。



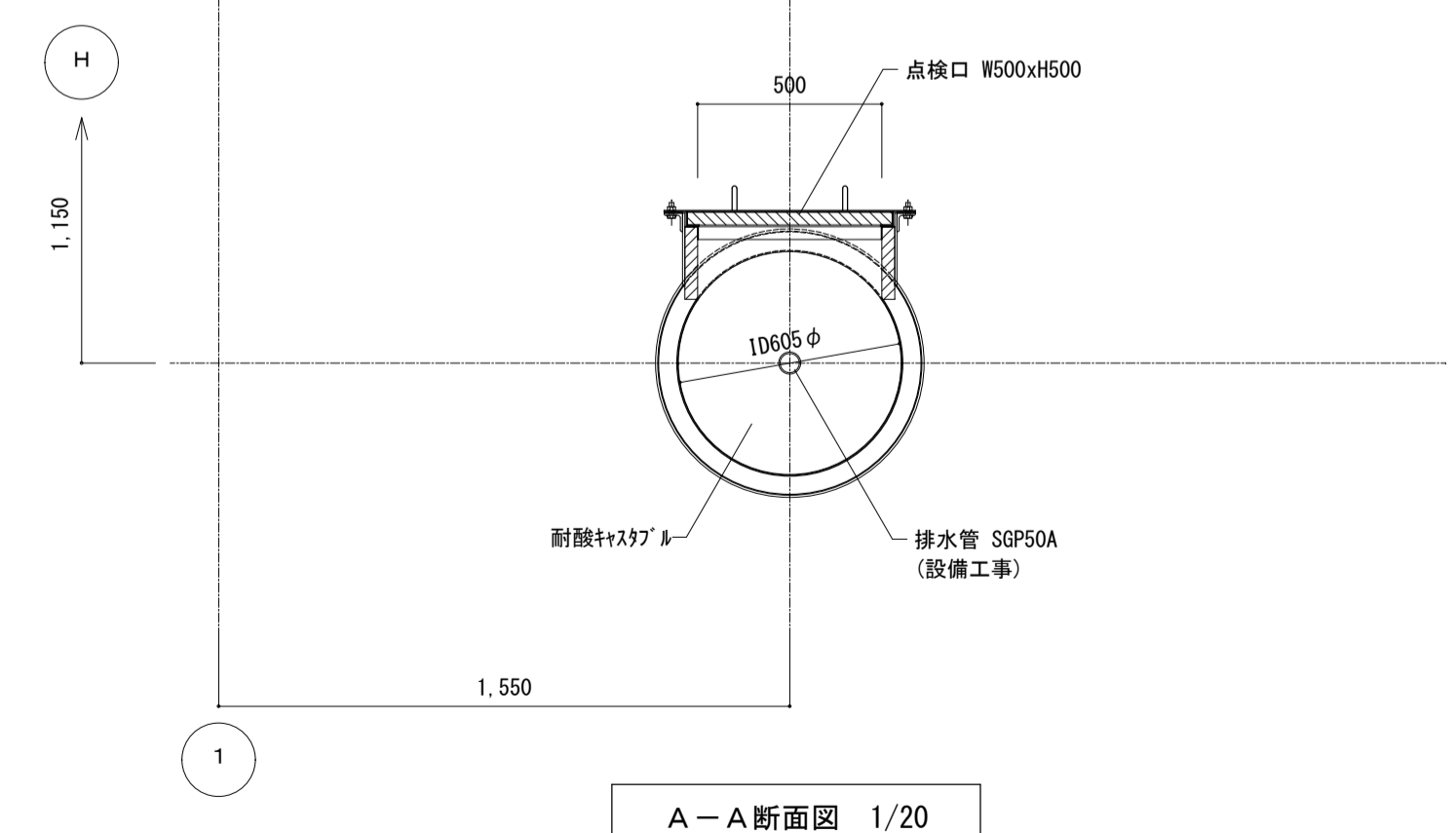
D-D断面図 1/20



C-C断面図 1/20



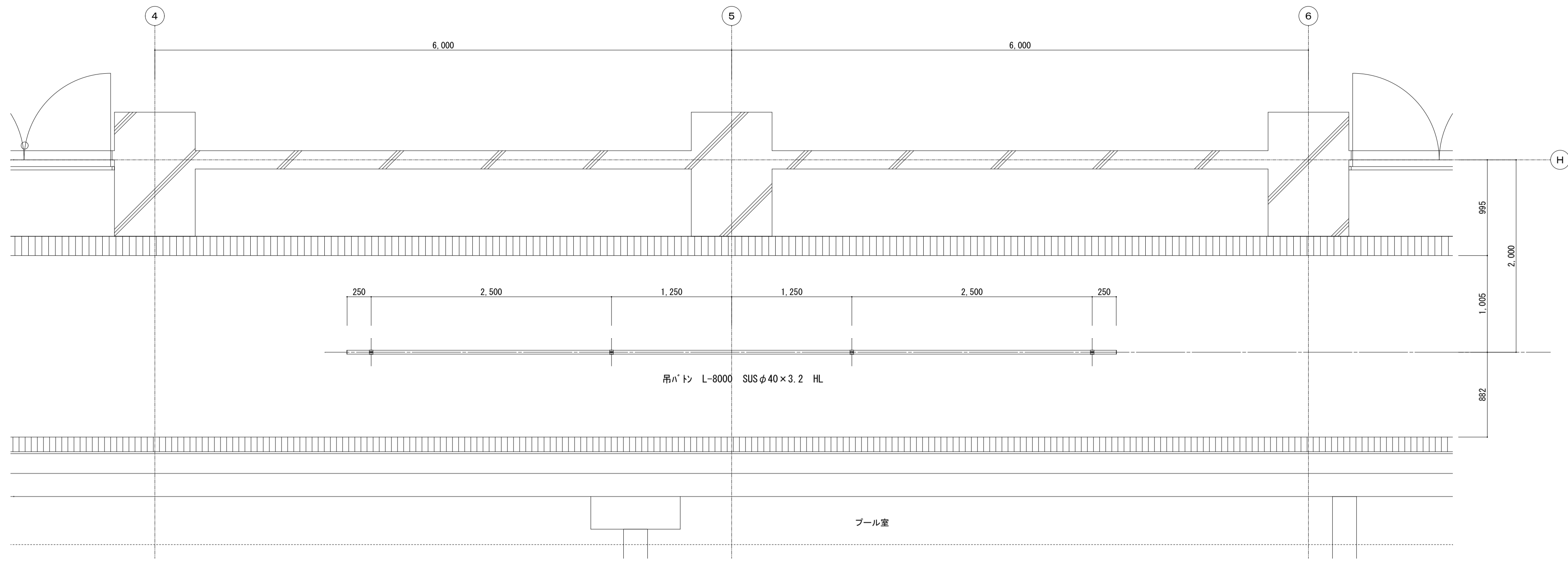
B-B断面図 1/20



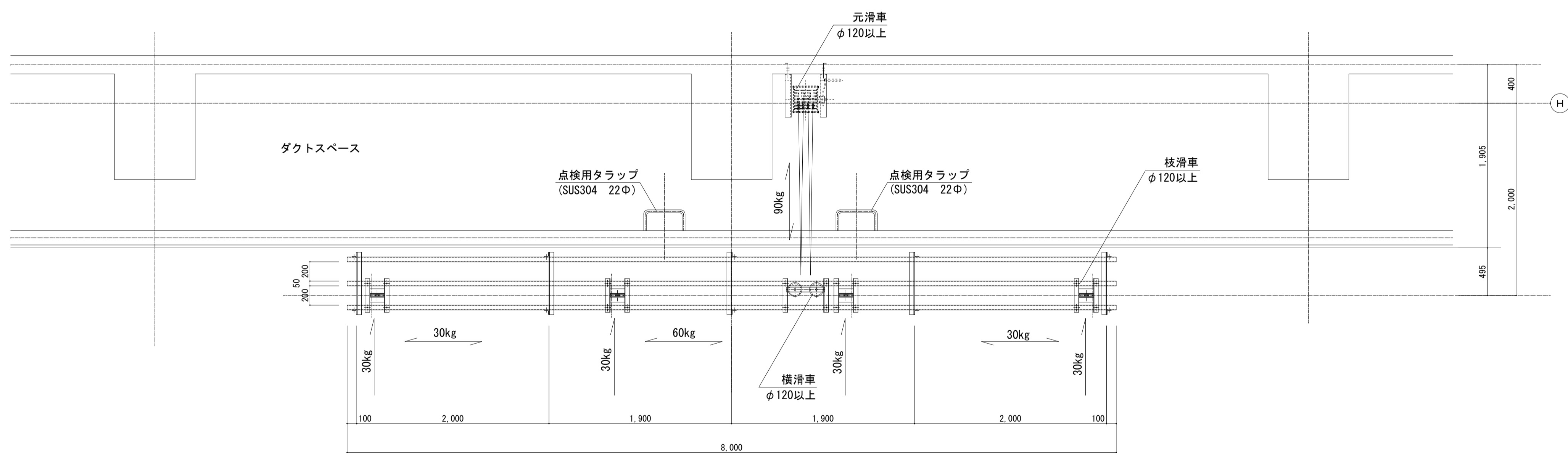
A-A断面図 1/20

記 事	工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)			設計年月	令和6年2月
	図面名称	煙突周辺詳細図 (参考図)			縮尺	A1:1/20
	設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	印	図面番号	A-054

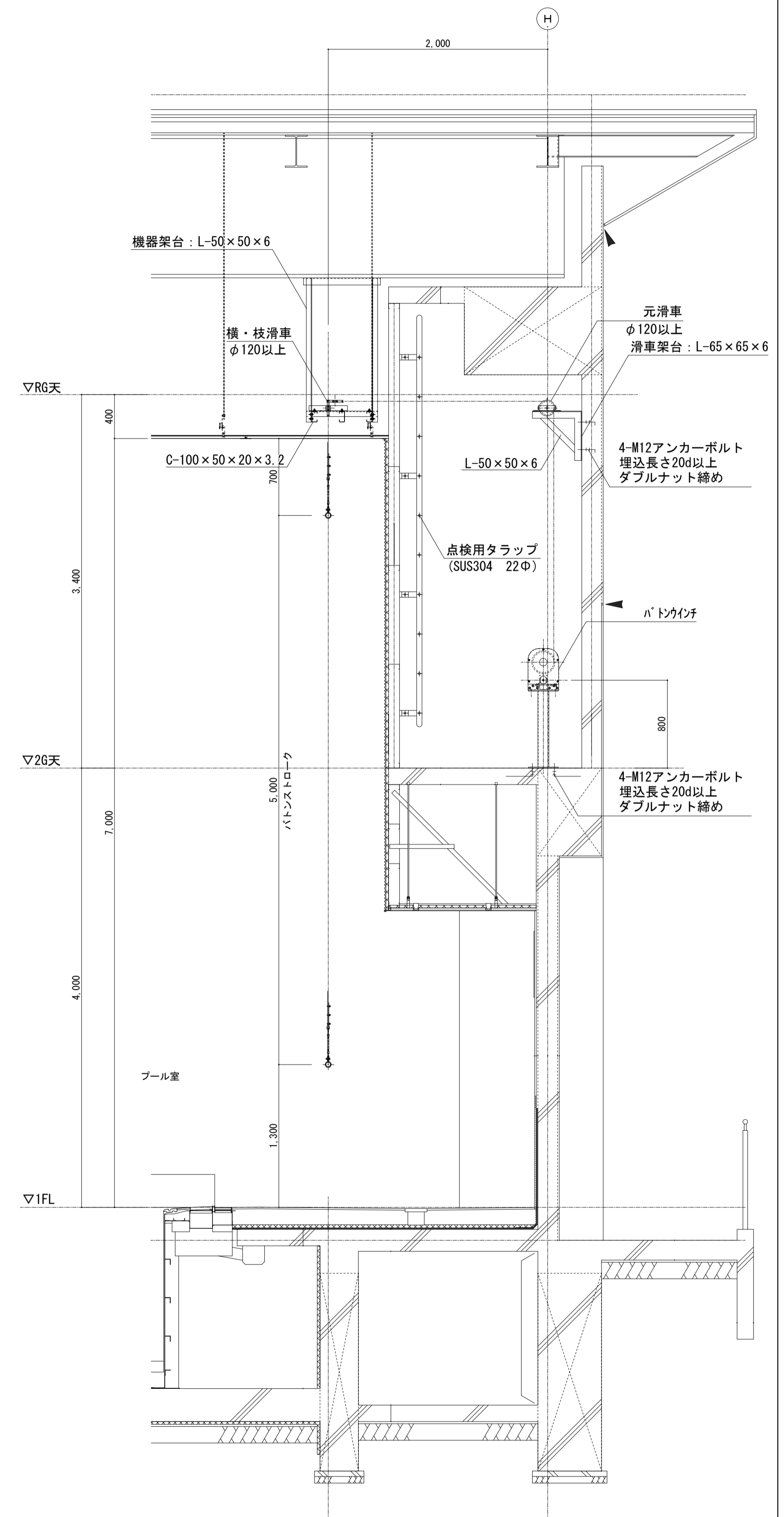
※A3版の場合は50%縮小とする。



1FL平面図 1/30



RG天平面図 1/30



断面図 1/30

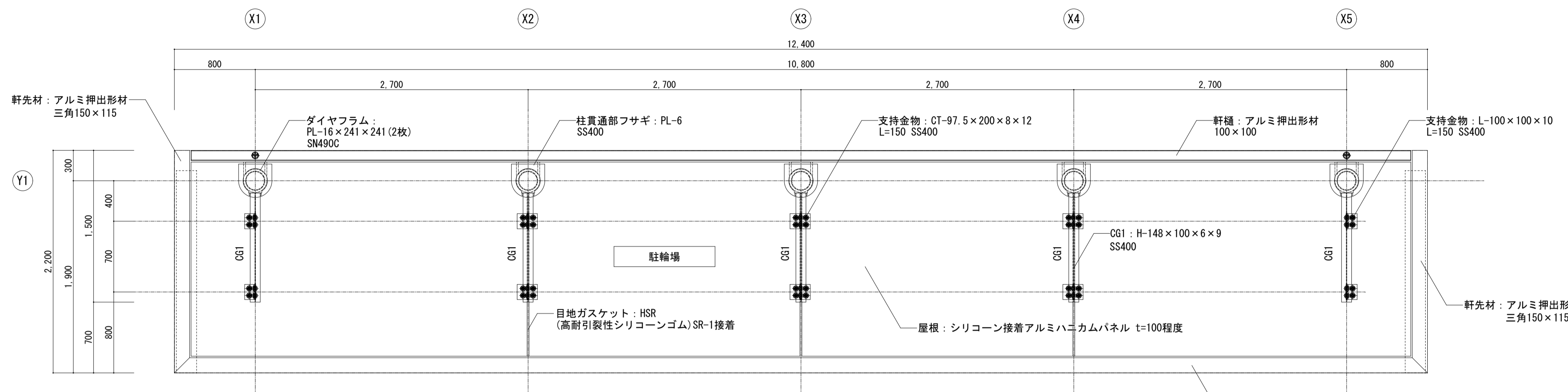
※鉄部は全て溶融亜鉛メッキとする

手動ハト仕様書

型式	寸法 (mm)	吊ハト径	吊ワイヤ径	吊数
手動特殊型ウィンチ巻取式	8000	SUSφ40 (HL)	φ4mm	4

工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
	図面名称 吊りハト詳細図 (参考図)
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	縮尺 A1:1/30
印	図面番号 A-055

※A3版の場合は50%縮小とする。



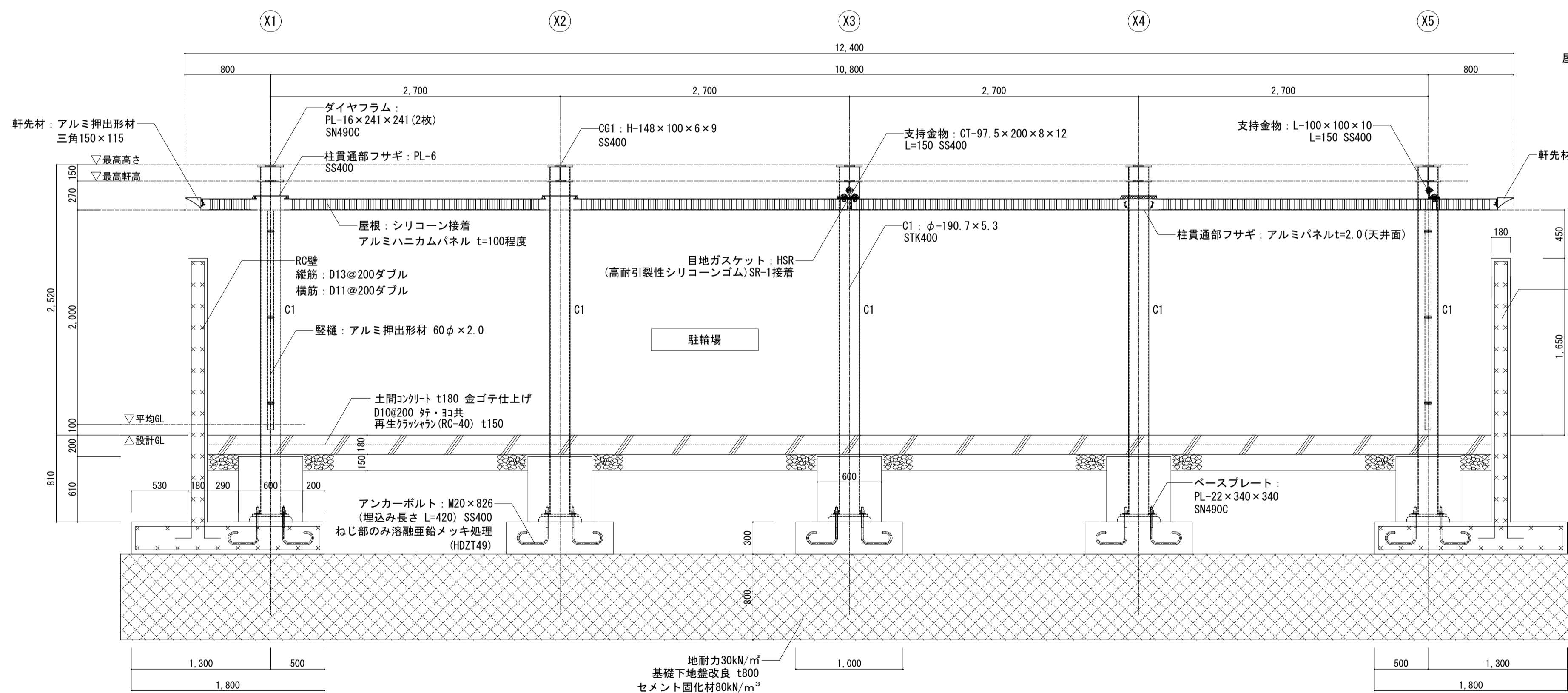
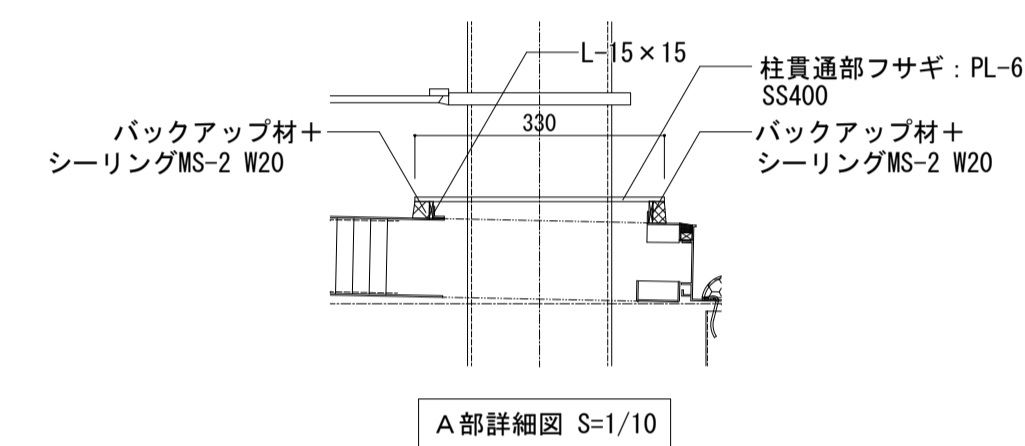
屋根伏図

一仕上表一

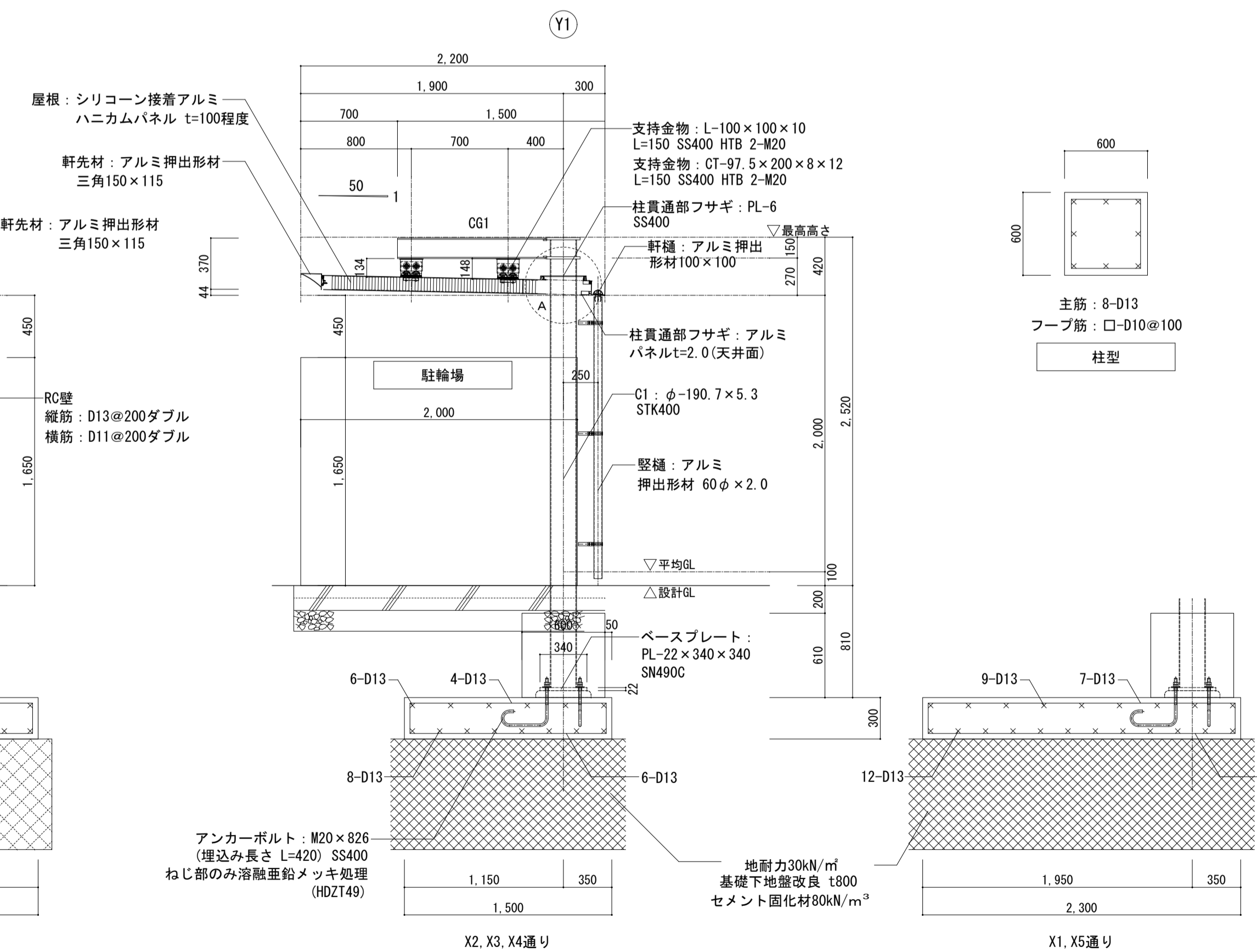
部位	材質・寸法	表面処理
屋根	シリコン接着アルミハニカムパネル t=100程度	フッ素樹脂焼付塗装 (NM-8697)
支持金物	CT-97.5×200×8×12 L=150 SS400	溶融亜鉛めっき (HDZ77)
軒先材	アルミ押出形材 三角150×115	溶融亜鉛めっき (HDZ77)
軒樋	アルミ押出形材 100×100	フッ素樹脂焼付塗装
壁樋	アルミ押出形材 φ60×2.0	フッ素樹脂焼付塗装
パネル類	アルミ板曲げ t=2.0	フッ素樹脂焼付塗装
シーリング	変成シリコン系シーリング材 (MS-2)	
	シリコン系シーリング材 (SR-1, SR-2)	

一部材表一

部位	記号	材質
柱	C1	φ-190.7×5.3 STK400
片持梁	CG1	H-48×100×6×9 SS400



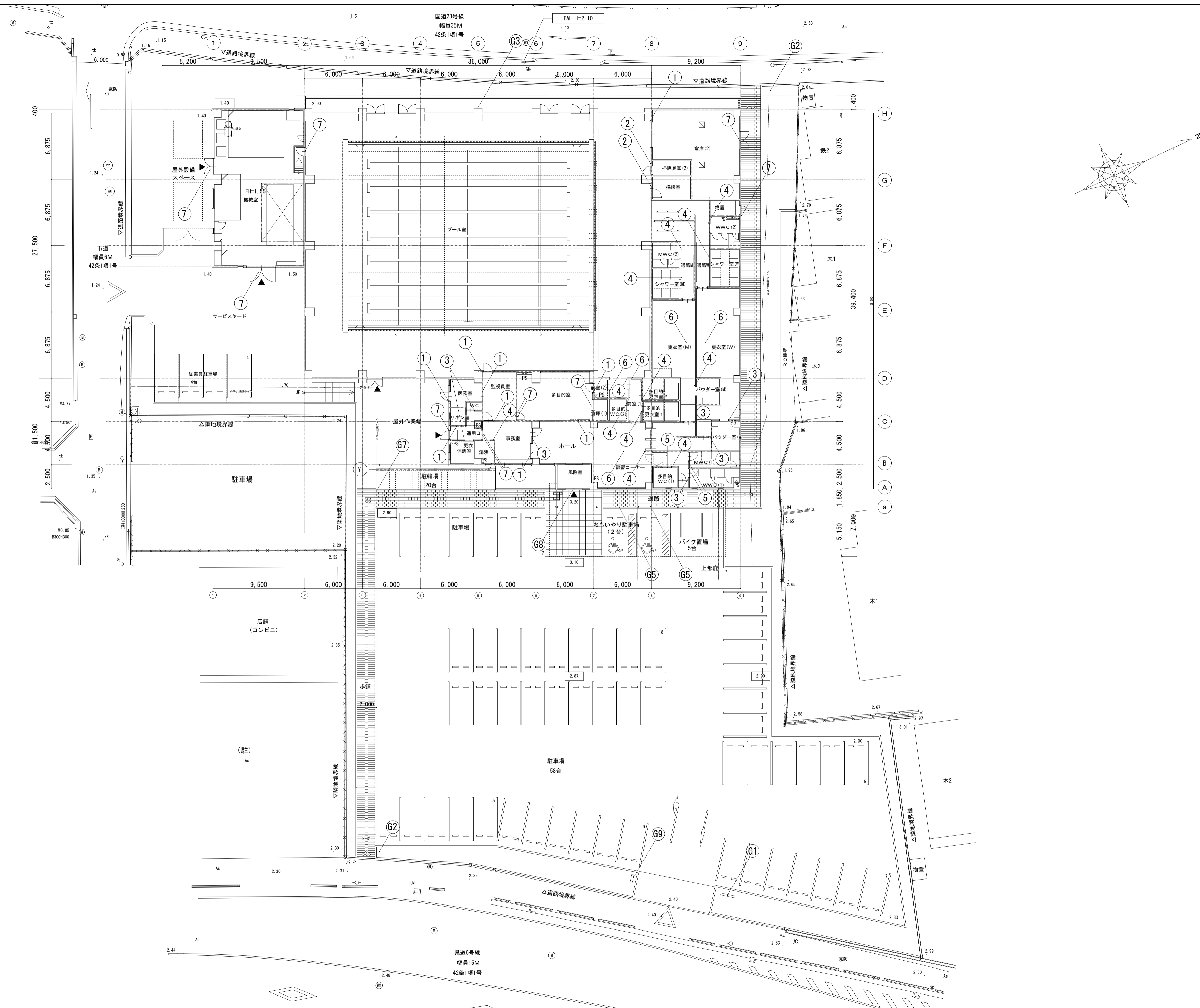
縦断面図



横断面図

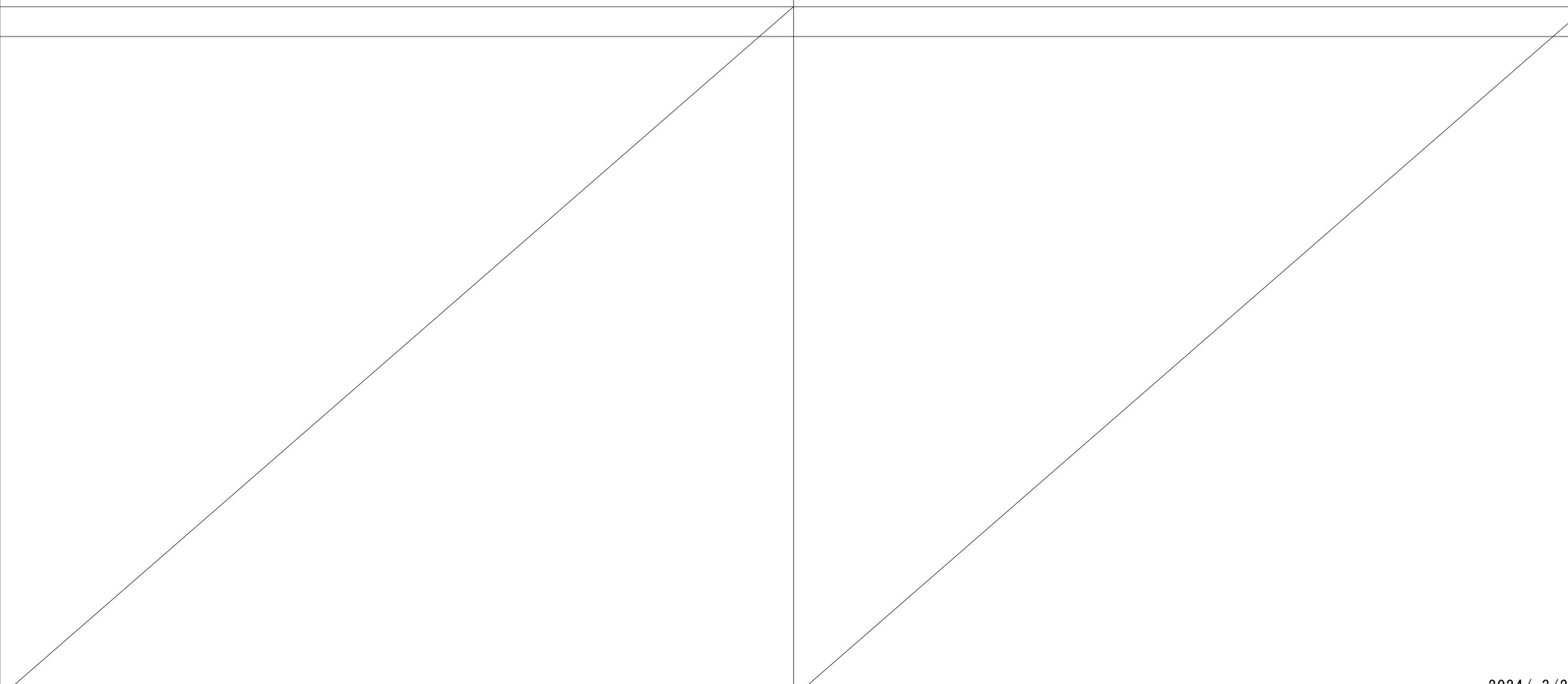
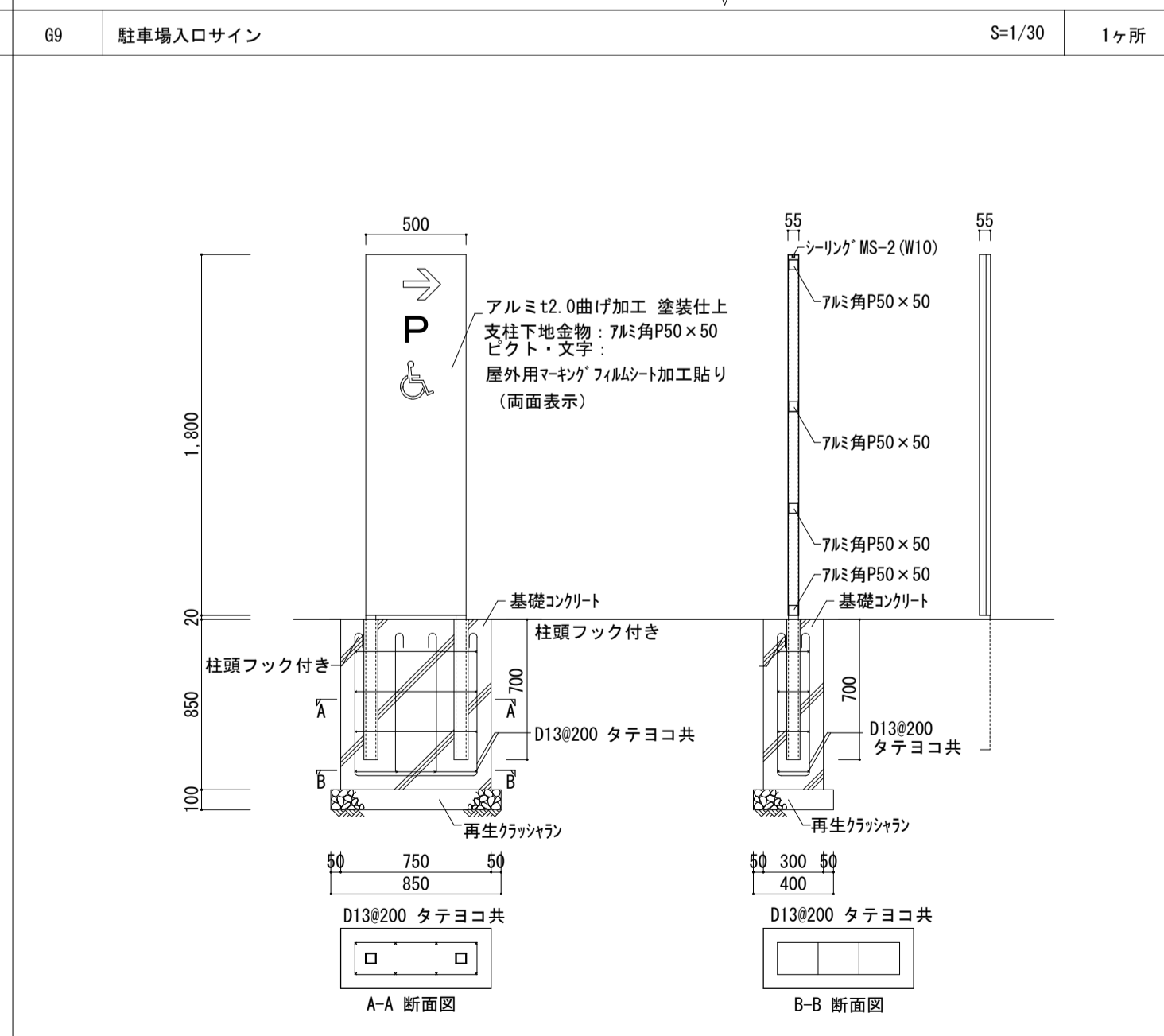
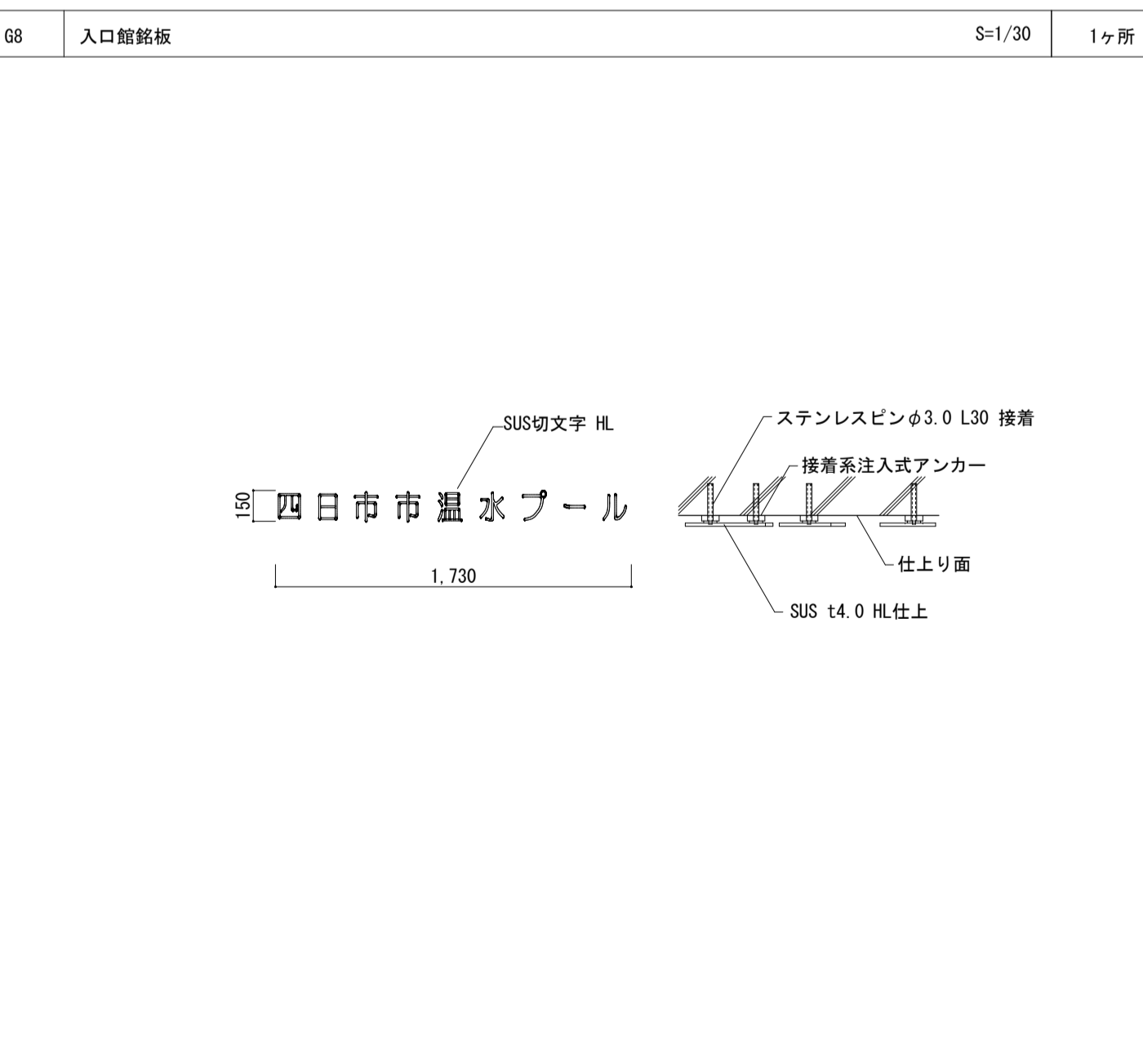
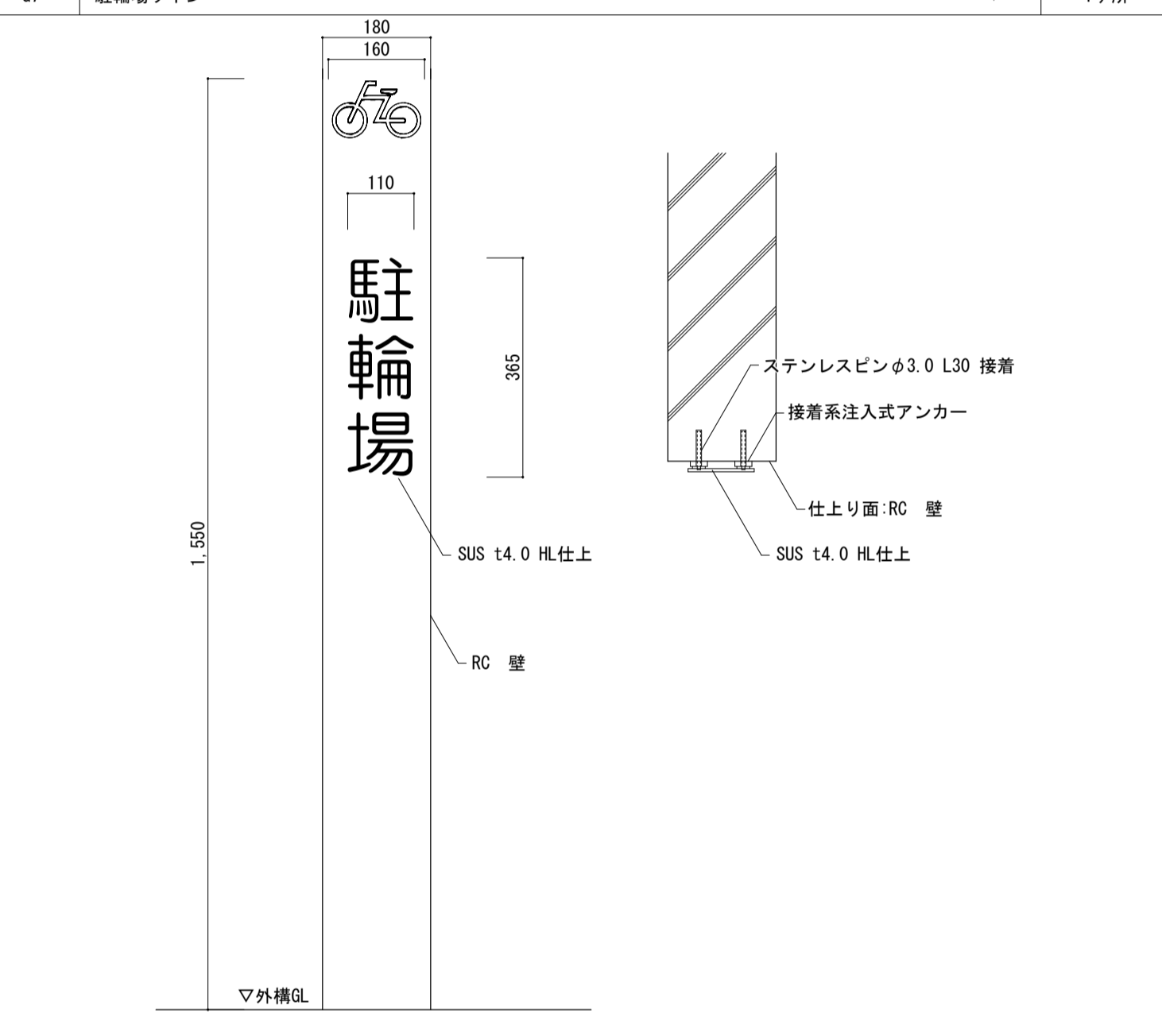
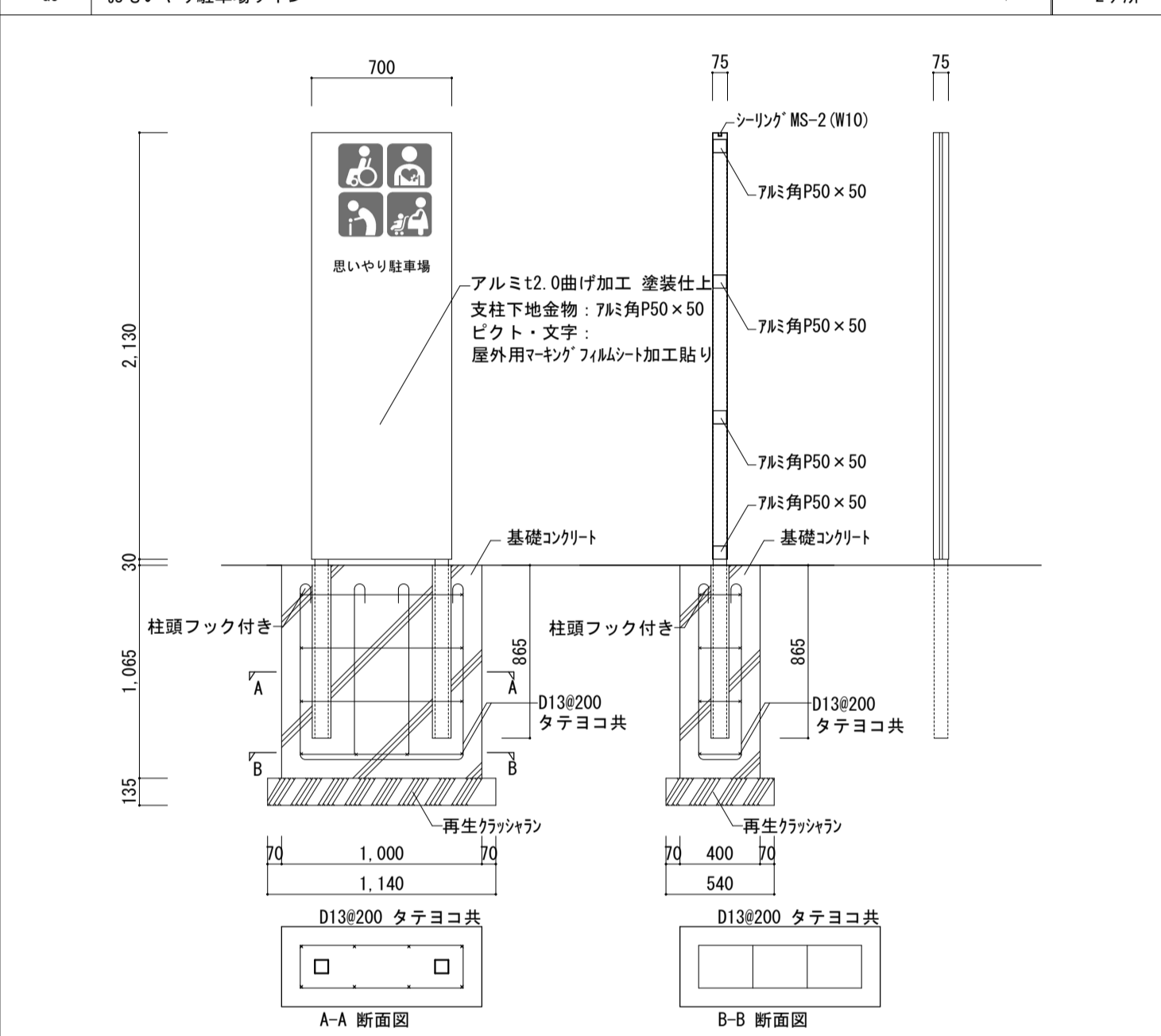
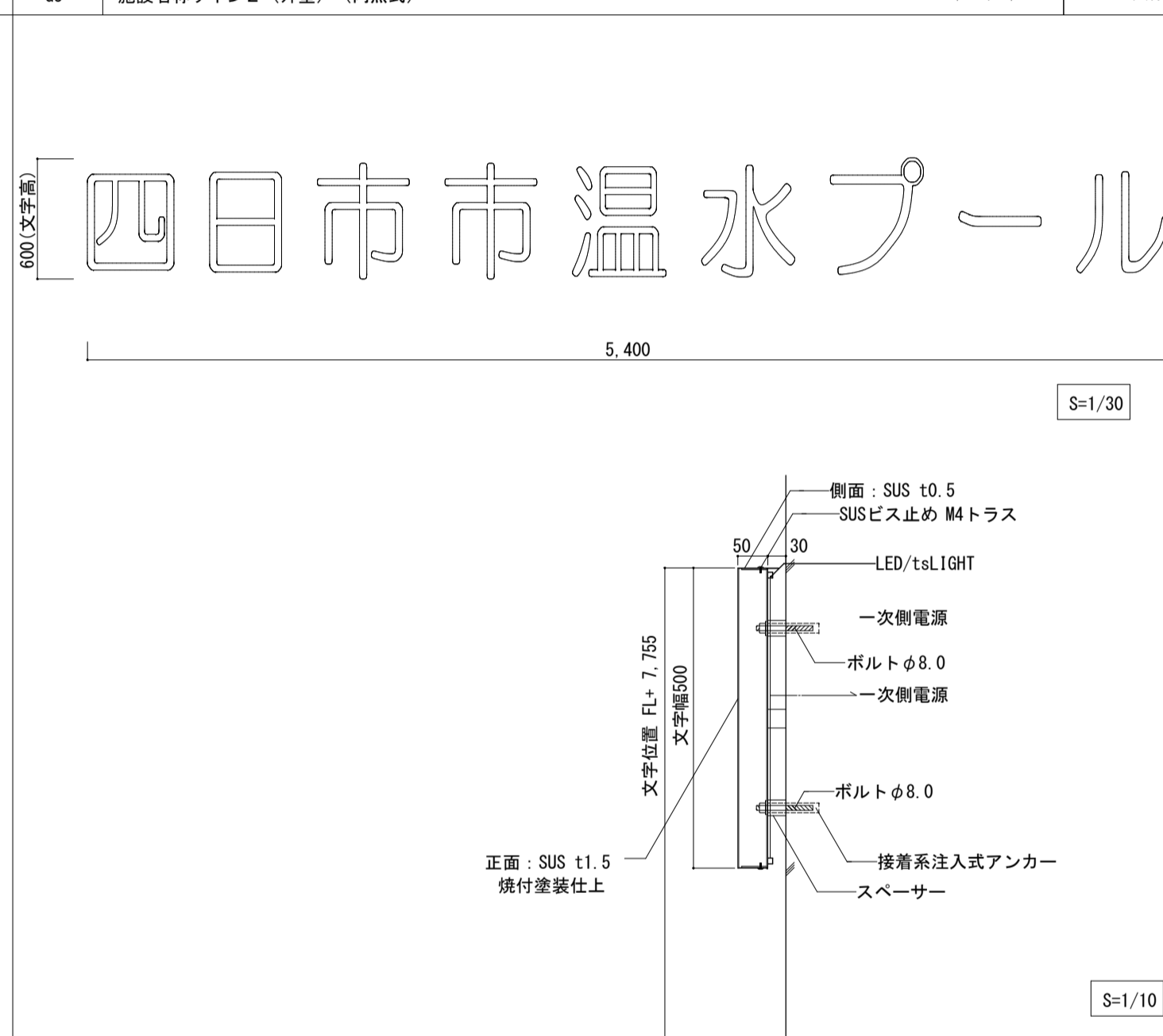
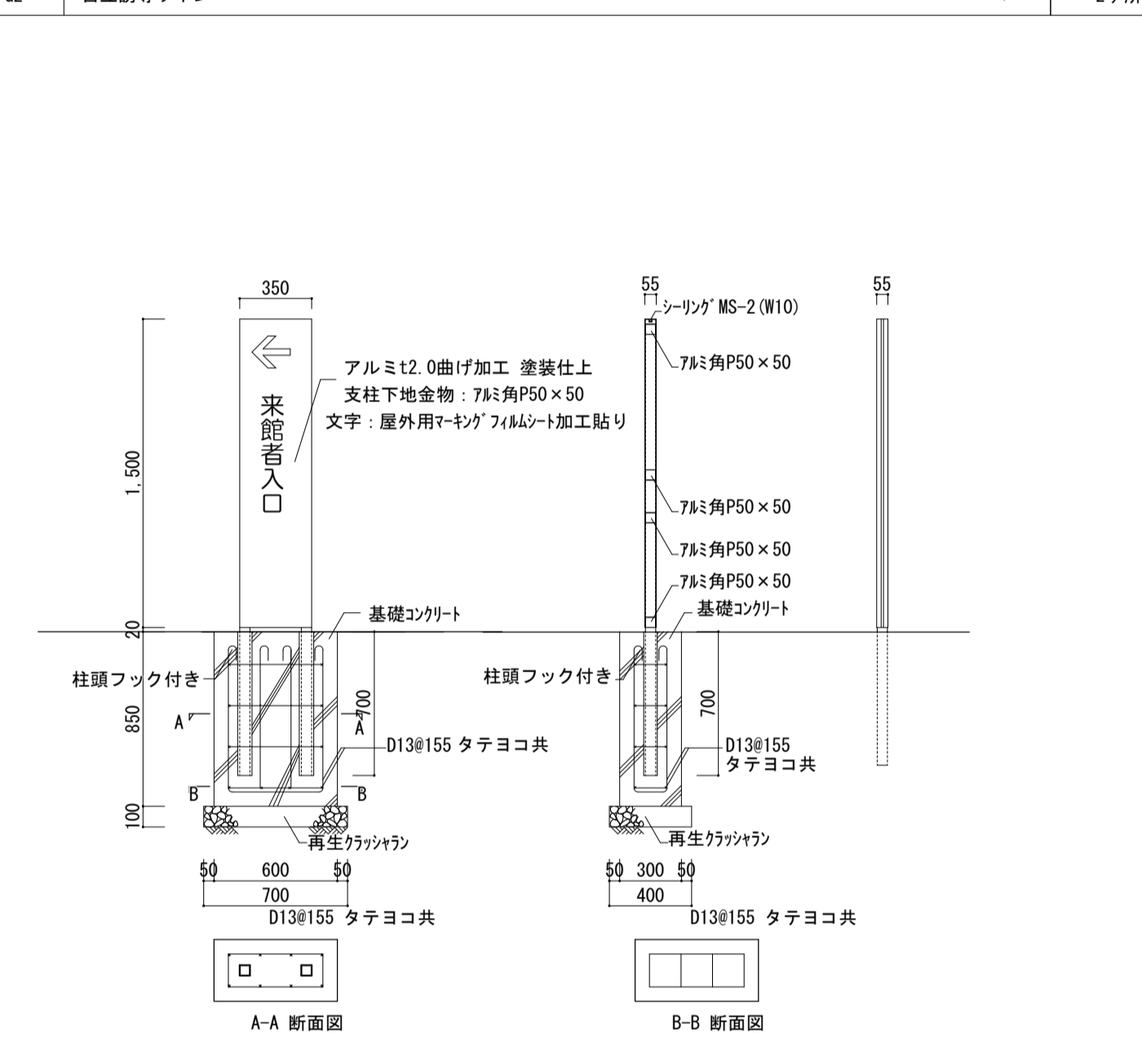
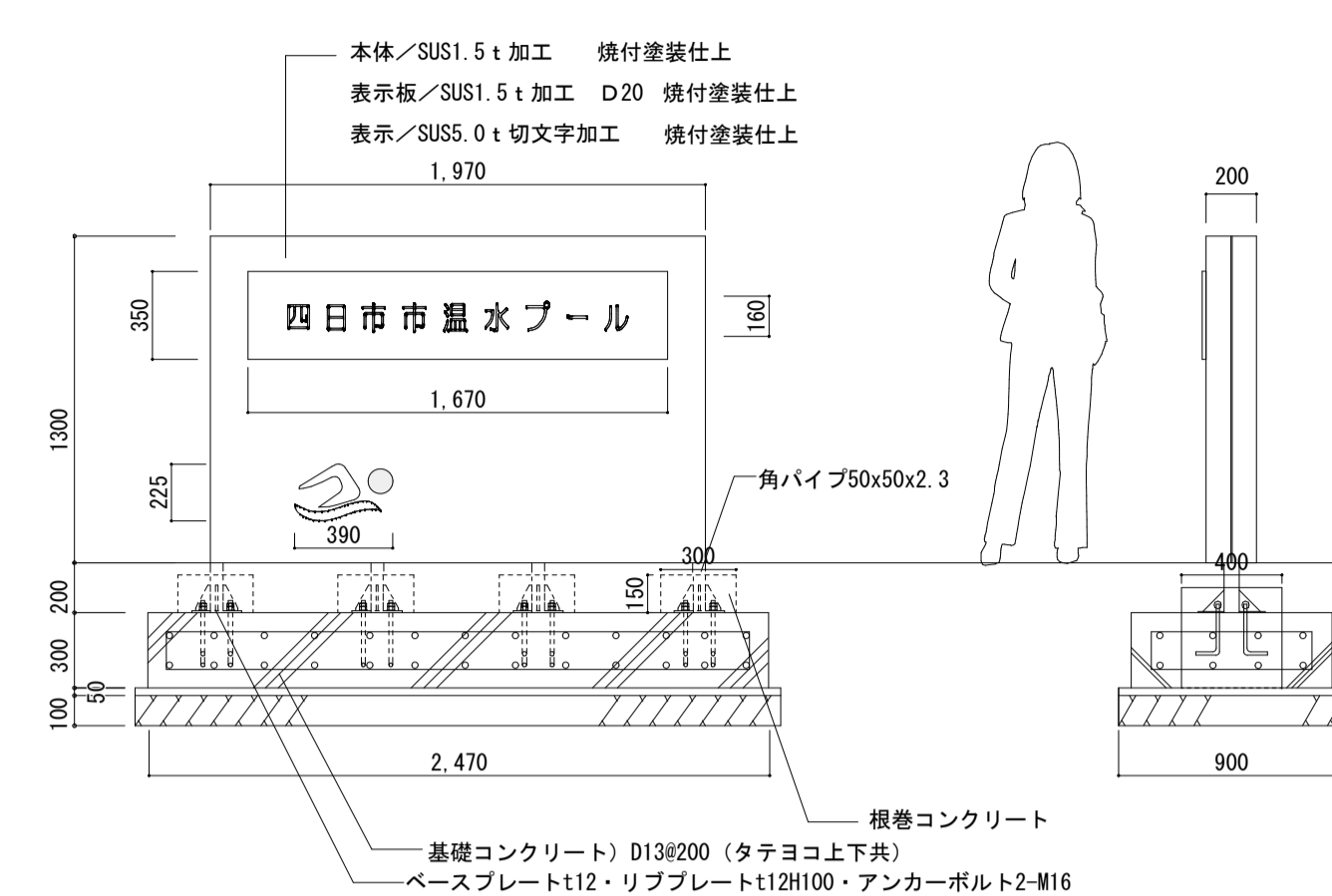
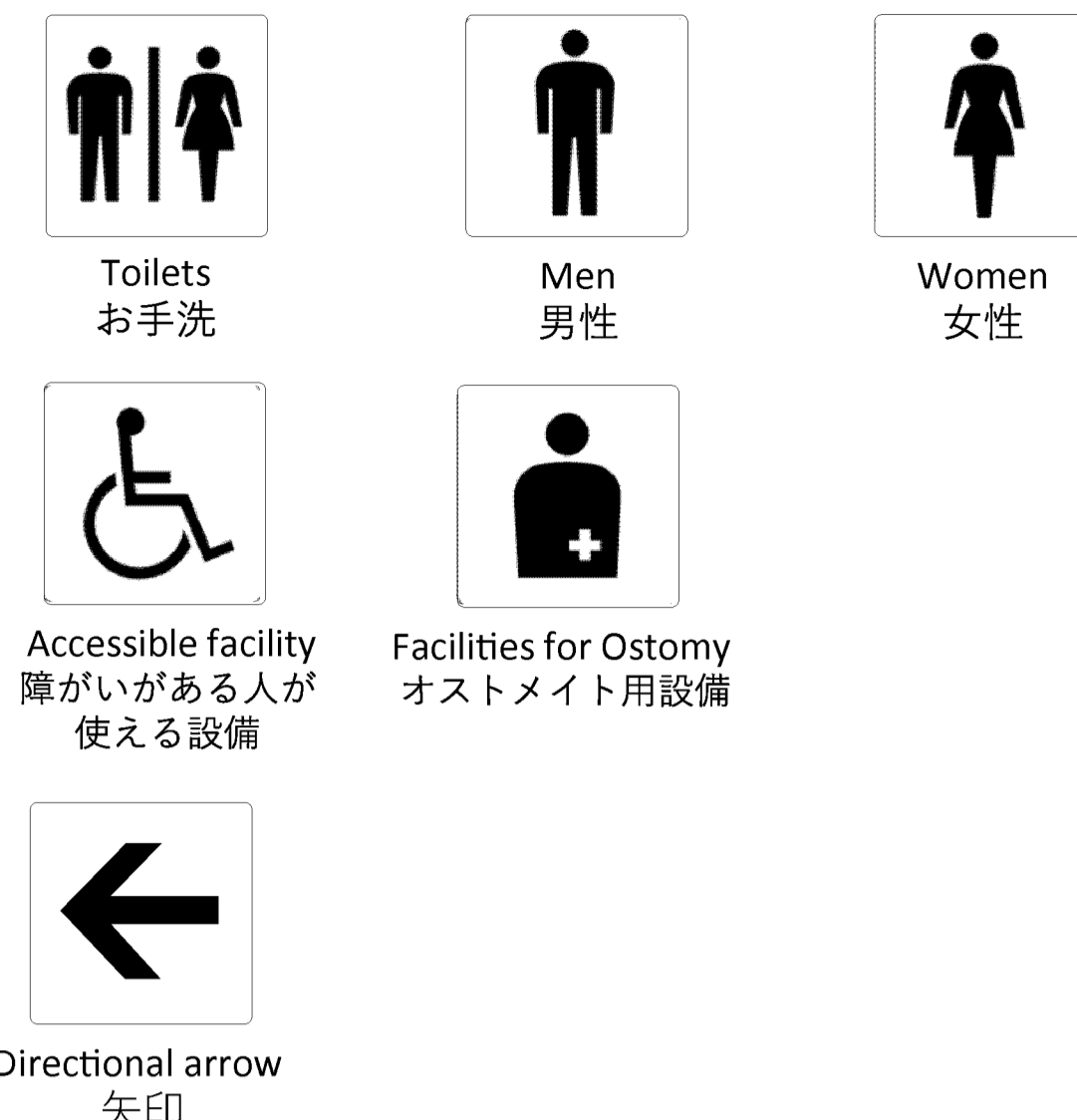
工事名称 温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月 令和6年2月
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面番号 A-056

※A3版の場合は50%縮小とする。



工事名称 温水プール改築工事（建築工事）	設計年月 令和6年2月
	図面番号 A-057
株式会社 総企画設計 名古屋支店 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	図面名称 サイン配置図
縮尺 A1:1/200	備考 ※A3版の場合は50%縮小とする。

サイン員数表				サイン参考図				G1 施設名称サイン1 (自立)							
記号	サイン名称	数量	備考					S=1/30	1ヶ所						
G1	施設名称サイン1 (自立)	1													
G2	自立誘導サイン	2													
G3	施設名称サイン2 (外壁)	1													
G5	おもいやり駐車場サイン	1													
G7	駐輪場サイン	1													
G8	入口館銘板	1													
G9	駐車場入口	1													
1	室名サイン(1) 平付	9													
2	室名サイン(2) 突出	2													
3	ピクトサイン(1) 平付	7													
4	ピクトサイン(2) 突出	12													
5	ピクトサイン(3)	3													
6	屋内誘導サイン	5													
7	シート文字	11													
8															
9															
10															
11															
G2	自立誘導サイン	S=1/30	2ヶ所	G3	施設名称サイン2 (外壁) (内照式)	S=1/10、1/30	1ヶ所	G5	おもいやり駐車場サイン	S=1/30	2ヶ所	G7	駐輪場サイン	S=1/10	1ヶ所



工事名称	温水プール改築工事 (建築工事)	設計年月	2024/ 3/25
設計者	株式会社 総企画設計 名古屋支店	図面名称	サイン図 (外構)
監理者	一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士 (大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行	縮尺	図示
図面番号	A-058	図面番号	A-058

※A3版の場合は50%縮小とする。

<p>1 室名サイン(1) 平付 S=1/2 9ヶ所</p> <p>表示板/アクリル板5.0 表示/カッティングシート貼り 台板/アクリル板t3+3</p>	<p>2 室名サイン(3) 突出 S=1/2 2ヶ所</p> <p>SUS t1.5 H.L仕上</p> <p>表示板/アクリル板5.0t 表示/カッティングシート貼り</p>	<p>3 ピクトサイン(1) 平付 S=1/2 7ヶ所</p> <p>表示板/アクリル板5.0t 表示/カッティングシート貼り 台板/アクリル板t3+3</p>	<p>4 ピクトサイン(2) 突出 S=1/2 12ヶ所</p> <p>SUS t1.5 H.L仕上</p> <p>表示板/アクリル板5.0t 表示/カッティングシート貼り 台板/アクリル板t3+3</p>
<p>5 ピクトサイン(3) S=1/10, 20 3ヶ所</p> <p>ピクト、文字: カッティングシート貼</p> <p>▽FL S=1/20</p>	<p>6 屋内誘導サイン S=1/2 5ヶ所</p> <p>▽表面 ← 更衣室 → プール室 →</p> <p>▽裏面 ← 更衣室 → ♿ 男女 →</p> <p>本体: SUS箱加工 カッティングシート貼り</p>	<p>女子パウダー室</p> <p>表示板/アクリル板5.0t 表示/カッティングシート貼り 台板/アクリル板t3+3</p>	<p>男子パウダー室</p> <p>表示板/アクリル板5.0t 表示/カッティングシート貼り 台板/アクリル板t3+3</p>
<p>7 シート文字 S=1/2 11ヶ所</p> <p>ピクト、文字: カッティングシート貼</p> <p>▽FL S=1/20</p>	<p>監視員室</p> <p>機械室</p> <p>倉庫 1</p> <p>塩ビシート切り文字貼り</p>		

<p>工事名称 温水プール改築工事(建築工事)</p>	<p>設計年月 令和6年2月</p>	<p>図面名称 サイン詳細図(各室)</p> <p>縮尺 A1/図示</p> <p>図面番号 A-059</p>
<p>株式会社 総企画設計 名古屋支店 <small>一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-4) 第11452号 一級建築士(大臣) 第270315号 管理建築士 犬飼 和行</small></p>		

※A3版の場合は50%縮小とする。